

Bulletin of the Kyushu University Museum



オオウロコアリヅカムシ

March 2013

The Kyushu University Museum

Bulletin of the Kyushu University Museum

March 2013

Number 11

C o n t e n t s

- Shoko ABE**————— 1
Practical report on a portable exhibition, “Bed Side Museum”, for children receiving medical treatment.
- Kyoko FUNAHASHI, Shozo IWANAGA, Mieko FUKUHARA**————— 13
Exhibition manners of animal bones
- Tae NOFUJI, Atsuko EBIHARA, Lisa Elaine HAMMEKE,
Katsunori MIYAZAKI**————— 19
The letter from Bürger to Siebold in 1831
- Hiroko MORI, Katsunori MIYAZAKI**————— 53
The relation of Otuki Kiyonori's “GEISIKO” and Sugita Genpaku's “KAITAISHINSHO”
- Yasutoshi SHIBATA, Munetoshi MARUYAMA, Hideto HOSHINA,
Toshio KISHIMOTO, Shun-Ichiro NAOMI, Shûhei NOMURA, Volker Puthz,
Takashi SHIMADA, Yasuaki WATANABE, Shûhei YAMAMOTO**————— 69
Catalogue of Japanese Staphylinidae (Insecta: Coleoptera)

The Kyushu University Museum

Hakozaki 6-10-1, Higashi-ku, Fukuoka 812-8581, Japan <http://www.museum.kyushu-u.ac.jp/>



移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」医療場面の子どもへ向けた実践報告 ～展示鑑賞方法のバリエーションを中心に～

阿部祥子

九州大学総合研究博物館

Practical report on a portable exhibition, “Bed Side Museum”,
for children receiving medical treatment.

Shoko ABE

The Kyushu University Museum : 6-10-1 Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka 812-8581, JAPAN

要旨

2012年8月より計8回6会場にて、病院で治療を受けたり、自宅で療養する子どもや家族へ向け、九州大学総合研究博物館の資料を用いた移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」を実施した。医療場面の子どもの状況はさまざまであり、視覚、聴覚、触覚、言語、動作などの能力も異なっている。それらに伴い、子どもの鑑賞行動には、さまざまなバリエーションがみられた。本報告では、移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」実施の中で見られた参加者の展示鑑賞方法のバリエーションに焦点をあて、実践報告を行う。

キーワード：子ども、博物館、病院、療養、鑑賞行動

1. 背景

1-1. 小児医療場面と子ども

近年、医学の進歩により、これまで治療が困難だった疾患の治癒率があがっている。例えば、3歳以上の子どもの死亡原因の第2位である小児がん（第一位は事故）の治癒率は、1980年代には20%前後だったが、この30年で目覚ましく変化し、「現在では70～80%の症例で治癒が見込めるようになってきている」（細谷、2008）。このように治癒率が上がったことで、病院という場所が、治療のみを目的とした場所ではなく、「子ども時代の一時期」を過ごす場所となってきている。このような情勢から、医療者や保護者を中心に、闘病中の子ども達の生活の質向上への関心が高まっている（谷川ほか、2004）。

一方で、入院環境とは、治療を最優先事項としており、特に子どもにとっては、入院環境が家庭環境と大きく異なる。医療場面の子どもは感染症対策などの為、活動の場や行動が限られている事も少なくない。草深・阪

口の調査によると、入院中の子どもの歩数は入院していない子どもの14%程度と非常に少ない（草深・阪口、2000）。歩数の少なさは、子どもの活動の場が限られていることの反映であると考えられ、それに伴い体験の種類も限られていることが推察される。

なお、本報告内では、日常的に治療を受けたり、医療に接する機会をもつ子どもの事を、「医療場面の子ども」と表現する。具体的には、治療の為に入院している子ども、自宅で医療を受けながら療養生活している子ども、治療などの為に病院に来ている子ども等をさしている。

1-2 博物館による医療場面における取り組み

博物館による館外での取り組みは、古くから多くの博物館で多様な技術と工夫を凝らして実施されている。これらのほとんどは、遠隔地への出前授業や、学校の授

業のための補助ツールの貸し出しである。例えば、水族館による遠隔山間部の小学生を対象とした中継授業（堀田・高田、2002）、みんぱく（佐藤、2005）、ほかが挙げられる。

一方で、医療場면을フィールドとした取り組みは、少数である。その数少ない事例としては、イギリスのDulwich Picture Galleryによる病院の治療と連携した美術館活動（ウォルフ、2012）、および、山梨大学医学部の犬飼や兵庫県立人と自然の博物館の三橋らによって実施された小児科病棟における地域博物館との連携による出張ミュージアムの試み（山梨大学医学部小児科教室、2011）が挙げられる。又、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン博物館のトーマソンらによって、博物館所蔵物を用いた入院患者へ向けたセラピー効果の計測が実施されている。対象は、老人介護や婦人科腫瘍、外科、呼吸器疾患の患者であり、その報告によると、博物館所蔵物に接する機会を持った後は、患者らに幸福度の向上がみられ、「博物館療法（Museopathy）」という用語が与えられている。（Thomsonら、2011；Helenら、2009）

筆者の阿部は、医療場面の子どもの環境に関心を持ち、2006年より医療場面の子どもや家族、医療者を対象とし、絵本などの展示を行ったり、ワークショップの企画・実施に携わったりしてきた（阿部、2007）。その過程で、医療場面の子どもや家族は、入院を機に極めて大きな生活環境の変化に直面していることを知った。また、病院という環境は、治療を受ける場所であると同時に、お風呂や洗濯、食事、学習や子育てをする親子の生活の場所でもあることに気づいた。既にボランティアなどによって医療分野外からの関わりが生まれているが、前述の通り、博物館が病院内に持ち込まれる試みはほとんど例がない。そこで、彼らの日常生活に博物館を持ち込む、移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」を企画した。

ここで、博物館を病院内に持ち込むことの意義について考えてみたい。まず「博物館展示」は、医療場面の子どもたちにとって「普段は見たり接したりする事の出来ない世界」に出会える「場所」である（それは必ずしも医療場面の子どもに限ったことではないかもしれない）。実際のところ、今回企画を進めていく中で、普段医療場面の子どもに接している専門職の方から次のようなコメントが聞かれた：「子どもは普段、治療や療養により行動が限られて

いる。治療や療養を受けない子どもであれば、学校の授業の一環として社会科見学で博物館を訪れる機会があるけれども、医療場面の子どもたちは、その機会をほとんど持たない。そもそも、治療や療養を続ける中で、ひとたび外出するのにもさまざまな手配と配慮を必要とする為、外出する機会を持つ事は基本的に難しい。そんな子どもたちに、是非博物館を体験させてあげたい」。すなわち、博物館を病院内に持ち込むことについて、現場のニーズがあると同時に、医療場面における子どもの体験を増やし、さらにそれによって彼らの生活の質の向上へ貢献できる可能性があると考えられる。

2. 実践報告

2-1 移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」の基本姿勢

移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」では、「医療場面の子どもへ向けたもの」としての視点に注目して、展示の開発・運営を行うこととした。前述したように、医療場面の子どもは、他のそうでない子どもと比べ「出来ない」体験が増えがちである。そこで、「病気や怪我になったからこそできた体験」や「退院後に生かせる経験」のひとつとして、移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」での時間が子どもの前向きな病院での記憶のひとつとなることを目指した。

これまでの調査において、医療場面の子どもたちは、限られた空間や環境設備を細部にわたり観察したり、微細な変化を見つけたり、限られたものから物語を広く発展させるという特徴のあることが示唆されている（阿部、2011）。「観察」は科学の基本手法でもあり、医療場面の子どもたちの特性を活かすことにもつながると考え、移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」の理念を、「私たちが日頃毎日目にしているもの、手にしているものを、じっくり観察する」ということに定めた。今回は全ての回の開催において、九州大学総合研究博物館（以下九大博物館）の自然史系学術資料を用い、それぞれ異なる分野のテーマを設定し、展示を作成することとした。

2-2 子どものおかれている環境の理解と、それに即した展示の実施

通常の一般的な会場とは異なる病院の仕組みや、子

どものおかれている環境を理解し、それらに配慮したうえで展示を実施する必要があった。

まず、小児科病棟などでは、今回試みた移動博物館以外にも、院外からの訪問者によるボランティア活動などにより、コンサートや絵本の読み聞かせなど広く行わ

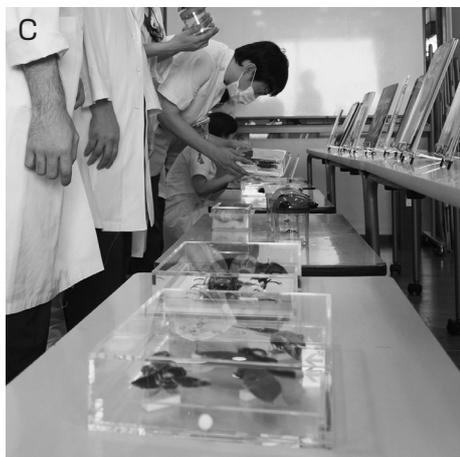
れている。その多くは受け付けのあるロビーのような広く開かれた開放的な空間(図1A,B)や、プレイルームと呼ばれるような、病棟内において入院する子どもが日中行くことのできる半開放的な共有スペース(図1C,D)で行われている。これら空間では、その日の病状でロビーや

図1 各回の展示の様子

A, B: 開放的な空間での開催



C, D: 半開放的な空間での開催



E, F: 閉鎖的な空間での開催



表1 ベッドサイドミュージアム開催記録

	日時	タイトル	場所	参加者概数(人)		展示物
				子ども	大人	
第1回	2012年8月2日(木)	「うちゅうのけんきゅう」	福岡市こども病院・感染症センター(一階ロビー)	30	30	火星いん石、炭素質コンドライト、石鉄隕石、落下隕石
	14:00~16:00					
第2回	2012年8月25日(土)	「阿蘇ぼうキャンプ特別展」 《うちゅうのけんきゅう》 《むしのけんきゅう》	阿蘇ぼうキャンプ(難病の子ども全国支援ネットワーク主催) 会場 火の国ハイツ(熊本市)	27	133	《うちゅうのけんきゅう》火星いん石、炭素質コンドライト、石鉄隕石、落下隕石 《むしのけんきゅう》昆虫標本4箱、ヘラクレスオオカブト幼虫、小型標本4個
	13:00~16:00					
第3回	2012年8月28日(火)	「うちゅうのけんきゅう」	福岡市こども病院・感染症センター(一階ロビー)	30	30	火星いん石、炭素質コンドライト、石鉄隕石、落下隕石
	14:00~15:30					
第4回	2012年9月10日(月)	おでかけベッドサイドミュージアム 「むしのけんきゅう」	在宅療養中の子どもの自宅	2	1	昆虫標本4箱、ヘラクレスオオカブト幼虫、小型標本4個
	14:30~16:30					
第5回	2012年9月27日(木)	「むしのけんきゅう」	熊本大学医学部附属病院小児科(東病棟プレイルーム、西病棟プレイルーム、各ベッドサイド)	34	40	アクリル製昆虫標本6箱、ヘラクレスオオカブト幼虫、小型標本4個
	13:30~16:30					
第6回	2012年10月23日(火)	「むかしのいきもののけんきゅう~パレオ・モンスター~」	福岡市こども病院・感染症センター(一階ロビー)	20	25	火星いん石、炭素質コンドライト、石鉄隕石、落下隕石
	14:00~15:30					
第7回	2012年10月30日(火)	特別授業 「いきもののけんきゅう」 《むかしのいきものPaleo Monster》 《世界のこんちゅう》	A病院(プレイスペース、各ベッドサイド)	12	18	古代生物13点(三葉虫類5点、多毛類1点、魚類の鱗1点、頭足類4点、二枚貝類1点、縞状鉄鉱層1点)、アクリル製昆虫標本6箱、ヘラクレスオオカブト幼虫、小型標本4個
	9:40~11:30					
第8回	2012年12月14日(金)	特別授業 「いきもののけんきゅう」 《むかしのいきものPaleo Monster》 《世界のこんちゅう》	福岡県立古賀特別支援学校(教室)	12	3	古代生物14点(三葉虫類5点、多毛類1点、魚類の鱗1点、頭足類4点、二枚貝類1点、縞状鉄鉱層1点、爬虫類1点)、鉱物6点、アクリル製昆虫標本6箱、ヘラクレスオオカブト幼虫、小型標本4個
	10:00~11:00					

プレイルームに出てくることができる子どもが参加する形がとられている。従って今回の展示では、そのような開放的・半開放的空間では、好きなきに自由に見て回れることを第一として、比較的一般的な陳列展示を実施した(図1A~D)。

一方、一部の子どもは、治療の状況によって病室の外に出ることが許されず、開放的な空間・半開放的な空間での催しには参加できない。そこで、もし本人がイベントなどに参加したいという意欲があり、かつ医師の許可が得られる場合に限り、可能な限り子どもの近くにまで赴くため、その子どもの病室内のベッドサイドでの展示を試みた(図1E,F)。

技術的な面として、感染症対策や、手に取って鑑賞する際の安全面への配慮は非常に重要である。特に、子どもたちの病室に入りベッドサイドで展示を展開する

ためには、感染症への対策が必須であり、また医療場面の子どもの中にはシビアな治療環境にある子どももあり、簡単なことではない(実際のところ、今回の実施においても、医師の指導により、一部の病棟では開催を見合わせる場合もあった)。今回の展示では、ベッドサイドでの展示においては、資料やケースをアルコール消毒することで、感染症などへの対策とした(4-1にも後述)。

2-3 実施概要

表1に、2012年8月から12月までに実施した計6カ所、のべ8回の移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」の一覧を示した。実施場所は、開放・半開放的な空間である病院のロビー・小児科病棟プレイルーム・特別支援学校の教室、閉鎖空間である小児科病棟のベッドサイド、

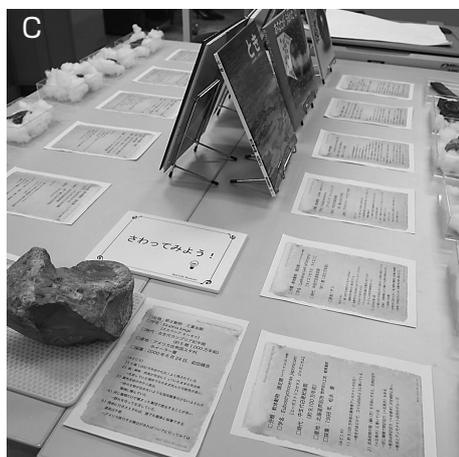
図2 今回の移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」で企画・制作した4つの展示パッケージ



A: 「うちゅうのけんきゅう」



B: 「むしのけんきゅう」



C: 「むかしのいきもののけんきゅうーパレオ・モンスターー」



D: 「ちきゅうのけんきゅう(試作)」

そして、プライベートスペースである在宅療養の子どものベッドサイドなど、医療場面における子どもを取り巻きさまざまな空間パターンを含んでいる(図1A~H参照)。

子どもの置かれた状況に応じて、医療者や家族などの関係者や、監修を行う教員らと事前打ち合わせを密に行い、開催方針を決めていった。具体的には、開催場所の状態や、使える什器の有無と種類、子どもの人数や特徴(特に、治療状況や、できる事、できない事、苦手な事など)、配慮すべき点などを詳細に事前確認した。また、保育士や教員が常駐して個々の子どもの様子を日々見知っているような施設での開催時には、参加予定である子どもの興味関心について詳しく聞き、標本選定や展示作成のヒントとした。

今回は、合計8回の実施の中で、企画・正確した4つの展示パッケージ(図2):火星などのいん石を中心的な展示物に構成した「うちゅうのけんきゅう」(中牟田准教授監修、表1:第1回、第2回、図2A):昆虫などの標本を中心に構成した「むしのけんきゅう」(丸山助教監修、表1:第2回、第4回、第5回、第7回、第8回、図2B):アンモナイトの化石など古代生物化石を中心に構成した「むかしのいきもののけんきゅう-パレオ・モンスター」(前田教授監修、表1:第6回、第7回、第8回、図2C):「ちきゅうのけんきゅう(試作)」(中西准教授監修、表1:第8回、図2D)。監修研究者には、「触っても壊れにくいもの」「子どもが怪我をしないもの」「直接触れる標本をできるだけ含める」「直接触れられる標本は、標本自体の消毒が可能なもの」「貴重すぎないもの(力のコントロールが難しい子どもによる鑑賞につき、万が一の破損を想定)」等の希望を伝え、標本の選定や基本的な展示方法等について助言を受けた。解説文は監修研究者に作成を依頼し、子どもに向けた表現として解釈が難しい場合は、監修研究者と筆者とで改訂した。

3.鑑賞行動のバリエーション

今回の移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」の実施を通して、参加した子どもに主に9種類の鑑賞行動バリエーションが見られた(図3)。本項では、実施の中で見られた参加者の鑑賞行動のバリエーションを記述するとともに、それに伴う展示改良について言及する。

3-1「立って鑑賞する」(図3A)

立って上から展示を見下ろし鑑賞する鑑賞行動は、子どもの身長によって若干の体勢は異なるものの、最も多く見られる。

自分で、もしくは介助者によって展示物前まで移動する事が出来る子どもを対象にした展示の際は、子どもたちが日頃使用している机を用いたり、病院に作り付けの段差に箱を乗せる等して高さを調整したりして、展示物を配置する(図1A)。開放的・半開放的スペースでの開催の場合、展示物の置かれた高さは床面からおおよそ30から50センチ程である。従って、多くの参加者は、それらの展示物を見下ろす形となる(図3A)。

また、ひざや腰を曲げにくいと思われる大人が、展示物やキャプションを手にとって立ったまま自分の目線の高さで鑑賞する姿も見られた。

3-2「しゃがんで鑑賞する」(図3B)

展示物に顔を近づける、鑑賞体勢となる。展示台の高さが身長に合わない場合や、細かな展示物について虫眼鏡などを使いじっくりと鑑賞する際に確認できた。また、展示物を固定するためにしゃがんで鑑賞する姿も見られた。さらに、手の怪我や体の不自由さなどにより展示物を持つことが難しい場合にも、同様にしゃがんで鑑賞する姿が認められた。

3-3「触って鑑賞する」(図3C)

ベッド・サイド・ミュージアムの展示物は、基本的に持ったり触ったりしてよいもので構成されているため、多くの人が実際に、展示物を手に持ったり触ったりしていた。特に、目が見えていない子どもや、触る事を好む子どもには必ず見られる行動であった。

例えば、「うちゅうのけんきゅう」や「むかしのいきもののけんきゅう-パレオモンスター」では、いん石や化石の感触や重さを手で感じ、近くにいる保護者や友人と「意外と重い」「化石の形がこんなにしっかりと残っているものか」などと感想を言い合いながら、展示を「体感」している場面が確認できた。

3-4「一緒に触って鑑賞する」(図3D)

目が見えない、見えづらい子どもや、手など自分の身体の力をコントロールすることがうまく出来ない子どもが、

図3 鑑賞行動のバリエーション.



A:立って

自分で立ち、歩く事が出来る子どもにみられる。自らの視線の高さで鑑賞。ひざや腰が曲げられない大人が展示物やキャプションを手にとって、自分の目線の高さで鑑賞する姿もあった。



B:しゃがんで

自分で立ち、歩く事が出来る子どもにみられる。展示物に自分の顔を近づけて鑑賞。細かな展示物について虫眼鏡などを使いじっくりと鑑賞したり、手の不自由な場合など、展示物を持つことが難しい場合にもみられた。



C:触って

目が見えない、あるいは見え辛い子どもにみられる。直接触れる標本を手に取り、その感触や重さを鑑賞。



D:一緒に触って

目が見えない、あるいは見え辛い子どもや、手の力など自分の身体のコントロールがうまく出来ない子どもにみられる。その多くは、大人と一緒に鑑賞する際にみられた。



E:ベッドに寝て一緒に

自分の意思で身体を動かす事が困難な子どもで、日常的に大型の車いすやベッドに横たわって生活する子どもにみられる。子どもの視界に入る様、保護者や介助者が展示物やキャプションを動かして鑑賞する。



F:ベッドに座って

治療の為にベッドから離れられない子どもを対象とした際にみられる。感染症対策等治療の為にベッドから離れられないが、ベッドに座り自分自身のペースで手に取り自由に鑑賞する。



G:ベッドに寝て触る

治療中の場合、寝たまま体勢を変えられない子どもにみられる。身体の一部が動かせない場合、主に保護者や保育士からどんな展示があるのかを聞き、展示箱を手元に持ってきてもらいながら、鑑賞する。



H:車いすに座って一緒に

車いすに座った子どもにみられる。子どもの膝の上や、あるいは車いす周辺に展示物を持ってきて、保護者や介助者と共に展示を鑑賞。



I:車いすに座って

車いすに座った子どもにみられる。図3-H「車いすに座って一緒に」同様、展示物を車いすに座った子どもの膝の上やあるいは車いす周辺に展示物を持ってきて鑑賞する。

介添者と一緒に鑑賞する際に見られる。特に身体のコントロールがうまく出来ない子どもの場合、その多くは子どもの手を包み込むように大人の手が添えられ、一緒に触る鑑賞行動が多い傾向が認められた。

3-5「ベッドや車いすに寝て一緒に鑑賞する」

(図3E)

まず、参加者である子どもたちの中には、固定のベッドで寝ている子ども、大型の車いすで仰向けになったまま寝ている体勢で、一時的、あるいは日常的に生活している子どもがいる。彼らの多くは自分の意思で身体を動かす事ができない。そこで、子どもの視界に入る様、保護者や介助者が展示物やキャプションを動かす。保護者や介助者は、彼らの顔の筋肉の動きや目線から、彼らの感情を読み取り、展示をじっくり見せたり、またすぐに他の展示物に変更したりしていた。

3-6「ベッドに座って鑑賞する」(図3F)

治療の為にベッドから離れられない子どもにみられる鑑賞行動である。彼らは、感染症対策等の為にベッドから離れられないが、起き上がった自分自身で手に取ってみたりする事が出来る。彼らは、ベッドサイドで展開されている、ワゴンなどに乗せられた展示物を、ベッドに腰掛けたままで鑑賞する。自らのペースで標本などを手に取り、時に同行している専門家(第5回は九大博物館の丸山助教)への質問を行っていた。

3-7「ベッドに寝て触る」(図3G)

治療中の場合、ベッドに寝たまま体勢を変えられない子どももいる。そのような体勢であっても、「同室の友だちが、すごくおもしろかったよ、って教えてくれたから」と、保護者と保育士と一緒にベッドごと、あるいはストレッチャーごと病室から移動してきて参加することがあった。今回、ベッドごと、あるいはストレッチャーごと参加してくれた子どもは、みな身体の一部が治療中のため動かせなかったが、手の一部を動かす事ができ、また意思表示も出来たため、主に保護者や保育士からどんな展示があるのかを聞き「次は〇〇見てみたい」とリクエストして、異なる展示物を手にして寝ながら鑑賞していた。

3-8「車いすに座って一緒に」(図3H)

車いすに座った子どもの膝の上や、あるいは車いす周辺に展示物を持ってきて、保護者や介助者と共に展示を鑑賞する。3-5「ベッドに寝て一緒に」同様、子どもたちが自身の意思で展示を持つこと等が出来ない場合には、保護者や介助者が子どもたちの視線の高さまで展示物を持ってきたり、また手元に展示物を持たせ触って鑑賞出来る様にしたりする場面が見られた。

3-9「車いすに座って」(図3I)

3-8「車いすに座って一緒に」同様、展示物を車いすに座った子どもの膝の上やあるいは車いす周辺に展示物を持ってきて鑑賞する。開催形式によっては、テーブルの高さにより車いすに乗ったまま展示台に乗った展示物を鑑賞することも出来るケースもあったが、展示ケースを膝の上や手元に持ってきて鑑賞するケースが多く見られた。

4. 移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」開催から得られた知見や改良点

4-1 アクリル製標本箱の開発(図4)

第2回、第3回、第4回と〈むしのけんきゅう〉では手に持てるサイズ(A4サイズ)の昆虫標本箱を使用していた(図4A)。しかし一般的な昆虫標本ケースでは、ガラス面の一面からしか鑑賞できず、車いすや仰向けの体勢で鑑賞する子どもたちが、鑑賞しにくそうにしている場面がみられた。そこで現場の状況を、監修者である丸山助教に伝え、より鑑賞しやすい昆虫標本箱の作成を依頼し、透明のアクリル製標本箱を設計・作成に至った。完成したアクリル製標本箱は、六面すべてが透明アクリル製のため、仰向けの姿勢でも、いろいろな角度からみる事が出来る。もちろん、標本の裏側まで見ることも可能である。(図4B,C)

この六面アクリル製昆虫箱を用いた第7回、第8回の開催において、受け入れ先の教員から、「子どもは言葉が発せられないため、私たちは子どものわずかな表情の変化などで、子どもの様子を読み取っている。アクリルのケースは、標本を間近でのぞいている子どもの表情を、標本箱の反対側から確認することが出来たので、非常によかった」という感想がよせられた(図4D)。又、昆虫の名前を知りたいという声を受け標本箱に載せると、標本



図4 BSMで開発されたアクリル製標本箱

の名前が判るシートを作成した(図4E)。

一般的にアクリル製品は傷つきやすく、アルコールでの消毒を続けると変質するという性質を持っている。消毒の頻度や用いる消毒剤については、医療的観点から十分に消毒されるかどうかという点、同時に、標本や標本箱に使用が可能な消毒剤かどうかを確認する必要がある。今回は、アクリルの特性である透明な展示箱表面を保つために、指紋等の汚れの除去を目的として薄めた中性洗剤で汚れを落とした上で、表面を強くこすらない程度に軽い力で消毒用アルコールを布に撒布して拭くことにより、消毒を行った。布は、アクリルに傷をつけにくいメリヤス布を用いた(図4F)。なお、この手法での消毒については、医療的観点から十分であると医師により判断された上で、採用した。

4-2 展示物やテーマの選択

「うちゅうのけんきゅう」や「むかしのいきもののけんきゅう-パレオ・モンスター-」で、火星いん石やアンモナイト

の化石を展示することになった際、日頃子どもたちに接している教員との打ち合わせでは、「子どもは石といん石や化石の区別がつかず、興味を示さないかもしれない」という声があがった。すなわち、それらの資料は見た目が似ていることや、一部の子どもは目が見えないことに加え、一部の子どもの発達状況からすると解説の理解が難しいと思われることなどから、参加者である子どもの一部に関しては、興味を引かないかもしれない、ということであった。

しかし実際にはそのような懸念をよそに、子どもはしっかりとアンモナイトの化石を手に、「アンモナイトの顔はどこかな」と、標本を観察したり、凹凸を触って感じたりしていた(図5)。特にアンモナイトの凹凸は、目が見えない子どもには関心の高いものであったと思われ、ある女性は15分程、ずっとアンモナイトの凹凸を触っていた。彼女に普段接している担当教員は、「普段、ひとつのものをじっと持つ事はない子どもであり、これほど長い時間手に持っているところは初めて見た」と驚いた様

子で話してくださった。彼女が実際に「石と化石の区別がついているかどうか」は明らかではないが、彼女の事例は、移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」への参加者が、実施者や教員の予測がつかないところに興味を持つ可能性が大いにあることを示している。そもそも「博物館体験」がほとんどない子どもたちにおいて、どんなものが彼らの興味・関心を引くか、あるいは普段と異なる行動をとらせるかということは、未知である。展示物を選択する際には、実施者側の先入観で選択枝を狭めず、幅広い資料を用いた展示を実施していくことが必要である。

4-3 「見せる」ことでの注意点

子どもたちの鑑賞行動を見ていく中で気づいた事がある。例えば、「見る」という行動は、自分の意思で「見る」（鑑賞する）ことであるが、身体を動かす事が出来ない状況下では、自分の意思で「何かを見る（見ようとする）」ことには限界があるため、「自分の意志」だけでは「見る」ことはできない。しかし、他者が視界に対象物（今回の場合は標本箱）を持ってくると、「見る（鑑賞する）」ことが可能になる。本点に関し、自分の意思で身体を動かす事が難しい子どもを対象とする際、その子どもがその対象物を「見たくない」と思っている可能性がある事への留意は必須であり、彼らの表情を読むのに熟練した保護者や関係者と共に反応を見ながら進めていく必要がある。

5. おわりに

来館者の多様な状況への対応の必要性が社会的に認識され「ユニバーサルデザイン」が取り入れられて久しく、エレベーターやスロープの設置等物理的な「バリアフリー」は積極的に行われているものの、多様な来館者の鑑賞方法のバリエーションを想定した展示開発については、未だ検討の余地が残されている（広瀬編、2007）。そのような博物館展示に関する潜在的な課題は、今回のベッド・サイド・ミュージアムの参加者からのコメントや行動からも読み取る事ができる。例えば、第2回の実施時に、身体を自由に動かす事の出来ない娘をもつ女性から、「娘を連れて博物館や展示室まで行くことは出来る。しかし娘は、展示を鑑賞することができない。」とい

うお話があった。娘さんは大型の車いすを利用しており、自分で身体を起き上がらせたり、手足を動かしたりする事はできない。つまり、仮に博物館に連れてきてもらえたとしても、彼女は、展示ケースを覗き込んだり、壁にとりつけられているものを上手く見たりする事ができない。このことは、アプローチに関する障壁をとりはぶく「バリアフリー」のみならず、参加者の多岐にわたる展示鑑賞行動を想定した、汎用性の高い展示あるいは展示方法の検討が必要であることを如実に物語っている。

また、展示行動のバリエーションを収集・検討することにより、さらなる気づきや、行動に制限をもつ利用者のみならず、多様な利用者の様々な状況における鑑賞行動に対応した展示方法の改良へのヒントをくみ取ることが出来ると思われる。例えば筆者は、移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」における参加者の行動を観察する過程で、「標本箱の正面はひとつではなく、180度回転させたところが、ある人にとっては“正面”となるのかもしれない。」ということに気づいた。そこで、監修研究者の協力により、アクリル製標本箱の開発が実現し、実際に身体的な制限をもつ子どもの鑑賞行動をよりスムーズにすることができた（図4-B）。さらに、それぞれの昆虫の名前についての質問が多く寄せられていた事を受け、アクリル製標本箱の上に載せると昆虫標本の名前が判る透明シートも作成。同時に、介添え者にとってよりよい状況（表情の読み取りやすさ、4-1参照）を生み出すことができた。

移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」では、将来的に、展示のパッケージ化ないしモデル化を行い、より多くの医療場面の子どもに「博物館体験」を届けることを考えている。このような展示開発や実施を通じて、博物館の新たな役割やさらなる魅力が見出されていくと思われる。

6. 謝辞

ベッド・サイド・ミュージアムの実施にあたり多くの皆様に御協力いただきました。福岡市立こども病院感染症センターの古木敬樹氏・高倉秀明氏、熊本大学医学部附属病院・佐藤歩氏・柴田和子氏・医療スタッフ、福岡県立古賀特別支援学校の栗田和美氏・佐藤則子氏・宮崎梢氏、難病の子ども支援キャンプ「阿蘇ほうキャンプ

in九州」の高見俊雄氏・高見友子氏・入来典氏・吉田健悟氏には、多くの労をおとり頂きました。二宮聡氏、白石泰子氏には、運搬・実施にご協力いただきました。ベッド・サイド・ミュージアムに参加した一部の子どもとその保護者の方々には、本報告における写真利用についてのご許可をいただきました。又、人と自然の博物館の三橋弘宗氏には先行研究についての貴重な情報を頂いた。医療場面におけるベッド・サイド・ミュージアムの実施を検討するうえで、九州大学大学院医学研究院の濱田裕子准教授には、多くの専門的な視座と助言をいただきました。九州大学総合研究博物館の中牟田義博教授、丸山宗利助教、前田晴良教授、中西哲也准教授には、資料等を準備いただくとともに、子どもへ向けた解説文を作成いただきました。特に丸山助教には、六面アクリル製昆虫標本箱を提案・開発いただくとともに、第3回、第5回における資料解説や、第5回における病室での資料解説及び、本稿作成にあたっての助言をいただきました。又、同博物館の舟橋京子助教には、実施検討段階において、病気の子どもの家族の展示の解釈等について議論いただき、貴重な意見をいただきました。最後に、同博物館の三島美佐子准教授には、開催にあたっての調整・助言、及び本稿作成にあたっての指導等、多くの御協力を頂きました。



図5 標本に触れる参加者

7.参考文献(五十音順)

- Thomson L.J., Ander E.E., Menon U., Lanceley A. & Chatterjee H.J. (2011) Evaluating the therapeutic effects of museum object handling with hospital patients: A review and initial trial of well-being measures. *Journal of Applied Arts & Health*, 2, 37-56
- Chatterjee H., Vreeland S. & Noble G. (2009) Museopathy: Exploring the healing potential of handling museum objects. *Museum and Society*, 7, 164-177.
- 阿部祥子(2007)「絵本カーニバル」小児看護30(13): 1862-1866、へるす出版
- 阿部祥子(2011)「入院する子どもと家族の病院空間の把握についての研究」九州大学 大学院統合新領域学府修士論文
- ジュリアン・ウォルフ(2012)「国際公開シンポジウム インクルーシブデザインとは何かーケアと育みの環境を目指してー」要旨集、2012年3月3日、国立民族博物館
- 草深仁子、阪口しげ子(2000)「患児の入院中と外泊時の活動量の検討」信州大学医学部附属病院看護研究集録29(1):53-56
- 佐藤優香(2005)「コミュニケーションツールとしての「みんなばっく」ーミュージアム・アウトリーチキットの可能性ー」in 森茂岳雄編『国立民族学博物館を活用した異文化理解教育のプログラム開発』国立民族学博物館調査報告 56:237-245.
- 広瀬浩二郎(2007)「だれもが楽しめるユニバーサルミュージアム」読書工房
- 細谷亮太(2008)「小児がん」中公新書
- 堀田龍也、高田浩二(2002)「博物館をみんなの教室にするためにー学校と博物館がいっしょに創る「総合的な学習の時間」ー」高陵社書店
- 谷川弘治、駒松仁子、松浦和代、夏路瑞穂(2004)「病気の子どもの心理社会的支援入門」ナカニシヤ出版
- 山梨大学医学部小児科教室(2011)「三橋弘宗さんによる特別授業『森から川への贈り物』」
<http://www.med.yamanashi.ac.jp/clinical/pediatr/morikawa.html>



動物骨格標本展示に関する小論

舟橋京子・岩永省三・福原美恵子

Exhibition manners of animal bones

Kyoko Funahashi, Syouzou Iwanaga, Mieko Hukuhara

九州大学総合研究博物館：〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1
The Kyushu University Museum, Hakozaki 6-10-1, Higashi-ku, Fukuoka 812-8581, Japan

1. はじめに



本展示は、2012年に農学研究院資源生物科学部門動物・海洋生物資源学講座家畜生体機構学分野から本館に移管された動物骨格標本を使用して、記念講堂3階展示空間において動物の骨格比較展示のために、平成24年度九州大学ホームカミングデー&アラムナイフェス(2012年10月20日http://www.kyushu-u.ac.jp/event/home_coming_day/)を契機として作られたものである。

今回展示を行った骨格標本は、九州大学農学部畜産学第二講座で教鞭をとられた加藤嘉太郎第4代教授(1905-1996)が集められた骨格標本の一部と同講座で長年にわたり教育用に活用されてきた交連骨格標本である。加藤教授はそれまでの家畜解剖学の学問的体系を組み直し、野生動物を含めた脊椎動物全般にわたる体の構造と機能を関連させた生体機構学という独自の体系を確立している。この成果は『家畜比較発生学』(加藤1969)・『家畜比較解剖図説』(加藤1962)等の著書としてその後の畜産学における教科書的作用を担っている(九大農2001)。この研究の基礎となった資料の一部と思われる骨格標本が、長年にわたって畜産学第二講座に所蔵され研究・教育に活用されていた。その標本がこのたび伊都キャンパスへの移転準備作業に伴い、畜産学第二講座の要請により平成24年6月に総合研究博物館へと移管された。概要は家畜(ウシ、ウマ、ブタなど)および野生動物(キリン、サイ、クマなど)約40頭分の全身骨格あるいは頭骨である。野生動物は霊長類、齧歯類、食肉類、長鼻目、奇蹄類、偶蹄類など多岐にわたる。

生物を扱う諸分野において形態学的な研究が衰退し遺伝子レベルでの研究が盛行する今日、学問分野の基礎をなした標本の重要性や、生物における形態比較の面白さ・重要性を理解してもらうためその一部を用いて展示を行うこととした。

2. 展示手法と展示標本



図1



図2

a) 展示方法

著者は、これまでに、人骨の骨格標本そのものが展示対象として十分に観覧者の興味を引きつけるものであるという「審美的資料」（木場1949）の側面が強く、その展示が「鑑賞展示」（鶴田1956など）たり得るとの指摘を行っている（舟橋2011）。動物の骨格標本についても同様なことが指摘可能である。これは、生体としての動物は動物園で観察可能であるが、動物の骨格標本を目にする機会は少ないことがその要因の一つとしてあげられよう。そこで、本展示では骨格標本そのものの魅力に頼らず、本標本群が収集された目的の

一つである形態比較に焦点を絞って「説示型展示」（新井1981）を行うこととした。異なる種の同一部位を並列して展示することで形態の違いを認識・発見してもらうことを展示の目的とする。

まず、人体の交連骨格複製模型を展示し、後出の動物骨格標本の展示で使用されている部位に関しては名称を可能な限り示した。これにより、展示している動物標本を観覧者自身の身体に引き寄せて認識しやすくなるようにしている。

次に、キャプションに関しては、『世界動物大図鑑』を用い通常の生物展示の基本的記載事項である、学名・性別・体長・体重・生息域を可能な限り示した。展示標本への親しみやすさ・理解しやすさを意図し、いずれの展示においてもキャプションに生体の写真を付している（図1）。

四肢骨の同一部位の比較展示においては、同一部位の認識の助けになるように、キャプションに付した写真の展示部位に該当する箇所、赤線を付して理解の補助となるようにしている（図2）。

頭蓋展示に関しては、ケース正面に対し右側に45度振った状態で展示を行うことにより、観覧者が骨格標本の側面観と正面観の両方から観察できるようにしている。また、全身交連骨格標本に関しては水平方向で360度いずれの角度からも観察できるように標本の周囲に観覧空間を設けている（図3）。これらの展示に関しては観覧者の理解の自

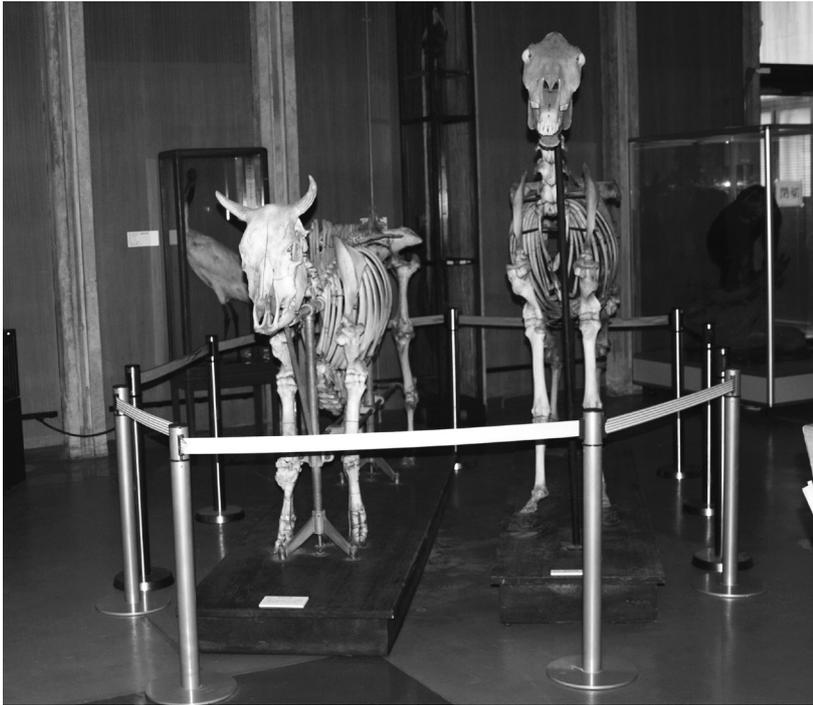


図3 全身交連骨格展

b) 展示標本

展示に使用した標本は以下の通りである。

- ・頸椎 cervical spine
マカク属 *Macaca*、キリン *Giraffa camelopardalis*
- ・上肢 an arm of foreleg(中手骨 metacarpal、上腕骨 Humerus)
マカク属 *Macaca*、キリン *Giraffa camelopardalis*
- ・前腕 forearm(橈骨 radiusと尺骨 ulna)
マカク属 *Macaca*、キリン *Giraffa camelopardalis*
- ・下腿 lower leg(脛骨 tibiaと腓骨 fibula)
マカク属 *Macaca*、キリン *Giraffa camelopardalis*
- ・頭骨の比較
角の有無：クロサイ *Diceros bicornis* 性別不明、キリン *Giraffa camelopardalis* ♂
肉食動物：トラ *Panthera tigris* ♂、ハイエナ *Haenidae* ♂、クロヒョウ *Panthera pardus* ♂
草食動物：ヒトコブラクダ *Camelus dromedarius* ♂、ヌー *Connochaetes taurinus* ♂、
アカカンガルー *Macropus rufus* ♂
野生種と家畜種：イノシシ *Sus scrofa* ♂・♀、家畜ブタ *Sus scrofa domesticus* ♂・♀
- ・全身交連骨格：ウマ *Equus caballus* 性別不明、ウシ *Bos taurus* 性別不明

由度を制限するような文言は掲示せずに基本情報のみをキャプションで提示している。

以上の展示手法を組み合わせることで、展示製作者が形態比較の手助けを行う「誘導型」展示と、それを経験値として、観覧者に自発的に形態的な差異を考えてもらう「自発型」展示、の2通りの展示を行うことが可能である。それにより、観覧者が「見る」だけの展示ではなく、「考え」「見つける」という要素の加わった展示を目指す。

3. 展示内容



図4 展示導入部

a) 導入

展示スペースへの導入部では九州大学総合研究博物館の紹介パネルとともにゾウの頭蓋を展示している。ゾウと言えば長い鼻を連想させるが、骨格標本になると軟部組織である鼻は消えてしまう。生体での特徴と骨格標本になったときの違いを大きく意識してもらうために展示を行っている(図4)。次に、展示スペースに入ると、入り口に展示趣旨兼標本の紹介パネルとともにヒトの全身交連骨格模型を展示している。これに関しては、先述の通り、観覧者に自身の骨格を意識してもらうことを目的としている。

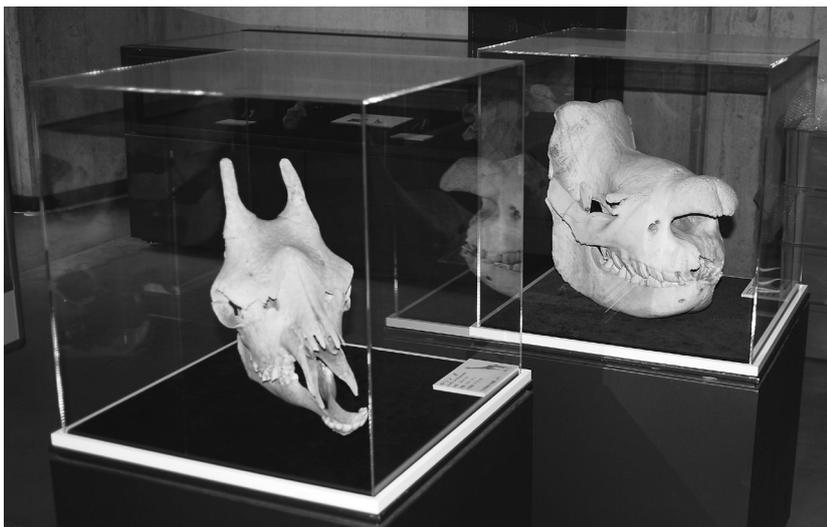


図5 頭蓋比較展示(キリンとサイ)

b) 四肢骨比較展示:霊長類とキリン

見た目が異なっても実際には同一部位である「相同器官」を認識してもらうことを展示の目的とし、躯幹および四肢骨を用いた比較展示を行った。展示標本の選択にあたっては、骨格標本から観覧者が自身の身体に引き寄せて考えやすいように、ヒトと近似した骨格を有する霊長類を選んでいる。比較標本として、見た目の異なる四足動物であり、大きく骨格が異なる動物

の事例としてキリンを選択している。

まず、キリンの特徴の1つに長い首が挙げられる。但し、キリンも霊長類も頸椎の数は7点で同じである。では、首の長さはなぜ大きく異なるのか?この違いについて興味を持ってもらうため、両者の頸椎を並べて展示している。

次に、中手骨および前腕を用いた展示を行っている。中手骨に関しては、霊長類はヒト同様手の甲を形成する。一方、キリンでは前肢の3分の1強を占めている。動物の骨格に関して専門知識を持たない多くの人が人間の前腕にあたと考えているキリンの前肢遠位側1/2が実は人間の手の甲と同じ中手骨を起源とするという点を理解してもらうことを意図し展示を作製している。

同様に相同器官でありなおかつ骨の数の違いが異なる場合があることを理解してもらうためにキリンと霊長類の前腕の比較展示を行っている。霊長類では橈骨・尺骨2本の骨から前腕部が形成されているが、キリンではこの2本の遠位側3分の2が癒合した状態で前腕部が形成されている。形が類似してはいるが進化の過程で骨が癒合することを理解しやすくするために展示を行っている。

b)ほ乳類頭蓋比較展示(図5)

i) 生体との違い:角の有無

動物園で親しみのある動物である、キリン・サイには、生体においてはそれぞれ角がみられる。キリンの頭頂部の角は骨格標本になっても頭蓋の一部として観察可能である。一方でサイの場合鼻上部に角を持つが、角の成分が骨とは異なり骨格標本になると頭蓋には残らない。生体においてはそれぞれ「角」として認識される器官が、骨になった場合どのように見えるかを認識してもらうために各1頭ずつの頭蓋・下顎骨を並列して展示を行っている。

ii) 食べ物・生態による違い

食料獲得や食べ物そのものの違いに起因する眼窩の位置・歯牙のかたちなど様々な頭蓋の形態の差異を理解してもらうため、肉食獣と草食獣の頭蓋骨を各3点展示している。加えて、野生のイノシシとブタの雌雄それぞれを展示し、鼻部の短縮化・犬歯の退化など家畜化に伴う変化を認識してもらうために展示している。

iii) 全身骨格比較展示

家畜としてなじみ深い馬・牛の交連骨格標本を周囲360度いずれの方向からも観察可能な状態で並列して展示を行っている。これらの2種は偶蹄目と奇蹄目で四肢の形態や上顎前歯の有無、歯牙の本数、大腿骨の第3転子など様々な骨の数・形が異なっており、観覧者により着眼部位が異なることが予測される。

4. おわりに



本展示に関しては、以上の通り展示製作者の誘導形の展示ではなく半誘導・半自発型の展示を意図し、展示を行った。本来であれば展示意図の効果を確かめべく形態差異への興味や認識度を「誘導型」と「自発型」の展示双方でアンケートを行って確認する必要があるが、現段階では行うことができていない。当館では残念ながら未だ正式な展示空間の建設にいたっておらず、本展示に関しても常時公開できていないため、次回の公開にあわせてアンケートを用いた観覧者の認識度の調査を行いたい。

謝辞

本展示にあたっては、標本移管および標本データについて九州大学大学院農学研究院の西村正太郎准教授には大変お世話になった。深謝したい。

新井重三,1981:展示の形態と分類,新井重三・佐々木朝登編,博物館学講座第7巻,雄山閣,東京.

加藤嘉太郎,1962:家畜比較解剖図説,養賢堂,東京.

加藤嘉太郎,1969:家畜比較発生学,養賢堂,東京.

木場一夫,1949:新しい博物館:その機能と活動,日本教育出版社,東京.

九州大学大学院農学研究院「博蓄会」編集委員会,2001:九州大学農学部畜産学科50年史,福岡.

鶴田総一郎,1956:博物館入門,理想社,東京.

デイヴィッド・バーニー編,2004年:世界動物大図鑑,ネコ・パブリッシング,東京.

舟橋京子,2011:古人骨展示に関する小論,九州大学総合研究博物館研究報告,9



1831年 ビュルガーがシーボルトに出した書簡

野藤妙、海老原温子、リザ・エライン・ハメケ、宮崎克則
(Lisa Elaine Hammeke)

The letter from Bürger to Siebold in 1831

Tae Nofuji · Atsuko Ebihara · Lisa Elaine Hammeke · Katsunori Miyazaki

西南学院大学国際文化学部：〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92
The Seinan University, Nishijin 6-2-92, Sawara-ku, Fukuoka 814-8511, Japan

はじめに

1823年、フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト(Philipp Franz von Siebold : 1796-1866)は日本の出島商館へ医師として赴任した。シーボルトが日本へと派遣された目的には、商館の医師のほかに、オランダ国王の命による日本での博物学調査があった。そのため、シーボルトにはオランダ政府より研究費が交付されていた¹。来日したシーボルトはさっそく調査を開始したが、博物学の調査に専念するため、1824年には自分の博物学調査のための画家と助手の派遣を要請した²。その要請により、1825年に画家として来日したカレル・ヒュベルト・ドゥ・ヴィレニューフェ(Carel Hubert de Villeneuve : 1800-1874)とともに助手として来日したのが、ハインリッヒ・ビュルガー(Heinrich Bürger : 1806?-1858)であった。

シーボルトの史料が所蔵されているブランデンシュタイ

ン城博物館を見ると、様々な人からシーボルトへ送られた書簡、またシーボルトが送った書簡の控が多く遺されていることがわかる。それらの史料は、シーボルトの日本研究への態度や人物像、人間関係などがわかる、非常に興味深い内容となっている。本稿は、それらの書簡の中でも、1831年12月1日出島にいるビュルガーがオランダへ戻ったシーボルトに出した書簡の翻訳を行ったものである。この書簡には、特に動植物などの日本の自然史に関するビュルガーの報告が記されており、シーボルトやビュルガーの博物学調査の過程をうかがい知ることができる。

以下、本稿の構成は、1.書簡の解説、2.凡例、3.書簡の翻刻、4.翻訳文、となっている。

¹ 栗原福也訳『シーボルトの日本研究』平凡社、2009年。

² 栗原福也訳『シーボルトの日本研究』、1824年11月26日の記事。

1. 書簡の解説

シーボルトの日本調査とビュルガー

石山禎一氏の「"Dr. Heinrich Bürger"の生涯について」³を参照すると、1806年1月20日にドイツ系ユダヤ人の家系であるサミュエル・ビュルガー (Samuel Bürger) とエヴァ・メイヤー (Eva Meyer) の間の子供としてハーメルンで生まれた⁴。1821年10月25日にドイツのゲッティンゲン大学の数学科に入学し、その翌年には天文学科に転科しているが、薬剤師の資格を得ることになった理由については不明ということである。1823年8月頃までは大学に籍を置いていたが、同年9月6日にジャワに向けアムステルダムから出港し、バタヴィアの病院で見習い薬剤師として勤務した。1825年1月14日に見習い薬剤師から三級薬剤師へと昇進したビュルガーは、同年日本へと赴任することとなった⁵。

1825年12月2日付のシーボルトからオランダ東インド総督への報告によると、ビュルガーはシーボルトの助手として、出島では鉱物学、物理学、数学などの調査活動をゆだねられていたという⁶。またシーボルトの要請により、1826年の商館長ステュルレル (Johan Wilhelm de Sturler : 1776-1855) の江戸参府にも同行することができた。シーボルトの参府日記には、例えば「上述した峠の麓でビュルガー君は斑片岩を、山頂では斑岩様構造の玄武岩円丘に角閃石が混じっているのを観察した」⁷とあり、調査活動を行っている様子が見え、他にも温泉の成分分析や緯度・経度の計測などを行っている。ビュル

ガーは、1827年に東インド政庁から帰還命令が届き、一度バタヴィアへ戻ったが、今度はシーボルトの後任として1828年に再び来日した⁸。

シーボルトが日本を離れた後、ビュルガーは日本での調査を行い、シーボルトの日本研究に助力した。ビュルガーは1832年5月に茶の種子や苗木を持ってジャワに戻り、実験農業園で耕作を行い、1833年6月にはオランダ東インド政庁より茶樹栽培検査を命じられた⁹。そして1834年にその仕事を終えた後再び来日した。その後日本での調査を終えたビュルガーは離日し、ジャワに1835年6月14日到着した。ビュルガーは日本滞在中1830年、1831年、1832年、1834年の計4回ライデン国立自然史博物館へ標本等の発送を行っている¹⁰。そのような中で送られたのが、本稿で紹介する書簡である¹¹。1831年12月1日付の書簡は、出島からビュルガーによって発信されたものであり、洋紙にドイツ語で記されている。現在シーボルトの子孫であるブランデンシュタイン家に所蔵されている。

ブランデンシュタイン家所蔵のシーボルト・コレクション¹²

ここで、ビュルガーの書簡が所蔵されているブランデンシュタイン家文書について概観しておこう。成立過程については、コンスタンティン・フォン・ブランデンシュタイン＝ツェッペリン「ブランデンシュタイン城の「三人の日本シー

³ 石山禎一「"Dr. Heinrich Bürger"の生涯について」『法政研究』第22号、1970年。

⁴ 1804年説もあり。

⁵ その後二級薬剤師に昇進

⁶ 栗原福也訳『シーボルトの日本研究』

⁷ 齋藤信記『江戸参府紀行』平凡社、1967年。

⁸ 山口隆男「シーボルトとビュルゲルによって採集され、オランダの国立自然史博物館、ロンドンの自然史博物館ならびにベルリンのフンボルト大学付属自然史博物館に所蔵されている日本産の魚類標本類について」『CALANUS』特別号4、2003年。

⁹ 石山禎一「シーボルト 日本の植物に賭けた生涯」里文出版、2000年。

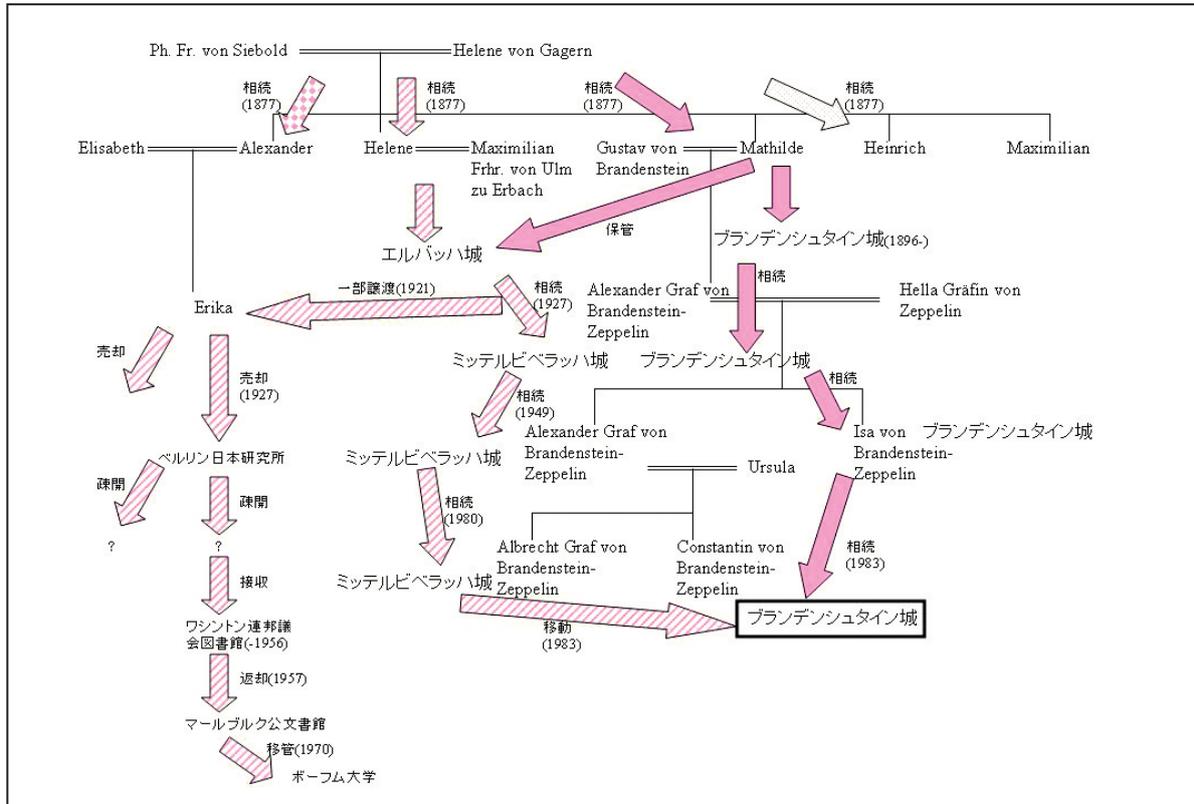
¹⁰ 山口隆男「シーボルトとビュルゲルによって採集され、オランダの国立自然史博物館、ロンドンの自然史博物館ならびにベルリンのフンボルト大学付属自然史博物館に所蔵されている日本産の魚類標本類について」

¹¹ ブランデンシュタイン家文書B17. Fab. 276. また、ブランデンシュタイン家文書の文書類は長崎市教育委員会によりマイクロフィルム化され、長崎のシーボルト記念館でも書簡をマイクロフィルムで閲覧することができる。マイクロフィルム番号110091

¹² C. フォン・ブランデンシュタイン＝ツェッペリン、宮坂正英訳「ブランデンシュタイン城の「三人の日本シーボルト」の遺産—ミッテルビベラッハ及びブランデンシュタイン文庫の成立とその内容—」『鳴滝紀要』創刊号、1991年。

宮坂正英「古城に眠るシーボルト文書—フォン・ブランデンシュタイン＝ツェッペリン家文庫の成立と特色」『黄昏のトクガワ・ジャパン シーボルト父子の見た日本』(ヨーゼフ・クライナー編)、日本放送出版協会、1998年

Fig. 1 ブランデンシュタイン家文書成立の大まかな流れ



(参考:C.フォン・ブランデンシュタイン=ツェッペリン、宮坂正英訳「ブランデンシュタイン城の「三人の日本シーボルト」の遺産」)

ボルト」の遺産」、宮坂正英「古城に眠るシーボルト文書—フォン・ブランデンシュタイン=ツェッペリン家文庫の成立と特色」で詳細に述べられている。

シーボルトの妻であるヘレーネ(Helene von Gagern)が亡くなった1877年に、長男アレクサンダー(Alexander von Siebold)、長女ヘレーネ(Helene Freiin von Ulm zu Erbach)、次女マチルデ(Mathilde von Brandenstein)、次男ハインリッヒ(Heinrich von Siebold)にシーボルトの遺品が相続された。長女ヘレーネは、マキシミリアン・ウルム・エルバッハ男爵(Maximilian Freiherr von Ulm zu Erbach)と結婚し、エルバッハ城に遺品を保管していた。次女マチルデは、グスタフ・フォン・ブランデンシュタイン氏(Gustav von Brandenstein)と結婚し、ブランデンシュタイン城を購入して、1896年ころにはシーボルトの遺品をブランデンシュタイン城で保管した。長女ヘレーネとエルバッハ男爵との間には子供がいなかったため、次女マチルデとブランデンシュタイン氏の子供であるアレクサンダー・フォン・ブランデンシュタイン=ツェッペリン伯爵(シニア)(Alexander Graf von Brandenstein-Zeppelin)が遺品

の相続人となった。その際に、シーボルトの長男アレクサンダーの長女であるエリカ(Erika Freiin von Erhardt)が遺品の相続権を主張し、1921年にエルバッハ城に保管されていた遺品の一部が譲渡された。エリカに渡ったシーボルトの遺品の大部分は、1927年にベルリンの日本研究所に購入されることとなった。その後、日本研究所に所蔵されていた遺品は、第二次世界大戦の際、数カ所に分けて疎開された。その疎開先のひとつに所蔵されていた遺品はアメリカ軍によって没収され、1957年にドイツに返還された。そして1970年、ボーフム大学の東亜学部へと移管された。一方、アレクサンダー・フォン・ブランデンシュタイン=ツェッペリン伯爵(シニア)は、シーボルトの長女ヘレーネと次女マチルデの相続した遺品を相続することとなった。そしてエルバッハ城に保管されていた遺品は、彼の住居であるミッテルビベラッハ城に移された。つまり、ミッテルビベラッハ城とブランデンシュタイン城で遺品が保管されることとなった。その後、長女であるイザ・フォン・ブランデンシュタイン=ツェッペリン氏(Isa von Brandenstein-Zeppelin)はブランデンシュタイ

ン城とそこに保管された遺品を相続し、アレクサンダー・フォン・ブランデンシュタイン＝ツェッペリン氏 (Alexander Graf von Brandenstein-Zeppelin) は、ミッテルビベラッハ城とそこに保管された遺品を相続した。その後、現在のブランデンシュタイン家の当主である、コンスタンティン・フォン・ブランデンシュタイン＝ツェッペリン氏 (Constantin von Brandenstein-Zeppelin) は、イザ・フォン・ブランデンシュタイン＝ツェッペリン氏からブランデンシュタイン城を相続し、コンスタンティン・フォン・ブランデンシュタイン＝ツェッペリン氏の兄、アルブレヒト・グラーフ・フォン・ブランデンシュタイン＝ツェッペリン氏 (Albrecht Graf von Brandenstein-Zeppelin) はミッテルビベラッハ城を相続した。そして、1983年にミッテルビベラッハ城に保管されていた遺品がブランデンシュタイン城に移動され、一括して管理されることとなった。

書簡からわかるビュルガーの日本調査

次に書簡の内容を見てみよう。この書簡に関しては山口隆男氏により、シーボルトの魚類図を描いたのが川原慶賀である証拠として一部紹介されている¹³。川原慶賀とは、「出島出入絵師」としてシーボルトを始めとするオランダ商館員の求めに応じ、動植物画や風俗画などを描いた長崎の絵師である。これまで、描いたのは恐らく慶賀であろうと、推測の域を脱しなかった魚類図の絵師が慶賀であることが、この山口氏の指摘により決定的なものとなったと言えよう。しかし、この手紙の内容はそれにとどまらず、商館員の日本研究や商館員とその家族の日本での生活など、さまざまな興味深い記述が見られる。

まず日本研究に関して、魚類、甲殻類、爬虫類、鳥類、ほ乳類、植物について、発送品や収集状況がそれぞれ述べられている。魚類、甲殻類、爬虫類は川原慶賀、ほ乳類はフィレニューフェが図を描いて発送する旨が記されており、これらは現在ライデン国立自然史博物館に所蔵されている魚類図や甲殻類図であると思われる。書簡の中では、魚類図は400図を描かせたことが記されているが、ライデン国立自然史博物館に現存している魚類図は259図である¹⁴。ビュルガーの指示によって描か

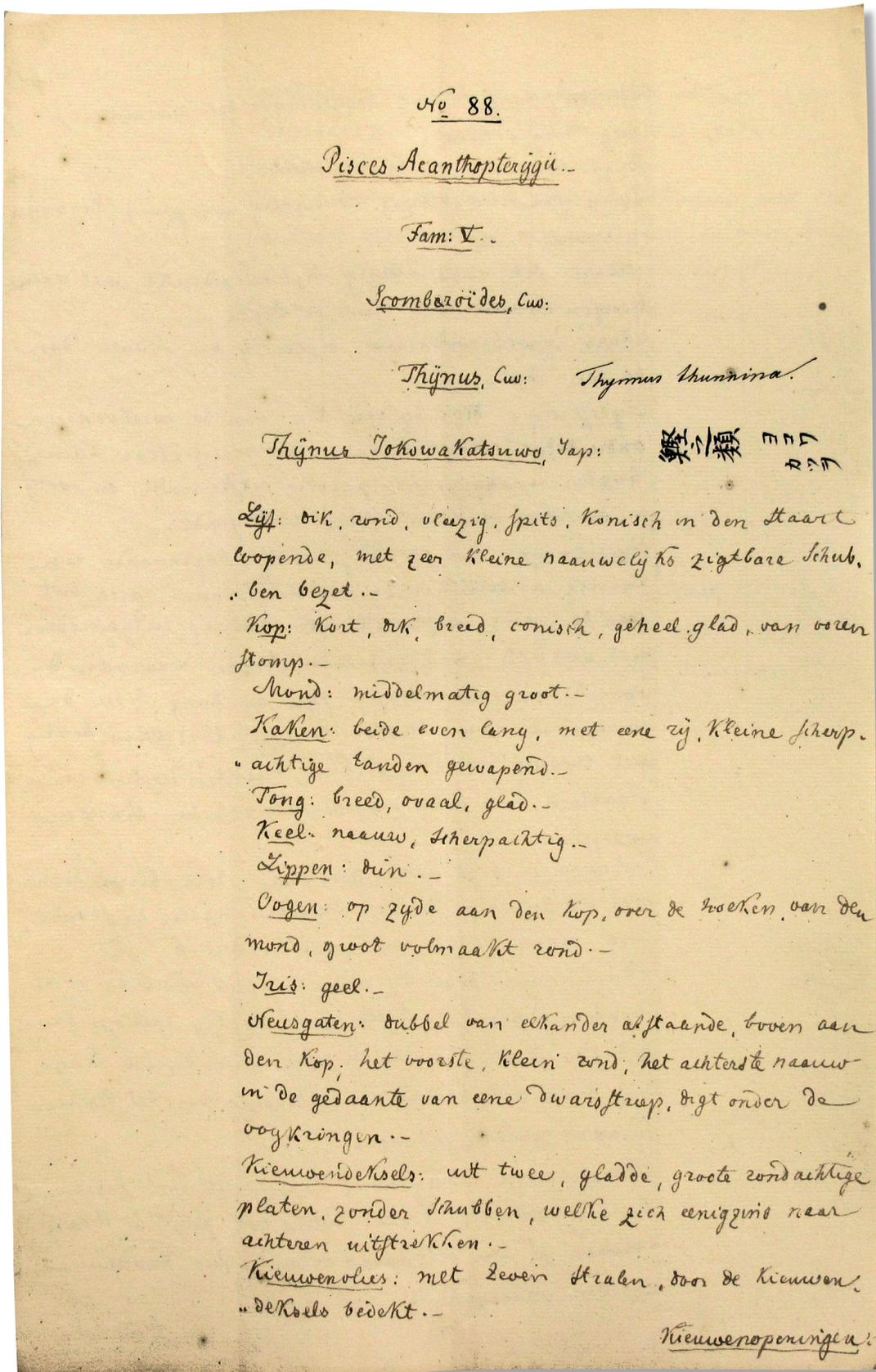
れた慶賀の魚類図、甲殻類図は非常に細密で正確に描かれており、シーボルト『日本動物誌』の原画として多く活用された。また、ビュルガーは魚類については200種、甲殻類については25種の詳細な説明を送付すると述べている。これらの説明文にあたるのが、ライデン国立自然史博物館に保存されている観察記録であると考えられる。その観察記録には、漢字やカタカナによる名前の記述や、生物の特徴、生息地、日本での食用法などさまざまな情報が記されている。魚類の観察記録はNo.1からNo.200まで、甲殻類の観察記録はNo.1からNo.25までであり、書簡に記された種類の数とそれぞれ合致する。さらに、観察記録に記された番号は慶賀の図に付された番号とも一致している。例えば、Fig. 2にあげている画像は、No. 88のヨコワカツオの観察記録であり、慶賀の図のNo. 88 (Fig. 3) が、その観察記録に対応するヨコワカツオの図ということになる。観察記録に記された「No.88」という部分を見ると、「88」という数字の部分が、その他の文章のインクと異なるインクで書かれていることがわかる。このことから、「No.」という文字だけをまず記し、番号の数字は空欄にしておき、ヨコワカツオに関する記事を書いた後で番号を記したということが推測される。さらに、観察記録の番号と慶賀の図の番号を比較すると、観察記録の「88」という数字と図に付された「No.88」の文字は同じインクで記されていると思われる。全てを同じ方法で整理したかは不明であるが、以上のように、書簡で言及された図や観察記録を現存する史料と比較検討した結果から、魚を入手したビュルガーはその特徴などを記した観察記録を作成し、慶賀に図を描かせた後、観察記録と図を対応させながら両方に同じ番号を付けるという方法で資料の整理を行っていたことが想定できる。

さらに、書簡の冒頭から、今回翻訳を行った書簡は、1830年12月22日付のライデンからのシーボルトの書簡に対する返事であることがわかる。1831年6月29、30日にオランダ船が長崎に来航した際に、その1830年12月22日付のライデンからのシーボルトの書簡がビュルガーの手に渡り、その返事を船が出航する前に書いたと考えられ

¹³ 山口隆男「シーボルト、ビュルガー、川原慶賀と日本の魚類学」『鳴滝紀要』第17号、2007年。

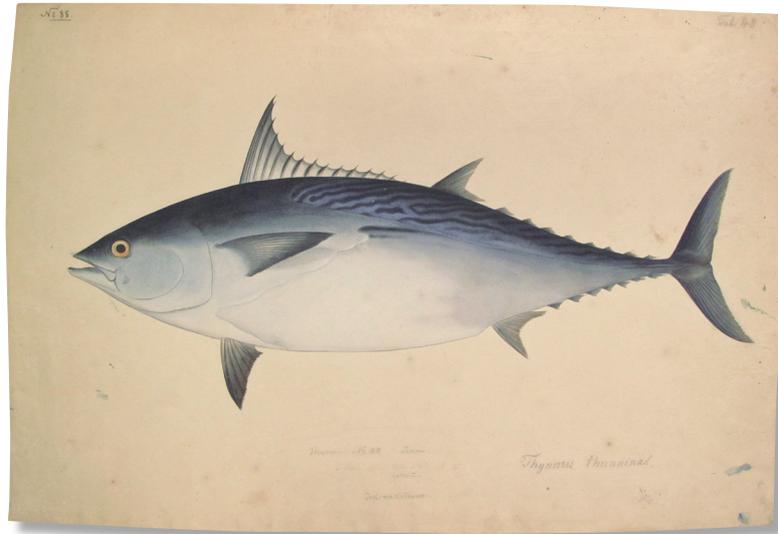
¹⁴ 山口隆男「シーボルト、ビュルガー、川原慶賀と日本の魚類学」。また、甲殻類は53図現存。

Fig. 2 「ヨコワカツラ」のビュルガーによる観察記録



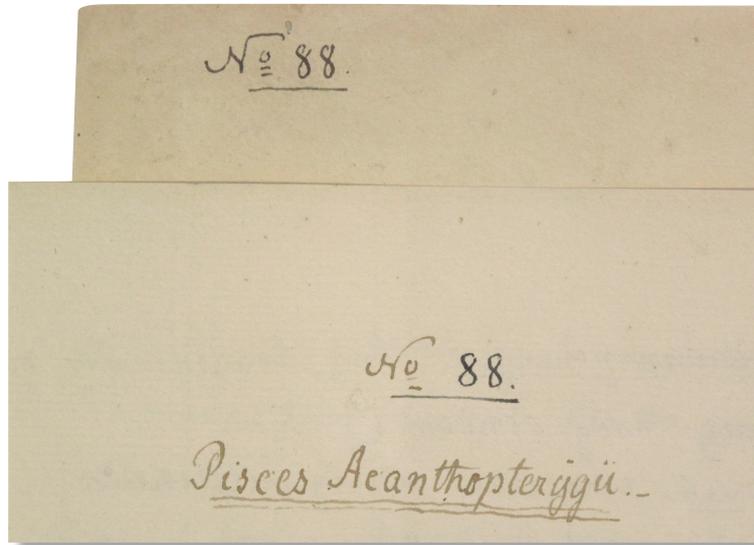
ライデン国立自然史博物館所蔵

Fig. 3 川原慶賀による魚類図「ヨコワカツラ」



ライデン国立自然史博物館所蔵

Fig. 4 No. 88「ヨコワカツラ」の番号比較、魚類図(上)と観察記録(下)



る。シーボルトが出した書簡の正本は確認されていないが、ブランデンシュタイン家文書の中に書簡の副本¹⁵と思われる史料があり、その内容を知ることができる。シーボルトの書簡の中では、特に植物についての記述が目立つ。植物の標本の作り方や梱包する箱についての事細

かな指示や茶の種などの要求がなされている。本稿で取り上げたビュルガーの書簡を見ると、シーボルトの要求に対してその何倍もの植物を送付することを述べており、要望に応じていることがうかがえる。

¹⁵ ブランデンシュタイン家文書K9. Fab. 9. シーボルト記念館所蔵マイクロフィルム番号41299

商館員とその家族の生活について

家族に関しては、其扇の結婚などについて記されている。シーボルトが日本を離れた後、其扇は伯父の家に同居しており、書簡には、「1000テールの現金を彼女(其扇)は彼女の伯父さんに預けていました。」とあることから、シーボルトが与えた其扇の資産は伯父さんが管理していたことがうかがえる。しかし、その同居生活は長く続かず、前年にビュルガーが送った書簡¹⁶の中では、「其

扇は、3年間は結婚しないと述べていたものの、現在は鼈甲細工職人と結婚しており、伯父さんの家を出たということが書簡に記されている¹⁷。また、ビュルガーの妻であり其扇の姉である千歳が亡くなり、ビュルガー離日後は其扇が息子アサキチの面倒を見ると言ったこと、アサキチのためにビュルガーが買った麴屋町の家に、其扇はおいねと夫と暮らしていることも述べられている。

Fig. 5 イトセ、ソノギ(シーボルト『NIPPON』)



九州大学所蔵

¹⁶ ブランデンシュタイン家文書B17. Fab. 278. マイクロフィルム番号110104

¹⁷ 結婚相手は籠町の和三郎という人物であった。古賀十二郎『出島遊女と唐紅毛人』後編、長崎文献社、1969年。

特に興味深いのは、其扇やおいねの生活費について述べている点である。書簡の中では、「私たちはコンプラ仲間に預けて利金を得るようにしました。…しかし一方で1000テールの資本は十分ではありません。今はコンプラ仲間から12パーセントの利子をもらい、それは月に10テールの利益になります。それは私たちの小さい家での家計にとっても、十分ではありません。私はフィレニューフェに今年1500テールの特別な商取引をすることを申し出ました。ここから500テールの現金が出ます。この現金を1000テールに加えるとコンプラ仲間への資金が1500テールになり、月々15テールの利益がもたらされます。其扇は9月1日から毎月15テールを利息として受け取っています。」と書かれている。コンプラ仲間とは、諸色売込人のことであり、買い物が自由にできないオランダ商館員にかわり、日用品や食物、ときには人を調達する株仲間として知られているが、このように資金を預かり残された家族へ利子を払うということも行っていたということがわかる。さらに、金1両=6テール¹⁸=銀60匁とすると、月に10テールは金では約1.7両、銀では100匁ということになり、その金額では一家が生活するのに不十分であることをシーボルトへ訴えていたということがわかる。

古賀十二郎『丸山遊女と唐紅毛人』では付録として、当時ベルリンの日本研究所に所蔵されていた、其扇がシーボルトに宛てて出した書簡が紹介されている。その中には本稿で紹介する書簡と同じ1831年に記されたものがあり、同じ時期にシーボルトへ送られたと推測される。この其扇の1831年10月24日(10月24日は和暦、西暦では11月27日)付の書簡¹⁹を見ると、「きんのことも、びるげる様の御せ己(王(わ)カ、引用者注)ニ而おぢ方よりとりかへし、又ひるける様より五貫目おくり下され、二口メ十五貫目こんふらへあづけまゐらせ候。毎月百五拾匁つ、こんふらより利ぎんうけとり申候。是みなびるける様、でひれにふる様のさしつにまかせ、かよふにとりはからひもらひまゐらせ候。」とあり、15貫目は1500テール、150匁は15テールなので、ビュルガーの書簡の内容とも合致する。

これまで、オランダ商館員が日本を離れる際に残される家族の生活の面倒を見るために実際にどのようなこと

を行っていたのか、ということについてはあまり注目されることはなかった。書簡によると、ビュルガーは息子アサキチのために3000テールを資金として用意していたことがわかり、自分が日本を離れることになっても、それらの資金をコンプラドールに預けることによって費用を遺していたことが明らかとなった。また、商館員の帰国により日本に遺された妻子の世話を日本に残っている商館員たちが行っていたということがわかった。其扇が日本での生活について、前述の其扇の書簡のなかで「みなびるげる様のさしづ、大いにせ己(王(わ)カ、引用者注)に相なりまゐたせ候間、御前様よりも幾もよろしく、よふびるげる様へ御礼くれへも御たのみ入まゐらせ候。」とシーボルトへ記しているように、ビュルガーの書簡からは、其扇とおいねを親身になって世話をしている様子が見えてくる。

このように、ビュルガーがシーボルトへ出した書簡の内容は、具体的な日本での調査・収集活動の実態やシーボルト、ビュルガーとその家族の様子や生活費、またオランダ商館員の動向など多岐に及び、オランダ商館員に関する研究にさまざまな視点を与える可能性を有した史料である。

¹⁸ 宮崎克則「シーボルト『NIPPON』の捕鯨図」『九州大学総合研究博物館研究報告』第7号、2009年。

¹⁹ 古賀十二郎『丸山遊女と唐紅毛人』後編、長崎文献社、1969年。ただし其扇の直筆ではなく代筆である。

2. 凡例



- ・ブランデンシュタイン城博物館所蔵、文書番号B17. Fab.276、Bürgerの手紙1831年を使用。
- ・原文の体裁通りに翻字したが、抜けていると思われる文字、単語は()で補い、又必要な箇所には[→]で現代使われているドイツ語を加えた。
- ・生物分類上の種Species(英語)・Spezies(ドイツ語)、甲殻類Crustacean(英語)・Krustazeen(ドイツ語)は原文のまま統一しないで翻字した。
- ・貨幣単位の記号 *fl* は文中ではThijlとした。
- ・原文に下線が付してある単語・改ページを示す単語には原文通り下線を付した。
- ・訳文中意を明確にするために補った語句には()を付した。
- ・訳文中の外国人名・地名には原綴にカタカナ表記を()で加え、次出からはカタカナのみにした。
- ・日本人名は原綴に(カタカナ・漢字)を加えた。

3. 書簡の翻刻



Dezima 21^{ten} December 1831.

Heiltheffer Freund!

Ihren mir so lieben Brief aus Leyden vom 22^{ten} December 1830 habe ich mit den diesjährigen Schifften erhalten, es war mir sehr angenehm Ihre glückliche Ankunft in Holland sowohl als die weitere gunstige Stimmung unser wissenschaftlichen Unternehmungen auf Japan daraus zu ersuchen, und ich beehre mich mit Ihnen recht aus Herzensgrunde weitläufig hierüber zu unterhalten. Gleich nach Ihrer Abreise von Japan, habe ich mich wie ich bereits im vorigem Jahre Ihnen geschrieben habe, mit Lust und Liebe an die Fische gemacht, mit dem gewünschten Erfolge das jetzt bereits bei de Avo Species, nach dem Leben durch Toyofka gezeichnet sind, wovon bereits 200 mit ausführlichen Beschreibungen von mir versonden sind, worunter Sie wahrscheinlich viel Neues finden werden. Ich habe mich pünktlich an Ihre Instruktion gehalten, und Alles bekannt oder unbekannt zeichnen zu lassen, um auf diesem Wege ein Ganzes zu liefern von allem was die japanische Seen und Flüsse an Fische auflicfert. Unter der
letzten

Handwritten notes in the left margin, including the name "Herrn Dr. Siebold" and other illegible text.

Dezima, 1ten December 1831.

Werthester [->Wertester] Freund !

Ihren mir so lieben Brief aus Leyden vom 22 ten December 1830 habe ich met [->mit] den diesjährigen Schiffen erhalten , es war mir sehr angenehm Ihre glückliche Ankunft in Holland sowohl als die weitere günstige Stimmung uns(e)rer wissenschaftlichen Unternehmungen aus Japan daraus zu ersehen, und ich beeile mich [, mich] mit Ihnen recht aus Herzensgrunde weitläufig hierüber zu unterhalten. Gleich nach Ihrer Abreise von [->aus] Japan, habe ich mich wie ich bereits im vorigem Jahre Ihnen geschrieben habe, mit Lust und Liebe an die Fische gemacht, mit dem gewünschtem Erfolge dass jetzt bereits (bei den?) 400 Species, nach dem Leben durch Toyoske gezeichnet sind, wovon bereits 200 mit ausführlichen Beschreibungen von mir versenden [->versehen worden] sind, worunter Sie wahrscheinlich viel Neues finden werden. Ich habe mich pünktlich [->punktgenau] an Ihre Instruction [->Instruktionen] gehalten, und Alles bekannt oder unbekannt zeichnen zu lassen, um auf diesem Wege ein Ganzes zu liefern von allem was die japan[i]sche Seen und Flüsse an Fische ausliefert. Unter der

letzten

※ 原文1ページ左余白に書き込みがあるが、読み取れる文字Bürger やSieboldにHerrなどの敬称がついていることから、ビュルガーやシーボルト自身が書き込んだのではなく、後の人がこの文書を整理するために書き加えたものと思われる。

letzten Besendung finden Sie viele Flussfische, welche
ich bereits bis auf 100 Species gebracht habe, wovon jedoch
noch viele ungezeichnet sind. Im ganzen genommen sind
mir etwa 700-800 Species Fische alhier bekannt geworden
wovon bereits 500-600 weitläufige Beschreibungen um
mit den Zeichnungen versondert zu werden fertig liegen; -
Ich denke jährlich hieron eine Besendung von 100 Exemplare
zu liefern; Sie erhalten ^{werden} darum im folgenden Jahre ~~das~~
die dritte Lieferung bekommen, es sol mir sehr angenehm
seyn hierüber etwas von Ihnen zu hören. -

Die Krustaceen habe ich ebenfalls wie die Fische
begonnen zu beschreiben und zeichnen zu lassen, vooral
im letztem Jahre wo die Fische einigeris seltener für
mich geworden sind, Sie erhalten davon in diesem Jahre
die erste Lieferung von 25 Beschreibungen mit Zeichnun-
gen, welche Ihnen nach Ihrem Briefe zu urtheilen, wo
Sie mich noch darauf aufmerksam machen, sehr ange-
nehm seyn wird. Die durch Ihnen in Japan gefundenen
80 Species Crustaceen habe ich bereits auf 120 gebracht
wovon die Duplicate, sowohl getrocknet als auf Druck
in diesem Jahre versonden werden. Ich werde im folgen-
den Jahre damit fortfahren; und auch hier alles
bekannt

letzten Besendung finden Sie viele Flussfische, welche ich bereits bis auf 100 Species gebracht habe, wovon jedoch noch viele ungezeichnet sind. Im ganzen genommen sind mir etwa 700-800 Species Fische alhier [→hier] bekannt geworden, wovon bereits 500-600 weitläufige Beschreibungen um mit den Zeichnungen versenden [→versendet] zu werden fertig liegen. Ich denke jährlich hiervon eine Besendung von 100 Exemplare(n) zu liefern. Sie erhalten werden darum im folgendem Jahre das die dritte Lieferung bekommen, es sol(l)mir sehr angenehm seyn [→sein] hierüber etwas von Ihnen zu hören.

Die Krustazeen habe ich ebenfalls wie die Fische begonnen zu beschreiben und zeichnen zu lassen, vooral [→vor allem] im letzten Jahre wo die Fisch einigzins [→einigermaßen / ziemlich] seltener für mich geworden sind, Sie erhalten davon in diesem Jahre die erste Lieferung von 25 Beschreibungen mit Zeichnungen, welche Ihnen nach Ihrem Briefe zu ertheilen [→erteilen], wo sie mich noch darauf aufmerksam machen, sehr angenehm seyn [→sein] wird. Die durch Ihnen [→Sie] in Japan gefundenen 80 Species Crustacean habe ich bereits auf 120 gebracht wovon de [→die] Duplicate [→Duplikate], sowohl getrocknet als auf Druck in diesem Jahre versenden [→versendet] werden. Ich werde im folgenden Jahre damit fortfahren, und auch hier alles

bekannt

bekannt oder unbekannt durch Toyoske zeichnen
zu lassen, und hoffe im nächstem Jahre Ihnen die
wiederum eine Lieferung von 50 Species gezeichnet und
beschrieben zukommen zu lassen.

Reptilien erhalten Sie in diesem Jahre Alles was
nur unter meinen Händen gekommen ist, und wahrschein-
lich eine ziemlich vollständige Versammlung; doch habe
ich vergessen einige Notizen über die Farbe der Individuen
beizufügen, welches ich im nächstem Jahre sicher thun werde,
wo ich mich ausführlich mit Reptilien beschäftigen werde
um dieselben im Falle Sie Toyoske zeichnen kann, gleich
den Fische und Crustaceen, jährliche Lieferungen von
Zeichnungen und Beschreibungen zu versenden. Von
Ihren grossen Aohi aus den Gebirgen von Nippon, befin-
den sich auch wiederum zwey schöne Exemplare bei der
diesjährigen Versendung als auch einige sehr seltene
Saurier.

Vogel habe ich in diesem Jahre sehr vollständig
zusammengebracht, Reisen über Kinkui und Nippon haben
das meiste geliefert, die diesjährige Besendung beläuft
sich ungefähr auf 160 Species in 600 Exemplare, worunter
Sie

bekannt oder unbekannt durch Toyoske zeichnen zu lassen, und hoffe im nächsten Jahre Ihnen die wiederum eine Lieferung von 50 Species gezeichnet und beschrieben zukommen zu lassen.

Reptilien erhalten Sie in diesem Jahre alles was nur unter meinen [→meine] Händen gekommen ist, und wahrscheinlich eine ziemlich vollständige Versammlung [→Sammlung] ; doch habe ich vergessen einige Notizen über die Farbe der Individuen beizufügen [→beizufügen], welches ich im nächsten Jahre sicher thun [→tun] werde, wo ich mich ausführlich mit Reptilien beschäftigen werde, um von dem dieselben [→denselben] im Falle Sie Toyoske zeichnen kann gleich die Fische und Crustacean, jährliche Lieferungen von Zeichnungen und Beschreibungen zu versenden. Von Ihrem großen Molch aus den Gebirgen von Nippon, befinden sich auch wiederum zwey [→zwei] schöne Exemplare bei der diesjährigen Versendung [→Sendung] als auch einige sehr seltene Saurier.

Vogels [→Vögel] habe ich in diesem Jahre sehr vollständig zusammengebracht. [Die] Reisen über Kiusiu [→Kyushu] und Nippon haben das meiste geliefert. Die diesjährige Besendung [→Sendung] beläuft sich ungefähr auf 160 Species in 600 Exemplaren, worunter

Sie

Sie verschiedene noch durch Ihnen alhier nicht vorgefun-
dene finden werden, es sol mir sehr angenehm seyn
auch hierüber das eine oder andere von Ihnen zu ver-
nehmen. —

An Säugethiere: endlich, finden Sie bei der diesjährigen
Besendung, die zwey Species *Peromys* in duplo, einige
seltene Chiropteren, als eine Species *Rhinolophus*, die
ich glaube, noch nicht in Ihrer Versammlung gesehen zu
haben, und eine Var. von *Thres Condylura japonica*, auch
vielleicht einige neue Meuse, Ich habe alles versondert und
Villeneuve hat auf sich genommen Ihnen von meiner
diesjährigen Versendung Abkrieffen noch an Bord zu
machen, und solche mit diesem Briefe zu versenden; —

Was nun Botanik anbelangt, so ist bereits im vergan-
genem Jahre, eine ansehnliche Besendung von lebende Pflanzen,
Samerceien, als auch ein Herbarium versonden, ich hoffe dass
alles dieses glücklich in Ihren Händen gekommen ist, in
diesem Jahre habe ich mich genau an die Vorschriften
welche Sie mir in Ihrem Briefe mittheilen gehalten,
und Sie erhalten alle die gefragte Pflanzen in triplo,
Je selbst in quadruplo, und Samerceien so viel als mir
nur immer möglich war zusammen zu bringen. — Es
ist in diesem Jahre vom Gouvernemente eine Million

Threesaat

Sie verschiedene noch durch Ihnen alhier [→hier] nicht vorgefundene finden werden, es sol(l) mir sehr angenehm seyn [→sein] auch hierüber das eine oder andere von Ihnen zu vernehmen.

An [→Über] Säugetiere: endlich, finden Sie bei der diesjährig(en) Besendung [→Sendung] die zwey [→zwei] Spezies Pteromys in duplo, einige seltene Chiropteren [→Fledermäuse], als eine Species Phinolophus, die ich glaube, noch nicht in Ihrer Versammlung [→Sammlung] gesehen zu haben, ~~und~~ eine Var(Variante?): von Ihres [→Ihrem] Condylura Japonica, auch vielleicht einige neue Meuse [→Mäuse] ; Ich habe alles versonden [→versendet] und Villeneuve hat [es] auf sich genommen Ihnen von meiner diesjährigen Versendung [→Sendung] Abschriften noch an Bord zu machen, und solche [→sogleich?] mit diesem Brief zu versenden.

Was nun Botanik anbelangt, so ist bereits im vergangenen Jahre, eine ansehnliche Besendung [→Sendung] von lebende(n) Pflanzen Sämereien [→Samen], als auch ein Herbarium versonden [→versendet worden]. Ich hoffe, dass (sie) alles dieses glücklich in Ihren [→Ihre] Händen [→Hände] gekommen ist, In diesem Jahre habe ich mich genau an die Vorschriften, welche Sie mir in Ihrem Briefe mittheilen [→mitteilten] gehalten, und Sie erhalten (über) alle die gefragte(n) Pflanzen in triple [→dreifacher], ja selbst in quadruplo [→vierfacher], und Sämereien [→Samen] so viel als (es) mir nur immer möglich war, zusammen zu bringen. Es ist in diesem Jahre vom Gouvernement eine Million

TeeSaat

Theesaat angefragt, mit viele andere oekonomische
 Samereien und Pflanzen, welches eine Besondung von
 mehr als 500 Kisten ausmacht. Sie können leicht denken
 das dadurch, der Schiffsraum vor Lebende Pflanzen
 einigermassen beschränkt ist, und das diese Commission
 viele Zeit und Arbeit gefordert hat, ich bin jedoch so
 glücklich gewesen am 25 KoK. Theesaad, in verschiedene
 Landschaften versammelt zusammenzubringen, und auf
 die einmal durch uns angewohrene Weise, bereits hier
 in Japan in Kisten gesamt zu versenden. Ich habe
 einige von diesen Kisten, als Wachs, Varnis, Cotton febrerung,
 u. s. w. für Europa bestimmt, und glaube das^{da ist} Ihnen
 dieses Freude machen wird, ich werde den Herrn Korthals
 hierüber schreiben, um sich auch im Allgemeinen, der
 Pflanzen und Samereien für Europa bestimmt anzuneh-
 men, und solche sobald als möglich zu versenden. —

Folgens Brief vom Herrn Diard, sind von meinen
 im vorigen Jahre gesendeten Theesaden bereits 250,000
 in guter Vegetation, und man kann mit Recht alles Gute
 von der Theekultur auf Java hoffen. —

Angehend Ihre Beziehungen auf Japan
 und ich hier ausweiten, um Ihnen umständlich alles
 hierüber mitzutheilen; Wir hatten folgens Ihrem Wunsch
 Sonooji

TeeSaat [→Tee-Samen] angefragt, mit vielen anderen ökonomischen Samereien [→Samen] und Pflanzen, welches eine Besondung [→Sendung] von mehr als 500 Kisten ausmacht; Sie können (sich) leicht denken dass dadurch, der Schiffsraum von lebende Pflanzen einigsd [einigermaßen?] benommen (eingenommen) ist, und dass diese Commission [→dieser Auftrag] viele Zeit und Arbeit gefordert [→erfordert] hat, ich bin jedoch so glücklich gewesen vom 25 Kok' (?) Theezaad [→Tee-Samen], in verschiedenen Landschaften ver(ge)sammelt zusammenzubringen, und dass (?) die einmal durch uns angenommene Weise, bereits hier in Japan in Kisten gesact [→verpackt?] zu versenden. Ich habe einige von diesen Kisten, als Wachs, Vernis, Ciston febriferium k.sso (?) für Europa bestimmt, und da ich glaube dass Ihnen dieses Freude machen wird, ich werde [→werde ich] dem Herrn Korthals hierüber schreiben, um sich auch im Allgemeinen, der Pflanzen und Samerey [→Samen] für Europa bestimmt anzunehmen, und solche sobald als [→wie] möglich zu versenden.

Folgens [→Dem] Brief vom [→von] Herrn Diard (nach) sind von meinem im vorigen Jahre gesondenen [versendeten] Teezaden [→Tee-Samen] bereits 250.000 in guter Vegetationen, und man kann mit Recht alles Gute von den Teekulturen auf Java hoffen.

Angehend Ihrer Beziehungen auf [→in] Japan Wel [→will] ich hier ausweiten, um Ihnen umständlich Alles hierüber mitzutheilen [→mitzuteilen]. Wir hatten folgens [→folgend] Ihrem Wunsche

Sonoogi

Sonooji selbst die $\text{fl}1000$ Konstant in Händen gegeben, um
solche bei Ihrem Oheim zu deponiren, welches Sie auch ge-
than hat. Da jedoch der Oheim Sie mit einem begabten
Freund verheirathen wollte, wozu Sie wenig Lust hatte, hat
Sie im Frühjahre 1831 das Haas deselben verlassen, und ist mit
einem zwar noch jungen, doch allen Anscheine nach braven
arbeitfamen Mann, verheirathet, derselbe ist ein Karstarbeiter
doch noch in der Lehre, und wird sich erst im nächstem Jahre
selbst etabliren. - Da Kilenewe um diese Zeit nach
Batavia war, habe ich mich als sein Bevollmächtigter
der Sache angenommen, doch bis Zurückkunft von demselben
mit den diesjährigen Schifften, das Geld vom Oheim nicht zurück-
fordern wollen, obgleich dieses eigentlich der Wunsch von
Sonooji war, doch nach dem Todefälle Ihres alteren Schwester
meiner guten Zitiere die Mutter von meinem kleinen Asakits
haben wir dieses Kapital mit Hilfe zurückgenommen, und
auf Intressen bei den Kompradoors gesetzt. Ich hatte
nämlich früher für meinen kleinen Asakits, ein sehr
nettes Bürgerhaus mit Pakhaus und Eubehoren in der
Koziamats gekauft, welches mir, ohngefähr $\text{fl}1000$ kostet
kostet; da nun nach dem Todefälle seiner Mutter
Asakits wiederum bei mir auf Dezima ist, und Sonooji
Ihrer Schwester auf dem Sterbebette heilig hat ver-
sprechen

Sonoogi selbst die 1000 Thijl Kontant in (die) Händen gegeben, um solche bei ihrem Oheim [→Onkel] te [→zu] deponieren, welches sie auch gethan [→getan] hat. Da jedoch der Oheim [→Onkel] sie mit einem bejahrten Freund verheiraten wollte, wozu sie wenig Lust hatte, hat sie im Frühjahr 1831 das Haus desselben verlassen und is[t] mit einem zwar noch jungen, doch allem Anscheine nach braven arbeitsamen Mann verheiratet. Derselbe ist ein Karetarbeiter [→Karette-Arbeiter], doch noch in der Lehre, und wird sich erst im nächsten Jahre selbst etablieren. Da Villeneuve um diese Zeit nach (in) Batavia war, habe ich mich als sein Bevollmächtigter der Sache angenommen, doch bis zur Zurückkunft [→Rückkehr] von demselben mit den diesjährigen Schiffen, das Geld vom Oheim [→Onkel] nicht zurückfordern wollen, obgleich dieses eigentlich der Wunsch von Sonoogi war; Doch nach dem Todesfall Ihrer älteren Schwester, meiner guten Zitose die Mutter von meinem Kleinen Asakits, haben wir dieses Kapital mit Mühe zurückgenommen und auf Interessen [→Zinsen] bei den Kompradoors gesetzt. Ich hatte nämlich früher für meinen kleinen Asakits, ein sehr nettes Bürgerhaus mit Pakhaus [→Lagerhaus] und Zubehör in der Koziamats gekauft, welches mir [→mich] ungefähr 1000 Thijl Kontant kostet; Da nun nach dem Todesfall seiner Mutter Asakits wiederum bey [→bei] mir auf Dezima ist, und Sonoogi Ihrer Schwester auf dem Sterbebett heilig hat ver

Sprechen

...sprechen müssen, um bei Adakits, nach meiner Abreise
von Japan Shutterstelle zu vertreten, habe ich dieses Haus
zur Disposition von Sonoyi gesetzt, wo Sie den auch jetzt
sehr glücklich und zufrieden mit Ihren Kanne und der
Kleinen lieben Oine lebt. Für Haushaltungssachen habe
ich mich mit Villeneuve verständigigt, und um Ihr auch
diese ein Jahr allemahl anzuschaffen eine Summe von
13150 ausgegeben, welches Sie aus Ihren Rechnungen mit
Villeneuve ersuchen werden. -

Da jedoch ein Kapital von 13000 welches jetzt
auf 12 pro: Cent by den Kompradoor ausgesetzt und sonach
1310 monatlich Intressen liefert, nicht genug ist, um mit
einer Kleinen Haushaltung davon zu leben, habe ich Vil-
leneuve proponiret, Ihnen einen Antheil in unsrer parti-
culieren Handel fundiren, Jahr von 1500 zu geben
wofür hier e. c. 13500 Kontant geld herausgekommen sind.
Diese 13500 Kontant haben wir bey di. 131000 gefügt, so
dass jetzt by den Kompradoors ein Kapital von 14500
liegt, welches monatlich 1315 Intresse trägt. Sonoyi
erhält nun seit den 1 Sept. e. c. monatlich 1315 Kontant
Intresse, wovon Sie ziemlich gut leben kann, doch
habe ich Ihr versprochen Ihnen alles dieses ausführlich
zu schreiben, und zu bewegen dieses Kapital im folgenden
Jahre noch mit 13500 zu erhöhen, so dass es 16000
Kontant

sprechen müssen, um bei Asakits, nach meiner Abreise von Japan (die) Mutterstelle [→Mutterrolle] zu vertreten, habe ich dieses Haus zur Disposition von Sonoogi gesetzt, wo Sie den(n) dann auch jetzt sehr glücklich und zufrieden mit Ihrem Manne und der kleinen lieben Oine lebt. Für Haushaltssachen habe ich mich mit Villeneuve verständigt, und um Ihr auch diese ein für allemal [→allemal] anzuschaffen einer Summa van [→von] 150 Thijl ausgegeben, welches Sie aus Ihren Rechnungen mit Villeneuve ersehen werden.

Da jedoch ein Kapitaal [→Kapital] von 1000 Thijl, welches jetzt auf 12 pro:Cent by [→bei] den Kompradoor aus [→an]gesetzt und danach 10 Thijl monatlich Interessen [→Zinsen] liefert, nicht genug ist, um mit einer kleinen Haushaltung davon zu leben, habe ich Villeneuve propostiert [→vorgeschlagen], ihnen einen Antheil [→Anteil] in unserem particulieren [→besonderen] Handel für diese Jahr von 1,500 zu geben, wofür hier c.c.(?) 500 Thijl Kontant Geld herausgekommen sind. Diese 500 Thijl Kontant haben wir bey [→zu] den 1000 Thijl (zu)gefügt, so dass jetzt by [→bei] den Kompradoors ein Kapitaal [→Kapital] von 1500 Thijl liegt, welches monatlich 15 Thijl Interesse [→Zinsen] trägt. Sonoogi erhält nun seit dem 1. September c.c.(?) monathlich [→monatlich] 15 Thijl Kontant Interesse [→Zinsen], wovon Sie ziemlich gut leben kann, doch habe ich Ihr versprochen Ihnen alles dieses ausführlich zu schreiben und (Sie) zu bewegen dieses Kapitaal [→Kapital] im folgenden Jahre noch mit [→um] 500 Thijl zu erhöhen, so darf es 2000 Thijl

Kontant

Kontant wird, welches alsdan erst genuey seyn wird, um
ongessert. leben zu können. auch nach meiner ungegl
is 151000 zu wenig, um von den Intressen mit Familie
zu leben, doch 152000 Kontant hinlanglich genug. —

Für meinen Asakits habe ich 153000 bestimmt, und
auch bei den Kompradoors bewahrt, da dieses doch das sicherste
is. Ueber Ihrem Kapitale, haben wir noch nichts anders be-
schlossen, als es Intressen tragend bey den Kompradoor
liegen zu lassen. bis von Ihnen Nachrichten einlaufen,
wie lange dies Geld bey den Kompradoors mag liegen
bleiben, es sey bis zu einem gewissen Alter von Sine
oder wie Sie es beschließen wollen. —

Sine kommt oft auf Dezima, ich Sorge für dieselbe
soviel als ich nur kann, es ist ein allerliebster Knab gewor-
den, und Sonoogi hängt mit Liebe und Dankbarkeit an
Ihren, und wird immer wehmützig bewegt, wenn von
Ihren die Rede ist. Wenn ich nach der Stadt gehe, komme
ich jedesmal von selbst, da Sie in meinem Hause wohnt
bei Ihr, ich bin verschiedene male in diesem Jahre
mit Kelenewe dort gewesen. —

Neues weiß ich Ihnen nicht vieles zu schreiben
es ist auf Dezima noch alles beym Alten, wir
haben ein neues Opperhoofd Herrn von Citters und ein
neuen Pakhuismester, einen sehr gebildeten und
selbst

Kontant wird, welches alsdann [→dann] erst genug sein wird, um ungesorgt [→unbesorgt] leben zu können; auch nach meiner Magd(?) ist 1000 Thijl zu wenig, um von den Interessen [→Zinsen] mit Familie zu leben, doch 2000 Thijl Kontant (ist) hinlänglich genug.

Für meinen Asakits habe ich 3000 Thijl bestimmt und auch bei den Kompradoors bezahlt, da dieses doch das sicherste is(t). Über Ihrem [→Ihr] Kapitale haben wir noch nichts anderes beschlossen, als es Interessen [→Zinsen] tragend bei den Kompradoor liegen zu lassen, bis von Ihnen Nachrichten einlaufen wie lange dieses Geld bei den Kompradoors mag liegen bleiben, es sey [→sei] bis zu einem gewissen Alter von Oine oder wie Sie es beschließen wollen.

Oine kommt oft auf [→nach] Dezima, ich Sorge für dieselbe [→sie] soviel als ich nur kann, es ist ein allerliebstes Kind geworden, und Sonoogi hängt mit Liebe und Dankbarkeit an Ihnen und wird immer wehmütig bewegt, wenn von Ihnen die Rede ist. Wenn ich nach der (in die) Stadt gehe, komme ich jedesmal von selbst, da Sie in meinem Hause wohnt bei Ihr, ich bin verschiedene Male in diesem Jahre mit Vielleneuwe dort gewesen.

Neues weiß ich Ihnen nicht vieles zu schreiben, es ist auf Dezima nach Alles beym (beim) Alten, wir haben ein neues Opperhoofft Herrn von Citters und ein(en) neuen Pakhuismeester, einen sehr gebildeten und

selbst

gelehrten Mann Namens Keman bekommen. Aber
was sagen Sie von Meylans Tod? (Musste der gute
Mann von Japan weg um auf Batavia in sein geöffnetes
Grab zu steigen; er soll als Märtyrer gestorben sein, ~~an~~
einer scirrosen Entartung der Parotis, die durch Ihren Druck
auf die Gefäße und Nerven des Halses ihn über drei Monate
lang nicht schlafen und nicht schlucken ließ. — Pistorius
verläßt auch in diesem Jahre mit ein gutes Capital Japan
und wird Allen Anschein nach nicht zurückkommen;
ein gleiches denke ich von Manuel fürs kommende Jahr;
Gonoffke ist in diesem Frühjahr gestorben, ich habe
aus seiner Nachlassenschaft seine Übersetzung von Morvillers
chinesisch-dictionnaire gekauft, und lasse jetzt gut
japanisch dabey schreiben, ich werde Ihnen im nächst
Theile die erste zwey Theile senden können. —

Villeumure, geht in diesem Jahre wiederum
nach Batavia, doch kommt so Gott wil im nächstem
Jahre zurück, wir haben Ihre Bestellungen so viel
als möglich zusammengebracht, und ich hoffe daß
Alles nach Wunsche ausfallen wird; auch habe ich
einige Lichen als Beiträge für Ihre Versammlung
beygefügt, welche Sie als ein Reprois meines
Dankgefühls nicht verschmähen werden anzunehmen

Jch

gelehrten Mann namens [→namens] Nieman bekommen. Aber was sagen Sie von Meylans Tod? Musste der gute Mann von Japan weg, um in Batavia in sein geöffnetes Grab zu steigen! Er soll als Märtyrer gestorben seyn [→sein], an einer (seriösen/ernsten?) Entartung der Parotid (gland), die durch ihren Druck auf die Gefäße und Nerven des Halses ihn über drei Monate lang nicht schlafen und nicht schlagen [→essen] liess. Pistorius verlässt auch in diesem Jahre mit ein(em) guten Capitaal [→Kapital] Japan und wird allem Anschein nach nicht zurückkommen, ein gleiches denke ich von Manuel fürs kommende Jahre. Gonoske ist in diesem Frühjahr gestorben, ich habe aus seiner Nachlassenschaft seine Übersetzung von Morrison chinesisches Dictionner [→Wörterbuch] gekauft und lasse jetzt gut japanisch dabey [→dazu] schreiben, ich werde Ihnen im nächsten Theile [→Teil] die erste(n) zwey [→zwei] Teile senden können.

Vielleneuve, gehet [→geht] in diesem Jahre wiederum nach Batavia, doch kommt so Gott will im nächsten Jahre zurück, wir haben Ihre Bestellungen so viel als [→so gut wie] möglich zusammengebracht, und ich hoffe dass alles nach [→Ihrem] Wunsche ausfallen wird; auch habe ich einige Sachen als Beiträge für Ihre Versammlung [→Sammlung] beigefügt, welche Sie als ein(en) kleinen Beweis meines Dankgefühls nicht verschmähen werden anzunehmen.

Ich

Ich werde jährlich mehr in Gelegenheit seyn
um Ihnen alle gefragte Sachen von Japan zu verschaff
Da auf Depima bereits alles wieder auf den alten Stand
ist. Sie müssen darum nur ganzlich über mich befriedigt
und mir unverholten schreiben, womit ich Ihnen
fürs nächste Jahr das meiste Vergnügen machen kann

Leben Sie wohl, und vergnügt, und vergesse
Sie nicht zu antwort. an

Ihren

treu ergeb. Freund

J. M. Bürger

(In möglichster Eile)

P.S. Können Sie mir mit einiger Litteratur helfen
so ist dieses mir immer der Angenehmste was Sie mir send
können, den Beitrag ersuche ich nur immer, auf Bezug
van Villeneuve zu setzen, mit welcher ich dasselbe sodann
gefragt in Japan verrede kann. - Gerne möchte ich
den Diction d'Histoire Naturelle, die neueste Edition haben
Sie werden mich sehr verpflichten, wenn Sie dieses Werk
für mich aus Paris kommen lassen, und sobald als
möglich versenden. -

J. M. Bürger

Ich werde jährlich mehr in Gelegenheit seyn [→sein/die Gelegenheit haben],
um Ihnen alle gefragte Sachen von Japan zu verschaffen,
da auf Dezima bereits alles wieder auf den alten Tag
is [→alles wieder beim Alten ist], Sie müssen darum nur gänzlich über mich befinden
und mir unverholen schreiben, womit ich Ihnen
fürs nächste Jahr das meiste Vergnügen machen kann.

Leben Sie wohl und vergnügt, und vergessen
Sie nicht zu antworten, an

Ihren
Treu ergeben(en) Freund

(in möglichster Eile)

H. Bürger

Ps. Können Sie mir mit einiger Literatur helfen
so ist dieses mir immer das Angenehmste was Sie mir tun
können, den Betrag ersuche ich nur immer, auf Rechnung
von Vielleneuve zu setzen, mit welche ich dasselbe sodann
Genäglich (?) in Japan verrechnen kann. Gerne möchte ich
den Diction d'Historie Naturelle, die neuste Edition haben,
Sie werden mich sehr verpflichten, wenn Sie dieses Werk,
für mich aus Paris kommen lasse(n), und sobald als (wie)
möglich versenden.

Bürger

4. 翻訳文



1831年12月1日、出島にて
最も親愛なる友人へ!

1830年12月22日付のライデン発あなたからのとても大切な手紙は、今年の船ⁱで私の元へ到着しました。オランダへのあなたの無事到着ⁱⁱは、日本での我々の科学的なプロジェクトに対して(オランダで)さらに好ましいムードが見てとれることと同様に、私にとって非常に嬉しいことでした。そして私は本当に心底から喜びをもって、遠く離れたこちら(日本)のことについてあなたに取り急ぎお知らせいたします。昨年既にあなたに手紙を書きましたように、あなたが日本を出発した後ただちに、私は喜んで魚類に取りかかり、あなたの望みどおりの成果を上げています。それは今現在すでに400種の魚類をToyoske(トヨスケ)ⁱⁱⁱに生きている様にスケッチさせ、その内200種に私は詳しい説明を付けて送りました。それによりあなたはおそらく多くの新しい情報(新種)を見出すでしょう。私はあなたの指示を正確に把握し、既知のもの又未知のものすべてをスケッチさせ、とりわけ日本の湖沼や川の魚類をこの方法で網羅して、発送しました。前便の中にあなたは私がすでに100種を越えるまでに収集したところの多くの淡水魚を見出すことと思いますが、しかしまだ、描かれてないものがたくさんあります。全部合わせると、およそ700-800種の魚類があることを私はここで確認しました。その内すでに500-600種は詳しい説明を図版と共に分類し、発送するための準備が整っています。私はこれから毎年100点のサンプルを発送することを考えています。したがって、あなたは来年3回目の配達を得ることになります。(受け取られたら)これについて何かあなたのご意見をいただけたら嬉しく思います。

私はまた甲殻類について、魚類と同じように記述をはじめ、そしてそれらを描かせています。特に近年魚類は私にとって相当珍しいものになっています。

あなたは今年、その中から図版と共に25の説明文からなる最初の納品を受け取るでしょう。あなたがそのことをとても喜んだと、あなたの手紙の中で私に気づかせてください。あなたが日本で見つけた80種の甲殻類を介して、私はおよそ120(種)まで達しました。それらについては複製や圧力で乾燥させたもの(標本)として今年中に送ることができるでしょう。私はそれを翌年も続けます。そしてまた、ここにある既知のもの未知のものすべてトヨスケに画かせ、そして次の年もまた再び50種の図版と説明文を届けたいと望んでいます。

あなたは今年中に私の手元に入る爬虫類のすべてを受け取ります。それはおそらく完全なコレクションです。しかし、私は個々の色について何枚かのメモを添付することを忘れました。それについて、私は次の年、爬虫類について詳細に対処することにより必ず義務を果たします。(あなたが)トヨスケに課したように、私も魚類や甲殻類と同じように爬虫類についてもトヨスケに画かせたら、私は、その図版と説明文を毎年あなたに発送します。日本の山でのあなたの大きな山椒魚^{iv}から判定した、二つのとても綺麗な標本を今年の積荷として送ります。また同様に、若干の非常に珍しいトカゲも送ります。

鳥類について、私は今年完璧にまとめました。九州と日本(本州のことか)への旅行は最も多くのものをもたらしました。今年の発送物は600のサンプルの中からおよそ160種に達するものです。これらの中に、これまであなたが見ることがなかった異なったものを見出すでしょう。私

ⁱ 1831年はオランダ船2艘、6月29日・晦日に入津している。(『続長崎実録大成』長崎文献叢書第一集・第四巻、長崎文献社、1974年)

ⁱⁱ シーボルトは1830年7月7日、オランダのフリッセンゲン港に帰着した。(石山禎一・宮崎克則「シーボルトの生涯とその業績関係年表(1796-1832年)」、『西南学院大学 国際文化論集』26-1、2011年)

ⁱⁱⁱ Toyoske登与助(トヨスケ)、川原慶賀、(1786-1860以降)江戸時代後期の長崎の画家。出島出入絵師としてシーボルトの注文に応じ風俗画、肖像画に加え生物の詳細な写生図を描いた。

^{iv} Molch有尾類(イモリ・サンショウウオなど)。1826年、シーボルトは江戸参府の途上鈴鹿山中で大山椒魚を入手して大喜びした。(斎藤信記「シーボルト江戸参府中の日記」思文閣、1983年)

は、これに関してあなたから何らかのご意見をいただけたら大変幸せです。

哺乳類について、あなたはついに今年の船便で2種類のモモンガと若干の珍しい翼手類の蝙蝠を見ることができます。私はあなたのコレクションの中にそれらを未だ見たことがないと思います。1つの変種について、あなたの*Condylura Japonica*による1種の変種についてもそれらはおそらく若干の新種のネズミだと思えます。私はすべてを送ります。そしてVilleneuve(フィレニューフェ)^vは今年の船に乗せる荷物のためにすべてを複製しました。そしてすぐにこれらの手紙と一緒に発送されます。

植物に関して言えば、私は生きている植物を大きな船積み荷にして先年送りました。植物標本のコレクションも送りました。私はそれらがすべてあなたの手元に届くことを願っています。今年は前回あなたが手紙の中で知らせてくれた指示を私は固く守ります。そしてあなたはあなたが求めた3倍、又4倍もの植物を受け取るでしょう。そして私が可能な限り集めたたくさんの種を受け取るでしょう。

今年はオランダ東インド政庁^{vi}から他の商業用の種と植物と共に百万個のお茶の種の問い合わせがありました。それらは500個以上の箱に詰められています。船倉は生きた植物で占領されています。そして委託されたことを満たすには多くの時間と努力を必要としました。しかし私は幸運にも25Kok(種類又は包みか)のお茶の種を集めることができました。それらは異なった地域から集

めたものです。私たちはすでにこれらをここ日本で発送するために箱詰めしています。私はこれらをきつとワックスで封をしてヨーロッパに送ります。そしてそれらはあなたに喜びを与えるでしょう。私はKorthals氏にこのことについて手紙を書きます。彼はヨーロッパのために植物と種子の世話をし、そしてできる限り早くそれらを送るでしょう。

Diard氏からの手紙によると、昨年私が船便で送った茶の種およそ250,000は良く生育しており、そしてJava(ジャワ)でのお茶の文化の成功が望まれます。

あなたの日本における縁故関係について、私は詳細をすべて報告したいと思います。あなたの希望に従い、私たちがSonoogi(ソノギ、其扇)^{vii}に手渡していた1,000テール^{viii}の現金^{ix}を、彼女は彼女の伯父さんに預けていたのです。しかし、彼女の伯父さんは彼女が年配の友人と結婚することを望んでいたため、彼女は1831年春に伯父さんの家を去り、そして今彼女は正直で勤勉そうな若い人と結婚しています。この男性は鼈甲職人でも見習いですが、来年はプロとして独立するでしょう。フィレニューフェはこの時期バタヴィアにいたので、私は彼の代理人としてこの事情を受け入れました。しかしフィレニューフェが今年の船で戻ってくるまでは、私はソノギがそれを望んでいたにもかかわらず伯父さんに返金を要求しませんでした。しかし、彼女の姉であり私のよき人、そして私の小さいAsakits(アサキチ)^xの母であるZitose(チトセ、千歳)^{xi}の死後、私たちは苦心をしてこの資金を

^v Carel Hubert de Villeneuve(カレル・ヒュベルト・ドゥ・フィレニューフェ)、(1800-1874)。1825年、シーボルトの日本研究の助手として、薬剤師ビュルガーと共に来日。出島での役務は画家・書記。(古賀十二郎『丸山遊女と唐紅毛人 後編』長崎文献社、1969年)。ビュルガーはこの手紙の中でVilleneuveと記載しているのもそのまます。

^{vi} Gouvernementオランダ東インド政庁(バタヴィア政庁)を示す場合と長崎奉行を意味する場合とがある、ここではオランダ東インド政庁とした。

^{vii} Sonoogi其扇(ソノウギ、ソノギ)、楠本滝(1807-1865)長崎丸山引田屋抱遊女、シーボルトの日本人妻。1827年女兒イネ(伊瀬)出産。シーボルトは『Flora Japonica(日本植物誌)』において紫陽花に*Hydrangea Otaksa*と名を附している。(呉秀三『シーボルト先生その生涯及び功業1』平凡社、1967年)

^{viii} オランダ語でTail・Thail・Thijl(テール)、東インド会社(政府)の日本国内における取り引き用の貨幣単位で実際にそのような貨幣があったわけではない。1テールは2グルデン(ギルダー)に相当。グルデンは15世紀から2002年まで使われたオランダ通貨の名前。1テールは銀10目、6テールが金1両にあたる。(宮崎克則『シーボルト『NIPPON』の捕鯨図』(『九州大学総合博物館紀要』No.7、2009年)。

^{ix} 1000 Kontant シーボルトと別れた其扇は1830(天保元)年早々、伯父の家にお稲と共に引っ越し、シーボルトからの1,000テールの現金を伯父に預けている。(古賀十二郎『丸山遊女と唐紅毛人 後編』長崎文献社、1969年)

^x Asakits(アサキチ)、ビュルガーと千歳の子供

^{xi} Zitose千歳(チトセ)、其扇の長姉常(ツネ)、ビュルガーの日本人妻。1831年7月没。シーボルト『NIPPON』の中の遊女像では「イトセ」と記されている。(呉秀三『シーボルト先生その生涯及び功業1』平凡社、1967年。古賀十二郎『丸山遊女と唐紅毛人 後編』長崎文献社、1969年)

取り戻しました。そして私たちはKompradoors (コンプラ仲間)^{xii}に預けて利金を得るようにしました。以前、私は私の小さいアサキチのために倉庫付きの小ざっぱりした感じの良い家をKoziamats (麴屋町)^{xiii}に買いました。それは1,000テールの値段でした。しかし、母親の死後、アサキチは今、出島にいる私の側にいます。そして其扇は彼女の姉の死の床で、私が日本を去った後、アサキチの母親の役割をすると約束をしました。私はこの家を其扇が住めるようにしました。今彼女はそこに彼女の夫と可愛いOine (オィネ、阿伊禰)^{xiv}と一緒に幸せに暮らしています。私はフィレニューフェと家財道具について同意しました。それは未来においても調度品を調達できるようにするためです。合計150テールづつその都度使うことができます。いずれあなたはフィレニューフェによる請求書を見て取ることになるでしょう。

しかし一方で1,000テールの資本は十分ではありません。今はコンプラ仲間から12パーセントの利子もらい、それは月に10テールの利益になります。それは私たちの小さい家での家計にとっても、十分ではありません。私はフィレニューフェに今年1,500テールの特別の商取引をすることを申し出ました。ここから500テールの現金が出ます。この現金を1,000テールに加えるとコンプラ仲間への資金が1,500テールになり、月々15テールの利益がもたらされます。其扇は9月1日から毎月15テールを利息として受け取っています。このことにより彼らは心地よく生活しています。そして私は彼女に私があなたに詳細について手紙を書き、そして資金を次の年に500テール増やして2,000テールに上げることをあなたに納得させると約

束しました。その額は心配なく生活するのに十分でしょう。私の召使いさえ家族と生活するには1,000テールからの利子では少ないと(言っており)、資金が2,000テールあれば本当に十分なのです。

アサキチのために私は3,000テールを決めています。そしてすでにコンプラ仲間へ渡しています。その方法が安全だからです。あなたの資金については、私たちは決めていません。あなたからのメッセージを受け取るまで利子をもたらずコンプラ仲間に残したままにしています。その期限は阿伊禰がある年齢に達するまでか、またはあなたが望む時までなのか(決めてください)。

阿伊禰はしばしばDezima (デジマ、出島)に來ます。私が氣遣うことができるのと同じようにたくさんです。彼女はとても魅力的な子供になりました。そして其扇はあなたへの愛と感謝をもってあなたのことを心配しています。あなたに話が及ぶと常に悲しげにあなたのことを氣遣っています。私は町へ行くと、毎回単独で私の家へ行きますが、そこにあなたは彼女と一緒に住んでいます。私は、今年はそのフィレニューフェと何度も一緒に行きました。

私はあなたに書くべき新しいニュースがそれほど多くないと知っています。それは出島においては相変わらずのことです。私たちは新しい商館長Citters (シッテルス)^{xv}と新しい荷蔵役^{xvi}で、非常に教養があり、学識があるNiemann (ニーマン)^{xvii}と言う名の人を迎えました。しかし、あなたはMeylan (メイラン)^{xviii}の死をどう思います

^{xii} Kompradoors (compradoors) コンプラ仲間 (諸色売込人)、長崎町年寄の配下で町政の事務を担当した乙名に属する食料等売込商人で「諸色売込株」を保有する商人に限られていた。「コンプラ仲間(社)」と自称し、これを刻んだ方印を用いていた。醤油等の輸出も行った。(日蘭学会『長崎オランダ商館日記 四』雄松堂、1992年。三浦忍「出島諸色売込人(コンプラ仲間)について-『長崎仲間株相伝録』-」『調査と研究』(20)長崎県立大学国際文化経済研究所、1989年)。「日本の小商品類の引き渡しに当っては、諸色売込人(Compradoors)は非常に公平であり、最高の品を供給してくれる。」とフィッセル(1820~1829書記・荷倉役として出島に在任)は諸色売込人に信頼をおいている。(庄司三郎・沼田次郎訳注『日本風俗備考2』平凡社、1978年)

^{xiii} Koziamats 麴屋町 (現在長崎市麴屋町)

^{xiv} Oine 阿伊禰(オィネ) (1827-1903)、シーボルトと其扇の娘、1871年、異母弟にあたるシーボルト兄弟(兄アレクサンダー、弟ハイリッヒ)の支援で東京築地に開業したのち、福沢諭吉の口添えにより宮内省御用掛となる。

^{xv} Jan Willem Fredrik van Citters (ヤン・ウィレム・フレドリック・ファン・シッテルス)、Meijlan (メイラン)の後任のオランダ商館長(1830.11.1~1834.11.30在任)

^{xvi} Pakhuismeester オランダ語で荷倉役。

^{xvii} Johannes Erdewin Niemann (ヨハネス・エドウィン・ニーマン)、1831年は荷倉役として来日。後年オランダ商館長(1834.12.1~1838.11.17在任)を務めた。

^{xviii} Germain Felix Meijlan (ヘルマイン・フェリクス・メイラン)(1785-1831)、オランダ商館長(1826.8.4~1830.11.1在任)、清潔潔白で温厚な人柄は長崎奉行、シーボルト、東インド政庁役人らが称賛。パタヴィア帰任後数カ月で死去。『日本』(1830年刊)、『日欧貿易概観』(1833年刊)の著書がある。(永積洋子「オランダ商館の協荷貿易について-商館長メイランの設立した個人貿易協会(1826~30)」『日本歴史』379号、吉川弘文館、1979年)

か? 良い男が日本を離れて、Batavia(バタヴィア)で墓穴を開いて下りなければならないなんて!彼は殉教者として死んだのです。深刻な耳下腺の退化、それは血圧と首の神経を介して彼を3カ月以上の間、眠れず、食事も呑み込めない状態にしました。Pistorius(ピストリウス)^{xix}も又今年良い資本とともに日本を離れます。そしてあらゆる様子からもう戻ってこないと思います。同様にManuel(マニュエル)^{xx}が今年来ると思います。Gonoske(ゴンノスケ、権之助)^{xxi}は今年の春亡くなりました。私は彼の遺産である彼が訳したMorrison(モリソン)^{xxii}の「中国語辞書」を買いました。そしてそれを今良い日本語に書かせています。私はあなたに次の章の最初の2部を送ることができますでしょう。

フィレニューフェは今年またもやバタヴィアへ行きます。しかし彼は神の思し召しで来年戻ってきます。私たちはあなたの注文を共にできるだけ送り届けます。そして私は、すべてがあなたの希望通りになることを望みます。そして私はあなたのコレクションに何らかの貢献ができるようにいくつかのものを加えました。それが私の真実の感謝の小さな証拠としてあなたに退けられることなく受け入れられますように。

私は毎年、あなたの求めた日本のすべてのものを集めるためにより多くの機会を得るでしょう。ここ出島では再び古い日のすべてがおよそそのままであるように。あなたははたがって、私に何ができるかを包み隠さず書いて

ください。それでもって私が来年あなたのために最も多くの楽しみを作ることができます。

お元気で、お幸せに、そして返事を忘れないでください。

あなたの
忠実で従順な友人
〔取り急ぎ〕
H. Bürger(ビュルガー)

追伸:あなたは若干の文献で私を手伝っていただけませんか?それはあなたが私にできる最も心地よいものなのです。私は、日本で収支報告が通ることができるようにフィレニューフェを請求書の代表として置いてくれるようにあなたにお願いします。私は“Diction d'Historie Naturelle”の最新版を欲しています。私はあなたがパリからできるだけ早くその本を送っていただけると大変感謝いたします。

Bürger(ビュルガー)

^{xix} P. W. Verkerk Pistorius(ピストリウス)、オランダ商館員。1828年に数度目の来日をしていて、シーボルトに協力して「長崎港への入港指針」など作成。(栗原福也『シーボルトの日本報告』平凡社、2009年。古賀十二郎『丸山遊女と唐紅毛人 後編』長崎文献社、1969年)

^{xx} S. G. Manuel(マニュエル)、オランダ商館員。カペレン海峡(下関)の地図、長崎港および周辺の地図など作成。(栗原福也『シーボルトの日本報告』平凡社、2009年)

^{xxi} Gonoske 吉雄権之助(ヨシオ-ゴンノスケ)、(1785-1831)江戸時代後期のオランダ通詞、シーボルトの通訳を務めた。わが国最初の英和辞書「諸厄利亜(アンゲリア)語林大成」の編集、蘭日辞書「ズーフ-ハルマ」の訳編にも加わった。この年天保2年5月21日没。

^{xxii} Robert Morrison(モリソン)、(1782-1834)、イギリス人宣教師、ロンドン伝道会より中国に派遣、『華英字典』(1823年)の編纂者。



大槻清準『鯨史稿』と杉田玄白『解体新書』の関係性

森弘子・宮崎克則

The relation of Otuki Kiyonori's "GEISIKO" and Sugita Genpaku's "KAITAISHINSHO"

Hiroko MORI · Katsunori MIYAZAKI

西南学院大学国際文化学部：〒814-8511 福岡市早良区西新6-2-92
The Seinan University, Nishijin 6-2-92, Sawara-ku, Fukuoka 814-8511, Japan

はじめに

『鯨史稿』¹は、文化5(1808)年大槻清準(1773~1850)が著した、全6巻(6冊)からなる捕鯨手引書といえるものである。巻之一から巻之三までは鯨に関する学術的記載であり、「巻之四」から「巻之六」までは、捕鯨業の実際を紹介したものである。清準は、実地見聞と多くの書籍類を使用して『鯨史稿』をまとめた。

『鯨史稿』の編集は、林大学頭(述斎)の要請によるもので、二部つくられた。一部は江戸城の「御文庫」(=紅葉山文庫)に、もう一部は昌平坂学問所に収められた。昌平坂学問所に収められた分は、現在国立公文書館「内閣文庫」に所蔵されている²。

『鯨史稿』の特徴は、「巻之三」に鯨体の解剖学的図解が収められていることである。鯨体の諸器官の解説の他に、鯨の全身の骨格図と骨節図および「内景図」(体内構造図)を掲載している。このような解剖学的図解を載せているものは、『鯨史稿』以前につくられた捕鯨

図説にはみられない。この解剖学的図解が載せられていることによって、『鯨史稿 巻之三』は、蘭学者であり医者であり親戚筋(従兄弟)にあたる大槻玄沢(1757~1827)の「鯨漁叢話」との関連が重視された。『鯨史稿 巻之三』に載せられている解剖学的図解は、「鯨漁叢話」にあったものをもとにしたのであろうと推測されたのであった。

しかし、検証の結果、「鯨漁叢話」という題名は仮の題名であり、記述内容は鯨に関する雑記帳の類で、秩序立てて整理されていたものではなかった。そして、収められていた鯨体に関する図も5~6点であった³。

「巻之三」に掲載された図20点のうち4点は「鯨漁叢話」をもとにしたものであるが、その中に骨格図や体内構造図は含まれていない⁴。解剖学的図解に関する情報は、大槻清準が肥前国平戸藩の生月島に出かけ、捕鯨見物をしたときに集めたものとする。

¹ 大槻清準『鯨史稿』文化5(1808)年 国立公文書館「内閣文庫」所蔵

² 森弘子・宮崎克則「文化5年、大槻清準『鯨史稿』成立の政治的背景」(『西南学院大学 国際文化論集』第25巻 第2号 2011年)

³ 「西土容斯東私動物集纂図彙第五水族譜一百七十一号第一章大魚鯨品集説」のなかに「鯨漁叢話二収」とあるが、確認できなかった図が1点ある。

⁴ 森弘子・宮崎克則「大槻清準『鯨史稿』と大槻玄沢『鯨漁叢話』の関係性」(『九州大学総合研究博物館研究報告』第10号 2012年)

それでは、医者でもなく蘭学者でもない清準が、何を手がかりに解剖学的図解を導き出すことができたのか。本稿では、大槻清準が『鯨史稿』を編集するにあたり多

くの書籍類を使用していたことに着目し、解剖学的図解を導き出すための手がかりとなった書籍を特定し、「卷之三」と比較・検討する。

1. 『鯨史稿』の著者大槻清準

(1) 学業修行

大槻清準は、字を子繩、通称を民治と云い、平泉と号した。「儒学家業伝統来由書上」⁵によると、安永2(1773)年仙台藩の支藩である一関藩西磐井郡中里村で、大庄屋大槻専左衛門の五男として生まれた。8歳頃から、同村「西宮」の神職者篠谷修理に読みの手ほどきを受け、寛政2(1790)年18歳の時、仙台藩の儒学者志村東蔵(東嶼)の門弟となる。寛政3年志村東蔵の江戸勤番に随って江戸へ行き、林大学頭信敬(錦峰)に入門すると、「聖堂学寮」に入った。そして、文化5(1808)年までのおよそ17年間を学寮で過ごした。

寛政5(1793)年林大学頭信敬が没すると、美濃国岩村藩主松平乗蒔^{のりもり}の三男乗衡^{かいこう}(衡=述斎 1768~1841)が幕命により林家の養嗣となり、大学頭になった。寛政9(1797)年、「寛政の改革」の一環として「聖堂」の「改正」があり、その管理が林家から幕府に移り、幕府直轄の学問所(昌平坂学問所)となった。

清準は、寛政の三博士といわれた柴野彦助(栗山 1736~1807)、尾藤良佐(二州 1747~1813)、古賀弥助(精里 1750~1817)らの教授を受けた。この頃のことを自著『経世體要』⁶に「余は時に逢ぬるを喜び、昼夜寢食をも忘れ学問して」と、述べている。寛政4(1792)年頃から、学問の他に学寮の世話をする「書記」、「司計」、「司監」などを命じられた。また、稽古所の素読手伝いや学問所の出版物の校合、編集なども命じられた。

文化3(1806)年、仙台藩の儒学者に召抱えられ、学問所の「御用」と仙台藩の儒学者としての任務を負う生活が、「御番明」になって江戸を去る文化5(1808)年9月まで続いた。9月末に江戸を立ち10月の初めに仙台

に着くと、藩校養賢堂に勤めた。そして、藩命により養賢堂学制の改革に着手し、2年後の文化7年10月養賢堂「学頭」となる。

(2) 諸国遊歴

昌平坂学問所時代、清準は林大学頭の許可を得て二度にわたって諸国遊歴に出た。1度目は享和元(1801)年秋、60日間の予定で京阪地方へ出かけた。

『経世體要』によると、中山道を通り、京・大坂周辺及び紀州辺りまで足を伸ばし、東海道を通過して江戸へ帰って来ている。この時の行動の詳細はわからないが、大坂の博物学者木村兼葭堂の日記『兼葭堂日記』⁷の9月21日の項に、「大槻民治」とあり、その横に「大槻玄沢状」とある。

『兼葭堂日記』には、その日の来訪者名や出来事が簡潔に記されている。大槻清準が玄沢の紹介状を携えて訪れたのであろう。29日にも「大槻民治」の名前が見えるので、この日は大坂を辞する挨拶のために兼葭堂を訪ねたのであろうと推測する。清準は、この時の遊歴の動機を、「広く師友を求なば。知見の啓くる事もや有ん」(もっと多くの師友を得れば自分の視野も広がるかもしれない)と記している。

2度目の遊歴は、大槻玄沢の長男玄幹(茂楨 1785~1837)が同行している。「儒学家業伝統来由書上」によると、二人は享和3(1803)年1月(17日⁸)に江戸を立ち、まず国許(一関)へ向かった。そこから日本海側へ出て、「北陸道」を通り若狭まで南下した。そして京・大坂を遊歴し、再び日本海側へ出て「山陰道」を通り下関まで行った。関門海峡を渡ると、小倉から九州を東回りに薩

⁵ 大槻清準「儒学家業伝統来由書上」文政5年 早稲田大学付属図書館所蔵

⁶ 大槻清準「経世體要」文化3年(『仙台叢書 第二巻』仙台叢書刊行会 大正12年)

⁷ 水田紀久・野口隆・有坂道子編『完本 兼葭堂日記』藝華書院 2009年

⁸ 大槻玄幹「茂楨年譜略」文政8年 早稲田大学付属図書館所蔵より

摩まで行き、北上して熊本を経ると船で島原へ渡り、長崎まで行った。長崎には「1ヶ年余滞留」した。

帰路は、文化元年12月下旬長崎を出立。「肥前路」を通り、筑後、筑前を経て小倉から下関へ渡り、山陽道の途中から四国へ渡った。そして、讃岐、阿波を経て、淡路島から兵庫、和泉、紀州へと回ると、伊勢路を北上し河内から東海道を通り、文化2(1805)年9月江戸へ帰り着いた。2回目の遊歴は2年8ヶ月の長期にわたるもので、日本をほぼ一周したことになる。

(3) 長崎滞在と『鯨史稿』

清準は長崎滞在を「壹ヶ年余滞留」⁹としている。「茂楨年譜略」¹⁰によると、長崎に着いたのが「其秋」(享和3年秋)とあり、長崎を出たのが文化元(1804)年「十二月下旬」とあることから、およそ1年半の長崎滞在であった。

この長崎滞在中の見聞が、後の『鯨史稿』編集に大いに活かされることになる。長崎での清準たちの行動の詳細はわからないが、そのいくつかを「儒学家業伝統来由書上」によって知ることができる。

一つは、中野忠次郎(志筑忠雄)について、「阿蘭陀流天文」を学んだことである。しかし、どのようなことを学んだか、その内容の詳細についてはわからない。ただ、『鯨史稿 卷之一』に「コンストラールトブック」¹¹や「マリーンハルマ」¹²を中野忠次郎について習ったことが記されている。また、「ヒュペネル日」の記述があることから、ヒュペネル著の地理書についても習ったのであろうと推測される。そしてこれらの書から得た知識は、『鯨史稿』の中でヨーロッパの捕鯨についての解説に活かされて

いる。

二つ目は、唐館・阿蘭陀館を見学し、唐人・阿蘭陀人にも面会し、阿蘭陀船の内部を見学したことである。見学の日時についてはわからない。これは、幕府の若年寄堀田攝津守正敦及び昌平坂学問所祭酒林大学頭(述斎)の支援があって実現したもので、「表立ち一覧仕り候」と、堂々と見学ができたことを記している。堀田攝津守と林大学頭が、長崎奉行肥田豊後守(頼常)¹³への添え書きをしていたからである¹⁴。ちなみに、司馬江漢も天明8(1788)年、長崎に行った時、唐館・阿蘭陀館を見学している。その時のことを『江漢西遊日記』¹⁵には「吾をば白河侯のヲンミツならんと思ひ、夫故世話をする者なし」と、入館に苦労たことを記している。

『鯨史稿』の中に、この唐館・阿蘭陀館見学の体験が直接記述されているわけではないが、唐人・阿蘭陀人を通してその背後にある世界へ目を向けるきっかけになったと思われる。「卷之一」でヨーロッパにおける鯨の呼称について触れ、「卷之四」ではアメリカ・ヨーロッパの捕鯨地にもふれている。

三つ目は文化元年9月6日、伊王島の辺りに碇を下ろしたロシア全権大使のレザノフが乗ったナジェジダ号を見物に行ったことである。

「魯西亜来貢紀事」¹⁶によると、望遠鏡が異国船を捕らえたとの連絡がはいり、レザノフが乗ったロシア船は、その日のうちに伊王島の沖に碇をおろした。清準たちは、深堀¹⁷との連絡に行き交う佐賀藩の船に便乗して、「一番懸ケ」でナジェジダ号の近くまで行き、見物をした。そして、そのときのロシア船の様子やその後の数日間の日

⁹ 「儒学家業伝統来由書上」より

¹⁰ 「茂楨年譜略」は、大槻玄沢の長男玄幹が、自分の経歴のあらましをまとめたものである。文末に「右者此度家譜書上候様被仰出候二付、覚候荒増を書綴候草案なり、右之内を省略して家翁方書上相済ム」とあり、日付は、文政八年五月廿日になっている。父大槻玄沢が藩に提出する「家譜」に書き加えるため、茂楨(玄幹)の略歴を求めた時の下書きであろうと推測される。玄幹の署名と花押がある。奥に、玄幹の子女についての略歴も記されている。

¹¹ 『蘭学事始』(杉田玄白著・緒方富雄校註 岩波文庫 1959年 80ページ)の「註」に「コンストラールトブック」のことで、「述語辞典」のことであろうとある。

¹² 「マリーンハルマ」はピエール・マリーン著の『蘭仏大辞典』

¹³ 長崎着任について、『長崎オランダ商館日記 四』(日蘭学会編 雄松堂出版)によると、1804年10月13日(文化元年9月10日)の項に「朝早く長崎奉行肥田豊後守様が長崎に到着した」とある。

¹⁴ 「儒学家業伝統来由書上」より

¹⁵ 『江漢西遊日記』(司馬江漢著 芳賀徹・太田理恵子校註 平凡社 1986年)

¹⁶ 「魯西亜来貢紀事」は、早稲田大学付属図書館に所蔵されている、大槻玄沢自筆の覚書である。レザノフ来日時、長崎から届く情報を玄沢が書き写したものである。その中に「長崎 九月廿三日出 大槻民治玄幹等方来状写」が収められているが、文章が完結していないため、紛失の部分があるのであろう。4ページ分のみで、残りは不明である。

¹⁷ 佐賀藩の飛び地。(家老深堀家の知行地)

本側の対応の様子などを大槻玄沢に知らせている。

この体験は、『鯨史稿 卷之六』の「鯨部寓兵」(クチャラクミヘイヨソス)にも、自分の所見として述べられている。ロシア船が突然現れて右往左往する諸藩の様子を見て、日ごろからの海防の重要性を痛感したのでであろう。『経世體要』の「事変」の項にも、「今に当ては魯西亜北辺に隣接してあれば。大いに後世の患となるべきは。此国に如べからず」(今では、ロシアは日本の北辺に隣接しているので、後世大いに日本を脅かすものになるのは、この国である)と記している。

四つ目は、平戸藩生月島に捕鯨見物に行ったことである。これは大槻玄沢の要請によるものであった。

清準の紀行文「鯨海游志」¹⁸によると、清準と玄沢は文化元年1月11日の早朝に長崎を出発し、生月島に捕鯨見物に出かけた。14日平戸に着き、15日生月島の鯨組の組主である益富又左衛門の自宅(一部浦)に着いた。20日まで一部浦を拠点として、捕鯨基地である御崎浦で捕鯨の様子を見たり、大納屋・小納屋などの見学をしたりしている。そして、21日平戸に戻り、山縣二之助の住居を拠点に平戸の周辺を見物している。

山縣二之助は四代目益富又左衛門で、当時は家督を弟に譲り、平戸藩に仕官していた¹⁹。寛政12(1800)年江戸に出張した時、治療を受けた関係で大槻玄沢とは

旧知であった。捕鯨について詳しい知識を持つ人物で、清準たちは多くの情報を得ることができた。

また、大槻玄沢の『魚王譯史』²⁰には、「山縣氏ノ同族親戚等相為ニ歓待シ、其漁事ノ詳ヲ告ケ、二生モ亦詰問メ紀聞ヲナセリ」(山縣氏の同族の親戚などが歓待してくれて、捕鯨について詳しいことを教えてくれた。二人も、わからないところを聞きただして記録した)とある。山縣氏の同族はその多くが捕鯨業に関わりを持つ人々で、鯨や捕鯨については詳しい人々である。鯨に関する情報は、これらの人々からも集めている。

二人の生月島での捕鯨業見物は、そもそも玄沢の依頼によるもので、山縣氏への依頼状も玄沢が出している²¹。玄沢は、自身が捕鯨に関する情報を集めて編集したいと思っていた。しかし、多忙であったことや清準の記録が予想を超えて成果を挙げていたことなどで、その編集を清準に勧めた²²。

この捕鯨漁見聞の記録は『鯨史稿』「卷之二」～「卷之六」の編集の基礎資料となった。特に「卷之三」の「釋体」編集のための情報は、生月島での見聞がもとになっていると考える。

大槻清準のおよそ1年半の長崎滞在中の経験は、直接または間接的に『鯨史稿』全6巻の中に活かされたのである。

2. 『鯨史稿』に使用された文献

(1) 「鯨史稿」の編集に使用された書籍類

『鯨史稿』の編集には多くの書籍類が使われているが、内容のもとになる資料は生月島での見聞の記録である。書籍類は、編集時の参考資料である。

大槻清準は書籍類を使用した場合、必ずその題名を記している。例えば宝暦10(1760)年に成った梶取屋次

右衛門著の『鯨志』²³を使用したところには、文末に「鯨」と書籍名を割注で示している。また、「唐津捕鯨図説ニ二浦皆春組バカリト云ヘリ」のように、本文中に参考にした図説名を挙げたりもしている。そのために、『鯨史稿』の中のどこで、どのような題名の書籍類が使用されたかがわかる。

¹⁸ 大槻清準『鯨海游志』(『江戸科学古典叢書2 鯨史稿』恒和出版 昭和51年)。長崎から生月島までの往復の出来事を記したもの。

¹⁹ 藤本隆士「近世西海捕鯨業経営と同族集団(一)(二)」(『福岡大学商学論叢』第19巻第4号・第20巻第1号)

²⁰ 大槻玄沢『魚王譯史』文化5年 長崎県平戸市松浦史料博物館所蔵

²¹ 『魚王譯史』所収の「西洋鯨品訳説附言」に「山縣氏ニ書信ヲ通メ二子ノ事ヲ託セリ」とある。

²² 『鯨史稿』は、学問所の林大学頭(述斎)に求められて編集したことが、「儒学家業伝統来由書上」に記されている。また、大槻玄沢は『魚王譯史』の中に生月島での見聞の記録を編集することを勧めたことを記している。時期的にはどちらが先に清準に勧めたのかを決定できる資料は得られていない。当時の政治的背景を考慮すると、林大学頭に求められたことの方が先であったろうと推測する。

²³ 梶取屋次右衛門(山瀬春政)『鯨志』宝暦10年刊。代々薬舗を営み紀州の梶取村の出身。梶取屋は屋号。本稿では、ドイツのライデン大学所蔵本を使用。

その使用された書籍類を拾いだすと、「卷之一」～「卷之六」までの全6巻のうち、内容の追跡ができただけでも100種以上あった。「卷之一」においては、60種以上を数えることができる。

管見ではあるが、これらの書籍類を内容別に分類すると次のようになる。

- 字書 ○歴史書 ○地理誌 ○説話集
- 伝記 ○本草書(含「鯨漁叢話」)
- 百科事典 ○詩歌の書 ○怪奇小説
- 注釈書 ○医書(『解体新書』) ○紀行文
- 捕鯨書(図説)

本草書と捕鯨書の区別は、捕鯨業に関する記述の多少によった。また、「鯨漁叢話」は、内容から考えて、本草書に分類した。

『鯨史稿』がこのように、多くの書籍類を使用することができたのは、大槻清準が仙台藩の儒者に召抱えられた後も、昌平坂学問所に在籍していたからであろう。『旧事諮問録』の「昌平坂学問所の事」²⁴によると、「学問所」には、林家の蔵書の他に將軍家や諸侯からの献上本や御三家からの献上本などが所蔵されていたという。また、「御文庫」(紅葉山文庫)にも膨大な書籍類が所蔵されていて、「申請に応じて、幕府諸機関やそれに関係する学者」にも借覧が許可された²⁵。清準は、これら書籍類を必要に応じて借覧できる環境にいた。

(2) 各巻の編集に重要な役割を果たした書籍類

上記100種以上の書籍類が、全巻を通じて同じように使用されたわけではない。「卷之一」のように60種以上の書籍名が見られるところもあれば、「卷之五」や「卷之六」のように5種しか見られないところもある。それらの書

籍類のうち、使用頻度が群を抜いて高いものや、その構成が『鯨史稿』の構成に影響を与えているものが、各巻に数種ある。『鯨史稿』編集のために重く用いられた書籍類であると考え。以下、「卷之三」を除いて、どのような書籍類が重要視されたかを見ていこう。

①「卷之一」

「釋名第一」は、日本、中国、韓国、ヨーロッパなどでの鯨の呼称とその呼称が持つ意味とを、書籍類をもとに解説をしたものである。先に挙げたように60種以上の書籍名が出てくるが、主に用いられているのは『鯨志』と、『鯨記』²⁶である。この2書は「名」についての解説で始まる。『鯨記』は、捕鯨業に関する解説書で、はじめに和漢の書を用いて、鯨・鯨の「名」とその意味を簡単に記している。

『鯨志』は、江戸中期の鯨の解説書で、鯨の「名義」と13種類の鯨²⁷の全身図、そして、鯨の食味・薬効などの解説を載せている。「名義」で始まり、鯨がどのような「名」と意味を持っているかを、多くの和漢の書籍から諸説を引き出し、簡潔に記している。また、「名義」を最初の篇とした理由を、「例言」は次のように述べている。「凡名ハ実之(みちび) 實也、名正ケレハ則実之ニ従フ、而名実俱ニ存ス、是ヲ以此篇首メニ名義ヲ出シ…」(「名」は「実」を表すものである。「名」が正しければ、「実」は「名」の示すとおりである。「名」と「実」は俱にあるものである。だから、此の書の最初に「名義」篇を出して…) (読み下し文は筆者)と。つまり、「名」を知れば、それがどのようなものであるかが分るといことである。

また、『鯨志』および『鯨記』が参考のために用いた和漢の書籍を『鯨史稿』「卷之一」が参考にした書籍類に照らしてみると『鯨志』が使用した書籍43種のうち、20種が『鯨史稿』に共通し、『鯨記』が使用した書籍14種のうち、12種が『鯨史稿』に共通する。

以上のことから、『鯨史稿 卷之一』を「積名」とした

²⁴ 『旧事諮問録 下』進士慶幹校註 岩波書店 1986年(137ページ)

²⁵ 『国史大辞典』

²⁶ 『鯨記』は、捕鯨業について解説した書である。著者については諸説ある。柴田恵司「西海鯨鯢記」(『海事史研究』第34号 1980年)は、『鯨記』と『西海鯨鯢記』の文言を逐一比較して、『鯨記』が『西海鯨鯢記』の写本であることを明らかにしている。『鯨記』の成立が明和初(1764)年であるのに対し、『西海鯨鯢記』は享保5(1720)年の成立である。『西海鯨鯢記』の著者は平戸の住人谷村友三である。柴田氏によると、友三の父三蔵は、「對馬および壱岐等で捕鯨業を営み、巨万の富を成した」という。

²⁷ 『鯨史稿』は14種としているが、著者の誤りであろう。

のは、『鯨志』の手法を取り入れたものであろうと思われる。そして、参考とした60種以上の書籍類は、『鯨志』や『鯨記』を最初の手がかりに見出したと考えられる。

②「卷之二」

「釋種第二」は日本における鯨の種類を明らかにしようとして編集されたものである。

大隅清治『クジラと日本人』は、「現在世界に生息する82種のクジラの中で、37種が日本近海に生息する」²⁸という。そして、その中には、「体長3,4メートル以下」²⁹のイルカも含まれている。

『鯨史稿 卷之二』は、鯨種を、「背美」・「座頭」・「長須」・「兎鯨」・「鰯鯨」の五種とし、長須(白長須・似タリ)と兎鯨(青鷺・シャレ)は2品あることから、「五種七品卜定」めている。この判定は、西海地方における捕鯨業としての利用価値を基準にしたもので、鯨油が多く採れるものを鯨としている。アメリカやヨーロッパの捕鯨家が狙ったマッコウ鯨は、西海地方には殆どやって来ないために、鯨種から除外されている。

「釋種」の解説の手がかりとなった主な書籍類は、『鯨志』、『刪訂鯨志』³⁰、『鯨記』である。『鯨志』をもとにして、その付加・訂正を『刪訂鯨志』や『鯨記』で補っている。

採用されている鯨の全身図については、「槌鯨」や「赤坊鯨」・「スナメリ」などの図もあることから、紀州系の図説や魚譜等を手がかりにした可能性が大きい。本文中にも「紀州捕鯨図原本」あるいは「紀州捕鯨図異本」を使用したと記されている。『鯨史稿』以前に成立していた西海地方の捕鯨図説は、捕鯨業については詳しく記されているが、鯨類の全身図に関しては、紀州地方で描かれた図説ほど鯨の特徴を細かく捉えていない³¹。国文学研究資料館「祭魚洞文庫」に所蔵され

ている「鯨絵巻 熊野和田氏図」³²は、『鯨史稿』所載の鯨の図に類似している。

③「卷之四」～「卷之六」

捕鯨業の実際を詳細に解説したものである。

「卷之四」は、捕鯨業を起業するための要件を解説している。日本の捕鯨地、鯨の回遊路、捕鯨漁期、起業のための資金力、納屋場の立地条件、納屋場に備える道具などを、必要に応じて図示しながら解説している。

「卷之五」は、海上で鯨を捕獲するための諸道具や仕事内容と労働人員、および経費等の解説である。道具については、形・大きさなど文章での表現が難しいところは、図を使って解説している。「卷之五」も、起業のための要件である。「卷之四」、「卷之五」の要件が整って、はじめて捕鯨業の起業に着手できる。

「卷之六」は、鯨の捕獲法と、捕獲した鯨の処理法について解説したものである。鯨の見張りから捕獲して商品化するまでの手順と鯨の利用法が解説されている。

「卷之四」・「卷之五」は、生月島で見聞したことを基にし、不足分の情報を「唐津捕鯨図説」³³および『鯨記』などで補っている。「卷之六」は、見聞したことを「唐津捕鯨図説」を手がかりに、まとめたものである。

以上見てきたように、「卷之一」、「卷之二」は、主な資料として『鯨志』、『鯨記』、『刪訂鯨志』を手がかりにして、編集している。「卷之四」～「卷之六」は見聞を中心に、その不足分を補うものとして、「唐津捕鯨図説」や『鯨記』等を手がかりとした。

それでは、「卷之三」は何を手がかりにしてまとめられたのであろうか。

『鯨史稿』編集に使用された100種以上の書籍類のうち、解剖学的図解に関係する内容をもつ書籍類としては、『解体新書』がある。「卷之三」の「蔵腑」の項に

²⁸大隅清治『クジラと日本人』岩波新書 2003年(15ページ)

²⁹同上(21ページ)

³⁰『刪訂鯨志』について、『鯨史稿 卷之四』は次のように述べている。「近頃太地角右衛門鯨志ノ誤リ多ヲ以訂正セル書アリ、今引所ノ刪訂鯨志即チ是ナリ」と。太地角右衛門は紀州太地浦の鯨組を率いる人物で、捕鯨業の専門家であった。専門家の目で見たととき、『鯨志』には誤りが多かったであろう。『刪訂鯨志』については現在確認ができていない。

³¹森弘子・宮崎克則「西海捕鯨絵巻の特徴 —紀州地方の捕鯨絵巻との比較から—」(『西南大学 国際文化論集』第26号 2012年)

³²「鯨絵巻 和田氏図」は、寛文12年(1661~1662)頃描かれた絵巻の写しであろうと思われる。国文学研究資料館「祭魚洞文庫」所蔵。(No.1465)

³³「唐津捕鯨図説」は、安永2(1773)年に成った木崎攸軒の『肥前州産物図考』全八冊の中に収められている一冊「小兒乃弄鯨一件の巻」のことである。全八冊ともに題名はなく、『肥前州産物図考』という題名も写本をつくる段階で付けられたものである。「小兒乃弄鯨一件の巻」の原本は卷子仕立てで、米国マサチューセッツ州のビーボディ&エセックス博物館に所蔵されている。内容は、肥前国唐津藩の小川島を舞台に、展開される唐津藩の捕鯨業の実際を図説したものである。

「カサハ解体新書ニ所謂下膈膜ナリ」という一文がある。『解体新書』を参考にしていたことを示している。

大槻玄沢は、『魚王譯史』の中の「西士容斯東私動物集纂図彙第五水族譜一百七十一号第一章大魚鯨品集説」³⁴に、鯨の「内景ヲ説クモノ人倫ノ内景ヲ知ラサレハ暁解シカタシ、コレヲ弁セントスル者ハ宜ク先ツ解体新書等ノ書ヲ読ムヲ其名物ヲ記シ得ベシ」(鯨の体内構

造を解説するには、人の体内構造を知らないと理解できない。だから、鯨の体内構造を解説しようとする者は、先ず『解体新書』等の書を読むことである。)と記している。

これらのことから、『解体新書』が『鯨史稿 卷之三』の編集に大きな影響を与えたのではないかという仮説のもとに、『鯨史稿』と『解体新書』との関係性を探る。

3. 江戸時代の医学的知識と『解体新書』の成立

(1) 『解体新書』以前の日本の医学

『解体新書』ができるまでの日本の医学は、古方家と称される一派が主流で、中国古来の伝統医学を受け継いだものであった。江戸時代の伝統医学では、「五臓六腑」³⁵、「肺の六葉兩耳」、「肝の左三葉右四葉」などが説かれていた。しかし、江戸時代も中期になると、伝統医学に疑問を抱く医者も現れた。

山脇東洋(1705~1762)は、『臓志』³⁶の中で次のように述べている。「医之古ヨリ称スルハ、素問ヲ首、靈樞・難經之二垂ト云」(昔から医療は『素問』をはじめ『靈樞』・『難經』などに書かれていることを頼みにしてきた)と。そして、自分が医者になってこれらの書を「講究熟読」(よく考えながら熟読)すると、大きな疑いが芽生えてきたと記している。

また、家業のオランダ流の外科を継いだ杉田玄白(1733~1817)も『解体新書』³⁷の『凡例』に、次のように述べている。

自分の家に所蔵するオランダ流外科に関する日本語の本を読んだが理解できない。そこで、「漢土古今之医籍ヲ取テ而之読ミ回復鑽味」(中国の古今の医書をなんども注意深く読んだ)という。そして、「中国の治療法や学説を研究してみると、それは無理なこじつけが多く、しかも抜けたところがあるために、これをはっきりさせようとする、ますます分らなくなり、これを正そうとするといよいよ間

違ってしまい、日常使えるような治療法は一つもない」³⁸と。

医者は、疑問を抱きながらも、「五臓六腑」・「肺の六葉兩耳」・「肝の左三葉右四葉」の説に頼って、医療を行っていたのが、江戸時代の中期までの日本の医療であった。

(2) 日本の解剖書

江戸時代は、内科であれ外科であれ、『素問』・『靈樞』・『難經』を医家の教科書としていた。しかし職責を全うしようとする熱心な医者は、『素問』・『靈樞』・『難經』の説に疑問を抱いていた。真実を確かめたいと思った医者もあったようだが、人体の解剖は御法度であった。そのために、陸上の四足の動物を解剖することで、体内構造を知ろうとした。

山脇東洋は「解癩観」(^{わがうそ}癩を解剖して調べた)と記している。癩を解剖した結果「九臓巖然」、すなわち肺・心・肝・胆・腎・脾・胃・膀・腸の九臓があることが明らかであった。この癩の解剖を通じて、人の体内構造も確かめたいと思うようになった。

『臓志』には、「請屍於官、於獄中解之」(公儀に屍を請い、獄中で解剖した)とあり、宝暦4(1754)年、京都所司代酒井讃岐守忠用(小浜藩主)に、小浜藩侍医小杉玄適(1730~1791)らと刑死囚の解剖を願い出て、許可され

³⁴コンストン『動物図説』の部分訳

³⁵寺島良安『和漢三才図会 卷第十一』正徳3(1713)年 九州大学付属図書館所蔵

「五臓六腑」の「五臓」とは、肝・心・脾・肺・腎のことで、「六腑」とは、大腸・小腸・胆・胃・三焦・膀胱のことと記している。

³⁶山脇東洋『臓志』宝暦9(1759)年 刊 千葉大学付属図書館所蔵

原文は漢文表記。読み下しと解釈は筆者

³⁷杉田玄白『解体新書』安永3(1774)年 刊 早稲田大学付属図書館所蔵

³⁸酒井シヅ『新装版 解体新書 全現代語訳』講談社学術文庫 1889年(25ページ)

ている。獄中で解剖し、人体の内部構造が『素問』・『靈枢』・『難経』の説と大きく異なることを知り、このことを世に伝えるために宝暦9(1759)年に刊行されたのが『臓志』である。

『臓志』には、臓器や「肋骨」・「脊骨」などについて、4ページ分の解剖図が掲載されている。それらの図からは、臓器や器官の接続関係、「肋骨」・「脊骨」の接続関係や位置・形状などの詳細は捉え難いが、それまでの「五臓六腑」や「肺の六葉両耳」などを信じていた伝統医学に新しい風が入れられたのであった。

小杉玄適は後に、「古人の諸説皆空言にて、信じかたき事のミニ、上古ハ九臓と称せり、今五臓六腑の目を分ちたるは後人の杜撰なり」(昔から言われているいろいろな説は皆嘘であり、大昔は九臓とっていた。人間の内臓を五臓六腑としたのは、その後の人々が杜撰であったからである)と杉田玄白に話したという³⁹。上古というのは『靈枢』ができた紀元前の頃のことであろう。『解体新書』の「凡例」にも「唯靈枢中解剖而視ル之語有ハ、漢人古必其法有」(『靈枢』の中に、解剖して視るという言葉があるので、中国人も昔は解剖をしていたのは確かである)とあり、伝統医学も第一歩は、解剖から始まったということである。

また、明和6(1769)年、京都所司代に就任した古河藩主土井利里に随行した川口信任も、翌年許可を得て自ら執刀して刑死者2体の解剖を行った。そして、明和9年『解屍編』⁴⁰として、刊行した。

『臓志』が刊行されて以来、医学に真摯に向き合った医者たちは、機会を捉えて解剖に立ち会うようになった。しかし、より詳細な体内の構造を知るには、『解体新書』を待たなければならなかった。「解体」(=解剖)という言葉は、『ターヘル・アナトミア』の翻訳時に生み出されたものである。「腑分けといひ古し事を新に解体と訳名し」と『蘭学事始』は述べている。

(3) 『解体新書』の誕生

『蘭学事始』によると、明和8年(1771)杉田玄白は、藩(小浜藩)の計らいで『ターヘル・アナトミア』⁴¹を入手す

ることができた。中に収められていた図は、それまでの「漢説」の図と違っていたため真偽を疑った。「先其図を実物に照し見たき」と思いながら、機会を待った。そして、千住骨ヶ原で「腑分」があるという報せを受けると、『ターヘル・アナトミア』を持って、中川淳庵(1739~1786)と前野良沢(1723~1803)を誘って見に行った。偶然にも、良沢も前年の長崎遊学時に入手した『ターヘル・アナトミア』を持参していたので、実物を「和蘭図に照し合せ」てみた。すると、「一つとして其図に違ふ事なき品々」であった。また、刑場で、野ざらしになっていた幾つもの骨を拾って調べたが、「旧説とは相違にして、ただ蘭書に(たが)差るところなきに、皆人驚嘆」と、『ターヘル・アナトミア』の正確さを改めて認識した。

帰路、玄白は、良沢、順庵らと語り合い、「(いやくも)苟医の業を以て互に主君々々へ仕る身にして、其術の基本とすへき吾人の形体の真形をも知」らなかつたことを恥じた。そして、玄白の「何とぞ此『ターヘル・アナトミア』の一部、新に翻訳せば、身体内外の事分明を得、今日療治の上の大益あるべし、いかにもして通詞等の手をからず、読み分けたきものなり」と願望を語った。それに対し、良沢は、「我、前の年長崎へもゆき、蘭語も少々ハ記憶し居れり、それを種として共々よミ掛るべしや」と賛同した。そして、翌日から良沢宅で、翻訳を開始した。

前野良沢は、青木昆陽に師事し、オランダ語を少し習っていた。また、明和7年に3ヶ月余り長崎遊学をして、オランダ語を少し学んだという。良沢の記憶するわずかの言葉(700語あまり)を手がかりに翻訳が始まり、苦労の末3年後の安永3(1774)年8月、『解体新書』は刊行された。

(4) 『解体新書』の概略

『解体新書』は、「序・図篇」と「卷之一」~「卷之四」の解説編の全5冊から成っている。「卷之一」~「卷之四」の始めには、翻訳に携わった杉田玄白の他3名の名前(中川淳庵・石川玄常・桂川甫周)があるが、前野良沢の名前はない。良沢が個人的な事情により、表立って自

³⁹前掲『蘭学事始』

⁴⁰河口信任『解屍編』明和9(1772)年 刊 茨城県古河市 古河歴史博物館(寄託)

⁴¹正式書名は『オントレドキュンジヘ・ターフェレン』(『解剖学表』)であると、緒方富雄氏は『蘭学事始』(岩波文庫)の校註(94ページ)に解説する。

分の名前を連ねることを辞退したという。しかし、玄白は、『蘭学事始』の中で、「世に良沢といふ人なくバ此の道開くべからず」と述べている。

『解体新書 序図』は、和蘭通詞吉雄永昌(耕牛1724~1800)の序文、凡例、原著者クルムスの序と、そして解剖図録が収められている。凡例の記述からもわかるように、『解体新書』の中に収められている図と学説は、クルムスの書の他に9種類⁴²のオランダ語やラテン語の解剖書からも採用されている。

『解体新書 卷之一』は、「解体大意篇第一」・「形体名目篇第二」・「格致篇第三」・「骨節分類篇第四」・「骨節篇第五」の五篇から成っている。

「解体大意篇第一」は、解剖書とはなにか、解剖の目的、解剖に必要な準備などについての解説である。「形体名目篇第二」は、人体を頭部・胸部・腹部の三つに大別し、それぞれに属する各部の名称についての解説である。「格致篇第三」は、人体を作る要素についての解説である。人体を作る要素を、手でつかめるもの(固形

物)と手でつかめないもの(流動体)に分け、各要素について解説している。「骨節分類篇第四」および「骨節篇第五」は、全身の骨の構造、種類・形状・接続等についての概略である。

『解体新書 卷之二』~『解体新書 卷之四』は、「形体名目編第二」に示されている人体の部位について、さらに詳細に解説したものである。器官や臓器等の位置・形・状態・色・働き・接続などについて、記されている。

『解体新書』の解説は『ターヘル・アナトミア』の解説を忠実に翻訳したわけではないという。『蘭学事始』は、「くれぐれも、かの大体にもとづきて、合点の行きしところを訳せしまでなり」(大筋がわかり、自分たちに納得がいくところを翻訳しただけである)と述べている。また、「人々の暁り易きを目当として」とあり、人々に分かりやすいようにということ念頭に入れて翻訳したとも述べている。翻訳の正誤は別にして、『解体新書』の人体の内部構造についての解説は、医学的知識がそれほど深くない人にも、概ね理解できる程度の内容である。

4. 『鯨史稿 卷之三』と『解体新書』の共通性

本稿では、構成の手法、臓器や器官の名称、図や解説との類似点という三つの視点から『鯨史稿 卷之三』と『解体新書』と比較し、その共通性を見ていく。

(1) 『鯨史稿 卷之三』の構成と『解体新書』

『鯨史稿 卷之三』の構成を『解体新書』の「形体名目篇第二」と比較する。「形体名目篇第二」は、人体の構造についての概略を述べたものである。『解体新書』

(表1)

※ 表中の()内は筆者の解説

『解体新書』の「形体名目篇第二」	『鯨史稿 卷之三』
<p>○人体を大別する 「夫レ体者幹也、之ヲ分テ三等と為ス」 (「体」は人体の主体をなすものである。これを三つに等分する)</p> <p>○「体」の分け方 「上体者頭顱也」(上体は、あたまである) 「中体者胸背也」(中体は、胸背の部分である) 「下体者腰腹也」(下体は、腰腹の部分である)</p> <p>(四肢は、「骨節分類篇」、「骨節篇」および「筋篇」に分散して解説されている)</p>	<p>○鯨体を大別する 「鯨魚ヲ剖割スルニハ全体ヲ四段トナス」 (鯨を切り捌くには全体を四段に分ける)</p> <p>○鯨体の分け方 「第一段」…「カバチ」(頭の部分をカバチという) 「第二段」…「アテ」(頭の後から胴の中程まで) 「第三段」…「大骨」(「アテ」の後の一段) 「第四段」…「丸切」(大骨の後から尾の先まで)</p>

⁴²「カスバル解体書」は、オランダ語とラテン語があったが、本稿では、1種とした。

の「卷之二」以下の解説は、概ねこの「形体名目篇第二」に従って、より詳細な解説が展開している。すなわち、「形体名目篇第二」は、『解体新書』の構成の骨組みにあたる。

両者を比較し易いように表にすると、表1ようになる。

体内構造を解説するために、『解体新書』と『鯨史稿 卷之三』は共に、「体」を三つ或いは四つに大別している。そして、その大別したまとまり毎に、それぞれに属する臓器や器官等の解説を展開している。

『解体新書』が「体」を三つに等分した根拠はわからない。当時の人々の「体」に対する認識では、四肢は「体」の付属物と考えられたのであろうか。『鯨史稿 卷之三』が鯨体を四段に大別したのは、くじらの解体の手順と共通するものである。『勇魚取絵詞』⁴³の「生月御崎納屋場背美鯨切解図」の解説にも「鯨を割割に四段の法有」とあり、以降その手順が示されている。その解体の手順によると、「四段の法」というのは、「頭」、「あて」、「大骨」、「丸切」に大別することである。

『鯨史稿 卷之三』は鯨体の解明を、『解体新書』と同じ手法で展開しようとしたと見ることができる。

(2)『鯨史稿 卷之三』の中の臓器等の用語と『解体新書』

『鯨史稿 卷之三』に使用されている臓器や器官等を表す言葉のうち、『解体新書』に共通する言葉を取り出すと、下記ようになる。

- | | | | |
|------|-----|-----|------|
| ○鼻中隔 | ○神経 | ○軟骨 | ○骨節 |
| ○鼓膜 | ○耳竅 | ○脊椎 | ○髄液 |
| ○臍帯 | ○陰莖 | ○陰囊 | ○下隔膜 |
| ○子宮 | | | |

上記の用語は、『解体新書』以前に成立した解剖書『臓志』には見られない。特に「神経」・「軟骨」という言葉は、『解体新書』を著すときに、苦心の末に生み出された言葉である。

「神経」については、『解体新書 卷之一』の「解体

大意篇第一」の解剖の「法」(目的)を六つ述べる中で、次のように記述されている。

其三 神経ヲ審ニスルニ在 漢人未ク説ザル所ノ
者視聽言動ヲ主ル

(解剖の目的の)第3番目は、神経を詳しく知ることであると述べ、割注には、(この神経については)中国人がまだ記述していないもので、視覚・聴覚および言動を支配するものである、と記されている。それまでの伝統医学の教科書的存在であった『素問』・『靈樞』・『難経』の中にも書かれていなかった言葉であり、『解体新書』を著すときに、翻訳のために造り出された言葉である。

「軟骨」については、『解体新書 卷之一』「格知篇第三」の「其固結シテ撮ムベキ者」(固形物であり手で掴む事ができるもの)の「七」に次のように述べられている。

カラカベン
加蠟仮僞、此ニ軟骨ト訳ス、骨之脆軟デ海鷓魚骨
ノ如キ者⁴⁴

(オランダ語の)カラカベンは軟骨と翻訳した。骨がもろく軟らかでアカエイの骨のようなものである。

この「軟骨」という言葉もそれまでの伝統の医学にはなかった言葉であり、『ターヘル・アナトミア』翻訳時に義訳された言葉である。

『鯨史稿 卷之三』の臓器や器官等を示す言葉には、『解体新書』の中の言葉が使われている。

(3)『鯨史稿 卷之三』の「内景ヲ腹ヨリ見ル図」と『解体新書』

「卷之三」の「内景ヲ腹ヨリ見ル図」は想像図である。鯨を腹側から見ることは殆ど不可能である。西海地方を舞台に描かれた捕鯨図説には、鯨が仰向けで納屋場に運ばれるという記述はない。納屋場では解体の手順が決められているために、捕獲の途中でたまたま仰向けになったとしても、納屋場に運ばれるまでの間に海上で向きが正される。

鯨の解体は、海岸で背側の皮を剥ぐことから始まり、

⁴³『勇魚取絵詞』天保3(1832)年 刊行 長崎県平戸市松浦史料博物館所蔵。

⁴⁴原文では、「骨之脆軟〜骨ノ如キ者」は割注で書かれている。原文に振り仮名があり、読みやすくするために、本稿では本文の後に続けた。アカエイは関西では「アカヘ」という。(『国語大辞典』小学館)

運搬が可能な大きさに切捌かれて、加工場である大納屋や小納屋に運ばれる。背の皮が剥がされ、その下の赤身を取り出し、肋骨を切り離す。そして、内臓を取り出す。

内臓の取り出し方について、「唐津捕鯨図説」は、「捌方」の項で、「十番 あばらを切放、中の臓ヲ巻出す」と記している。図も内臓全てを1つの塊として描き、「図ニハ書き頭しがたし」とも記している。『勇魚取絵詞』にも同様に、内臓は「巻出す」とある。つまり、内臓は、取り出すときに位置関係が、全く不規則な配列になってしまうのである。

巻き出された内臓は、先ず持ち運びできる大きさに切断される。そして、小納屋に運ばれると「丁子」・「百尋」「イカワタ」などと分別され、再度それぞれの処理を受

け持つ納屋へ運ばれる⁴⁵。この鯨の解体と処理の過程からも、臓器の接続関係はもとより、鯨体の内部構造の全体像掴むことは困難である。

ここでは「巻之三」に収められている鯨の体内構造を表した「内景ヲ腹ヨリ見ル図」(図1)を採り、肺・心臓・胃・腸の位置関係について、『解体新書』の図や解説との共通性の有無をみる。

先ず肺と心臓の位置について見ていこう。「巻之三」は、肺のことを「フクワタ」・「フキ」・「フクフクシ」などと称することが記されている。図1には「吹腸」・「吹ハタ」とある。「吹腸」は「(ちようじ)」を挟んで、左右に描かれている。「巻之三」は、「丁子」とは、「心」(心臓)のことであるとされている。つまり肺は心臓を挟んでその両側に位置するように描かれている。

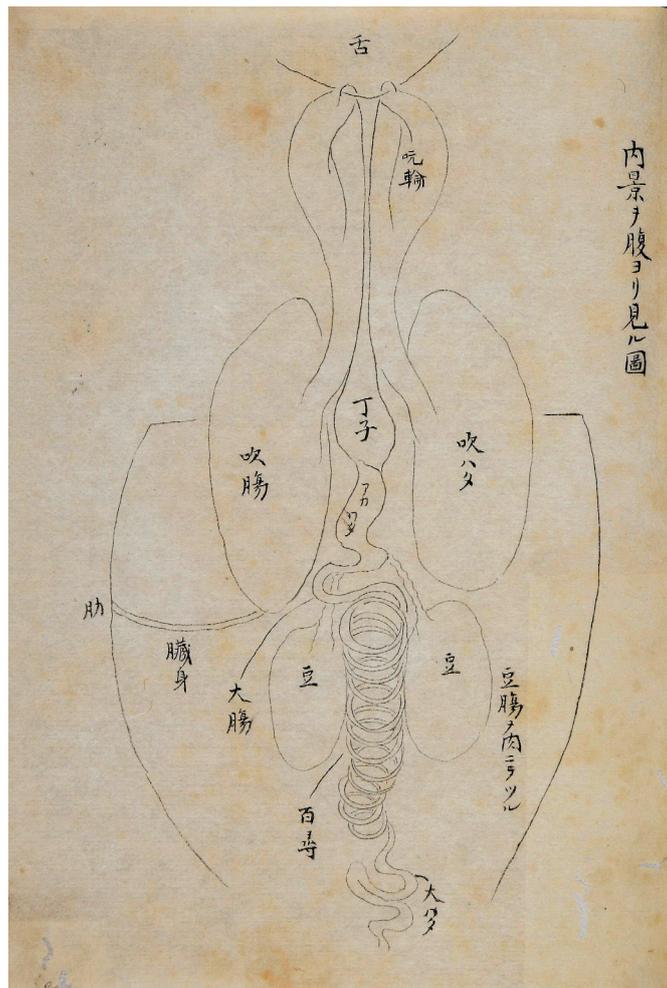


図1 『鯨史稿』国立公文書館「内閣文庫」所蔵

⁴⁵「唐津捕鯨図説」(木崎攸軒著『肥前州産物考』の中の「小兒乃弄鯨一件の巻」)より

肺の位置について『解体新書』は、「夫レ肺者胸之内ニ居シ、心之左右ニ連ル」（肺は胸の内部にあり、心臓の左右に並ぶ）とある。また、心臓についても、「夫レ心者、胸内両肺之間ニ挂リ」（心臓は胸の内部で両肺の間に懸かっている）と記している。『鯨史稿』の中に描かれている肺と心臓の位置は『解体新書』の解説に合致している。

図2は『解体新書』の「序・図」篇の「⁽⁸⁾膈膜篇図」の中の「開胸見其内」（胸を開いて其内部を見る）と題された図である。図中の記号「チ」は肺である。2つの「チ」に挟まれている「リ」が心臓である⁴⁶。『鯨史稿』の図1「内景ヲ腹ヨリ見ル図」の肺と心臓の形や位置関係は、この「開胸見其内」の図とも類似している。

次に、胃と腸について見ていこう。『鯨史稿』は胃を「アカワタ」と称している。腸については「百尋」「大ワタ」「大腸」とあり、その弁別は曖昧である。「大小腸」の項

目の解説には、

大小腸

ヒヤクヒロ

大ワタ 開ニ続キタルトコロヲ云

大腸ハ人ノ肉色ノ如クニメ風其中ニ満テリ、油ヲトルナリ

とある。

図1では、「アカワタ」が細長く萎んでいて、中に餌が何も入っていないように描かれている。それは、鯨の「口」の項で「按ニ鯨ノ餌未タ詳カナラス、余平戸ニテ聞タルハ、鯨カク大ナル魚ナレ⁽¹³⁾餌袋ニ何物カアリタル⁽²⁴⁾」鯨記にも食物腹ニ管テナシ、何を食トナシテ肥タルヤ不思議ノ魚ナリト云ヘリと述べていることに関係しているであろう。

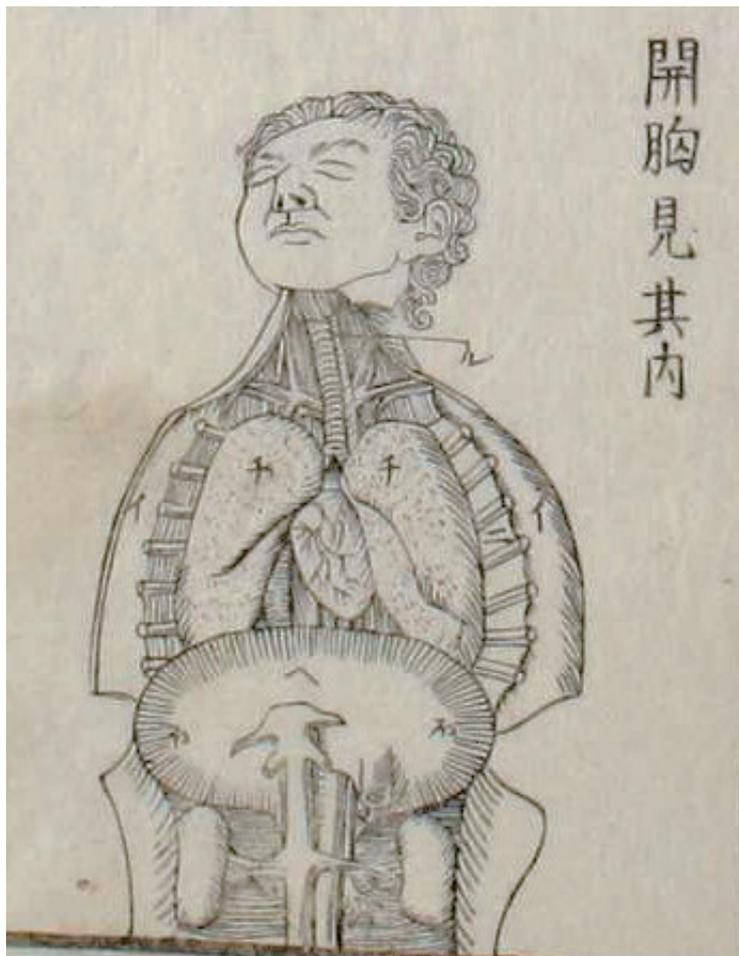


図2 『解体新書』の「膈膜篇図」早稲田大学附属図書館所蔵

⁴⁶「リ」の記号が図中にあるが、血管と重なり、判別しにくい。

図1の胃と腸の接続関係をみると、食道は描かれず、心臓の後方から下りてきた「アカワタ」が、「大腸」、「百尋」、「大ワタ」へと続いているように描かれている。『鯨史稿』には、食道という文言はない。『解体新書』には、「食道者^(こ)吭内气管之後ニ在」(食道は咽の中の气管の後ニある)と述べられている。大概清準は食道が「ノドワ」(气管)の後ろにあるために、図には描かなかったのではあろうか。それとも「ノドワ」を食道と气管を兼ねるものと解釈していたのであろうか。『勇魚取絵詞』は、「咽輪^(のどわ)とは气管のことであり、「姫」は食道であると、气管と食道を区別している。

『解体新書』の「腸胃篇 第二十」には、「夫レ食道・胃及ヒ腸者一之長管也、頭茎ニ起リ胸腹ヲ経テ、肛門ニ終ル」(食道、胃、腸は一つの長い管のようなものである。それは、頭茎から始まり胸腹を通して肛門まで続いている)とある。「ノドワ」、胃、腸が順に一つの管のように繋がって

るということでは、「卷之三」と『解体新書』は類似性を持っていると考えられる。

しかし、『鯨史稿』の図1は、「大腸」が小腸の上部にあるように描かれている。『解体新書』は、小腸と大腸の接続位置について「和腸」(空腸⁴⁷)、「回腸」を経て大腸に続く、と解説している(小腸は「和腸」から「回腸」までをいう)。つまり、小腸を経て大腸へ続くということである。そして、図3のように、「腸胃篇図」は大腸が小腸を囲むように描かれている。『鯨史稿』と『解体新書』の間に、大腸と小腸の位置関係に齟齬が生じている。

『鯨史稿』と『解体新書』との間に齟齬が生じた背景は、言葉の煩雑さにもあったのではないかと推測する。鯨の臓器等を表す言葉は独特で、中には一つの臓器が複数の呼称を持っているものもある。『勇魚取絵詞』と比較すると、表2のような違いが見られる。

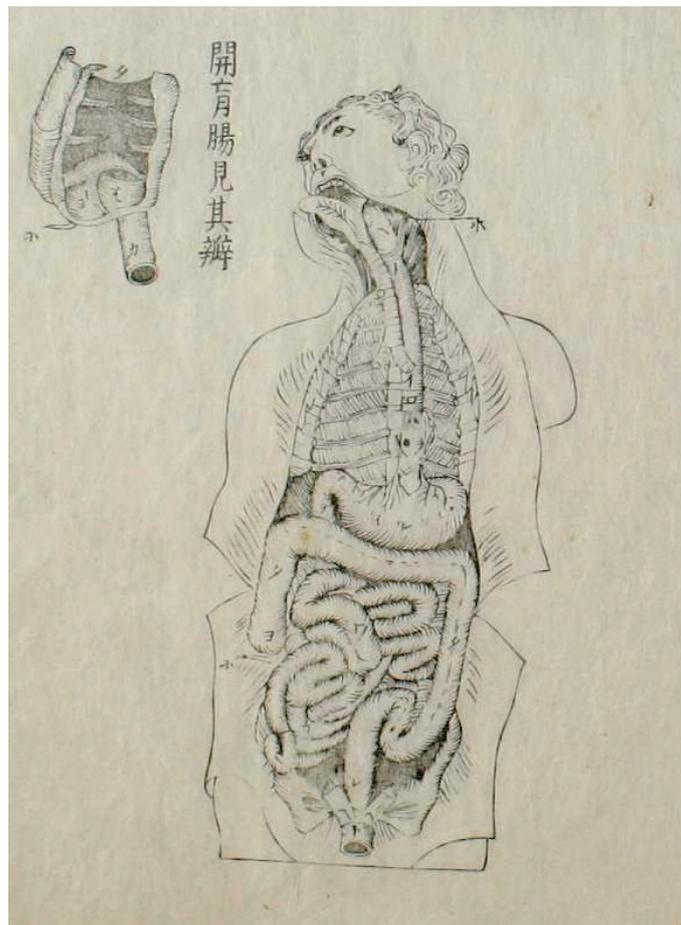


図3 『解体新書』の「腸胃篇図」早稲田大学付属図書館所蔵

⁴⁷空腸は、十二指腸に続く小腸の一部、小腸の後半部である回腸に至るまで。(「広辞苑」)

臓器をあらわす言葉

(表2)

※は『鯨史稿』が『勇魚取絵詞』と呼称を異にする臓器

臓器	『鯨史稿 卷之三』	『勇魚取絵詞』
気管	ノワ	のどは 咽輪 咽管のこと
※食道	(記述ナシ)	姫 胃通じる喉管
※心(心臓)	テウシ 丁子	マル、うす
肝(肝臓)	カラキモ	からきも 殻肝
脾(脾臓)	イカワタ	いかはた 烏賊腸
肺	フクワタ、フキ、フクフクシ	ふきはた 吹腸
腎(腎臓)	マメワタ	まめはた 豆腸
※胃	アカワタ	丁子
※胆(胆嚢)	マル、ウスワタ、マルカハ	(記述ナシ)
※大小腸	ヒャクヒロ、大腸、大ワタ=開ニ続キタルトコロ	小腸=百尋 ^{ひゃくひろ} 、大腸=大腸 ^{おほわた}
子宮	コブクロ	子袋
※十二指腸	(記述ナシ)	あかわた 赤腸

『勇魚取絵詞』は、生月島の捕鯨家益富又左衛門が資料と資金を提供し、平戸藩第10代主松浦熙(1791~1867)が「穿鑿」を重ねてできた捕鯨図説である⁴⁸『勇魚取絵詞』に使用されている臓器に関する呼称は、益富鯨組で用いられていたものと思われる。大槻清準も益富鯨組へ出かけ、捕鯨見物をしたり聞き取りをしたりしていることから、本来呼称は同一であるべきであろう。

しかし、表2からもわかるように、鯨の食道・心臓・胃・大小腸・十二指腸は、『鯨史稿』と『勇魚取絵詞』では言葉の解釈に違いが見られる。また、『鯨史稿』は、本来鯨にはないはずの胆(胆嚢)を記している⁴⁹。言葉の解釈の違いは、情報を得る際の質問した相手の出身地、発音等によっても生じたかもしれないし、質問者の聞き違いもあったであろう。また、「胆」については、清準自身『解体新書』に頼りすぎた面もあったであろうと推測される。

以上『鯨史稿 卷之三』と『解体新書』の解説や図との類似性をみてきた。両者の間には齟齬する部分はみられるものの、『鯨史稿 卷之三』は『解体新書』を手がかりにして鯨の体内構造を解明しようとして描いたものと考えられる。

おわりに

『鯨史稿 卷之三』に描かれている鯨の解剖学的図解については、西洋医学の影響を受けているとして、大槻玄沢の「鯨漁叢話」との関係性が重視されてきた。しかし「鯨漁叢話」には、骨格図や体内構造図は含まれていない。医者でもなく蘭学者でもない大槻清準が、どのようにして鯨体の解剖学的図解を導き出せたのかという課題に逼るのが本稿の目的であった。

本稿では『鯨史稿』の編集に多くの書籍類が資料として使用されていることに着目した。そして、『鯨史稿』の各巻には、編集上重要な役割を果たした書籍類があり、「卷之三」ではそれが『解体新書』であった。『解体新書』を参考にしてきたことは、「カサハ解体新書ニ所謂下隔膜ナリ」という一文があることからわかる。この文は、著者が鯨体の臓器を『解体新書』で確認していたことを示している。そこで、『鯨史稿 卷之三』と『解体新書』との共通性に視点を置き考察した。

その結果、全体の構成の手法が類似していること、使用された言葉が共通であること、『鯨史稿』の図と『解体新書』の解説および図が関連性をもっているこ

⁴⁸ 森弘子・宮崎克則「天保3年『勇魚取絵詞』版行の背景」(九州大学総合研究博物館報告 第8号 2010年)

⁴⁹ 伊藤春香「クジラの形態」(村山司編『鯨類学』第二章 東海大学出版会 2008年)によると、「鯨には胆嚢はなく、胆汁は十二指腸に分泌される」とある。(116ページ)

となどがわかった。『鯨史稿 卷之三』は、『解体新書』を手がかりにして、生月島での実地見聞で得た情報をもとに、鯨体の内部構造を明らかにしようとしたものである。『解体新書』を手がかりとすることについて、大槻玄沢の示唆があったか否かはわからない。

ヨーロッパにおける鯨の体内構造の解明について、森田勝昭『鯨と捕鯨の文化史』⁵⁰は、「一八世紀末、オランダ系の書物は、内臓や骨格にほとんど言及していない。当時のヨーロッパには参考にすべき書物すらなかったのである」と述べている。当時のヨーロッパの捕鯨業は、油を取ることだけが目的であるために、内臓は勿論、赤身や骨・頭などは、船上から海中に捨てられた。また陸揚げするにはあまりにも巨大である。そのために、鯨の体内構造についての研究は、殆ど進まなかったという。

松尾信一「信州大学農学部所蔵特殊コレクション・欧米書籍について」⁵¹は、イギリスの外科医ジョン・ハンターが1787(天明7)年に書いた『鯨の構造と適応性』という論文を簡単に紹介している。それによると、論文の内容は、七種類の鯨類の解剖結果に関するものであった。6頭のイルカと1頭のクジラ(ミンククジラ、体長10m以内)の全身図と部分図であり、鯨の体内構造図は含まれていない。

また、解剖学の権威であり、自らも鯨の解体に立ち会った小川鼎三『鯨の話』⁵²は、「鯨の体の構造については、今日でも不明の点が甚だ多いが、その原因は鯨体があまり大きく研究に不便なことにある。100トン以上もある巨体は、とうていおもうように取り扱えない。心臓を観察するにもウインチの力を借りなくてはならず、肝臓は1トンほどもある」と述べている。

では、なぜ大槻清準は『鯨史稿 卷之三』で巨大な鯨の「釋体」(鯨体の構造の解明)に言及したのか。『鯨海游志』によると、生月島で捕鯨見物をした際、山縣二介(二之助)に“鯨を見て不思議に思うことができましたか”と問われて、「鯨ニ牝牡アリテ乳ス。眼に^{マフク}眶アリテ^{マクク}曠ク。コレ他ノ魚ノナキトコロニシテ、吾ノイマダ聞カザルトコロナリ」(鯨に雌と雄があって、子に乳を飲ませることや目に目蓋があり瞬くことなど自分は今までに聞いたことがない)と答えている。ま

た、鯨の子の臍に胞(母体内で子を包んでいる膜)が付いていたことを教えられ、これにも驚いている。これらのことは、他の魚類に見られない形態を有する鯨への強い関心事となり、その体内構造を解明しようとしたことによるのではないかと推測する。

⁵⁰森田勝昭『鯨と捕鯨の文化史』名古屋大学出版会 1994年(236ページ)

⁵¹松尾信一「信州大学農学部所蔵特殊コレクション・欧米書籍について」(『信州大学農学部紀要』27号No2 1990年 98ページ)

⁵²小川鼎三『鯨の話』中央公論社 昭和25年(109ページ)



日本産ハネカクシ科総目録（昆虫綱：甲虫目）

柴田泰利^{1,11}・丸山宗利^{2,11}・保科英人³・岸本年郎⁴・直海俊一郎⁵・野村周平⁶・
Volker Puthz⁷・島田 孝⁸・渡辺泰明⁹・山本周平¹⁰

¹東京都町田市・²九州大学総合研究博物館・³福井大学教育学部・

⁴自然環境研究センター・⁵千葉県千葉市・⁶国立科学博物館・

⁷Burgmuseum Schlitz・⁸(株)静環検査センター・⁹東京農業大学・

¹⁰九州大学大学院生物資源環境科学府・

¹¹編集担当（編集より後の著者はラテンアルファベット順）

Catalogue of Japanese Staphylinidae (Insecta: Coleoptera)

Yasutoshi Shibata^{1,11}, Munetoshi Maruyama^{2,11}, Hideto Hoshina³, Toshio Kishimoto⁴,
Shun-Ichiro Naomi⁵, Shûhei Nomura⁶, Volker Puthz⁷, Takashi Shimada⁸,
Yasuaki Watanabe⁹, Shûhei Yamamoto¹⁰

¹Machida-shi, Tokyo, ²The Kyushu University Museum,

³Faculty of Education, Fukui University, ⁴Japan Wildlife Research Center,

⁵Chiba-shi, Chiba, ⁶National Museum of Nature and Science, Tokyo,

⁷Burgmuseum Schlitz, ⁸Seikan Kensa Center Inc., ⁹Tokyo University of Agriculture,

¹⁰Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences, Kyushu University, ¹¹Editors

要旨. 甲虫最大の一群, ハネカクシ科(398属2,262種44亜種)を対象とし, 2012年上半期までに記載された日本産種を目録化した.

Abstract. A catalogue of the Japanese species of Staphylinidae (398 genera, 2,262 species, 44 subspecies), which is one of the largest families of Coleoptera, is presented.

はじめに Introduction

ハネカクシ科甲虫は世界に5万8千種あまりが知られていて、37万種といわれている甲虫目の中でも大きな科の一つである。その生活範囲は広く、地球上の多様な環境に適応して生息している。

この科の世界の種類をまとめた目録にはJunk & Schenkling(1910-1940)の「Coleopterorum Catalogus」があり、さらに日本を含む旧北区のものとしてはWinkler(1924-1932)の「Catalogus Coleopterorum Regionis Palaearcticae」がある。その後は長いあいだ、目録が出ることはなかったが、2001年にHermanによる「Catalog of the Staphylinidae I-VII」が出版された。ただこのシリーズにはデオキノコムシ亜科、アリヅカムシ亜科、アリガタハネカクシ亜科とヒゲブトハネカクシ亜科は入っていない。2003年になり、Löbl & Smetanaによる「Catalogue of Palaearctic Coleoptera」の1巻が発刊され、現在7巻までが出版されている。2巻(2004)がハネカクシ科を含み、デオキノコムシとアリヅカムシがそれぞれ亜科としてハネカクシ科の一員として取り扱われている。この二大冊は情報量も多く、ハネカクシの分類には非常に大切な文献である。

いっぽう、日本のハネカクシ科に関連のある目録としては、安立綱光(1957)の「The Staphylinid Fauna of Japan」があり720種が記載されていて、当時は日本のハネカクシ科の基礎資料として広く利用された。つぎに、柴田泰利による日本産ハネカクシ科目録(I)-(V)(1976-1985)があり、当時のハネカクシ科からヒゲブトハネカクシ亜科を除き679種を取り上げている。その後は九州大学農学部昆虫学教室と日本野生生物研究センター(1989)による「日本産昆虫総目録 I-II+ 索引」、同(1990)によるその追加・訂正が出たが、ハネカクシ科はI巻と追加・訂正にあり1,012種が記録されている。デオキノコムシとアリヅカムシは独立の科としている。

ここ4、50年間の日本や外国のハネカクシ科専門家による研究の進展に伴い日本産ハネカクシ科の種数は急速に増加し、2009年に新たにこの科に加わったコケムシを合わせて現在2,260種にもなっている。1957年の安立の日本産ハネカクシ科の目録に記載された種数720種に比べて約3倍の増加である。そこで今回、国内のハネカクシ科の専門家と共同して新たな知見を含む日本産ハネカクシ科の目録を編纂することにした。

この目録が多くの方々に広く利用されることを期待し、補遺の出版に向け、内容のさらなる充実に心がけるつもりである。

About 58,000 species of rove beetles have been described globally. The family is currently ranked as the largest within Coleoptera, an order consisting of 370,000 species. As a group, staphylinids display a wide range of lifestyles and have colonised diverse terrestrial environments.

Junk & Schenkling (1910-1940) published a catalogue of the family for the world species in their “Coleopterorum Catalogus”; subsequently, Winkler (1924-1932) made a catalogue for the Palearctic species: “Catalogus Coleopterorum Regionis Palaearcticae.” However, since then, no catalogue was published for several decades. In 2001, Herman published a series of volumes in his “Catalog of the Staphylinidae I-VII.” However, this series did not include the subfamilies Scaphidiinae, Pselaphinae, Paederinae and Aleocharinae. From 2003, Löbl & Smetana began publishing the “Catalogue of Palaearctic Coleoptera”, now at Volume 7. Volume 2 (2004) contains Staphylinidae (including Scaphidiinae and Pselaphinae). Together, the Herman and Löbl & Smetana catalogues are currently amongst the most important pieces of literature for staphylinid taxonomy.

For Japanese staphylinids, Adachi (1957) published “The Staphylinid Fauna of Japan” which includes 720 species.

It was widely used as a basic information source for the Japanese species. Later, Shibata (1976–1985) published his series “Catalogues of Japanese Staphylinidae (I)–(V)” which treated the 679 species known at that time excluding Aleocharinae. After that, the Entomological Laboratory (Kyushu University) and Japan Wildlife Research Center (1989, 1990) published “A Check List of Japanese Insects”, which listed 1,012 species, but treated Scaphidiinae and Pselaphinae as distinct families.

For the past 40–50 years, the number of staphylinid species has been rapidly increasing thanks to studies by Japanese and foreign researchers. Presently, about 2,260 species, including a recently added subfamily, Scydmaeninae, are known from Japan. Hence, the known Japanese staphylinid diversity has approximately tripled since Adachi (1957). In this article, we present a comprehensive catalogue of Japanese Staphylinidae, which incorporates many new species and updated nomenclature.

We hope this catalogue will be utilized by many people, and intend to augment the contents in future supplements.

We thank Dr. Joseph Parker for reviewing the English text.

凡例 Explanatory note

- (1) 目録はLöbl & Smetana (2004)の目録を参考にして作成したものであるが、一部追加や変更、また新たな体系の提案などを含む。
- (2) 2012年前半までに発表された日本産(千島列島の歯舞諸島、色丹島、国後島、択捉島を含む)ハネカクシ科を対象としている。
- (3) 各亜科の著者名を表1に示し、地名の略号を表2に一覧した。
- (4) すべての属、種に和名をつけたが、新たにつけた和名には新称、変更したときは改称を括弧内に表した。「HN」は異物同名、「RN」は置換名を示す。

- (1) This catalogue is based on that of Löbl & Smetana (2004), but includes many new additions and changes.
- (2) This catalogue includes those species published up to the first half of 2012.
- (3) The author(s) of each subfamily is shown in Table 1, and abbreviations of local names are listed in Table 2.
- (4) We provide Japanese names for all genera and species and indicate new names and new name changes using 新称 [new name] and 改称 [rename], respectively. “HN” denotes a homonym, and “RN” a replacement name.

表 1. 日本産ハネカクシ科の亜科と担当著者

Table 1. Subfamilies of Japanese Staphylinidae and authors.

Omalinae ヨツメハネカクシ亜科	渡辺泰明 (Y. Watanabe)
Proteininae ハバビロハネカクシ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)
Micropeplinae チビハネカクシ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)
Dacycerinae ニセマキムシ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)
Pselaphinae アリヅカムシ亜科	野村周平 (S. Nomura)
Tachyporinae シリホソハネカクシ亜科	山本周平 (S. Yamamoto)
Trichophyinae ホソヒゲハネカクシ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)
Aleocharinae ヒゲブトハネカクシ亜科	丸山宗利 (M. Maruyama)・岸本年郎 (T. Kishimoto)

Apateticinae	オサシデムシモドキ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)
Scaphidiinae	デオキノコムシ亜科	保科英人 (H. Hoshina)
Piestinae	ヒラタハネカクシ亜科	直海俊一郎 (S. Naomi)
Osoriinae	ツツハネカクシ亜科	直海俊一郎 (S. Naomi)
Oxytelinae	セスジハネカクシ亜科	島田 孝 (T. Shimada)
Oxyporinae	オオキバハネカクシ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)
Megalopsidiinae	メダカオオキバハネカクシ亜科	直海俊一郎 (S. Naomi)
Steninae	メダカハネカクシ亜科	直海俊一郎 (S. Naomi)・Volker Puthz
Euaesthetinae	チビフトハネカクシ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)
Scydmaeninae	コケムシ亜科	保科英人 (H. Hoshina)
Pseudopsinae	スジヒラタハネカクシ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)
Paederinae	アリガタハネカクシ亜科	渡辺泰明 (Y. Watanabe)
Staphylininae	ハネカクシ亜科	柴田泰利 (Y. Shibata)

表 2. 地名略号一覧(アルファベット順は別表1を参照).

Table 2. Abbreviations of local names (See, Appendix 1 for alphabetical list).

略号 Abbreviations		略号 Abbreviations	
日本本土 Mainland Japan	MJ	伊豆諸島 Izu-shotô (Islands)	IzIss
北海道 Hokkaidô	HOK	大島(伊豆) Ôshima (Izu)	Iz-O
本州 Honshû	HON	新島 Nii-jima	Iz-N
四国 Shikoku	SHI	神津島 Kôzu-shima	Iz-Kz
九州 Kyûshû	KYU	三宅島 Miyake-jima	Iz-My
		御蔵島 Mikura-jima	Iz-Mk
北海道沖島嶼 Islands off Hokkaidô		八丈島 Hachijô-jima	Is-Hch
(千島 Chishima (=Kuril)	Chs)	青ヶ島 Ao-ga-shima	Iz-A
国後島 Kunashiri-tô (=Kunashir)	Kun	小笠原諸島 Ogasawara-shotô	Og
択捉島 Etorofu-tô (=Iturup)	Etr	父島 Chichi-jima	Og-cc
利尻島 Rishiri-tô	Rsr	母島 Haha-jima	Og-hh
礼文島 Rebun-tô	Reb	弟島 Otôto-jima	Og-ot
大島(渡島)Ôshima (Oshima)	OOs	北硫黄島 Kita-iô-jima	KIw
奥尻島 Okushiri-tô	Oks	硫黄島 Iô-jima	Iw
		南硫黄島 Minami-iô-jima	MIw
本州沖島嶼 Islands off Honshû		四国沖島嶼 Islands off Shikoku	
飛島 Tobi-shima	Tob	小豆島 Shôdo-shima	Shd
粟島 Awa-shima	Aws	沖ノ島(四国) Oki-no-shima (SHI)	Okns
佐渡島 Sado-ga-shima	Sad		
淡路島 Awaji-shima	Awj	九州沖島嶼 Islands off Kyûshû	
大島(紀伊) Ôshima (Kii)	KOs	沖ノ島(筑前) Oki-no-shima (Chikuzen)	Kokn
隠岐 Oki	Oki		

略号 Abbreviations		略号 Abbreviations	
戸島 He-jima	Hej	横当島(吐噶喇) Yokoate-jima (Tokara)	T-Yok
樺島 Kaba-shima	Kbs	宝島(吐噶喇) Takara-jima (Tokara)	T-Tak
平戸 Hirado	Hrd	与論島 Yoron-tô	Yor
対馬 Tsushima	Tsm	喜界島 Kikai-jima	Kik
壱岐 Iki	Iki	奄美大島 Amami-ôshima	Amm
男女群島 Danjo-guntô	Dnj	徳之島 Toku-no-shima	Tok
五島列島 Gotô-rettô	Got	沖永良部島 Okinoerabu-jima	Oke
中通島 Nakadôri-jima	Nkd	沖繩島(本島)Okinawa-jima	Okn
福江島 Fukue-jima	Fuk	伊是名島 Izena-jima	Izn
天草 Amakusa	Amk	伊平屋島 Iheya-jima	Ihy
上甌島 Kami-koshiki-jima	KKs	久米島 Kume-jima	Kum
下甌島 Shimo-koshiki-jima	SKs	北大東島 Kita-daitô-jima	KDt
南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)	RK	南大東島 Minami-daitô-jima	MDt
屋久島 Yaku-shima	Yak	宮古島 Miyako-jima	Myk
種子島 Tane-ga-shima	Tan	伊良部島 Irabu-jima	Irb
薩摩黒島 Kuro-shima	Krs	(八重山諸島 Yaeyama-shotô)	Yae)
口永良部島 Kuchinoerabu-jima	Kue	多良間島 Tarama-jima	Trm
(トカラ列島 Tokara-rettô)	T-R)	石垣島 Ishigaki-jima	Ish
中之島(吐噶喇) Nakano-shima (Tokara)	T-Nak	西表島 Iriomote-jima	Iri
悪石島(吐噶喇) Akuseki-jima (Tokara)	T-Aks	波照間島 Hateruma-jima	Hat
諏訪瀬島(吐噶喇) Suwanose-jima (Tokara)	T-Sw	与那国島 Yonaguni-jima	Yon

総目録 Catalogue

Family Staphylinidae Latreille, 1802 ハネカクシ科

Subfamily Omaliinae MacLeay, 1825 ヨツメハネカクシ亜科 (28属176種)

Tribe Anthophagini Thomson, 1859

Genus *Acidota* Stephens, 1829 ナガヨツメハネカクシ属

crenata japonica Y. Watanabe, 1990c: 145 ナガヨツメハネカクシ HOK, HON

daisetsuzana Y. Watanabe, 1990c: 146 ダイセツナガヨツメハネカクシ(和名新称) HOK

quadrata Zetterstedt, 1838: 53 (*Omalium*) カクナガヨツメハネカクシ(和名新称) HOK; Russia, Mongolia, Europe

Genus *Anthobium* Leach, 1819 ハバビロヨツメハネカクシ属

subgenus *Anthobium* Leach, 1819

hammondi Y. Watanabe, 1989: 53 (*Lathrimaeum*) ハモンドハバビロヨツメハネカクシ(和名新称) Japan

Genus *Brathinus* LeConte, 1852 ヒョウタンヨツメハネカクシ属

oculatus Lewis, 1886: 85 ヒョウタンヨツメハネカクシ(和名改称) HOK, HON

= *japonicus* Nakane, 1961: 3

shikokuensis Y. Watanabe & Satô, 1981: 615 シコクヒョウタンヨツメハネカクシ(和名改称) SHI

Genus *Camioleum* Lewis, 1893 ヨツメツヤシデムシモドキ属

loripes Lewis, 1893b: 395 ヨツメツヤシデムシモドキ(和名改称) HON

Genus *Geodromicus* Redtenbacher, 1857 ミズギワヨツメハネカクシ属

amamianus Y. Watanabe, 1990c: 284 (*Psephidonus*) アマミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) Amm

aokii Y. Watanabe, 1972: 111 (*Psephidonus*) アオキミズギワヨツメハネカクシ HOK

caliginosus Sharp, 1889: 470 (*Anthophagus*) クロミズギワヨツメハネカクシ HOK, HON, SHI; South Korea, North Korea

= *lewisi* Cameron, 1930: 183

hammondi Y. Watanabe, 1990c: 269 (*Psephidonus*) ハモンドミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON, KYU

hermani Y. Watanabe, 1991b: 43 [RN] (*Psephidonus*) ハーマンミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, KYU, Iz-Mk; South Korea

= *pusillus* Y. Watanabe, 1990c: 279 [HN] (*Psephidonus*)

japonicus Y. Watanabe, 1990c: 280 (*Psephidonus*) ヤマトミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HOK, HON

kirschenblati Tikhomirova, 1973: 155 キタミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HOK; Russia (Far East)

= *iburinus* Y. Watanabe, 1990c: 278 (*Psephidonus*)

lestevoides Sharp, 1889: 470 (*Anthophagus*) ミズギワヨツメハネカクシ HOK, HON, SHI; South Korea, Russia (Far East)

miyamorii Y. Watanabe, 1990c: 287 (*Psephidonus*) ミヤマモリミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HOK

sibiricus Bernhauer, 1915a: 69 ミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON; Korea, China, Russia (Sakhalin, Siberia)

= *niponensis* Y. Watanabe, 1990c: 275 (*Psephidonus*)

sinuatus Sharp, 1889: 470 (*Anthophagus*) クロツヤミズギワヨツメハネカクシ HOK, HON; China

sprius Y. Watanabe, 1990c: 272 (*Psephidonus*) ホソミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON

suensoni Bernhauer, 1936: 304 ミヤマミズギワヨツメハネカクシ HON

Genus *Lesteva* Latreille, 1797 ヒメミズギワヨツメハネカクシ属(和名新称)

crassipes Sharp, 1889: 471 ムモンヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU

distincta Y. Watanabe, 1990c: 178 カスガヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU; Korea

fenestrata Sharp, 1874a: 97 フタモンヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU

gracilis Y. Watanabe, 1990c: 157 ホソヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON

hammondi Y. Watanabe, 1990c: 166 ハモンドヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON

japonica Y. Watanabe, 1990c: 172 ウスグロヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON, SHI

kojohamana Y. Watanabe, 1990c: 157 エゾヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HOK

lewisi Cameron, 1930: 182 ルイスヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU, Shd

minima Y. Watanabe, 1990c: 153 ヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON
miyabi Y. Watanabe, 1990c: 175 キタヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON; South Korea, North Korea
miyamorii Y. Watanabe, 1990c: 174 ミヤモリヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HOK, HON
nipponica Y. Watanabe, 1990c: 164 ニホンヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON
okiana Y. Watanabe, 2004a: 74 オキフタモンヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名改称) Oki
persimilis Cameron, 1930: 182 ニセフタモンヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON, SHI
plagiata Sharp, 1889: 472 ネアカヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU
shibatai Y. Watanabe, 1990c: 158 シバタヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) HON
shimadai Y. Watanabe, 2004a: 71 シマダヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名改称) Oki
shikokuana Y. Watanabe, 1990c: 160 シコクヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) SHI
tsushima Y. Watanabe, 1990c: 170 ツシマヒメミズギワヨツメハネカクシ(和名新称) Tsm

Genus *Liophilydrodes* Nakane & Sawada, 1983 ヒラタヨツメハネカクシ属(和名新称)

flavipennis Y. Watanabe, 1990c: 303 キバネヒラタヨツメハネカクシ(和名新称) HON
pullus Nakane & Sawada, 1956b: 184 (*Philydrodes*) クロヒラタヨツメハネカクシ(和名改称) HOK, HON
puncticollis Nakane & Sawada, 1956b: 183 (*Philydrodes*) エゾヒラタヨツメハネカクシ(和名改称) HOK; Russia (Sakhalin)
subtilis Sharp, 1889: 471 (*Anthophagus*) アカヒラタヨツメハネカクシ(和名改称) HON
suzukii Y. Watanabe, 1990c: 305 ユミオリヒラタヨツメハネカクシ(和名新称) HON
troglophilus Nakane & Sawada, 1956b: 184 (*Philydrodes*) アナヒラタヨツメハネカクシ(和名新称) HON
yamanakai Y. Watanabe, 1990c: 301 タテヤマヒラタヨツメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Mannerheimia* Mäklin, 1880 セマルヨツメハネカクシ属(和名新称)

curtella Sharp, 1889: 473 (*Omalium*) セマルヨツメハネカクシ(和名新称) HON, SHI
evias Y. Watanabe, 1990c: 84 ミヤマセマルヨツメハネカクシ(和名新称) HON
japonica Watanabe, 1990c: 87 ヤマトセマルヨツメハネカクシ(和名新称) HON
tsurumii Y. Watanabe, 1990c: 83 ニッコウセマルヨツメハネカクシ(和名新称) HON
yasudai Y. Watanabe, 1990c: 86 ダイセツセマルヨツメハネカクシ(和名新称) HOK

Genus *Olophrum* Erichson, 1839 ハネナガヨツメハネカクシ属(和名新称)

arrowi Scheerpeltz, 1929a: 105 アロウハネナガヨツメハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Oki, SHI, KYU
japonicum Scheerpeltz, 1929a: 110 ヤマトハネナガヨツメハネカクシ(和名新称) HON
mutatum Scheerpeltz, 1929a: 100 ニセカクムネハネナガヨツメハネカクシ(和名改称) Japan
simplex Sharp, 1874a: 97 ナガサキハネナガヨツメハネカクシ(和名改称) HON, KYU; China
subsolanum Y. Watanabe, 1990c: 132 カントウハネナガヨツメハネカクシ(和名新称) HON
tadashii Y. Watanabe, 1990c: 135 トゲアシハネナガヨツメハネカクシ(和名新称) HON
vicinum Sharp, 1889: 472 カクムネハネナガヨツメハネカクシ(和名改称) HON
yasudai Y. Watanabe, 1990c: 139 ダイセツカクムネハネナガヨツメハネカクシ(和名新称) HOK

Genus *Orochares* Kraatz, 1857 ツヤヨツメハネカクシ属(和名新称)

debilis Sharp, 1889: 472 (*Amphichroum*) キバネツヤヨツメハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU
= *japonica* Cameron, 1933: 168 (*Orochares*)

Genus *Philydrodes* Bernhauer, 1929 カタホソヨツメハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Minyphilydrodes* Watanabe, 1990

asamanis Y. Watanabe, 1990c: 337 アサマカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
biguttatus Y. Watanabe, 1990c: 343 フタモンカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
chichibunis Y. Watanabe, 1990c: 347 チチブカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
flavidus Y. Watanabe, 1990c: 344 キイロカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
ishidai Nakane & Sawada, 1956b: 182 モンカタホソヨツメハネカクシ(和名改称) HON
kumosoensis Y. Watanabe, 2012a: 20 クモソウカタホソヨツメハネカクシ(和名改称) SHI
maculatus Y. Watanabe, 1990c: 340 ハクバカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
niger Y. Watanabe, 1990c: 349 クロカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
parallelus Y. Watanabe, 1990c: 338 シナノミヤマカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
shimomurai Y. Watanabe, 1990c: 346 シモムラカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
watanabei R. Dvořák, 1957: 9 ワタナベカタホソヨツメハネカクシ(和名改称) HON
yujii Y. Watanabe, 2012a: 17 アワカタホソヨツメハネカクシ(和名改称) SHI

Subgenus *Philydrodes* Bernhauer, 1929

aquatilis Sharp, 1889: 469 (*Anthophagus*) クロカタホソヨツメハネカクシ(和名改称) HON
= *japonicum* Yoshida & Nomura, 1952: 6 (*Coryphium*)
dewanus Y. Watanabe, 1990c: 325 デワカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
gigas Y. Watanabe, 1990c: 317 オオクロカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
grandis Nakane & Sawada, 1956b: 181 オオカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
hikosanensis Nakane & Sawada, 1956b: 180 オオズカタホソヨツメハネカクシ(和名改称) KYU, SHI
horioi Nakane & Sawada, 1956b: 180 ミヤマカタホソヨツメハネカクシ(和名改称) HON
kawaseorum Hayashi, 1994a: 133 カワセカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
michikoe Y. Watanabe, 1990c: 323 ミチノクカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
minipunctatus Y. Watanabe, 1990c: 321 アルプスカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
rubidus Nakane & Sawada, 1956b: 180 アカバカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
rufescens Y. Watanabe, 1990c: 327 シコクカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) SHI
sanukiensis Y. Watanabe, 2009c: 343 サヌキカタホソヨツメハネカクシ(和名改称) SHI
similis Nakane & Sawada, 1956b: 181 ニセミヤマカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
takaoensis Nakane & Sawada, 1956b: 182 タカオカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON
tsurugisanus Y. Watanabe, 1990c: 326 ツルギカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) SHI
yoshidai Y. Watanabe, 1990c: 328 ヨシダカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) SHI
zipanguensis Y. Watanabe, 1990c: 333 ニホンカタホソヨツメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Trigonodemus* LeConte, 1863 ヨツメシデムシモドキ属(和名新称)

lebioides Kraatz, 1877: 105 (*Arimimelus*) クロモンヨツメシデムシモドキ(和名改称) HON, Oki, SHI, KYU; China

Tribe Aphaenostemmini Peyerimhoff, 1914

Genus *Giulianium* Moore, 1976 ハマベヨツメハネカクシ属

alaskanum Ahn & Ashe, 1999: 162 ハマベヨツメハネカクシ(和名改称) HOK; USA (Alaska)

Tribe Coryphiini Jacobson, 1908

Subtribe Boreaphilina Zerche, 1990

Genus *Archaeoboreaphilus* Zerche, 1990 カクムネヨツメハネカクシ属(和名新称)

fuscus Y. Watanabe, 1988: 53 (*Coryphium*) スホウカクムネヨツメハネカクシ(和名新称) HON
iwakisanensis Y. Watanabe, 1988: 54 (*Coryphium*) イワキカクムネヨツメハネカクシ(和名新称) HON
miyamorii Y. Watanabe, 1988: 49 (*Coryphium*) ミヤマモリカクムネヨツメハネカクシ(和名新称) HOK, HON
nikkoensis Sawada, 1964a: 36 (*Boreaphilus*) ニッコウカクムネヨツメハネカクシ(和名新称) HON
tateoi Y. Watanabe, 1988: 52 (*Coryphium*) ヤマトカクムネヨツメハネカクシ(和名新称) HON
yasutoshii Y. Watanabe, 1988: 58 (*Coryphium*) クロカクムネヨツメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Boreaphilus* Sahlberg, 1832 ムネボソヨツメハネカクシ属

graciliformis Zerche, 1990: 183 ホソムネボソヨツメハネカクシ(和名新称) HON; South Korea
hokkaidensis Zerche, 1993: 347 エゾムネボソヨツメハネカクシ(和名新称) HOK; Russia (Sakhalin)
japonicus Sharp, 1874a: 96 ムネボソヨツメハネカクシ HON, Oki, SHI, KYU; South Korea, China, Russia (Far East)
lewisianus Sharp, 1874a: 96 ルイスムネボソヨツメハネカクシ(和名新称) HON, SHI
temporalis Zerche, 1990: 189 ヨシノムネボソヨツメハネカクシ(和名新称) HON

Subtribe Coryphiina Jacobson, 1908

Genus *Coryphium* Stephens, 1834 ズビロチビヨツメハネカクシ属

yasudai Y. Watanabe, 2007a: 299 ズビロチビヨツメハネカクシ HOK

Genus *Eudectus* Redtenbacher, 1857 シリプトヨツメハネカクシ属

japonicus Zerche, 1990: 157 エゾシリプトヨツメハネカクシ(和名新称) HOK
rufulus Weise, 1877a: 96 シリプトヨツメハネカクシ HOK, HON, Iz-Hch, SHI, KYU

Genus *Planeboreaphilus* Shibata, 1970 イブシヨツメハネカクシ属(和名新称)

coriaceoides Shibata, 1970: 59 イブシヨツメハネカクシ(和名新称) HOK, HON

Tribe Eusphalerini Hatch, 1957

Genus *Eusphalerum* Kraatz, 1857 ハナムグリヨツメハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Eusphalerum* Kraatz, 1857

Group of *E. pollens* ハナムグリヨツメハネカクシ種群

- amamiense* Y. Watanabe, 1993: 803 アマミハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) Amm
aoba Y. Watanabe, 1990c: 219 オオツキハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
bonjuense Y. Watanabe, 2003b: 398 ボンジュサンハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) HON
bosatsu Y. Watanabe, 1990c: 198 ボサツハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
daisetsuense Y. Watanabe, 1990c: 215 ダイセツハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HOK
dewanum Y. Watanabe, 1990c: 212 テワハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
dogoenze Y. Watanabe & Shimada, 2006: 197 ドウゴハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) Oki
ezoense Y. Watanabe, 1990c: 217 エゾハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HOK
hidakanum Y. Watanabe, 1990c: 216 ヒダカハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HOK
ideyu Y. Watanabe, 1990c: 189 イデユハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
insulare Y. Watanabe & Shimada, 2006: 200 オキハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) Oki
kaiji Y. Watanabe, 1990c: 197 マストミハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
komatsudakense Y. Watanabe, 2012b: 85 コマツダケハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) HON
kamui Y. Watanabe, 1990c: 213 カムイハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HOK
kana Y. Watanabe, 1993: 807 カナハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) Amm
kasumi Y. Watanabe, 1990c: 210 カスミハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
kumoma Y. Watanabe, 1990c: 196 クモマハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
lewisii Cameron, 1930: 182 (*Anthobium*) ルイスハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) KYU
okutamaense Y. Watanabe, 1990c: 195 オクタマヨツメハナムグリハネカクシ(和名新称) HON
pollens Sharp, 1889: 476 (*Anthobium*) クロハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Yak
poroshiriense Y. Watanabe, 1990c: 206 ポロシリハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HOK
sagiri Y. Watanabe, 1990c: 203 サギリハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
saigokuense Y. Watanabe, 1990c: 191 サイゴクハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON, SHI
सानae Y. Watanabe, 1990c: 211 ホソハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
satsuki Y. Watanabe, 1990c: 201 サツキハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
shibatai Y. Watanabe, 1990c: 207 シバタハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
shikokuense Y. Watanabe, 1990c: 185 シコクハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) SHI
solitare Sharp, 1874a: 98 (*Anthobium*) ハラグロハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU; Taiwan
= *rufiventre* Cameron, 1930: 182 (*Anthobium*)
takane Y. Watanabe, 1990c: 193 タカネハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
tsugaruense Y. Watanabe, 2003b: 400 ツガルハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) HON
yakushimanum Y. Watanabe, 1990c: 190 ヤクシマハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) Yak
yamanami Y. Watanabe, 1990c: 209 ジョウシュウハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
yamauchii Y. Watanabe, 2003b: 396 ヤマウチハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) HON
yukiguni Y. Watanabe, 1990c: 205 エチゴハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
Group of *E. japonicum* ケバネハナムグリヨツメハネカクシ種群
eifleri Zerche, 2007: 430 アキヨツメハナムグリハネカクシ(和名新称) HON
floricola Y. Watanabe, 2012b: 88 ミヤマハナムグリヨツメハネカクシ(和名改称) HON
hirtellum Fauvel, 1901a: 2 (*Anthobium*) ケハダハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON
japonicum Bernhauer, 1909a: 52 (*Anthobium*) ニホンハナムグリヨツメハネカクシ(和名新称) HON, Oki

kirizumiense Y. Watanabe, 1990c: 230 キリズミハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) HON
kyushuense Y. Watanabe, 1990c: 221 キュウシュウハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) KYU
parallelum Sharp, 1889: 476 (*Anthobium*) キイロハナムグリオツメハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU
senjoense Y. Watanabe, 1990c: 236 センジョウハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) HON
shizuokanum Y. Watanabe, 1990c: 227 シズオカハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) HON
tachiyazawanum Y. Watanabe, 1990c: 231 ウゼンハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) HON
towadaense Y. Watanabe, 1990c: 233 トワダハナムグリオツメハネカクシ(和名改称) HON
tsukushiense Y. Watanabe, 1990c: 223 ツクシハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) KYU
yasukawai Y. Watanabe, 1990c: 228 ヤスカワハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) HON
Group of *E. michinoku* ハダバネハナムグリオツメハネカクシ種群
kaoru Y. Watanabe, 1990c: 242 シンシュウハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) HON
michinoku Y. Watanabe, 1990c: 239 ミチノクハナムグリオツメハネカクシ(和名新称) HON
sasajii Hayashi, 2007b: 103 ササジハナムグリオツメハネカクシ(和名改称) HON

Tribe Omaliini McLeay, 1825

Genus *Acrolocha* Thomson, 1858 モモブトヨツメハネカクシ属(和名新称)

horiguchii Y. Watanabe, 2007b: 433 モモブトヨツメハネカクシ HON
kanagawana Y. Watanabe, 2007c: 437 カナガワモモブトヨツメハネカクシ HON
miyamorii Y. Watanabe, 1990c: 68 ミヤモリモモブトヨツメハネカクシ(和名新称) HOK, Chs

Genus *Acruliopsis* Zerche, 2003 ヘリトゲヨツメハネカクシ属(和名新称)

denticollis Sharp, 1889: 475 (*Omalium*) ヘリトゲヨツメハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU
nipponica Y. Watanabe, 1980b: 274 (*Pycnoglypta*) ヒメヘリトゲヨツメハネカクシ HOK, HON
watanabei Zerche, 2003: 307 ワタナベヘリトゲヨツメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Carcinocephalus* Bernhauer, 1903 ニセヨツメハネカクシ属

satoi Hayashi, 2007a: 49 サトウニセヨツメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Nipponophloeostiba* Watanabe, 1962 チビヒラタヨツメハネカクシ属(和名新称)

verrucifera Y. Watanabe, 1962b: 78 チビヒラタヨツメハネカクシ Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Yak, Iri

Genus *Omalium* Gravenhorst, 1802 ヨツメハネカクシ属

diffine Sharp, 1889: 474 ニセセミゾヨツメハネカクシ(和名新称) SHI, KYU, Yak
hibernum Hayashi, 2006: 75 フユセミゾヨツメハネカクシ(和名新称) HON
japonicum Sharp, 1874a: 98 セミゾヨツメハネカクシ HON, SHI, KYU
niponense Sharp, 1889: 474 ムナクボヨツメハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU
shibatai Y. Watanabe, 1990c: 94 シバタセミゾヨツメハネカクシ(和名新称) HON
tenu Weise, 1877a: 95 アカチャセミゾヨツメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Phloeonomus* Heer, 1839 チビキカワヨツメハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Phloeonomodes* Smetana, 1964

japonicus Y. Watanabe, 1963b: 164 ナミチビキカワヨツメハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Phloeonomus* Heer, 1839

kyushuensis Y. Watanabe, 1962a: 17 (*Paraphloeostiba*) チビキカワヨツメハネカクシ(和名新称) HOK, HON, KYU, Ish, Iri

Genus *Phloeostiba* Thomson, 1858 ヒラタヨツメハネカクシ属

kamijoi Y. Watanabe, 2009a: 71 カミジヨウヒラタヨツメハネカクシ HOK

plana Paykull, 1792: 145 (*Staphylinus*) ヒラタヨツメハネカクシ HOK, HON, SHI; Russia, Europe

Genus *Xylodromus* Heer, 1839 キカワヨツメハネカクシ属(和名新称)

daimio Sharp, 1889: 475 (*Omalium*) ダイミヨウキカワヨツメハネカクシ(和名新称) HON, KYU

Genus *Xylostiba* Ganglbauer, 1895 ホソヨツメハネカクシ属(和名新称)

tahirai Y. Watanabe, 1997b: 760 ホソヨツメハネカクシ HON, Oki

Subfamily Proteininae Erichson, 1839 ハバビロハネカクシ亜科
(2属26種)

Tribe Proteinini Erichson, 1839

Genus *Megarthrus* Stephens, 1829 ハバビロハネカクシ属

aino Cuccodoro, 1996: 478 アイノハバビロハネカクシ(和名新称) HON

conformis Sawada, 1962b: 11 カドホホハバビロハネカクシ(和名新称) HON, SHI

conspirator Cuccodoro, 1996: 481 ニッコウハバビロハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI; Russia (Sakhalin)

constrictus Cuccodoro, 1996: 482 キタザワハバビロハネカクシ(和名新称) HON

convexus Sharp, 1874a: 100 セマルハバビロハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU, Yak

corticalis Sharp, 1889: 468 エダモンハバビロハネカクシ HON, SHI, KYU

denticollis Beck, 1817: 26 (*Omalium*) キンキハバビロハネカクシ HON; Russia, Syria, Turkey, Europe

hemipterus Illiger, 1794: 597 (*Silpha*) カバイロハバビロハネカクシ HOK, HON, SHI; China, Russia, Europe
= *heterops* Sawada, 1962b: 14

impressicollis Eppelsheim, 1893a: 67 キチャバネハバビロハネカクシ(和名新称) HON; Russia

incubifer Cuccodoro, 1996: 486 クロチャバネハバビロハネカクシ(和名新称) HOK, SHI

japonicus Sharp, 1874a: 99 ハバビロハネカクシ HOK, HON, Iz-My, Iz-Hch, SHI, KYU, Tsm, SKs, Yak; China, Russia

montanus Sawada, 1962b: 14 イナゴユハバビロハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, Yak; China, Russia
= *subangulatus* Sawada, 1962b: 14

parallelus Sharp, 1874a: 99 ムツバハバビロハネカクシ(和名新称) HOK, HON, Oki, SHI, KYU, Tsm, Yak

= *subparallelus* Sawada, 1962b: 12

sawadai Cuccodoro, 1996: 492 サワダハバビロハネカクシ(和名新称) HON

scriptus Sharp, 1889: 469 クロモンハバビロハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU

shibatai Sawada, 1962b: 13 シバタハバビロハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Proteinus* Latreille, 1797 チビハバビロハネカクシ属

awanus Hayashi, 2008: 172 アワチビハバビロハネカクシ SHI

crassicornis Sharp, 1874a: 100 チビハバビロハネカクシ HOK, HON, Iz-Hch, SHI, KYU; South Korea, China, Russia

ezoensis Hayashi, 1988: 17 キタチビハバビロハネカクシ HOK

gotoi Hayashi, 1986: 111 ゴトウチビハバビロハネカクシ HON

nitiduloides Hayashi, 2008: 169 コゲチャチビハバビロハネカクシ SHI

sawadai Hayashi, 1988a: 18 サワダチビハバビロハネカクシ HON

shibatai Hayashi, 1986: 109 シバタチビハバビロハネカクシ HON

taichii Hayashi, 2008: 166 ツルギチビハバビロハネカクシ SHI

tateoitoi Hayashi, 1988: 20 イトウチビハバビロハネカクシ HON

yoshidai Hayashi, 2000: 92 ヨシダチビハバビロハネカクシ SHI

Subfamily Micropeplinae Leach, 1815 チビハネカクシ亜科 (1属8種)

Genus *Micropeplus* Latreille, 1809 セスジチビハネカクシ属

fulvus japonicus Sharp, 1874a: 101 セスジチビハネカクシ HON, SHI, KYU, Tsm; China, India

hiromasai Y. Watanabe & Shibata, 1964: 64 ナガセスジチビハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Oki, KYU

horii Y. Watanabe, 2004b: 80 ホリセスジチビハネカクシ HOK

kikuchii Y. Watanabe, 1975: 323 キクチセスジチビハネカクシ HON

okiensis Y. Watanabe, 1990b: 37 オキセスジチビハネカクシ HON, Oki

satoi Y. Watanabe, 1975: 319 サトウセスジチビハネカクシ HOK

sharpi Sawada, 1964a: 35 シャープセスジチビハネカクシ HON, SHI

yasutoshii Y. Watanabe, 1975: 309 ヒメセスジチビハネカクシ HON

Subfamily Dasycerinae Reitter, 1887 ニセマキムシ亜科 (1属1種)

Genus *Dasycerus* Brongniart, 1800 イトヒゲニセマキムシ属

japonicus Nakane, 1963: 22 イトヒゲニセマキムシ HOK, HON, SHI

Subfamily Pselaphinae Latreille, 1802 アリヅカムシ亜科
(83属326種23亜種)

Supertribe Batrisitae Reitter, 1882 ムネトゲアリヅカムシ上族

Tribe Batrisini Reitter, 1882

Subtribe Batrisina Reitter, 1882

Genus *Arthromelodes* Jeannel, 1954 ヒサゴアリヅカムシ属(和名新称)

- aizuanus* Nomura, 1991: 355 アイヅヒサゴアリヅカムシ(和名新称) HON
corniventris Nomura, 1991: 347 トゲヒサゴアリヅカムシ(和名新称) HON
crucifer Nomura, 1991: 358 ヤクヒサゴアリヅカムシ(和名新称) Yak
dilatatus Raffray, 1909: 25 (*Batrisocenus*) ハラビロヒサゴアリヅカムシ(和名新称) HON; China?
daibosatsuanus daibosatsuanus Nomura, 1991: 352 ダイボサツヒサゴアリヅカムシ(和名新称) HON
d. fujimontanus Nomura, 1991: 354 HON
d. shiranemontanus Nomura, 1991: 353 HON
giganteus Nomura, 1991: 341 オオヒサゴアリヅカムシ Amm, Tok
gyoja Nomura, 1991: 345 ギョウジャヒサゴアリヅカムシ(和名新称) HON
hikosanus Nomura, 1991: 349 ヒコサンヒサゴアリヅカムシ(和名新称) KYU
kiiensis Nomura, 1991: 343 キイヒサゴアリヅカムシ(和名新称) HON
loebli Nomura, 1991: 351 シコクヒサゴアリヅカムシ SHI
mercurius Nomura, 1991: 348 キュウシュウヒサゴアリヅカムシ(和名新称) KYU
optatus Sharp, 1874b: 112 (*Batrisus*) ナガサキヒサゴアリヅカムシ(和名新称) KYU
pilicollis Nomura, 1991: 342 エンシュウヒサゴアリヅカムシ(和名新称) HON
punctifrons Nomura, 1991: 340 アマミヒサゴアリヅカムシ Amm
saikaiensis Nomura, 1991: 356 サイカイヒサゴアリヅカムシ KYU
sinuatipes Nomura, 1991: 354 ソリアシヒサゴアリヅカムシ(和名新称) HON
thysanovertris Nomura, 1991: 346 フサヒサゴアリヅカムシ SHI
watanabei Arai, 2002: 275 ワタナベヒサゴアリヅカムシ HON

Genus *Babascenellus* Nomura, 1995 ババツノヒゲアリヅカムシ属(和名新称)

- macroscapus* Nomura, 1995a: 125 ババツノヒゲアリヅカムシ Myk, Ish, Iri, Hat, Yon

Genus *Basitrodes* Jeannel, 1958 ツノアリヅカムシ属(和名新称)

- godzilla* Nomura, 2003: 175 ゴジラツノアリヅカムシ HON
hakusanus Nomura, 2002: 327 ハクサンツノアリヅカムシ HON
kasaharai Nomura, 2002: 322 カサハラツノアリヅカムシ HON
oscillator Sharp, 1883: 309 (*Batrisus*) ジョウエツツノアリヅカムシ HOK, HON
vestitus Sharp, 1883: 307 (*Batrisus*) チュウゼンジツノアリヅカムシ HOK, HON; Russia

Incertae sedis (genus *Basitrodes*?) 属不確定

cornutus Kurbatov, 1984: 145 クナシリツノアリヅカムシ (和名新称) Kun

Genus *Batriscenaulax* Jeannel, 1958 ハケスネアリヅカムシ属 (和名新称)

kleinzach Nomura, 1991: 324 ムナビロハケスネアリヅカムシ Ish, Iri

kunigamensis Nomura, 1991: 326 クニガミハケスネアリヅカムシ Okn

longipes longipes Jeannel, 1958: 57 ナガスネアリヅカムシ HOK, HON, Aws, SHI, KYU

l. hayato Nomura, 1991: 331 KYU

l. kumaso Nomura, 1991: 331 KYU

modestus Sharp, 1874b: 116 (*Batrisus*) ハケスネアリヅカムシ HON, Sad, SHI, KYU

= *furuhatai* Kubota, 1944: 6 (*Batrisocenus*)

nagensis Nomura, 1991: 327 ナゴハケスネアリヅカムシ Okn

Genus *Batriscenellus* Jeannel, 1958 ハラクボアリヅカムシ属 (和名新称)

Subgenus *Batriscenellinus* Nomura, 1991 ウエノツヤアリヅカムシ亜属 (和名新称)

uenoi Nomura, 1991: 321 ウエノツヤアリヅカムシ HOK, HON, SHI, KYU

Subgenus *Batriscenellus* Jeannel, 1958 ハラクボアリヅカムシ亜属 (和名新称)

fallax Sharp, 1883: 318 (*Batrisus*) ヒメハラクボアリヅカムシ HOK, Kun, HON

= *insularis* Kurbatov, 1990a: 71

fragilis Sharp, 1883: 317 (*Batrisus*) ホソハラクボアリヅカムシ HOK, HON, SHI, KYU

japonicus Sharp, 1883: 318 (*Batrisus*) ハラクボアリヅカムシ (和名新称) HOK, HON, Sad, KYU

kujumontanus Nomura, 1991: 306 キュウシュウハラクボアリヅカムシ HON, KYU

nodulifer Nomura, 1991: 309 ブンゴハラクボアリヅカムシ (和名新称) KYU

omogensis Nomura, 1991: 307 オモゴハラクボアリヅカムシ SHI

puncticollis Sharp, 1883: 316 (*Batrisus*) アラメハラクボアリヅカムシ HON

= *punctatus* Nomura, 1991: 303

vicarius Löbl, 1973: 322 チョウセンハラクボアリヅカムシ (和名新称) Tsm; North Korea, South Korea, Cheju-do, Russia

Subgenus *Nipponoscenellus* Nomura, 1991 ニッポンアナバラアリヅカムシ亜属 (和名新称)

transformis Nomura, 1991: 311 ニッポンアナバラアリヅカムシ HON

Subgenus *Scaioscenellus* Jeannel, 1958 アナバラアリヅカムシ亜属 (和名新称)

insulicola Nomura, 1991: 316 シマツヤアリヅカムシ Oke

ohishii Nomura, 1991: 315 オオイシツヤアリヅカムシ HON, KYU

orientalis Löbl, 1973: 322 (*Batrisiella*) HOK? (註1); South Korea, China

= *brachygaster* Nomura & Lee, 1993: 13

pilosellus Nomura, 1991: 318 ケモンツヤアリヅカムシ HON, KYU

sakaii Nomura, 1991: 320 サカイツヤアリヅカムシ Okn

shiranui Nomura, 1991: 314 シラヌイツヤアリヅカムシ (和名新称) KYU

similis Sharp, 1883: 319 (*Batrisus*) アナバラアリヅカムシ HON, Sad

Genus *Batrisceniola* Jeannel, 1958 アナズアリヅカムシ属 (和名新称)

dissimilis Sharp, 1874b: 116 (*Batrisus*) アナズアリヅカムシ HON, Sad, Oki, SHI
hiranoi Nomura, 1991: 362 ヒラノアナズアリヅカムシ HON
semipunctulata Raffray, 1909: 25 (*Batrisocenus*) メンガタアリヅカムシ HOK, HON, KYU

Genus *Batrisodellus* Jeannel, 1958 ニッポンムネトゲアリヅカムシ属(和名新称)

acuminatus Sharp, 1883: 307 (*Batrisus*) トガリムネトゲアリヅカムシ KYU
cerberus Tanabe & Nakane, 1989: 739 ゴンゲンホラトゲアリヅカムシ(和名新称) KYU
coprea Tanabe & Nakane, 1989: 738 クゴウホラトゲアリヅカムシ(和名新称) HON
cristatus Jeannel, 1958: 32 (*Basitrodes*) トサカトゲアリヅカムシ HON
laticollis Jeannel, 1958: 29 (*Basitrodes*) ヒロムネトゲアリヅカムシ(和名新称) KYU
longulus Jeannel, 1958: 30 (*Basitrodes*) ナガムネトゲアリヅカムシ HON
nipponensis Raffray, 1909: 23 (*Batrisodes*) ニッポンムネトゲアリヅカムシ HON, Yak, Kue
= *risor* Tanabe & Nakane, 1989: 735
= *vulgaris* Raffray, 1909: 24 (*Batrisodes*)
palpalis Sharp, 1883: 306 (*Batrisus*) ヨコヅナトゲアリヅカムシ HON
punctipennis Sharp, 1883: 305 (*Batrisus*) アナバネムネトゲアリヅカムシ(和名新称) HON

Genus *Batrisodes* Reitter, 1882 オニアリヅカムシ属(和名新称)

Subgenus *Batrisodes* Reitter, 1882 オニアリヅカムシ亜属(和名新称)

galloisi Jeannel, 1958: 24 ガロアオニアリヅカムシ HON
vargus Kurbatov, 1992a: 30 クナシリオニアリヅカムシ(和名新称) Kun
Subgenus *Excavodes* Park, 1951 コオニアリヅカムシ亜属(和名新称)
acutifrons Jeannel, 1958: 20 コオニアリヅカムシ HON
angustus Sharp, 1874b: 113 (*Batrisus*) オオオニアリヅカムシ(和名新称) HON
caviceps Sharp, 1883: 308 (*Batrisus*) オサムネトゲアリヅカムシ(和名改称) SHI, KYU
dorsalis Jeannel, 1958: 18 タカオトゲアリヅカムシ HON
ornatifrons Sharp, 1883: 313 (*Batrisus*) ニッコウコオニアリヅカムシ HON
rugicollis Sharp, 1883: 313 (*Batrisus*) ハコネトゲアリヅカムシ HON
sennin Nomura, 2007a: 55 センニトゲアリヅカムシ Yon
stipes Sharp, 1874b: 115 (*Batrisus*) アラメトゲアリヅカムシ HOK, HON, SHI, KYU
= *coiffaiti* Jeannel, 1958: 42 (*Speobatrisodes*)
Subgenus *Pubimodes* Park, 1951 タマヒゲオニアリヅカムシ亜属(和名新称)
globulifer Jeannel, 1958: 25 タマヒゲオニアリヅカムシ(和名新称) HON, KYU
harmandi Raffray, 1904: 34 アルマンオニアリヅカムシ(和名新称) HON; Russia
= *epistomalis* Raffray, 1904: 35

Genus *Batrisoschema* Reitter, 1884 クチキムネトゲアリヅカムシ属(和名新称)

euplectiforme Sharp, 1883: 303 (*Batrisus*) クチキムネトゲアリヅカムシ HON, SHI, KYU

Genus *Batrisus* Aubé, 1833 チイロアリヅカムシ属(和名新称)

= Genus *Batristilbus* Raffray, 1909

politus Sharp, 1883: 310 エグリチイロアリヅカムシ HOK, HON, SHI, KYU, Iki

trichothorax Tanokuchi, 1988a: 72 (*Batristilbus*) ケムネチイロアリヅカムシ HON, KYU

Genus *Coryphomodes* Jeannel, 1960 フタアナムネトゲアリヅカムシ属 (和名新称)

dionysius Schaufuss, 1888: 12 [RN] (*Batrisus*) フタアナムネトゲアリヅカムシ HON, Oki, KYU

= *brevispinus* Jeannel, 1958: 48 (*Coryphomus*)

= *spinicollis* Sharp, 1883: 304 [HN] (*Batrisus*)

Genus *Dendrolasiophilus* Nomura, 2010 クサアリアリヅカムシ属

concolor Sharp, 1883: 310 (*Batrisus*) ツヤクサアリアリヅカムシ HOK, HON, SHI, KYU

nishikawai Nomura, 2008a: 140 ニシカワクサアリアリヅカムシ HOK, HON

Genus *Kigatrodes* Jeannel, 1958 キガムネトゲアリヅカムシ属 (和名新称)

gracilis Sharp, 1883: 315 (*Batrisus*) ホソキガムネトゲアリヅカムシ (和名新称) HON

solitarius Sharp, 1883: 314 (*Batrisus*) キガムネトゲアリヅカムシ (和名新称) HON

Genus *Maajappia* Nomura, 2010 モノケアリヅカムシ属

omotonis Nomura, 2010a: 57 オモトモノケアリヅカムシ Ish

Genus *Petaloscapus* Jeannel, 1958 ヒゲブトムネトゲアリヅカムシ属 (和名新称)

basicornis Sharp, 1883: 312 (*Batrisus*) ヒゲブトムネトゲアリヅカムシ HON, Sad

fissifrons fissifrons Sharp, 1883: 311 (*Batrisus*) ヒゴヒゲブトムネトゲアリヅカムシ (和名新称) KYU

f. stricticollis Jeannel, 1958: 37 HON

hirsutus Tanokuchi, 1986: 271 ハママツムネトゲアリヅカムシ HON

nasutus Jeannel, 1958: 36 ナスヒゲブトムネトゲアリヅカムシ HON, KYU

ornatus Sharp, 1874b: 114 (*Batrisus*) カザリヒゲブトムネトゲアリヅカムシ HON, Sad, KYU, Got

sasajii Nomura, 2001c: 309 ササジムネトゲアリヅカムシ HON

temporalis temporalis Jeannel, 1958: 37 エラハリムネトゲアリヅカムシ HON

t. yoshidai Nomura, 2001c: 315 SHI

Genus *Physomerinus* Jeannel, 1952 モモブトアリヅカムシ属 (和名新称)

hasegawai Nomura, 1991: 336 ハセガワモモブトアリヅカムシ Ish

pedator Sharp, 1883: 319 (*Batrisus*) モモコブアリヅカムシ HON, SHI, KYU, Got, Yak; China

= *sauciipes* Raffray, 1904: 50 (*Batrisocenus*)

schenklingi Raffray, 1912a: 105 (*Batrisocenus*) シェンクリングモモブトアリヅカムシ HOK? (註2), Ish, Iri; Taiwan

= *akanensis* Löbl, 1973: 324

Genus *Speobatrisodes* Jeannel, 1958 ホラアナトゲアリヅカムシ属 (和名新称)

punctaticeps Jeannel, 1958: 41 ホラアナトゲアリヅカムシ SHI

Genus *Tribasodes* Jeannel, 1958 ホソムネトゲアリヅカムシ属(和名新称)

- dentatus* Jeannel, 1958: 47 ホソムネトゲアリヅカムシ HON
kamedai Nomura, 2012: 13 クラホソムネトゲアリヅカムシ Okn
longicornis Sharp, 1883: 304 (*Batrisus*) ヒゲボソムネトゲアリヅカムシ HON, KYU
longipes Jeannel, 1958: 45 ドウボソムネトゲアリヅカムシ HON

Genus *Tribasodites* Jeannel, 1960 カザリムネトゲアリヅカムシ属(和名新称)

- coiffaiti* Jeannel, 1958: 17 (*Batrisodes*) ヒメムネトゲアリヅカムシ HON, SHI, KYU
picticornis Nomura, 1986: 499 カザリムネトゲアリヅカムシ Okn, Iri

Genus *Trisinus* Raffray, 1894 フサヒゲアリヅカムシ属(和名新称)

- = Genus *Batrisoplisus* Raffray, 1908
amamianus Nomura, 1991: 287 (*Batrisoplisus*) アマミフサヒゲアリヅカムシ Amm
constrictus Nomura, 1991: 293 (*Batrisoplisus*) クビレメダカアリヅカムシ Amm
esakii Nomura, 1991: 282 (*Batrisoplisus*) エサキフサヒゲアリヅカムシ KYU
galloisi Jeannel, 1958: 54 (*Batrisoplisus*) ガロアフサヒゲアリヅカムシ HON
inermis Nomura, 1991: 296 (*Batrisoplisus*) シリコブメダカアリヅカムシ(和名新称) SHI
monostatos Nomura, 1991: 289 (*Batrisoplisus*) オキナワメダカアリヅカムシ Okn, Oke
okamotoi Nomura, 1991: 284 (*Batrisoplisus*) オカモトフサヒゲアリヅカムシ(和名新称) HON
parallelus Nomura, 1991: 297 (*Batrisoplisus*) ツツメダカアリヅカムシ(和名新称) Yak
raffrayi Jeannel, 1958: 56 (*Batrisoplisus*) ラフレイフサヒゲアリヅカムシ HOK, HON, SHI, KYU, Yak
= *coiffaiti* Jeannel, 1958: 56 (*Batrisoplisus*)
sagamianus Nomura, 1991: 275 (*Batrisoplisus*) サガミフサヒゲアリヅカムシ HON
satsumanus Nomura, 1991: 278 (*Batrisoplisus*) サツマフサヒゲアリヅカムシ(和名新称) KYU
sawadai Nomura, 1991: 277 (*Batrisoplisus*) サワダフサヒゲアリヅカムシ(和名新称) HON
subtilis Nomura, 1991: 278 (*Batrisoplisus*) ブンゴフサヒゲアリヅカムシ(和名新称) KYU
tamino Nomura, 1991: 292 (*Batrisoplisus*) タミノメダカアリヅカムシ Okn
tanabei Nomura, 1991: 284 (*Batrisoplisus*) タナベフサヒゲアリヅカムシ(和名新称) KYU
tenuiformis Nomura, 1991: 281 (*Batrisoplisus*) アズマフサヒゲアリヅカムシ HON
torticornis Nomura, 1991: 290 (*Batrisoplisus*) ネジレヒゲメダカアリヅカムシ Ish, Iri
tosanus Nomura, 1991: 283 (*Batrisoplisus*) トサフサヒゲアリヅカムシ HON, SHI, KYU
= *antennatus* Weise, 1877a: 97 [HN] (*Batrisus*)
= *nomurai* Löbl, 1998a: 463 [RN] (*Batrisoplisus*)
uroceratus *uroceratus* Nomura, 1991: 295 (*Batrisoplisus*) シリトゲメダカアリヅカムシ(和名改称) KYU
u. brevispinis Nomura, 1991: 296 (*Batrisoplisus*) KYU, Amk
venustus Jeannel, 1958: 55 (*Batrisoplisus*) ヒメフサヒゲアリヅカムシ HON, SHI
volcaninsulanus Nomura, 1991: 294 (*Batrisoplisus*) クチノエラブメダカアリヅカムシ(和名新称) Kue

Supertribe *Clavigeritae* Leach, 1815 ヒゲブトアリヅカムシ上族

Tribe *Clavigerini* Leach, 1815

Subtribe Clavigerina Leach, 1815

Genus *Anaclisiger* Raffray, 1890 ネジレヒゲブトアリヅカムシ属 (和名新称)

sinuaticollis Raffray, 1890: 216 ネジレヒゲブトアリヅカムシ Kue; Taiwan, Thailand, Malaysia, Singapore

Genus *Articerodes* Raffray, 1890 シマヒゲブトアリヅカムシ属 (和名新称)

kishimotoi Nomura, 2001d: 348 オガサワラヒゲブトアリヅカムシ Og-hh

kurosawai Nomura, 2001d: 344 クロサワヒゲブトアリヅカムシ Og-hh, Og-ot

Genus *Diartiger* Sharp, 1883 ヤマトヒゲブトアリヅカムシ属 (和名新称)

fossulatus fossulatus Sharp, 1883: 330 コヤマトヒゲブトアリヅカムシ HOK, HON

f. dentipes Nomura & Lee, 1992: 77 SHI (W-S); Korea, Cheju-do

f. hirashimai Nomura, 1997a: 86 KYU (C)

f. imasakai Nomura, 1997a: 85 KYU (Shimabara)

f. ispartae Karaman, 1969: 50 (*Coiffaitius*) HON

f. izuinsulicola Nomura, 1997a: 82 HON (Is-Kz)

f. morimotoi Nomura, 1997a: 84 HON, Oki, SHI, KYU (N)

f. tadauchii Nomura & Komatsu, 2012: 10 Tsm

f. toshioi Nomura & Komatsu, 2012: 12 HON (Iz-Mk)

kubotai Nomura, 1997a: 87 クボタヤマトヒゲブトアリヅカムシ HON, SHI, KYU

spinipes Sharp, 1883: 331 ヤマトヒゲブトアリヅカムシ KYU (C-S)

Genus *Microdiartiger* Sawada, 1963 ヒメヒゲブトアリヅカムシ属 (和名新称)

japonicus Sawada, 1964b: 13 ヒメヒゲブトアリヅカムシ HON, SHI, KYU

Genus *Micrelytriger* Nomura, 1997 コバネヒゲブトアリヅカムシ属 (和名改称) (註3)

mirabilis Nomura, 1997b: 116 コバネヒゲブトアリヅカムシ Yak, Amm

nakatai Nomura, 1997b: 120 オキナワコバネヒゲブトアリヅカムシ Okn

Genus *Triartiger* Kubota, 1944 ミフシヒゲブトアリヅカムシ属

reductus Nomura, 1997c: 441 ツシマミフシヒゲブトアリヅカムシ Tsm

Supertribe Euplectitae Streubel, 1839 ナガアリヅカムシ上族

Tribe Bythinoplectini Schaufuss, 1890

Subtribe Bythinoplectina Schaufuss, 1890

Genus *Nipponozethus* Coulon, 1989 ヒメシユモクアリヅカムシ属 (和名新称)

delicatulus Jeannel, 1958: 5 (*Zethopsus*) トサヒメシユモクアリヅカムシ HON, SHI, KYU

lativentris Jeannel, 1958: 6 (*Zethopsus*) ヒメシユモクアリヅカムシ SHI, KYU

Subtribe Pyxidicerina Raffray, 1903

Genus *Parapyxidicerus* Sawada, 1964 シュモクアリヅカムシ属(和名新称)

carinatus Sawada, 1964b: 11 シュモクアリヅカムシ HON, SHI, KYU

Tribe Dimerini Raffray, 1908

Genus *Octomicrus* Schaufuss, 1877 ヤツメアリヅカムシ属

enkaizanus Nomura, 2010b: 225 ヤツメアリヅカムシ HON

Tribe Euplectini Streubel, 1839

Subtribe Euplectina Streubel, 1839

Genus *Euplectus* Leach, 1817 ナガアリヅカムシ属(和名新称)

Subgenus *Euplectus* Leach, 1817 ナガアリヅカムシ亜属(和名新称)

sawadaianus Nomura, 2001a: 149 [RN] サワダナガアリヅカムシ HON

= *nanus* Sawada, 1956b: 102 (*Phthartomerus*) [HN]

Subgenus *Diplectellus* Jeannel, 1950 オウシュウナガアリヅカムシ亜属(和名新称)

punctatus Mulsant & Rey, 1861: 76 オウシュウナガアリヅカムシ(和名新称) Kun; Europe, Caucasus, Irkutsk

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

doryphorus Kurbatov, 1991b: 74 (*Phthartomerus*) シコクナガアリヅカムシ Kun, SHI

rubicundus Kurbatov, 1988: 1086 キタナガアリヅカムシ Kun, HON

Genus *Leptoplectus* Casey, 1908 コナガアリヅカムシ属(和名新称)

nipponensis Jeannel, 1958: 10 (*Euplectus*) トサコナガアリヅカムシ(和名新称) SHI

remyi Jeannel, 1961: 428 (*Euplectus*) コナガアリヅカムシ HON; India, Nepal, Switzerland, Senegal

solivagus Kurbatov, 1991b: 75 ソリヴァグスコナガアリヅカムシ(和名新称) Kun

occutus Kurbatov, 1991b: 76 オクルトウスコナガアリヅカムシ(和名新称) Kun

illex Kurbatov, 1992b: 43 イレックスコナガアリヅカムシ(和名新称) Kun

Tribe Mayetini Winkler, 1925

Genus *Mayetia* Musant & Rey, 1875 ツチアリヅカムシ属(和名新称)

Subgenus *Promayetia* Coiffait, 1962 イシイツチアリヅカムシ亜属(和名新称)

ishiihana Nomura & Naomi, 1997: 557 イシイツチアリヅカムシ HON

Tribe Trichonychini Reitter, 1882

Subtribe Bibloporina Park, 1951

Genus *Aphilia* Reitter, 1882

longicollis Jeannel, 1958: 7 (*Pseudozibus*) ホソヒメアリヅカムシ HON, SHI, KYU

Genus *Bibloporus* Thomson, 1859 ヤマトキカワアリヅカムシ属 (和名新称)

Subgenus *Bibloporus* Thomson, 1859 ヤマトキカワアリヅカムシ亜属 (和名新称)

= Subgenus *Synbibloporus* Sawada, 1956

japonicus Sawada, 1956b: 101 ヤマトキカワアリヅカムシ HON, SHI, KYU

neglectus Kurbatov, 1993a: 28 クナシリキカワアリヅカムシ (和名新称) Kun

pallidus Raffray, 1912b: 426 パツリドゥスキカワアリヅカムシ (和名新称) HON (Kioto)

ponderosus Kurbatov, 1991a: 56 チシマキカワアリヅカムシ HOK, Kun, HON

pubens Kurbatov, 1991b: 72 プベンスキカワアリヅカムシ (和名新称) Kun

Genus *Kuriporus* Kurbatov, 1991 ケシツブキカワアリヅカムシ属 (和名新称)

creator Kurbatov, 1991b: 71 ケシツブキカワアリヅカムシ Kun, SHI

Genus *Piptoncus* Kurbatov, 1991 ヨコヅナキカワアリヅカムシ属 (和名新称)

duplex sobrinus Kurbatov, 1991b: 73 ヨコヅナキカワアリヅカムシ Kun, SHI

Subtribe Panaphantina Jeannel, 1950

Genus *Acetalius* Sharp, 1883 ハラフトアリヅカムシ属

dubius Sharp, 1883: 322 ハラフトアリヅカムシ HON, SHI, KYU, Tsm

pilosus Besuchet, 1985: 763 ケブカハラフトアリヅカムシ SHI, KYU

Genus *Forinus* Kurbatov, 1991 フォリヌスチビナガアリヅカムシ属 (和名新称)

secundus Kurbatov, 1992b: 41 フォリヌスチビナガアリヅカムシ (和名新称) Kun

Genus *Labropectus* Kurbatov, 1992 ラブロチビナガアリヅカムシ属 (和名新称)

depositor Kurbatov, 1993a: 26 ラブロチビナガアリヅカムシ (和名新称) Kun

Genus *Philiopsis* Raffray, 1893 チビナガアリヅカムシ属 (和名新称)

sulcifrons Jeannel, 1958: 8 チビナガアリヅカムシ (和名新称) (註4) SHI

Genus *Philoscotus* Sawada, 1957 オチバアリヅカムシ属

brevis Sawada, 1957: 24 マルガタオチバアリヅカムシ HON, SHI, KYU, Sad

= *coiffaiti* Jeannel, 1959: 17 (*Typhlacetalius*)

longulus Sawada, 1957: 23 ナガオチバアリヅカムシ HON, Sad, SHI, KYU

= *pallidus* Sawada, 1957: 24 (*Philoscotus*)

persimilis Nomura, 1988b: 743 オチバアリヅカムシ HON

rostralis Nomura, 1988b: 746 クチボソオチバアリヅカムシ HON, SHI, KYU, Yak

septentrionalis Nomura, 1988a: 520 キタオチバアリヅカムシ HON

sylvestris Nomura, 1988b: 739 モリオチバアリヅカムシ HON
tenuis Nomura, 1988a: 518 ホソオチバアリヅカムシ HON, KYU
venustus Nomura, 1988a: 516 ヒメオチバアリヅカムシ KYU

Subtribe Trimiina Bowman, 1934

Genus *Saulcyella* Reitter, 1882 コブヒゲアリヅカムシ属(和名新称)

schmidtii Märkel, 1845: 259 (*Euplectus*) コブヒゲアリヅカムシ HOK, HON; Russia, Europe

Supertribe Goniaceritae Reitter, 1882 オノヒゲアリヅカムシ上族

Tribe Brachyglutini Raffray, 1904

Subtribe Brachyglutina Raffray, 1904

Genus *Batraxis* Reitter, 1882 アトキリアリヅカムシ属(和名新称)

kawaharai Maruyama & Sugaya, 2004: 322 キタアトキリアリヅカムシ HOK

splendida Nomura, 1986: 501 ツヤアトキリアリヅカムシ Amm, Tok, Okn, Iri; South Korea

Genus *Eupines* King, 1866 チビマルアリヅカムシ属(和名新称)

sphaerica Motschulsky, 1851: 492 (*Bryaxis*) チビマルアリヅカムシ Ish, Iri; India, Indochina, Singapore, Malaysia
(Borneo), Indonesia (Java, Sumatra, Sulawesi), New Guinea

Genus *Noduliceps* Jeannel, 1958 エビスアリヅカムシ属(和名新称)

latifrons Sharp, 1883: 325 (*Bryaxis*) エビスアリヅカムシ HON, SHI

Genus *Pedisinops* Newton & Chandler, 1989 サンゴアリヅカムシ属(和名新称)

= Genus *Halohermatus* Sawada, 1991

regulus Sawada, 1991: 150 (*Halohermatus*) サンゴアリヅカムシ Ish, Iri

Genus *Physoplectus* Reitter, 1882 イソアリヅカムシ属(和名新称)

= Genus *Thalassomerus* Sawada, 1992

miyakei Sawada, 1992: 58 (*Thalassomerus*) アマミイソアリヅカムシ Amm, Okn, Ish, Yon

reikoe Sawada, 1992: 56 (*Thalassomerus*) ヒラズイソアリヅカムシ HON

Genus *Prosthecarthron* Raffray, 1914 アシベアリヅカムシ属(和名新称)

= Genus *Barbiera* Jeannel, 1952

sauteri Raffray, 1914: 3 (*Prosthecarthron*) アシベアリヅカムシ HON, SHI, KYU, Okn, Ish; Iri; Taiwan, North
Korea

= *palpalis* Löbl, 1974: 97 (*Briara*)

Genus *Reichenbachia* Leach, 1826 ホテイアリヅカムシ属 (和名新称)

pulla Sharp, 1874b: 123 (*Bryaxis*) ホテイアリヅカムシ (和名新称) KYU

Genus *Rybaxis* Saulcy, 1876 ダイコクアリヅカムシ属

infuscata Raffray, 1909: 33 ヒメダイコクアリヅカムシ HON

kolorevi Kurbatov, 1984: 146 クナシリダイコクアリヅカムシ HOK, Kun

lamellifera Löbl, , 1973b: 326 チョウセンダイコクアリヅカムシ HON, KYU; North Korea

nigrescens Jeannel, 1958: 98 クロダイコクアリヅカムシ HON

pinguis Kurbatov, 1990b: 143 ベンギンダイコクアリヅカムシ KYU; Russia (Ussuri)

princeps Sharp, 1874b: 118 (*Bryaxis*) ダイコクアリヅカムシ HON, SHI, KYU

Genus *Triomicrus* Sharp, 1883 マルムネアリヅカムシ属

hamifer Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998a: 85 コザマルムネアリヅカムシ Okn

melini Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998a: 85 オキナワマルムネアリヅカムシ Okn

protervus Sharp, 1874b: 121 (*Bryaxis*) マルムネアリヅカムシ HON, Sad, SHI, KYU, Hej
= *galloisi* Jeannel, 1958: 72

simplex Sharp, 1883: 326 ツヤマルムネアリヅカムシ HON, SHI, KYU, Got

sternalis Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998a: 100 トガリマルムネアリヅカムシ HON

sublaevis Raffray, 1909: 31 スベマルムネアリヅカムシ HON, KYU

Genus *Trissemus* Jeannel, 1949 エンマアリヅカムシ属

Subgenus *Trissemus* Jeannel, 1949 エンマアリヅカムシ亜属 (和名新称)

alienus Sharp, 1874b: 120 (*Bryaxis*) ナミエンマアリヅカムシ HON, SHI, KYU, Hrd; North Korea, Russia?

clavatus Motschulsky, 1851: 491 (*Bryaxis*) リュウキュウヒゲブトエンマアリヅカムシ Okn, Yon; India

crassipes Sharp, 1874b: 125 (*Bryaxis*) アシブトエンマアリヅカムシ HON, KYU; North Korea

cubitus Sharp, 1874b: 122 (*Bryaxis*) ヒロエンマアリヅカムシ HON, SHI, KYU

curtus Sharp, 1874b: 124 (*Bryaxis*) ヒゲブトエンマアリヅカムシ HON, KYU

= *antilope* Raffray, 1909: 30 (*Reichenbachia*)

diffinis Sharp, 1883: 324 (*Bryaxis*) フトエンマアリヅカムシ HON, SHI

galloisi Jeannel, 1958: 101 ガロアエンマアリヅカムシ (和名新称) HON

implicitus Raffray, 1912a: 108 (*Reichenbachia*) タイワンヒゲブトエンマアリヅカムシ HON, SHI, KYU, T-Tak;
Taiwan, Vietnam

mundus Sharp, 1874b: 122 (*Bryaxis*) フタフシエンマアリヅカムシ HON, KYU

pseudalienus Kurbatov, 1990a: 76 エゾエンマアリヅカムシ (和名新称) HOK, Kun, OOs, HON; Russia (Sakhalin)

Tribe Bythinini Raffray, 1890

Genus *Bryaxis* Kugelann, 1794 オノヒゲアリヅカムシ属

affinis Sharp, 1883: 326 (*Bythinus*) ネブトオノヒゲアリヅカムシ HON, SHI, KYU

bushido Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 257 ブシドウオノヒゲアリヅカムシ SHI

- coiffaiti* Jeannel, 1958: 88 コアフューオノヒゲアリヅカムシ SHI
extremalis Kurbatov, 1990a: 75 チシマオノヒゲアリヅカムシ HOK, Kun, HON, SHI
gracilipalpis Jeannel, 1958: 90 トサオノヒゲアリヅカムシ HON, SHI, KYU
harmandi Raffray, 1909: 38 アルマンオノヒゲアリヅカムシ HON
heian Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 231 ヘイアンオノヒゲアリヅカムシ HON
hisamatsui Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 248 ヒサマツオノヒゲアリヅカムシ SHI
hoko Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 243 ホコオノヒゲアリヅカムシ HON
humilis Raffray, 1909: 37 エクボオノヒゲアリヅカムシ HON; Russia (Far East)
iriomotensis Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 265 イリオモテオノヒゲアリヅカムシ Iri
japonicus Sharp, 1874b: 125 (*Bythinus*) ヤマトオノヒゲアリヅカムシ HON, Sad, SHI, KYU, Hrd, Got; Russia (Far East)
= *brevipalpis* Jeannel, 1958: 89
jomon Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 233 ジョウモンオノヒゲアリヅカムシ HON, SHI
kamakura Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 235 カマクラオノヒゲアリヅカムシ HON
karate Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 245 カラテオノヒゲアリヅカムシ HON
katana Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 241 カタナオノヒゲアリヅカムシ HON, SHI
kofun Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 232 コフンオノヒゲアリヅカムシ HON
koltzei Reitter, 1887: 269 (*Bythinus*) ウスリーオノヒゲアリヅカムシ HON; Cheju-do, North Korea, Russia
= *kintaro kintaro* Nomura, 1995b: 130
= *kintaro odaiensis* Nomura, 1995b: 134
mayumi Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 255 マユミオノヒゲアリヅカムシ HON, KYU
naginata Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 244 ナギナタオノヒゲアリヅカムシ HON
peckorum Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 240 ベックオノヒゲアリヅカムシ SHI
platalea Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 236 ヘラオノヒゲアリヅカムシ SHI
reversus Sharp, 1883: 327 (*Bythinus*) ミフシオノヒゲアリヅカムシ HON, SHI, KYU
samurai Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 240 サムライオノヒゲアリヅカムシ HON
sauteri Raffray, 1909: 39 ザウターオノヒゲアリヅカムシ HON, SHI
sawadai Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 237 サワダオノヒゲアリヅカムシ HON
sparcepunctatus Jeannel, 1958: 93 コブオノヒゲアリヅカムシ HON, SHI
subseriatus Weise, 1877a: 98 (*Bythinus*) ナガオノヒゲアリヅカムシ HON, SHI, KYU
= *frontalis* Jeannel, 1958: 87
sumo Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 263 スモウオノヒゲアリヅカムシ HON
tanto Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 245 タントウオノヒゲアリヅカムシ HON
taradakensis Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 247 タラダケオノヒゲアリヅカムシ KYU
tetralobus Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 264 カクオノヒゲアリヅカムシ HON
trichosus Jeannel, 1958: 94 ケブカオノヒゲアリヅカムシ HON
yari Löbl, Kurbatov & Nomura, 1998b: 246 ヤリオノヒゲアリヅカムシ HON

Incertae sedis (genus *Bryaxis*?) 属不確定

- grandicollis* Jeannel, 1958: 95 リュウガドウエンマアリヅカムシ SHI

Genus *Bythoxenites* Jeannel, 1958 カマヒゲアリヅカムシ属 (和名新称)

- brevicornis* Löbl & Kurbatov, 1996: 927 シコクカマヒゲアリヅカムシ (和名新称) SHI
brevipilis Löbl & Kurbatov, 1996: 930 キョウトカマヒゲアリヅカムシ HON
frontalis Löbl & Kurbatov, 1996: 935 ジョウシュウカマヒゲアリヅカムシ (和名新称) HON
japonicus Yoshida & Nomura, 1952: 7 (*Machaerites*) ホラアナカマヒゲアリヅカムシ (和名改称) HON
longiceps Löbl & Kurbatov, 1996: 934 ナガカマヒゲアリヅカムシ (和名新称) HON
longicornis Löbl & Kurbatov, 1996: 925 ヒゲナガカマヒゲアリヅカムシ (和名新称) SHI
major Tanokuchi, 1990: 37 オオカマヒゲアリヅカムシ HON
pubiceps Löbl & Kurbatov, 1996: 932 ケブカカマヒゲアリヅカムシ (和名新称) HON
rimicola Tanokuchi, 1990: 40 ミネイシハラカマヒゲアリヅカムシ (和名新称) SHI
sulcithorax Tanokuchi, 1990: 34 ネジレカマヒゲアリヅカムシ HON
= *diversicornis* Löbl & Kurbatov, 1996: 929
= *torticornis* Löbl & Kurbatov, 1996: 928

Genus *Tychobythinus* Ganglbauer, 1896 オニオノヒゲアリヅカムシ属 (和名新称)

- aino* Kurbatov, 1993b: 57 アイノオニオノヒゲアリヅカムシ Kun, HON
japonicus Löbl & Kurbatov, 1996: 921 ヤマトオニオノヒゲアリヅカムシ (和名新称) HON

Tribe *Cyathigerini* Schaufuss, 1872

Genus *Plagiophorus* Motschulsky, 1851 ダルマアリヅカムシ属 (和名新称)

- = Genus *Cyathiger* King, 1865
= Genus *Paracyathiger* Jeannel, 1951
fujiyamai Kubota, 1944: 7 (*Cyathiger*) フジヤマダルマアリヅカムシ HON, Iz-Hch, SHI; Amm, Ish; South Korea, China
hispidus Sugaya, Nomura & Burckhardt, 2004: 150 ヤエヤマダルマアリヅカムシ Ish, Iri

Tribe *Iniocyphini* Park, 1951

Subtribe *Natycleurina* Newton & Thayer, 1992

Genus *Morana* Sharp, 1874 マメアリヅカムシ属

- angustata* Arai, 2003: 216 サツナンマメアリヅカムシ Amm, Tok
bara Tanabe & Nakane, 1990: 28 ヤクシママメアリヅカムシ KYU, Yak, Tan, Krs, Kue
crassicostata Arai, 2003: 197 アマミマメアリヅカムシ Amm, T-Tak
deigo Arai, 2003: 199 オキナワマメアリヅカムシ Okn
donan Arai, 2003: 219 ヨナグニマメアリヅカムシ Yon
discedens Sharp, 1874b: 118 マメアリヅカムシ HON, Sad, SHI, KYU, Hrd, Got, Tan
elegans Tanokuchi, 1988b: 529 トウカイマメアリヅカムシ HON, SHI
kazuyoae Arai, 2003: 203 カズヨマメアリヅカムシ Okn
lata Arai, 2003: 196 ヒロマメアリヅカムシ Yak

maruyamai Arai, 2003: 212 タバゲマメアリヅカムシ T-Nak
oni Tanabe & Nakane, 1990: 27 オニマメアリヅカムシ KYU
puella Tanabe & Nakane, 1990: 26 カワラマメアリヅカムシ KYU
rhynchocephala Arai, 2003: 217 ヤエヤママメアリヅカムシ Yon

Genus *Nipponobythus* Jeannel, 1958 オオズアリヅカムシ属(和名新称)

expectatus Löbl, 1965d: 492 アナオオズアリヅカムシ(和名新称) HON
latifrons Jeannel, 1958: 81 オオズアリヅカムシ HON, Oki, SHI
omissus Löbl, 1965d: 494 ウンゼンオオズアリヅカムシ KYU; Korea, China
plagiatus Jeannel, 1958: 79 サルタオオズアリヅカムシ(和名改称) SHI
syrbatoides Jeannel, 1958: 79 モリオオズアリヅカムシ HON

Genus *Takaorites* Jeannel, 1958 ネジレヒゲアリヅカムシ属(和名新称)

= Genus *Bythonesiotes* Jeannel, 1958 [HN]
= Genus *Bythiotes* Newton & Chandler, 1989 [RN]
coiffaiti Jeannel, 1958: 76 (*Bythonesiotes*) アキヨシヒロズアリヅカムシ(和名改称) HON
longicornis Jeannel, 1958: 77 (*Bythonesiotes*) ヒゲナガヒロズアリヅカムシ SHI
torticornis Jeannel, 1958: 74 ネジレヒゲアリヅカムシ HON

Genus *Tenguobythus* Arai & Nomura, 2007 テングアリヅカムシ属

decoratus Arai & Nomura, 2007: 416 ヤエヤマテングアリヅカムシ Ish, Iri, Yon
nasalis Arai & Nomura, 2007: 410 テングアリヅカムシ HON, Iz-My, SHI, KYU
pentagonus Arai & Nomura, 2007: 413 オキナワテングアリヅカムシ Okn
rhinoceros Arai & Nomura, 2007: 412 アマミテングアリヅカムシ Amm
yama Arai & Nomura, 2007: 414 ヤマテングアリヅカムシ Okn

Tribe Tychini Raffray, 1904

Genus *Hyugatychus* Nomura, 1996 ヒユウガモリアリヅカムシ属(和名新称)

teizonagatomoi Nomura, 1996: 269 ヒユウガモリアリヅカムシ HON, SHI, KYU
tokunoshimensis Nomura, 1996: 272 トクノシマモリアリヅカムシ Tok

Genus *Tainochus* Kurbatov, 1992 ムクゲアリヅカムシ属(和名新称)

imperator Kurbatov, 1992c: 143 チシマムクゲアリヅカムシ HOK, Kun, HON
insulicola Nomura & Lee, 1992: 74 (*Atychodea*) シマムクゲアリヅカムシ HON; Cheju-do
iwaoi Nomura, 1996: 250 オカモトムクゲアリヅカムシ HON
minutus Nomura, 1996: 258 シコクムクゲアリヅカムシ SHI
nitidus Nomura, 1996: 253 ツヤムクゲアリヅカムシ HON
puncticeps Nomura, 1996: 256 キュウシュウムクゲアリヅカムシ KYU

Genus *Tychus* Leach, 1817 モリアリヅカムシ属 (和名新称)

crassicornis Raffray, 1909:40 モリアリヅカムシ HON; China (Yunnan)?

dichotomus Nomura & Lee, 1992: 72 タイリクモリアリヅカムシ Kun, HON, KYU, Tsm; South Korea

= *kurilensis* Kurbatov, 1992c: 142

yezoensis Nomura, 1996: 265 エゾモリアリヅカムシ HOK

yukihikoi Nomura, 1996: 262 ヒラノモリアリヅカムシ HON

Supertribe Pselaphitae Latreille, 1802 ヒゲナガアリヅカムシ上族

Tribe Ctenistini Blanchard, 1845

Genus *Centrotoma* Heyden, 1849 クロジュズヒゲアリヅカムシ属 (和名新称)

prodiga Sharp, 1874b: 107 クロジュズヒゲアリヅカムシ HON, KYU

Genus *Ctenisodes* Raffray, 1897 ホソクシヒゲアリヅカムシ属 (和名新称)

= Genus *Pilopius* Casey, 1897

discedens Sharp, 1883: 296 (*Ctenistes*) ホソクシヒゲアリヅカムシ HON, Aws, Sad, KYU, Tsm

Genus *Ctenistes* Reichenbach, 1816 クシヒゲアリヅカムシ属 (和名新称)

Subgenus *Ctenistes* Reichenbach, 1816 クシヒゲアリヅカムシ亜属 (和名新称)

oculatus Sharp, 1874b: 110 クシヒゲアリヅカムシ HON, KYU

Genus *Poroderus* Sharp, 1883 カギクシヒゲアリヅカムシ属 (和名新称)

= Genus *Poroderopsis* Jeannel, 1960

armatus Sharp, 1874b: 111 (*Ctenistes*) カギクシヒゲアリヅカムシ HON, KYU

medius Sharp, 1874b: 111 (*Ctenistes*) ツヤクシヒゲアリヅカムシ HON, KYU, Hrd

mimeticus Sharp, 1883: 295 (*Ctenistes*) トゲクシヒゲアリヅカムシ (和名新称) HON, KYU

similis Sharp, 1874b: 112 (*Ctenistes*) ススキクシヒゲアリヅカムシ HON, KYU; North Korea

Genus *Sognorus* Reitter, 1882 ヒメクシヒゲアリヅカムシ属 (和名新称)

breviceps Sharp, 1883: 296 (*Ctenistes*) ヒメクシヒゲアリヅカムシ HON, KYU, Hrd, Tsm; South Korea, North Korea

Tribe Hybocephalini Raffray, 1890

Genus *Apharinodes* Raffray, 1890 オオウロコアリヅカムシ属 (和名新称)

papageno Nomura, 1989: 279 オオウロコアリヅカムシ Okn

Genus *Stipesa* Sharp, 1874 ハナダカアリヅカムシ属 (和名新称)

rudis Sharp, 1874b: 109 ハナダカアリヅカムシ HON, SHI, KYU

Tribe Odontalgini Jeannel, 1949

Genus *Odontalgus* Raffray, 1877 スジバネアリヅカムシ属(和名新称)

coreanus Löbl, 1973: 329 チョウセンズジバネアリヅカムシ KYU; North Korea

masaoui Arai & Nomura, 2003: 194 スジバネアリヅカムシ HON

Tribe Pselaphini Latreille, 1802

Genus *Hirashimanyus* Nomura, 1990 カギアシアリヅカムシ属(和名新称)

schistodactyroides Nomura, 1990: 52 カギアシアリヅカムシ Ish, Iri, Yon; Taiwan

Genus *Pselaphaulax* Reitter, 1909 ヤマトヒゲナガアリヅカムシ属(和名新称)

japonicus Raffray, 1909: 42 (*Pselaphus*) ヤマトヒゲナガアリヅカムシ(和名改称) HOK, HON

Genus *Pselaphogenius* Reitter, 1910 アラメヒゲナガアリヅカムシ属

debilis Sharp, 1883: 328 (*Pselaphus*) アラメヒゲナガアリヅカムシ KYU (Nagasaki)

dentipenis Sawada, 1969: 13 ダイセンヒゲナガアリヅカムシ HON (Chûgoku)

gotoinsularis Nomura, 1998: 33 (*Dicentrius*) ゴトウヒゲナガアリヅカムシ Nkd

katsuyukii Nomura, 2001b: 284 タカオヒゲナガアリヅカムシ HON (Takao-san, Tôkyô)

lanceolatus Sawada, 1969: 16 アマミヒゲナガアリヅカムシ Amm

orientalis Besuchet, 1961b: 39 カギヒゲナガアリヅカムシ HON (North to Central)

= *uncifer* Tanokuchi, 1981: 351

paradoxus paradoxus Sawada, 1969: 7 サイゴクヒゲナガアリヅカムシ HON (Kinki)

p. chiyoekae Nomura, 2000: 147 KYU (Saga, Fukuoka)

p. iyonis Nomura, 2000: 146 SHI (Ehime)

p. magniocularis Sawada, 1971a: 89 HON (Chûgoku), KYU

patrius Nomura, 1999a: 261 マツウラヒゲナガアリヅカムシ KYU (Saga, N. Nagasaki)

seihimensis Nomura, 1999: 264 セイヒヒゲナガアリヅカムシ KYU (Seihi, Nagasaki)

shibatai Sawada, 1969: 12 シバタヒゲナガアリヅカムシ SHI

shimabaranus Nomura, 1999: 266 シマバラヒゲナガアリヅカムシ KYU (Shimabara, Tara-dake)

shintaro Nomura, 1999: 266 タラダケヒゲナガアリヅカムシ KYU (Tara-dake)

spinifer spinifer Sawada, 1969: 1 トゲヒゲナガアリヅカムシ HON (Kinki)

s. tuberculipenis Sawada, 1969: 4 HON (Ômine-san)

s. uncinatus Sawada, 1969: 3 HON (Izumi-katsuragi-san)

tridentatus tridentatus Sawada, 1969: 4 タカネヒゲナガアリヅカムシ HON (High mountain of C, Ibuki-yama)

t. vicinus Sawada, 1969: 6 HON (Hokuriku)

tubipenis Sawada, 1969: 14 ツシマヒゲナガアリヅカムシ Tsm

yoshidai Sawada, 1968: 3 ヨシダヒゲナガアリヅカムシ SHI

yoshii yoshii Sawada, 1969: 8 ヨシイヒゲナガアリヅカムシ HON (Ômine-san, Ôdaigahara)

y. hamatus Sawada, 1969: 11 HON (Yoshinoyama)

y. securiger Sawada, 1969: 11 HON (Wakayama)

Genus *Pselaphus* Herbst, 1792 ヒゲナガアリヅカムシ属 (和名新称)

lewisi Sharp, 1883: 329 ルイスヒゲナガアリヅカムシ (和名改称) SHI, KYU (註5)

Genus *Tyraphus* Sharp, 1874 シバチアリヅカムシ属 (和名新称)

nitidus Raffray, 1909: 43 シバチアリヅカムシ (和名新称) HON; North Korea, Russia (Far East)

Tribe Tmesiphorini Jeannel, 1949

Genus *Raphitreus* Sharp, 1883 ヒゲブトエクボアリヅカムシ属 (和名新称)

speratus Sharp, 1874b: 109 (*Tmesiphorus*) ヒゲブトエクボアリヅカムシ HON, SHI, KYU

Genus *Saltisedes* Kubota, 1944 セダカアリヅカムシ属 (和名新称)

brunneus Kubota, 1944: 9 セダカアリヅカムシ HOK, HON, SHI, KYU

Genus *Tmesiphorus* LeConte, 1849 ヒゲカタアリヅカムシ属 (和名新称)

costatus Weise, 1877a: 99 ミスジヒゲカタアリヅカムシ HON

crassicornis Sharp, 1883: 299 ヒゲカタアリヅカムシ HOK, HON, Sad, KYU

princeps Sharp, 1883: 299 オオヒゲカタアリヅカムシ (和名新称) OOs, HON

Tribe Tyrini Reitter, 1882

Subtribe Somatipionina Jeannel, 1949

Genus *Himepion* Nomura & Hlaváč, 2003 エヒメアリヅカムシ属 (和名新称)

cyathicornis Nomura & Hlaváč, 2003: 162 エヒメアリヅカムシ HON, SHI

Subtribe Tyrina Reitter, 1882

Genus *Labomimus* Sharp, 1883 アシナガアリヅカムシ属 (和名新称)

reitteri Sharp, 1883: 300 アシナガアリヅカムシ HON

shibatai Sawada, 1961a: 43 オオアシナガアリヅカムシ HON, SHI

Genus *Lasinus* Sharp, 1874 オオトゲアリヅカムシ属 (和名新称)

monticola Sawada, 1961a: 41 ヤマオオトゲアリヅカムシ HON, Sad, SHI, KYU, Hrd, Got

spinus Sharp, 1874b: 106 オオトゲアリヅカムシ HOK, KYU; Russia

Genus *Tyrus* Aubé, 1833 コケアリヅカムシ属 (和名新称)

japonicus Sharp, 1883: 302 コケアリヅカムシ (和名新称) HON, KYU

註 1 : 北海道からの記録は疑問. すなわち日本産ではない可能性が高い. 台湾「哑口 (Akau)」産標本のラベルのつづりが「阿寒 (Akan)」と誤読されたのではないかと Nomura (2004) 参照.

- 註 2 : 北海道からの記録は疑問. 台湾「啞口 (Akau)」産標本のラベルのつづりが「阿寒 (Akan)」と誤読された可能性が高い. Nomura (2004) 参照.
- 註 3 : 属記載時に与えられた属和名は「コバネアリヅカムシ属」であったが, これは「〜ヒゲブト〜」を落としたものであり. 適切でない.
- 註 4 : Löbl & Besuchet, 2004 では, 本種は *Philiopsis* と *Pseudoplectus* の双方に記述がある. 確かに本種は *Pseudoplectus* である疑いはあるが, 今回本種を *Pseudoplectus* 属と再同定した確実な記録を見出すことができなかったため, 古い方を採って *Philiopsis* とした.
- 註 5 : Löbl & Besuchet, 2004 では本属の日本産種として以下のような記述があるが, 今回, 日本からの確実な記録を見出すことはできなかった: (*Pselaphus*) *striatus* Löbl, 1974: 99 日本, 北朝鮮, イラン, アフガニスタン

Subfamily Tachyporinae MacLeay, 1825 シリホソハネカクシ亜科 (16属134種2亜種)

Tribe Deropini Smetana, 1983 ホソミズギワハネカクシ族(和名改称)

Genus *Derops* Sharp, 1889 ホソミズギワハネカクシ属(和名改称)

- coreanus* Y. Watanabe, 1969: 627 (*Paraleaster*) カンコクホソミズギワハネカクシ Tsm; South Korea, China, Russia (Ussuri)
- japonicus* Sawada, 1956a: 42 (*Paraleaster*) ホソミズギワハネカクシ KYU
- longicornis* Sharp, 1889: 418 ヒゲナガホソミズギワハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU; China, Russia (Far East)
= *kasugaensis* Sawada, 1956a: 43 (*Paraleaster*)
- okinawanus* Y. Watanabe, 1985: 447 オキナワホソミズギワハネカクシ Okn
- yaeyamanus* Kishimoto, 2001: 176 ヤエヤマホソミズギワハネカクシ (和名改称) Iri

Tribe Megarthropsini Cameron, 1919 ハバビロシリホソハネカクシ族

Genus *Lacvietina* Herman, 2004 アバタシリホソハネカクシ属

- takashii* Hayashi, 2003a: 114 (*Peitawopsis*) アバタシリホソハネカクシ Ish, Iri

Tribe Mycetoporini Thomson, 1859 キノコハネカクシ族

Genus *Bolitobius* Leach, 1819 ニセキノコハネカクシ属(和名新称)

- longicornis* L.-Z. Li & Sakai, 1998: 85 ヒゲナガニセキノコハネカクシ(和名新称) SHI
- okamotoi* L.-Z. Li & Sakai, 1998: 82 クロモンニセキノコハネカクシ(和名新称) SHI
- parasetiger* Schülke, 1993: 77 ルイスニセキノコハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, Tsm; North Korea, China, Russia (Far East)
- princeps* Sharp, 1874a: 19 (*Megacronus*) チャバネニセキノコハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Yak; China
- setiger* Sharp, 1874a: 18 (*Megacronus*) カタモンニセキノコハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU; China, Russia (Far East)

Genus *Bryophacis* Reitter, 1909 キタキノコハネカクシ属 (和名新称)

rufus punctipennis Thomson, 1861: 172 (*Lordithon*) キタキノコハネカクシ (和名新称) HOK; Russia, Mongolia, N Europe
= *yasudai* L.-Z. Li & Sakai, 1997: 91 (*Ischnosoma*)

Genus *Bryoporus* Kraatz, 1857 イクビキノコハネカクシ属 (和名新称)

gracilis Sharp, 1888: 462 (*Megacronus*) アカイクビキノコハネカクシ (和名改称) HOK, HON, SHI, KYU, Tsm, Tan, Yak; China
naomii L.-Z. Li, 1998: 17 ナオミイクビキノコハネカクシ (和名改称) HOK, HON, SHI, KYU
okamotoi L.-Z. Li, 1998: 20 オカモトイクビキノコハネカクシ (和名新称) SHI
ryukyuensis L.-Z. Li, Du & Lai, 1998: 52 リュウキュウイクビキノコハネカクシ (和名新称) Amm, Iri
wadai Scheerpeltz, 1959: 97 ワダイクビキノコハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Carphacis* Gozis, 1886 ハネスジキノコハネカクシ属

gigas Schülke, 1995a: 68 オオハネスジキノコハネカクシ (和名新称) HON, SHI, KYU; Russia (Far East)
kawanabei L.-Z. Li & Ohbayashi, 1998: 89 カワナベハネスジキノコハネカクシ (和名新称) SHI
nikkoensis Schülke, 1995a: 69 ニッコウハネスジキノコハネカクシ HOK, HON, KYU
paramerus Schülke, 1995a: 63 ニセハネスジキノコハネカクシ (和名新称) HOK, HON, KYU
striatus Oliver, 1795: [42]: 28 (*Staphylinus*) [HN] ハネスジキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, Russia (Siberia), Europe, Algeria, Morocco
zerchei Schülke, 1995a: 72 ツェルヘハネスジキノコハネカクシ (和名新称) HON, SHI

Genus *Ischnosoma* Stephens, 1829 イクビハネカクシ属

bolitobioides Bernhauer, 1923a: 126 (*Mycetoporus*) トウヨウイクビハネカクシ (和名新称) HON, SHI; Taiwan, China, Thailand, Oriental Region
convexum Sharp, 1888: 463 (*Mycetoporus*) ハネナガイクビハネカクシ (和名新称) HON, SHI, KYU, Yak, Okn, Amm, Ish; Taiwan, Hong Kong, China, Thailand, Myanmar, India, Malaysia (Borneo), Indonesia (Sumatra), Solomon, Australian Region
discoideale Sharp, 1888: 463 (*Mycetoporus*) ヤマトイクビハネカクシ HON, SHI, KYU; Taiwan, China, Thailand, India
duplicatum Sharp, 1888: 464 (*Mycetoporus*) フタスジイクビハネカクシ HON, SHI, KYU; Taiwan, China, Thailand, India, Nepal
fusciventre Tikhomirova, 1973: 160 (*Bryoporus*) キタイクビハネカクシ (和名新称) HOK; China, Russia (Far East)
= *paradiscoideale* L.-Z. Li & Sakai, 1996a: 77
lewisium Sharp, 1874a: 19 (*Mycetoporus*) ルイスイクビハネカクシ (和名新称) SHI, KYU, Tsm
= *irregulare* L.-Z. Li & Sakai, 1996a: 75
longicorne Mäklin, 1847: 12 (*Mycetoporus*) エゾイクビハネカクシ (和名新称) HOK; Russia (Siberia), Turkey, Europe, N Africa, Nearctic Region
= *yasudai* L.-Z. Li & Sakai, 1996a: 79
quadriguttatum japonicum Kocian, 2003: 39 ヒゲブトイクビハネカクシ (和名新称) HON

rostri Bernhauer, 1923a: 127 (*Mycetoporus*) オオイクビハネカクシ(和名新称) HOK, HON; China, Russia
splendidum Gravenhorst, 1806: 24 (*Tachinus*) イクビハネカクシ(和名新称) HOK; China, Russia (Siberia, Far East),
India, Caucasus, Europe, N Africa, Nearctic Region

Genus *Lordithon* Thomson, 1859 キノコハネカクシ属

Subgenus *Bobitobus* Tottenham, 1939 ズナガキノコハネカクシ亜属(和名新称)

daimio Sharp, 1888: 456 (*Bolitobius*) ダイミヨウキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU
elegantulus L.-Z. Li & Sakai, 1996b: 251 ツマグロアカキノコハネカクシ HON, SHI, KYU
hokkaidensis L.-Z. Li & Sakai, 1996b: 254 エゾキノコハネカクシ(和名新称) HOK
hosodai Katayama & T. Ito, 2010: 296 ホソダキノコハネカクシ(和名新称) HON
irregularis Weise, 1877a: 93 (*Bolitobius*) ハスオビキノコハネカクシ HON, SHI, Shd, KYU, Amm; China
niponensis Cameron, 1933: 170 (*Bolitobius*) チビクロモンキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; China
ohbayashii L.-Z. Li & Zhao, 1999: 250 オオバヤシキノコハネカクシ(和名新称) HOK; Russia (Siberia, Far East)
principalis Sharp, 1888: 456 (*Bolitobius*) ハラオビキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, Yak
semirufus Sharp, 1888: 457 (*Bolitobius*) クロモンキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; China
takashii Katayama & T. Ito, 2010: 294 ムモンチャバネキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU

Subgenus *Lordithon* Thomson, 1859 キノコハネカクシ亜属(和名新称)

aitai Li & Ohbayashi, 1997: 95 ズグロキノコハネカクシ Tsm
bicolor Gravenhorst, 1806: 28 (*Tachinus*) ハラグロキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, China,
Russia (Far East, Siberia), Europe
= *felix* Sharp, 1888: 459 (*Bolitobius*)
cinctiventris Sharp, 1888: 458 (*Bolitobius*) ハネモンキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU
humeronotatus L.-Z. Li & Ohbayashi, 1999: 232 アカチャモンキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI
japonicus Sharp, 1874a: 20 (*Bolitobius*) ニホンキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU
lewisii Cameron, 1933: 171 (*Bolitobius*) ルイスキノコハネカクシ(和名新称) HON, Oki, SHI, KYU
limbifer Fauvel, 1901a: 3 (*Bolitobius*) ショウモンキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU
= *nigriventris* Cameron, 1944b: 158 (*Bolitobius*)
optatus Sharp, 1888: 462 (*Megacronus*) モンナシキノコハネカクシ(和名新称) HON
pallidiceps Sharp, 1888: 459 (*Bolitobius*) ニセハネモンハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU; Taiwan
sakaii L.-Z. Li & Ohbayashi, 1999: 239 サカイキノコハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, KYU
sharpianus Scheerpeltz, 1933: 1490 (*Bolitobius*) [RN] シャープキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU
= *sharpi* Cameron, 1930: 208 (*Bolitobius*) [HN]
simplex Sharp, 1888: 459 (*Bolitobius*) ムネアカキノコハネカクシ HON, SHI, KYU, Tsm; South Korea
= *melanurus* Fauvel, 1901a: 4 (*Bolitobius*)
trimaculatus Fabricius, 1793: 533 (*Oxyporus*) ウスモンキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; China, Russia
(Siberia, Far East), Iran, Turkey, Europe
= *breviceps* Sharp, 1888: 458 (*Bolitobius*)

Genus *Mycetoporus* Mannerheim, 1830 ニセイクビハネカクシ属(和名新称)

japonicus L.-Z. Li & Ohbayashi, 1996: 239 ニセイクビハネカクシ(和名新称) HOK, HON

Genus *Parabolitobius* L.-Z. Li, M.-J. Zhao & Sakai, 2000 チャキノコハネカクシ属(和名新称)

prolongatus Sharp, 1888: 460 (*Megacronus*) アカチャキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; China
yezoensis L.-Z. Li, Zhao & Sakai, 2000: 14 コゲチャキノコハネカクシ(和名新称) Reb; China, Russia

Tribe Tachyporini MacLeay, 1825 シリホソハネカクシ族

Genus *Cilea* Jacquelin du Val, 1856 ツヤヒメマルクビハネカクシ属(和名新称)

limbifera Motschulsky, 1858c: 222 (*Erchomus*) フタテンツヤヒメマルクビハネカクシ(和名改称)(註6) HON, Iz-My, Iz-Hch, KYU, Tsm, Yak, T-Nak, T-Tak, Amm, Okn, Myk, Ish, Iri, Hat, Yon; Taiwan, India, Nepal, Pakistan, Oriental Region

Genus *Coproporus* Kraatz, 1857 チビマルクビハネカクシ属(和名新称)

evanescens Boheman, 1858: 26 (*Tachyporus*) アカセマルチビマルクビハネカクシ(和名改称) Iz-Hch, Og-Cc, Og-Hh, Yak, Amm, Okn, Iri; China, Malaysia, Thailand
= *insulicola* Y. Watanabe & Shibata, 1972: 66 (*Paracilea*)
micropennis Nakane & Sawada, 1960: 125 (*Erchomus*) ミナミチビマルクビハネカクシ KYU, Yak, T-Nak, RK; Taiwan
minimus Motschulsky, 1858c: 220 (*Erchomus*) チビマルクビハネカクシ(和名新称) Og; Taiwan, Hong Kong, China, Philippines, Myanmar, Vietnam, Malaysia, Singapore, Indonesia (Sumatra), India, Sri Lanka, Seychelles
scitulus Weise, 1877a: 91 (*Erchomus*) クロチビマルクビハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, SHI, KYU; China, Russia (Far East)

Genus *Nitidotachinus* Campbell, 1993 ヒゲナガマルクビハネカクシ属(和名新称)

adachii Y. Watanabe & Shibata, 1961b: 37 (*Tachinus*) クロヒゲナガマルクビハネカクシ HON, SHI, KYU
excellens excellens Bernhauer, 1938b: 23 (*Tachinus*) ヒゲナガマルクビハネカクシ HON, KYU; South Korea, China, Russia (Far East)
= *sawadai* Y. Watanabe & Shibata, 1961b: 36 (*Tachinus*)
impunctatus Sharp, 1888: 384 (*Tachinus*) ムネアカヒゲナガマルクビハネカクシ(和名改称) HOK, Reb, HON, SHI; China
japonicus Schülke, 2000: 906 ヤマトヒゲナガマルクビハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Sepedophilus* Gistel, 1856 ヒメキノコハネカクシ属

apicalis Naomi & Maruyama, 1997a: 251 ヘリグロヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, Okn
apterus Naomi & Maruyama, 1998: 69 フトムクゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI
armatus Sharp, 1888: 455 (*Conosoma*) クロゲヒメキノコハネカクシ HOK, HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, SHI, KYU, Yak, Tan, Okn; China
consimilis Naomi & Maruyama, 1998: 71 チャマルムクゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) KYU
elegantissimus Naomi & Maruyama, 1997b: 68 フタマルモンヒメキノコハネカクシ(和名新称) Okn
exiguus Naomi & Maruyama, 1997b: 66 チビムナビロヒメキノコハネカクシ(和名新称) Ish; Taiwan
facilis facilis Naomi & Maruyama, 1998: 55 ムクゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, KYU

- f. tsushmanis* Naomi & Maruyama, 1998: 60 Tsm
fimbriatus Sharp, 1888: 454 (*Conosoma*) オオヒメキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU, Yak; South Korea, Taiwan
germanus Sharp, 1874a: 17 (*Conurus*) ムクゲヒメキノコハネカクシ HOK, HON, Iz-O, Iz-Mk, Awj, Oki, SHI, KYU, Tsm, SKs, Yak; China
= *rufipennis* Adachi, 1937: 58 (*Conosoma*)
glabratus glabratus Naomi & Maruyama, 1997b: 62 ムナビロフタモンヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, KYU
g. okinawanis Naomi & Maruyama, 1997b: 65 Amm, Okn
hirsutus Naomi & Maruyama, 1998: 60 チャイロムクゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, KYU
humeralis Eppelsheim, 1886: 36 (*Conurus*) ネアカヒメキノコハネカクシ(和名新称) HOK; Taiwan, China, Russia (Far East)
insulicola Naomi & Maruyama, 1998: 61 ツヤチャイロムクゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) Okn
iriomotensis Naomi & Maruyama, 1997a: 253 ヨツグロモンヒメキノコハネカクシ(和名新称) Ish, Iri
ishiiellus Naomi & Maruyama, 1998: 64 イシイムクゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) HOK, HON
kobensis Cameron, 1933: 171 (*Conosoma*) カタモンヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, Iz-Mk, Iz-My
lewisii Cameron, 1930: 208 (*Conosoma*) ルイスヒメキノコハネカクシ(和名新称) SHI, Amm
littoreus Linnaeus, 1758: 422 (*Staphylinus*) ハネナガヒラタヒメキノコハネカクシ(和名新称) HOK, HON; China, Iran, Russia (Siberia), Caucasus, Europe, USA
longipennis Cameron, 1930: 208 (*Conosoma*) クロヒゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON
nomurai Naomi & Maruyama, 1998: 62 ノムラムクゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI
planipennis Nakane, 1964b: 245 ヒラタヒメキノコハネカクシ HOK
pumilus Sharp, 1874a: 18 (*Conurus*) ハスモンヒメキノコハネカクシ HOK, HON, Iz-Mk, Iz-Hch, SHI, KYU, SKs, Tan, Yak, Amm
quadrifurcatus Naomi & Maruyama, 1997a: 249 ムナグロヒメキノコハネカクシ(和名新称) Amm, Okn
satoshi Naomi & Maruyama, 1998: 68 イトウムクゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) KYU
simulans Nakane & Sawada, 1960: 124 ヤクシマヒメキノコハネカクシ KYU, Tsm, Yak; South Korea
subarmatus Naomi & Maruyama, 1997a: 246 ニセクロゲヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, Kue; South Korea
tibialis Sharp, 1888: 454 (*Conosoma*) ヒメキノコハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU, Yak; South Korea
tristiculus Weise, 1877a: 92 (*Conosoma*) ツヤヒメキノコハネカクシ(和名新称) HON, SHI, Iz-My, Iz-Mk; Russia (Siberia, Far East)
varicornis Sharp, 1888: 455 (*Conosoma*) クロヒメキノコハネカクシ HOK, HON, Iz-Mk, Iz-My, Oki, SHI, KYU, SKs, Yak, Amm; South Korea, China
wankowiczi Pandellé, 1869: 294 (*Conurus*) フタモンヒメキノコハネカクシ(和名交換)(註7) HOK, HON, SHI, KYU; China, Russia (Siberia, Far East), Belarus, Latvia

Genus *Tachinus* Gravenhorst, 1802 マルクビハネカクシ属

Subgenus *Japanotachinus* Ullrich, 1975 ニホンマルクビハネカクシ亜属(和名新称)

nakanei Ullrich, 1975: 288 ヒゲブトマルクビハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU

Subgenus *Latotachinus* Ullrich, 1975 ヒゲブトナガマルクビハネカクシ亜属(和名新称)

punctiventris Sharp, 1888: 385 クロツヤマルクビハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU

strigiventris Bernhauer, 1907: 387 ウスイロマルクビハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Tachinoderus* Motschulsky, 1858 コマルクビハネカクシ亜属(和名新称)

diminutus Sharp, 1888: 385 コクロマルクビハネカクシ HON, Iz-Mk, SHI, KYU

iriomotensis L.-Z. Li, 1994: 664 イリオモテマルクビハネカクシ(和名新称) Ish, Iri; Taiwan

kobensis Cameron, 1933: 172 ムナグロマルクビハネカクシ(和名新称) HON, Oki, SHI, KYU, Yak

naomii L.-Z. Li, 1994: 661 ナオミマルクビハネカクシ(和名新称) Amm; Taiwan, China

nigriceps nigriceps Sharp, 1888: 384 クロズマルクビハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU, Tsm, Yak; South Korea, China, Russia

yamato Hayashi, 2003b: 134 (*Paratachinus*) ヒメマルクビハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Tachinus* Gravenhorst, 1802 マルクビハネカクシ亜属(和名新称)

bipustulatus Fabricius, 1793: 533 (*Oxyporus*) チビヒゲマルクビハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI; China, Russia (Siberia, Far East), Kazakhstan, Europe

= *nigrinus* Sharp, 1888: 382

elongatus Gyllenhal, 1810: 251 ナガマルクビハネカクシ HOK, HON; China, N Kuril, Russia (Siberia, Far East), Mongolia, Caucasus, Europe, USA (Alaska)

= *kobai* Kano, 1933: 99 (*Mycetoporus*)

gelidus Eppelsheim, 1893: 41 アカバマルクビハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, China, Russia (Siberia, Far East), Mongolia

= *luridus* Sharp, 1888: 381 [HN]

= *sharpi* Bernhauer & Schubert, 1916: 486 [RN]

japonicus Sharp, 1888: 379 ヤマトマルクビハネカクシ HON, Sad, Oki, SHI, KYU; Taiwan, China

javanus Cameron, 1937: 35 シバタマルクビハネカクシ(和名新称) HON, SHI; China, Russia (Siberia, Far East), India, SE Asia

= *shibatai* Hayashi, 1987: 13

kinoshitai L.-Z. Li, 1995: 60 キノシタマルクビハネカクシ(和名新称) HON, SHI

mimulus Sharp, 1874a: 16 キベリマルクビハネカクシ HOK, HON, Sad, Iz-Mk, SHI, KYU

obesus Weise, 1877a: 92 ニセヤマトマルクビハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU

= *kasugensis* T. Ito, 1993a: 63

pallipes rishirianus Y. Watanabe & Shibata, 1965b: 322 キタマルクビハネカクシ HOK, Rsr

sibiricus Sharp, 1888: 383 カタアカマルクビハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, North Korea, China, Mongolia, Russia (Siberia, Far East), C Europe

= *bidens* Sharp, 1888: 380

trifidus Sharp, 1888: 380 ネアカマルクビハネカクシ HON, SHI, KYU

yezoensis L.-Z. Li, 1995: 60 エゾマルクビハネカクシ(和名新称) HOK; South Korea

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

sanguinithorax Bernhauer, 1939b: 157 キュウシュウマルクビハネカクシ(和名新称) KYU

Genus *Tachyporus* Gravenhorst, 1802 シリホソハネカクシ属

abdominalis Fabricius, 1781: 501 (*Oxyporus*) チャイロシリホソハネカクシ(和名新称) HON; China, Russia (Siberia, Sakhalin), Mongolia, Caucasus, Europe, USA

- celatoides* Schülke, 1998: 382 ニセクロズシリホソハネカクシ(和名新称) HON
celatus Sharp, 1874a: 17 クロズシリホソハネカクシ HOK, HON, Iz-My, SHI, KYU, Yak; South Korea, China, Russia (Siberia, Far East), W Asia
cephalotes Schülke, 1998: 377 ザウターシリホソハネカクシ(和名新称) HON
chrysomelinus Linnaeus, 1758: 423 (*Staphylinus*) シリホソハネカクシ(和名新称) HOK; China, Russia (Siberia, Far East), Mongolia, C Asia, Europe, USA
dispar Paykull, 1789: 77 (*Staphylinus*) クロズムネチャシリホソハネカクシ(和名新称) HON; Europe, USA
= *immaculatus* Luze, 1901: 169
frontalis Cameron, 1933: 171 セツツシリホソハネカクシ(和名新称) HON, SHI
japonicus Schülke, 1998: 374 ヤマトシリホソハネカクシ(和名新称) HON, SHI
oculatus Sharp, 1888: 452 ズビロシリホソハネカクシ(和名新称) HON, KYU
orthogrammus Sharp, 1888: 453 キベリシリホソハネカクシ HON, SHI, KYU; China
picturatus Reitter, 1913: 121 (*Leucoparyphus*) ハネモンシリホソハネカクシ(和名新称) HOK, HON; Taiwan, China, Russia (Far East)
pusillus Gravenhorst, 1806: 9 ハバビロシリホソハネカクシ(和名新称) SHI; China, Russia (Siberia, Far East), India, Syria, Turkey, Europe, N Africa
suavis Sharp, 1888: 452 ツヤグロシリホソハネカクシ HON, SHI, KYU; South Korea
terminalis Sharp, 1888: 451 キイロシリホソハネカクシ(和名新称) HOK, HON, KYU; China, Russia (Siberia, Sakhalin)

註 6 : これまでフタテンヒメマルクビハネカクシ *Cilea silphoides* (Linnaeus, 1767) として日本から記録されてきたが、実際は *S. limbifera* (Motschulsky, 1858) とするのが妥当のようである(Hayashi, 2002)。標本の再調査といった課題が残るものの、ここでは後者として扱っておく。

註 7 : これまで日本から報告されたフタモンヒメキノコハネカクシ *Sepedophilus bipustulatus* (Gravenhorst, 1802) とされてきた種は、*S. wankowiczi* (Pandellé, 1869) と置き換えるのが妥当のようである(Yamamoto, submitted)。和名は混乱を与えないよう、従来通り、フタモンヒメキノコハネカクシを踏襲する。また、他に本属種として *S. testaceus* (Fabricius, 1793) も記録されているが(Horion, 1967)、疑わしいので本目録からは除外する。

Subfamily Trichophyinae Thomson, 1859 ホソヒゲハネカクシ亜科 (1属3種)

Genus *Trichophya* Mannerheim, 1830 ホソヒゲハネカクシ属

- japonica* Y. Watanabe & Shibata, 1962: 95 ニホンホソヒゲハネカクシ HOK, HON
punctata Naomi, 1996b: 71 ナガホソヒゲハネカクシ HOK
uenoi Naomi, 1995d: 347 ウエノホソヒゲハネカクシ HOK

Subfamily Aleocharinae Fleming, 1821 ヒゲブトハネカクシ亜科 (102属357種1亜種)

Tribe Aleocharini Fleming, 1821 ヒゲブトハネカクシ族

Subtribe Aleocharina Fleming, 1821 ヒゲブトハネカクシ亜族

Genus *Aleochara* Gravenhorst, 1802 ヒゲブトハネカクシ属

Subgenus *Aleochara* Gravenhorst, 1802

clavigera Sharp, 1874a: 7 オオヒゲブトハネカクシ(和名新称) Japan; South Korea, China

coreana Bernhauer, 1926: 271 マルアカヒゲブトハネカクシ(和名新称) Japan; North Korea, South Korea

= *lewisia* Bernhauer, 1936: 324

curtula Goeze, 1777: 730 (*Staphylinus*) ナカアカヒゲブトハネカクシ HOK, HON, Sad, Oki, SHI, KYU, Tsm; Holarctic Region, S America

= *discoidea* Sharp, 1874a: 7

kochi Bernhauer, 1941: 211 コツホヒゲブトハネカクシ(和名新称) HON; South Korea

lata Gravenhorst, 1802: 186 ヒゲブトハネカクシ HOK, HON, KYU; South Korea, North Korea, China, Russia, Holarctic Region

parens Sharp, 1874a: 6 コクロヒゲブトハネカクシ HOK, HON, Iz-Iss, KIw, SHI, KYU, Yak; South Korea, North Korea, China

Subgenus *Baryodma* Thomson, 1858

niponensis Sharp, 1888: 281 ニッポンヒゲブトハネカクシ(和名新称) HON, KYU 種復活予定

Subgenus *Coprochara* Mulsant & Rey, 1874

bipustulata Linnaeus, 1760: 232 (*Staphylinus*) 日本に分布しない (Yamamoto & Maruyama, submitted)

squalithorax Sharp, 1888: 282 フツヤケシヒゲブトハネカクシ HOK, HON; South Korea

verna Say, 1833 フタモンヒゲブトハネカクシ(和名交換予定) HOK, HON, SHI, KYU; Holarctic Region

Subgenus *Emplenota* Casey, 1884

fucicola Sharp, 1874a: 9 ツヤケシヒゲブトハネカクシ HON, Iz-Hch, Awj, SHI, KYU, Tsm, Amk, KKs; South Korea, North Korea, Hong Kong, China, France

= *variolosa* Weise, 1877a: 89 (*Homalota*)

hayamai Yamamoto & Maruyama, 2012: 23 ハヤマツヤケシヒゲブトハネカクシ HON, KYU, Oki, KKs

puetzi Assing, 1995: 220 (*Emplenota*) キタツヤケシヒゲブトハネカクシ HOK, Oks; North Korea, Russia (Chs, Sakhalin, Primorsky, Kamchatka)

segregata Yamamoto & Maruyama, 2012: 20 ニセツヤケシヒゲブトハネカクシ HOK, Oks, HON, Sad, Awj, SHI, KYU, Tan

yamato Yamamoto & Maruyama, 2012: 26 オオツヤケシヒゲブトハネカクシ HON

Subgenus *Maseochara* Sharp 1883

hiranoi Yamamoto & Maruyama, 2009: 65 キノカワヒゲブトハネカクシ HON

Subgenus *Triochara* Bernhauer, 1901

nubis Assing, 1995: 230 (*Triochara*) エゾセスジヒゲブトハネカクシ HOK; Russia (Chs, Sakhalin, Kamchatka)

trisulcata Weise, 1877a: 88 ホソセスジヒゲブトハネカクシ HON, Sad, SHI, KYU, Tsm, SKs, Tan, Amm, Tok, Oke; South Korea, Hong Kong, China

zerchei Assing, 1995: 231 (*Triochara*) ニセセスジヒゲブトハネカクシ HOK, HON, Awj, SHI, KYU; South Korea, North Korea, Russia (Chs, Sakhalin, Primorsky, Kamchatka)

Subgenus *Xenochara* Mulsant & Rey, 1874

asiatica Kraatz, 1859: 15 アジアヒゲブトハネカクシ(和名新称) HON, KYU; China, India, Nepal, Oriental Region
= *japonica* Sharp, 1874a: 8

fumata Gravenhorst, 1802: 96 イブシヒゲブトハネカクシ(和名新称) HON; China, Russia, Holarctic Region

lygaea Kraatz, 1862: 317 クロホソヒゲブトハネカクシ(和名新称) Japan; China, Russia

peninsulae Bernhauer, 1936: 325 シマバラヒゲブトハネカクシ(和名新称) KYU; South Korea

peregrina Sharp, 1874a: 9 イコクヒゲブトハネカクシ(和名新称) Japan

praesul Sharp, 1874a: 9 セナガヒゲブトハネカクシ HON, Awj; China, Russia

puberula Klug, 1832: 139 ウスアカヒゲブトハネカクシ HOK, HON, Tsm, Yak, Yor, Okn, KDt, MDt; Cosmopolitan

Genus *Creochara* Cameron, 1939 ショウリヨウヒゲブトハネカクシ属

brevipennis Bernhauer, 1903: 21 (*Myrmedonia*) ショウリヨウヒゲブトハネカクシ HON, SHI, KYU, Tsm, Yak, Amm, Okn; Taiwan, Vietnam, Indonesia, India

Genus *Plesiochara* Sawada, 1989 クサビラハネカクシ属(和名新称)

fusca Sawada, 1989b: 304 クサビラハネカクシ(和名新称) HON

nitida Sawada, 1990: 551 ツヤクサビラハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Tinotus* Sharp, 1883 チビヒゲブトハネカクシ属(和名新称)

japonicus Cameron, 1933: 217 チビヒゲブトハネカクシ(和名改称) HON

Genus *Tetrasticta* Kraatz, 1857 メダカヒゲブトハネカクシ属

laeta Maruyama & Sugaya, 2002: 17 メダカヒゲブトハネカクシ Iri; Taiwan

Tribe Athetini Casey, 1910 ヒメハネカクシ族

Subtribe Athetina Fleming, 1821 ヒメハネカクシ亜族

Genus *Acrotona* Thomson, 1859 ホソヒメハネカクシ属(和名新称)

grata Cameron, 1933: 216 (*Atheta*) ウレシヒメハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, KYU; Taiwan, North Korea, Russia

inornata Kraatz, 1859: 39 (*Homalota*) オボコヒメハネカクシ(和名新称) HON, KYU; India, China, Oriental Region

= *taedia* Cameron, 1933: 215

lutulenta Sharp, 1888: 293 (*Homalota*) オワイヒメハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU; North Korea

neglecta Cameron, 1933: 215 (*Atheta*) キヅカヌヒメハネカクシ(和名新称) KYU; China

pseudotenera Cameron, 1933: 216 (*Atheta*) ムコヒメハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, KYU; Europe

vivida Sharp, 1874a: 15 (*Homalota*) ゲンキヒメハネカクシ(和名新称) HON, KYU; North Korea

yosii Sawada, 1970a: 53 (*Ischnopoda*) ヨシイヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Adota* Casey, 1910 ウシオヒメハネカクシ属(和名新称)

madida Bernhauer, 1907: 400 (*Atheta*) カマクラウシオヒメハネカクシ (和名新称) HON, KYU
magnipennis Bernhauer, 1943: 184 (*Atheta*) ウシオヒメハネカクシ 学名変更予定 HON, KYU
maritima Mannerheim, 1843: 224 (*Homalota*) オオウシオヒメハネカクシ (和名新称) Japan
ushio Sawada, 1971: 304 (*Ischnopoda*) HON, KYU 下位同物異名予定
vacillator Cameron, 1933: 211 (*Atheta*) ヨロメキウシオヒメハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Alevonota* Thomson, 1858 ハラナガヒメハネカクシ属 (和名新称)

japonica Cameron, 1933: 218 ハラナガヒメハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Aloconota* Thomson, 1858 ドウナガヒメハネカクシ属 (和名新称)

Subgenus *Aloconota* Thomson, 1858

bulbosa Sawada, 1989b: 299 カイドウナガヒメハネカクシ (和名新称) HON
cuspidata Sawada, 1971b: 294 (*Tomoglossa*) セトドウナガヒメハネカクシ (和名新称) HON
punctifoveata Sawada, 1970a: 44 (*Tomoglossa*) シナノドウナガヒメハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Amischa* Thomson, 1858 ズンドウヒメハネカクシ属 (和名新称)

Subgenus *Amischa* Thomson, 1858

analis Gravenhorst, 1802: 76 (*Aleochara*) ズンドウヒメハネカクシ (和名新称) HOK; Russia, Iran, Kazakhstan, Uzbekistan, Europe, USA
niponensis Sharp, 1888: 292 (*Homalota*) ニッポンズンドウヒメハネカクシ (和名新称) KYU

Genus *Atheta* Thomson, 1858 ヒメハネカクシ属

Subgenus *Anopleta* Mulsant & Rey, 1874

okamotoi Sawada, 1989b: 294 オカモトヒメハネカクシ (和名新称) HON

Subgenus *Atheta* Thomson, 1858

allocera Eppelsheim, 1893: 34 エッペルシエイムヒメハネカクシ (和名新称) HON; Russia, Europe
= *allocera ontakeana* Sawada, 1989b: 288
brunneipennis Thomson, 1852: 135 (*Homalota*) チャバナヒメハネカクシ (和名新称) HOK; Russia, Europe
coriaria Kraatz, 1856: 282 (*Homalota*) ナメシヒメハネカクシ (和名新称) HON; North Korea, China, Europe
= *academica* Sawada, 1976: 125 (*Taxicera*)
crassa Sawada, 1990: 545 オオヒメハネカクシ (和名新称) HON
euryptera Stephens, 1832: 135 (*Aleochara*) フトハネヒメハネカクシ (和名新称) HON, Yak; China, Russia, Europe
= *euryptera japonica* Bernhauer, 1907: 407
sauteri Bernhauer, 1907: 407 ザウターヒメハネカクシ (和名新称) HON, SHI, KYU; Taiwan, China, North Korea, Nepal, India
= *reitteriana* Bernhauer, 1939a: 109
separata Sawada, 1970a: 47 (*Ischnopoda*) サワダヒメハネカクシ (和名新称) HON
settsuensis Cameron, 1933: 213 セツツヒメハネカクシ (和名新称) HON
transfuga Sharp, 1874a: 13 (*Homalota*) クボタヒメハネカクシ (和名新称) HON, SHI, KYU
= *kubotai* Bernhauer, 1943: 185

Subgenus *Badura* Mulsant & Rey, 1873

nana Kraatz, 1859: 36 (*Homalota*) コビトヒメハネカクシ (和名新称) HON; Taiwan, China, North Korea, India, Oriental Region

= *kanagawana* Bernhauer, 1907: 399

ririkoe Sawada, 1989b: 285 リリコヒメハネカクシ (和名新称) HON

tokiokai Sawada, 1971b: 306 (*Ischnopoda*) トキオカヒメハネカクシ HOK, HON, KYU

Subgenus *Bessobia* Thomson, 1858

occulta Erichson, 1837: 393 (*Homalota*) エリクソンヒメハネカクシ (和名新称) HON; China, Russia, Europe

= *erichsoni* Bernhauer, 1907: 393

Subgenus *Ceritaxa* Mulsant & Rey, 1873

kanagawaensis Scheerpeltz, 1960: 614 カナガワヒメハネカクシ (和名新称) HON

Subgenus *Chaetida* Mulsant & Rey, 1874

subantennata Cameron, 1933: 214 ナガサキヒメハネカクシ (和名新称) KYU

subasperata Bernhauer, 1907: 399 ヤマナカヒメハネカクシ (和名新称) HON

Subgenus *Coprothassa* Thomson, 1859

melanaria Mannerheim, 1830: 70 (*Bolitochara*) クロヒメハネカクシ (和名新称) HOK; China, Russia, Europe

Subgenus *Datomicra* Mulsant & Rey, 1874

dadopora Thomson, 1867: 379 エゾヒメハネカクシ (和名新称) HOK; China, India, Europe

= *poroshirica* Sawada, 1978: 243

gallina Sawada, 1989a: 1 メンドリヒメハネカクシ (和名新称) HOK

Subgenus *Datostiba* Sawada, 1976

denticauda Bernhauer, 1907: 401 シリバヒメハネカクシ (和名新称) HON, KYU; China

dentiventris Bernhauer, 1907: 412 HON 下位同物異名予定

lewisiana Cameron, 1933: 214 ルイスヒメハネカクシ (和名新称) HOK, HON, SHI, KYU; North Korea, China, Oriental Region

nikkoana Sawada, 1978: 241 ニッコウヒメハネカクシ (和名新称) HON

Subgenus *Dimetrota* Mulsant & Rey, 1873

aeneipennis Thomson, 1856: 103 (*Homalota*) ツヤバネヒメハネカクシ (和名新称) HOK, HON, SHI; North Korea, Russia

= *tenuidacta* Sawada, 1970: 52

atramentaria Gyllenhal, 1810: 408 (*Aleochara*) スミイロヒメハネカクシ (和名新称) HOK, HON, KYU; Palearctic Region, Africa

nikkoensis Sawada, 1989b: 290 トチギヒメハネカクシ (和名新称) HON

nobukii Sawada, 1989b: 4 ダイセツヒメハネカクシ (和名新称) HOK

shigae Sawada, 1976: 57 (*Cadaverota*) シガヒメハネカクシ (和名新称) HON

weisei Bernhauer, 1907: 401 ズグロアカヒメハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Tsm; North Korea, China

= *multispina* Sawada, 1970a: 51

yamamotoi Sawada, 1989b: 292 ヤマモトヒメハネカクシ (和名新称) SHI

Subgenus *Eubadura* Sawada, 1990

akiensis Sawada, 1990: 543 アキヒメハネカクシ (和名新称) HON

Subgenus *Microdota* Mulsant & Rey, 1873

- formicetorum* Bernhauer, 1907: 400 アリスヒメハネカクシ(和名新称) HON; North Korea
inari Sawada, 1978: 246 イナリヒメハネカクシ(和名新称) HON
kawachiensis Sawada, 1974: 158 カワチヒメハネカクシ(和名新称) HON
kobensis Cameron, 1933: 212 コウベヒメハネカクシ(和名新称) HOK, HON; North Korea
koreana Bernhauer, 1923a: 128 コウライヒメハネカクシ(和名新称) Japan; North Korea, China
= *bulbosa* Sawada, 1974: 179
muris Sawada, 1974: 176 コネズミヒメハネカクシ(和名新称) HON, SHI, KYU
nakanei Sawada, 1970b: 46 (*Ischnopoda*) ナカネヒメハネカクシ(和名新称) HON
nopporensis Sawada, 1974: 160 ノッポロヒメハネカクシ(和名新称) HOK
ontakensis Sawada, 1974: 155 オンタケヒメハネカクシ(和名新称) HON
oviformis Sawada, 1970a: 61 (*Ischnopoda*) タマゴヒメハネカクシ(和名新称) HON
puthzi Sawada, 1974: 170 プーツヒメハネカクシ(和名新称) HON
silvatica Bernhauer, 1907: 405 モリヒメハネカクシ(和名新称) HON; North Korea
spiniventris Bernhauer, 1907: 402 ハラトゲヒメハネカクシ(和名新称) HON
spinicauda Bernhauer, 1907: 404 シリトゲヒメハネカクシ(和名新称) HON 種復活予定
spinula Sawada, 1970a: 60 コトゲヒメハネカクシ(和名新称) HON
subcrenulata Bernhauer, 1907: 403 ナミバラヒメハネカクシ(和名新称) HOK, HON; North Korea, China
sublaevigata Bernhauer, 1907: 405 ミジンヒメハネカクシ(和名新称) HON
uncinata Sawada, 1971a: 80 (*Ischnopoda*) アキヨシヒメハネカクシ(和名新称) HON
unidentata Sawada, 1971a: 82 (*Ischnopoda*) ヒトバヒメハネカクシ(和名新称) HON; Oriental Region
vagans Bernhauer, 1907: 404 ホウロウヒメハネカクシ(和名新称) HON, KYU; Taiwan, China
= *bichuensis* Cameron, 1933: 212
vulpina Sawada, 1974: 170 キツネヒメハネカクシ(和名新称) HON
yoshidai Sawada, 1974: 173 ヨシダヒメハネカクシ(和名新称) SHI

Subgenus *Orientatheta* Sawada, 1985

- chinkiangensis* Bernhauer, 1939b: 145 トウアヒメハネカクシ(和名新称) KYU; North Korea, China

Subgenus *Paradota* Sawada, 1989

- liberta* Sawada, 1989a: 274 ジユウヒメハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Philhygra* Mulsant & Rey, 1873

- palustris* Kiesenwetter, 1844: 318 スマチヒメハネカクシ(和名新称) HON; Korea, China, Russia, Mongolia, Europe, USA
pseudoelongatula Bernhauer, 1907: 411 オカヤマヒメハネカクシ(和名新称) HON; South Korea, China
sparsa Bernhauer, 1907: 410 ウスヒメハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI; Korea
= *lucidula* Cameron, 1933: 211
yokkaichiana Bernhauer, 1907: 410 ヨツカイチヒメハネカクシ(和名新称) HON, KYU; Korea, China
= *unzensis* Cameron, 1933: 211

Subgenus *Suensonia* Bernhauer, 1936

- obsoletopunctata* Bernhauer, 1936: 314 セーンソンヒメハネカクシ(和名新称) KYU

Subgenus *Tetropa* Mulsant & Rey, 1874

neolata Sawada, 1976: 31 [RN] サワダヒメハネカクシ(和名新称) HON
= *prolata* Sawada, 1970a: 63 (*Ischnopoda*) [HN]

Genus *Caenogluta* Sawada, 1977 ドロヒメハネカクシ属(和名新称)

ocysina Bernhauer, 1907: 406 (*Atheta*) ドロヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Geostiba* Thomson, 1858 コバネヒメハネカクシ属(和名新称)

circellaris Gravenhorst, 1806: 155 (*Aleochara*) コバネヒメハネカクシ(和名改称) HOK; North Korea, Russia, Turkey, Europe, USA

daisetsuana Sawada, 1989a: 7 ダイセツコバネヒメハネカクシ(和名新称) HOK

Genus *Hydrosmecta* Thomson, 1858 ミズギワヒメハネカクシ属(和名新称)

longula Heer, 1839: 334 (*Homalota*) ミズギワヒメハネカクシ属(和名新称) HON; Europe
= *thinobioides* Kraatz, 1854: 125 (*Homalota*)

Genus *Liogluta* Thomson, 1858 ツヤヒメハネカクシ属(和名新称)

constricta Sawada, 1970a: 48 (*Ischnopoda*) クビレツヤヒメハネカクシ(和名新称) HOK, HON

distans Sharp, 1874a: 14 (*Homalota*) ハルカツヤヒメハネカクシ(和名新称) HOK, HON

iturupensis Bernhauer, 1907: 408 (*Atheta*) エトロフツヤヒメハネカクシ(和名新称) HOK, Chs

libraria Sawada, 1989b: 297 ホンツヤヒメハネカクシ(和名新称) HON

ursi Sawada, 1972: 53 (*Atheta*) ウルシツヤヒメハネカクシ(和名新称) HOK

yasudai Sawada, 1989a: 9 ヤスダツヤヒメハネカクシ(和名新称) HOK

yezoensis Sawada, 1989a: 12 エゾツヤヒメハネカクシ(和名新称) HOK

Genus *Mimatheta* Cameron, 1920 マガイヒメハネカクシ(和名新称)

nipponensis Cameron, 1933: 217 マガイヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Nehemitropia* Lohse, 1971 ツヤケシヒメハネカクシ属(和名新称)

lividipennis Mannerheim, 1830: 79 (*Oxyptoda*) ツヤケシヒメハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU; Taiwan, North Korea, China, Europe

= *sordida* Marsham, 1802: 513 (*Staphylinus*)

milu Likovský, 1977: 209 ミルツヤケシヒメハネカクシ(和名改称) Japan; China

Genus *Neodinaraea* Pace, 1983 コブヒメハネカクシ属(和名新称)

tuberculata Bernhauer, 1907: 391 (*Leptusa*) コブヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Nepalota* Pace, 1987 オニヒメハネカクシ属(和名新称)

angusticavata Assing, 2003a: 155 オニヒメハネカクシ(和名新称) HON, SHI

kyushuica Assing, 2003a: 157 キュウシュウオニヒメハネカクシ(和名新称) KYU

laticavata Assing, 2003a: 159 ナラオニヒメハネカクシ(和名新称) HON

naonii Assing, 2003a: 161 ナオミオニヒメハネカクシ(和名新称) SHI
rectisulcata Assing, 2003a: 159 ヤマナシオニヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Nikkostiba* Pace, 1984 ニッコウヒメハネカクシ属(和名新称)

loebli Pace, 1984: 899 ニッコウヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Notothecta* Thomson, 1858 ヒロムネヒメハネカクシ属(和名新称)

effecta Sawada, 1989b: 276 (*Atheta*) ヒロムネヒメハネカクシ(和名新称) HON
incola Sawada, 1989b: 276 (*Atheta*) キヨタキヒロムネヒメハネカクシ(和名新称) HON
kashimaensis Sawada, 1989b: 281 (*Atheta*) カシマヒロムネヒメハネカクシ(和名新称) HON
longisetosa Sawada, 1970a: 50 (*Atheta*) ケナガヒロムネヒメハネカクシ(和名新称) HON
watanabei Sawada, 1989b: 283 (*Atheta*) ワタナベヒロムネヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Pelioptera* Kraatz, 1857 ハバムネヒメハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Pelioptera* Kraatz, 1857

exasperata Kraatz, 1859: 32 (*Homalota*) アラハダハバムネヒメハネカクシ(和名新称) Japan; India, SE Asia
micans Kraatz, 1857b: 56 ツヤハバムネヒメハネカクシ(和名新称) Japan; China, India, Oriental Region
testaceipennis Motschulsky, 1858c: 251 (*Homalota*) キバネハバムネハネカクシ RK; China, SE Asia
= *luchuensis* Cameron, 1933: 213

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

babai Sawada, 1989b: 301 ババハバムネヒメハネカクシ(和名新称) HON
flavonitescens Bernhauer, 1939a: 108 (*Atheta*) キュウシュウハバムネヒメハネカクシ(和名新称) KYU
ocyamensis Bernhauer, 1914b: 39 (*Atheta*) オカヤマハバムネヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Plataraea* Thomson, 1858 コガシラヒメハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Plataraea* Thomson, 1858

brunnea Fabricius, 1798: 180 (*Staphylinus*) ウスアカコガシラヒメハネカクシ(和名新称) Japan; Europe
punctifrons Sawada, 1970a: 56 (*Ischnopoda*) コガシラヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Psammostiba* Sawada, 1976 ヒゲナガヒメハネカクシ属

hilleri Weise, 1877a: 90 (*Homalota*) ヒゲナガヒメハネカクシ HON, KYU
= *multipunctata* Sawada, 1971b: 301
jessoensis Brundin, 1943: 22 (*Atheta*) エゾヒゲナガヒメハネカクシ HOK, HON; North Korea, Russia
kamtschatica Brundin, 1943: 21 (*Atheta*) ホツポウヒゲナガヒメハネカクシ HOK, HON; Russia

Genus *Salinamexus* Moore & Legner, 1977 ハマハネカクシ属

browni Moore & Legner, 1977: 464 ハマハネカクシ HON; Mexico
hayamai Maruyama, 2011b: 108 ヒメハマハネカクシ HON
koreanus Jeon & Ahn, 2007: 193 チョウセンハマハネカクシ HON; Korea

Genus *Saphocallus* Sharp, 1888 カクバラハネカクシ属(和名新称)

parviceps Sharp, 1888: 288 カクバラハネカクシ(和名新称) HON, KYU

Genus *Schistoglossa* Kraatz, 1856 マルムネヒメハネカクシ属(和名新称)

yosiiiana Sawada, 1970a: 44 マルムネヒメハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Shigatheta* Sawada, 1976 シガヒメハネカクシ属(和名新称)

tortuosa Sawada, 1970a: 45 (*Ischnopoda*) シガヒメハネカクシ HON

Genus *Stethusa* Casey, 1910 ムネヒメハネカクシ属(和名新称)

miyamotoi Sawada, 1955: 85 (*Ischnopoda*) ムネヒメハネカクシ(和名新称) T-Nak

Genus *Tomoglossa* Kraatz, 1856 ツツヒメハネカクシ属(和名新称)

luteicornis Erichson, 1837: 332 (*Homalota*) ツツヒメハネカクシ(和名新称) Japan; China, Russia, Europe, Africa

Genus *Tropimenelytron*, Pace, 1983 スジバネヒメハネカクシ属(和名新称)

unicum Bernhauer, 1907: 409 (*Atheta*) スジバネヒメハネカクシ(和名新称) HON; North Korea

Subtribe *Schistogeniina* Fenyès, 1918 アバタヒメハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Schistogenia* Kraatz, 1857 アバタヒメハネカクシ属(和名新称)

crenicollis Kraatz, 1857a: 40 アバタヒメハネカクシ(和名新称) HON; Hong Kong, China, India, SE Asia

Subtribe *Taxicerina* Lohse, 1989 ヤサヒメハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Taxicera* Mulsant & Rey, 1873 ヤサヒメハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Taxicera* Mulsant & Rey, 1873

pseudorphana Cameron, 1933: 216 (*Atheta*) ヤサヒメハネカクシ(和名新称) HON

Subtribe *Thamiaracina* Fenyès, 1921 ショウジョウハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Thamiaraea* Thomson, 1858 ショウジョウハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Thamiaraea* Thomson, 1858

diffinis Sharp, 1888: 292 ショウジョウハネカクシ(和名改称) HON

japonica Cameron, 1933: 216 ヒメショウジョウハネカクシ(和名新称) HON

Tribe *Autaliini* Thomson, 1859 スジハラハネカクシ族(和名新称)

Genus *Autalia* Leach, 1819 スジハラハネカクシ属(和名新称)

puncticollis Sharp, 1864: 45 クロスジハラハネカクシ(和名新称) HON; Europe, USA

rivularis Gravenhorst, 1802: 73 (*Aleochara*) スジハラハネカクシ (和名新称) HOK; China, Russia, Caucasus, Europe, USA

rufula Sharp, 1888: 371 アカスジハラハネカクシ (和名改称) HOK, HON, KYU; China
= *pulchella* Sawada, 1964a: 38

Tribe Deinopsini Sharp, 1883 スレチハネカクシ族 (和名新称)

Genus *Deinopsis* Matthews, 1838 スレチハネカクシ属 (和名新称)

minor Klimaszewski, 1979: 45 ヒメスレチハネカクシ (和名新称) HON
modesta Sharp, 1874a: 16 スレチハネカクシ (和名新称) Japan; Russia

Tribe Falagriini Mulsant & Rey, 1873 セミゾハネカクシ族 (和名新称)

Genus *Falagria* Leach, 1819 セミゾハネカクシ属

caesa Erichson, 1837: 295 クロセミゾハネカクシ HOK, HON, Sad, KYU; South Korea, North Korea, China, Russia, Europe, Africa, USA
= *sulcata* Paykull, 1789: 32 (*Staphylinus*)

Genus *Falagrioma* Casey, 1906 ヒメセミゾハネカクシ属

myrmecophila Sharp, 1888: 294 (*Falagria*) クサアリセミゾハネカクシ (和名新称) HOK, HON, SHI
simplex Sharp, 1874a: 2 (*Falagria*) ヒメセミゾハネカクシ (和名新称) HON; Taiwan

Genus *Myrmecocephalus* MacLeay, 1873 キバネセミゾハネカクシ属 (和名新称)

concinus Erichson, 1839a: 51 (*Falagria*) アメイロセミゾハネカクシ HON, SHI, Yak; Russia (Siberia), China, Philippines, Indonesia (Java), India, Hawaii, Europe, S America
= *foveus* Sharp, 1874a: 3 (*Falagria*)
hisamatsui Sawada & Nakane, 1954: 7 (*Falagria*) ヒサマツセミゾハネカクシ (和名新称) SHI
japonicus Bernhauer, 1939a: 105 (*Falagria*) ウスチャセミゾハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU
sapidus Sharp, 1874a: 2 (*Falagria*) キバネセミゾハネカクシ HON, Sad, KYU, SKs, Tan, Yak, Amm; South Korea, North Korea, Oriental Region

Genus *Myrmecopora* Saulcy, 1865 ウミセミゾハネカクシ属 (和名新称)

Subgenus *Lamproxenus* Assing, 1997

algarum Sharp, 1874a: 12 (*Tachyusa*) ウミセミゾハネカクシ HOK, HON, KYU
reticulata Assing, 1997: 344 ホソウミセミゾハネカクシ (和名新称) HON; North Korea, Russia
rufescens Sharp, 1874a: 11 (*Tachyusa*) ウスアカウミセミゾハネカクシ (和名新称) Japan; South Korea

Tribe Gymnusini Heer, 1839 トマムハネカクシ族 (和名新称)

Genus *Gymnusa* Gravenhorst, 1806 トマムハネカクシ属 (和名新称)

miyashitai Naomi, 1994a: 47 トマムハネカクシ(和名新称) HOK

Tribe Homalotini Heer, 1839 カレキハネカクシ族(和名新称)

Genus *Bolitochara* Mannerheim, 1830 ムネクボハネカクシ属(和名新称)

lobata Sawada, 1970b: 41 (*Ditropalia*) ヤمامネクボハネカクシ(和名新称) HON

obliqua Erichson, 1837: 298 ハスオビムネクボハネカクシ(和名新称) HON; Caucasus, Europe

varipes Sharp, 1888: 371 ハラモンムネクボハネカクシ HON

Genus *Euryusa* Erichson, 1837 アシボソシリアゲハネカクシ属

Subgenus *Ectolabrus* Sharp, 1888

hagai Maruyama & Miyake, 2003: 72 ケシアシボソシリアゲハネカクシ HOK

minor Maruyama & Hlaváč, 2002: 178 ヒメアシボソシリアゲハネカクシ HOK, HON, SHI

pipitzi Eppelsheim, 1887a: 229 (*Silusa*) アシボソシリアゲハネカクシ HOK, Kun, HON, SHI, KYU, Tsm, Amm;
Russia (Far East), Korea, Austria

= *laticollis* Sharp, 1888: 370 (*Ectolabrus*)

Genus *Heterota* Mulsant & Rey, 1874 ウシオハネカクシ属

arenaria Cameron, 1920: 251 サンゴウシオハネカクシ Ish; Indonesia, Singapore

ororum Maruyama, 2011a: 98 ウシオハネカクシ HON

sunjaei Park & Ahn, 2008: 111 キアシウシオハネカクシ HON; South Korea

Genus *Leptusa* Kraatz, 1856 コケホソハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Aphaireleptusa* Pace, 1996

putzhi Assing, 2002b: 981 プーツツヤケシコケホソハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Drepanoleptusa* Pace, 1982

deplanata Sawada, 1970a: 40 (*Sipalia*) シガコケホソハネカクシ(和名新称) HON

ruficornis Cameron, 1933: 210 アカヒゲコケホソハネカクシ(和名新称) HON

yamato Sawada, 1990: 541 (*Sipalia*) ヤマトコケホソハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Dysleptusa* Pace, 1982

honshuica Assing, 2002b: 975 ホンシュウコケホソハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Eospisalia* Pace, 1982

ishizuchiensis Pace, 1982b: 584 イシズチコケホソハネカクシ(和名新称) SHI

kitazawai kitazawai Sawada, 1970a: 41 (*Sipalia*) キタザワコケホソハネカクシ(和名新称) HON

k. fujiensis Pace, 1982a: 140 HON

lackneri Assing, 2011: 268 ツシマコケホソハネカクシ(和名新称) Tsm

taichii Kishimoto, 2008: 152 オオダイコケホソハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Heteroleptusa* Pace, 1989

japonica Cameron, 1933: 209 ニホンコケホソハネカクシ(和名新称) KYU

Incertae cedis (subgenus?) 亜属不明

cornigera Assing, 2002b: 997 (*Eospisalia*?) カイケケホソハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Phymatura* Sahlberg, 1876 キノコツヤケシハネカクシ属(和名新称)

japonica Cameron, 1930: 210 ニホンキノコツヤケシハネカクシ(和名新称) HON 種復活予定

crenulicauda Bernhauer, 1907: 398 (*Atheta*) キノコツヤケシハネカクシ(和名新称) HON; North Korea

Genus *Tachyusida* Mulsant & Rey, 1872 コゲチャクチキハネカクシ属

velox Sharp, 1888: 372 コゲチャクチキハネカクシ HON, SHI, KYU

Subtribe *Gyrophaenina* Kraatz, 1856 キノコツヤハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Brachida* Mulsant & Rey, 1872 オチバハネカクシ属(和名新称)

brachyptera Kishimoto, 2000: 75 アマミコバネオチバハネカクシ(和名改称) Amm, Tok

brevipennis Bernhauer, 1939a: 103 コバネオチバハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU

clara Weise, 1877a: 90 (*Homalota*) オチバハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Tsm, Got, Yak, Tan, T-R, Okn, Ish

Genus *Gyrophaena* Mannerheim, 1830 キノコツヤハネカクシ属(和名改称)

Subgenus *Acanthophaena* Cameron, 1834

appendiculata Motschulsky, 1858c: 228 オオメキノコツヤハネカクシ(和名改称) HON, KYU, Tan, Yak, Amm; Philippines, Malaysia, India, Oriental Region

Subgenus *Gyrophaena* Mannerheim, 1830

bernhaueri Jacobson, 1909: 533 [RN] ニホンキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

= *japonica* Bernhauer, 1914a: 9 [RN]

= *puncticollis* Bernhauer, 1907: 390 [HN]

biseriata Cameron, 1933: 175 フタバキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

cariniventris Cameron, 1933: 173 セスジキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

cicatricosa Motschulsky, 1858c: 231 ミナミキノコツヤハネカクシ(和名新称) Og, Hong Kong, India, Oriental Region

defecta Cameron, 1933: 209 HON 下位同物異名予定

futamata Cameron, 1933: 209 フタマタキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

harmandi Fauvel, 1901a: 4 アルマンキノコツヤハネカクシ(和名新称) Japan

laevior Cameron, 1933: 174 スベキノコツヤハネカクシ(和名改称) HON

lewisiana Cameron, 1933: 175 ルイスキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

mitsumata Cameron, 1933: 209 ミツマタキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

niponensis Cameron, 1933: 174 ニッポンキノコツヤハネカクシ(和名改称) HOK, HON; South Korea, China

puncticeps Bernhauer, 1907: 389 ナミキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

rugilipennis Cameron, 1933: 174 シワバネキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

sapporensis Sharp, 1888: 376 キタキノコツヤハネカクシ(和名改称) HOK

settsuensis Cameron, 1933: 208 セツツキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

triquetra Weise, 1877a: 91 ミツバキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

tsushimana Bernhauer, 1936: 310 ツシマキノコツヤハネカクシ(和名新称) Tsm
yotsudeba Cameron, 1933: 208 ヨツデバキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON
yotsumata Cameron, 1933: 208 ヨツマタキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Leptarthrophaena* Scheerpeltz, 1948

hanedai Sawada, 1970b: 39 ハネダキノコツヤハネカクシ(和名新称) HON

Subtribe Homalotina Heer, 1839 カレキハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Anomognathus* Solier, 1849 ハラトゲカレキハネカクシ属(和名新称)

armatus Sharp, 1888: 294 (*Thectura*) ハラトゲカレキハネカクシ(和名改称) HON, KYU, SKs

Genus *Homalota* Mannerheim, 1830 カレキハネカクシ属(和名新称)

fraterna Sharp, 1888: 376 (*Epipeda*) カレキハネカクシ(和名新称) HON; Taiwan, China

mikado Likovský, 1984: 6 [RN] KYU; Taiwan

= *granigera* Sharp, 1888: 375 [HN] (*Epipeda*) ツブツブカレハハネカクシ(和名新称) (属所属変更予定)

sauteri Bernhauer, 1907: 391 カレキハネカクシ(和名新称) Japan; Taiwan

Subtribe *Silusina* Fenyés, 1918 クチヒゲハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Coenonica* Kraatz, 1857 カレハハネカクシ属(和名新称)

anteatomica Pace, 1993b: 133 ヘイワカレハハネカクシ(和名新称) Japan

lewisia Sharp, 1874a: 14 (*Homalota*) ルイスカレハハネカクシ(和名改称) HON; North Korea

puncticollis Kraatz, 1857b: 46 カレハハネカクシ(和名新称) Yak; India, Pan Tropics

sharpi Fauvel, 1901b: 66 [RN] (*Leptusa*) シャープカレハハネカクシ(和名改称) HON, KYU

= *impresicollis* Sharp, 1888: 371 [HN] (*Leptusa*)

Genus *Neosilusa* Cameron, 1920 ヒゲナガカレハハネカクシ属(和名新称)

ceylonica Kraatz, 1857a: 8 (*Stenus*) HON; Taiwan, China

= *crassicornis* Sharp, 1888: 374 (*Silusa*) ヒゲナガカレハハネカクシ(和名新称) 種復活予定

Genus *Silusa* Erichson, 1837 クチヒゲハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Silusa* Erichson, 1837

biimpresa Bernhauer, 1907: 390 フタテンクチヒゲハネカクシ(和名新称) HON

conferta Sharp, 1888: 374 ハコネコケホソハネカクシ(和名新称) HON 属所属変更予定

lanuginosa Sharp, 1888: 375 クチヒゲハネカクシ(和名改称) KYU, SKs; China

punctipennis Sharp, 1888: 373 アラメコケホソハネカクシ(和名新称) HON 属所属変更予定

rorida Sharp, 1888: 373 ヒメツヤケシコケホソハネカクシ(和名新称) HON 属所属変更予定

Subgenus *Stenus* Kraatz, 1856

rugosa Sharp, 1888: 372 ツヤケシコケホソハネカクシ(和名改称) HON, SKs 属所属変更予定

Tribe Hoplandriini Casey, 1910 ニセヒゲブトハネカクシ族(和名新称)

Genus *Hoplandria* Kraatz, 1857 オオニセヒゲブトハネカクシ属(和名新称)

convexa Weise, 1877: 88 オオニセヒゲブトハネカクシ(和名新称) HON

spiniventris Bernhauer, 1907: 392 ハサミニセヒゲブトハネカクシ(和名改称) HON

Genus *Omoplandria* Cameron, 1949 ヒメハナハネカクシ属(和名新称)

gyrophaenula Sharp, 1888: 294 (*Homalota*) ミチコヒメハナハネカクシ HON

Genus *Pseudoplandria* Fenyès, 1921 ニセヒゲブトハネカクシ属(和名新称)

sakuradanii Sawada, 1990: 548 サクラダニニセヒゲブトハネカクシ(和名新称) HON; North Korea

Tribe Hygronomini Thomson, 1859 日本に分布しない

Subtribe Hygronomina Thomson, 1859

Genus *Protinodes* Sharp, 1888 ズングリハネカクシ属(和名新称) 族所属変更予定

puncticollis Sharp, 1888: 378 ズングリハネカクシ(和名新称) HON

Tribe Hypocyphtini Laporte, 1835 ケシハネカクシ族(和名新称)

Genus *Cypha* Leach, 1819 タマキノコハネカクシ属(和名新称)

nomurai Naomi, 1987c: 274 (*Hypocyphtus*) ニホンタマキノコハネカクシ Okn

Genus *Holobus* Solier, 1849 ハダニカブリケシハネカクシ属(和名改称)

antennatus Bernhauer, 1907: 388 (*Oligota*) マルハダニカブリケシハネカクシ属(和名改称) Japan

kashmirica benefica Naomi, 1984: 517 (*Oligota*) ヒメハダニカブリケシハネカクシ HON, Iz-Hch, SHI, KYU

kurama Nakane, 1963: 21 (*Oligota*) コマルハダニカブリケシハネカクシ属(和名改称) HON

yasumatsui Kistner, 1969: 142 (*Oligota*) ハダニカブリケシハネカクシ HON, Iz-Hch, Awj, SHI, KYU; South Korea

Genus *Oligota* Mannerheim, 1830 ケシハネカクシ属(和名新称)

japonica Bernhauer, 1923b: 146 ケシハネカクシ(和名新称) HON

parvula Cameron, 1933: 173 ミジンケシハネカクシ(和名新称) HON

Tribe Leucocraspedini Fenyès, 1921 マルケシハネカクシ族(和名新称)

Genus *Leucocraspedum* Kraatz, 1859 マルケシハネカクシ属(和名新称)

pallidum Cameron, 1933: 172 HON, KYU; Taiwan 下位同物異名予定

parvum Cameron, 1949: 470 Yak, Amm 下位同物異名予定

rufotestaceum Bernhauer, 1927: 97 マルケシハネカクシ(和名新称) Tsm

Tribe Liparocephalini Fenyes, 1918 ウミハネカクシ族

Genus *Amblopusa* Casey, 1894 ノコバウミハネカクシ属

- pacifica* Sawada, 1991: 147 (*Boreorhadinus*) ノコバウミハネカクシ HOK; USA (Alaska), Canada
hokkaidona Ahn & Ashe, 1996: 142 ヒメノコバウミハネカクシ HOK
magna Zerche, 1998: 106 オオノコバウミハネカクシ HOK; Russia (Primorsky, N Kuril)

Genus *Diaulota* Casey, 1894 ツツムネウミハネカクシ属

- aokii* Sawada, 1971c: 104 アオキツツムネウミハネカクシ HOK, HON, Iz-O, Shd; South Korea, USA (Alaska)
pacifica Sawada, 1971: 101 ホソツツムネウミハネカクシ HON, SHI, Shd; South Korea
uenoi Sawada, 1955: 82 (*Genoplectes*) シリプトウミハネカクシ HON, SHI, T-R; South Korea

Genus *Halorhadinus* Sawada, 1971 イソハネカクシ属

- aequalis* Sawada, 1971c: 92 クロイソハネカクシ HON; South Korea
inaequalis Sawada, 1971c: 95 ワカサイソハネカクシ HON; South Korea
sawadai Maruyama & M. Hayashi, 2009: 72 ウマヅライソハネカクシ HON

Genus *Liparocephalus* Mäklin, 1853 オオズウミハネカクシ属

- litoralis* Kirschenblat, 1938: 532 ホテイウミハネカクシ HOK, Chs; Russia (Komandor)
tokunagai Sakaguti, 1944: 20 オオズウミハネカクシ HON, SHI, KYU

Genus *Paramblopusa* Ahn & Ashe, 1996 ニセノコバウミハネカクシ属

- borealis* Casey, 1906: 355 (*Amblopusa*) ニセノコバウミハネカクシ HOK; Canada, USA

Tribe Lomechusini Fleming, 1821 アリノスハネカクシ族

Subtribe Lomechusina Fleming, 1821 ハケゲアリノスハネカクシ亜族

Genus *Lomechusa* Gravenhorst, 1806 ハケゲアリノスハネカクシ属

- sinuata* Sharp, 1888: 288 (*Atemeles*) ハケゲアリノスハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; Russia (Sakhalin)

Genus *Lomechusoides* Tottenham, 1939 タカネアリノスハネカクシ属

- amurensis* Wasmann, 1897: 247 (*Lomechusa*) Japan; Russia, Mongolia
= *suensoni* Bernhauer, 1936: 323 (*Lomechusa*) タカネアリノスハネカクシ HON 種復活予定
= *hosodai* Sawada, 1994: 363 (*Lomechusa*)

Subtribe Myrmedoniina Thomson, 1867 アリノスハネカクシ亜族

Genus *Drusilla* Leach, 1819 ニセセミゾハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Drusilla* Leach, 1819

- aino* Nakane, 1963: 21 ニセセミゾハネカクシ HOK, Reb, HON; China

nomurai Maruyama, 2000b: 362 ツシマニセセミゾハネカクシ Tsm

sparsa Sharp, 1874a: 4 (*Santhota*) アカニセセミゾハネカクシ HON, SHI, KYU, IzIss, Got, SKs; South Korea

Genus *Pella* Stephens, 1835 クサアリハネカクシ属

beijingorum Pace, 1998: 976 (*Zyras (Pella)*) ヒメクサアリハネカクシ HOK, HON; Russia (Far East), China

comes Sharp, 1874a: 10 (*Myrmedonia*) クロツヤクサアリハネカクシ HON, SHI, KYU

japonica Sharp, 1888: 290 (*Myrmedonia*) ネアカクサアリハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, Russia

indiscreta Sharp, 1888: 291 (*Myrmedonia*) チゴクサアリハネカクシ HOK, HON, SHI

kidaorum Maruyama, 2006: 73 エゾクサアリハネカクシ HOK

kinomurai Maruyama, 2006: 96 アカアシクサアリハネカクシ HOK, HON

horii Maruyama, 2006: 37 クマハネカクシ HOK, HON

masakoae Maruyama, 2006: 156 オオクサアリハネカクシ HOK, HON, SHI; South Korea

socia Sharp, 1874a: 10 (*Myrmedonia*) コクろツヤクサアリハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU

spretta Sharp, 1888: 291 (*Myrmedonia*) メダカクサアリハネカクシ HOK, HON

Genus *Tetrabothrus* Bernhauer, 1915 コンボウヒゲブトハネカクシ属

japonicus Nakane, 1991: 111 コンボウヒゲブトハネカクシ HON, SHI, KYU, Yak, Amm, Ish, Iri, Yon; South Korea

septentrionalis Kishimoto, 1997: 446 キタコンボウヒゲブトハネカクシ HOK, HON, SHI, Tsm; South Korea

validus Maruyama & Kishimoto, 1999: 513 オニコンボウヒゲブトハネカクシ HON

Genus *Zyras* Stephens, 1835 アリノスハネカクシ属

Subgenus *Zyras* Stephens, 1835

cylindricornis M. Dvořák, 1981: 56 HON; South Korea, China 下位同物異名予定

fugax Sharp, 1888: 289 (*Myrmedonia*) クロヒゲアリノスハネカクシ HON; South Korea

haworthi Stephens, 1832: 126 (*Aleochara*) モンクロアリノスハネカクシ HON, KYU; Europe

iridescens Sawada, 1970a: 49 (*Bolitochara*) ヒゲブトアリノスハネカクシ HON

optatus Sharp, 1888: 289 (*Myrmedonia*) コモンクロアリノスハネカクシ HON, Iz-My, Yak, Kum; Russia

particornis Sharp, 1888: 290 (*Myrmedonia*) シロヒゲアリノスハネカクシ HON; South Korea, North Korea, China, Russia

pictus Sharp, 1874a: 11 (*Ilyobates*) クビアカアリノスハネカクシ HON, KYU; South Korea, North Korea

Subtribe *Termitozyrina* Seevers, 1957 オオシロアリハネカクシ亜族

Genus *Hodotermophilus* Naomi & Terayama, 1986 オオシロアリハネカクシ属

gloriosus Naomi & Terayama, 1986a: 507 オオシロアリハネカクシ Yak

Tribe *Mesoporini* Cameron, 1959 クチキケシハネカクシ族

Genus *Dictyon* Fauvel, 1900 ツチケシハネカクシ属 (和名新称)

insulicola Kishimoto, 1999: 207 シマツチケシハネカクシ Og

Genus *Kistnerium* Naomi & Iwata, 1996 クチケシハネカクシ属(和名新称)

japonicum Naomi & Iwata, 1996: 78 クチケシハネカクシ(和名改称) HON, KYU

Tribe Myllaenini Ganglbauer, 1895 ミギワハネカクシ族

Genus *Bryothinusa* Casey, 1904 ナギサハネカクシ属

algarum Sawada, 1971c: 90 ウスアカナギサハネカクシ HON, KYU, SKs

minuta Sawada, 1955: 83 (*Halesthenus*) ホソナギサハネカクシ T-R; South Korea

nakanei Sawada, 1955: 85 (*Halesthenus*) ナカネナギサハネカクシ HON, KYU, T-R; South Korea

sakishimana Sawada, 1991: 144 サキシマナギサハネカクシ Iri

tsutsui Sawada, 1955: 84 (*Halesthenus*) キイロナギサハネカクシ HON, T-R; South Korea

Genus *Myllaena* Erichson, 1837 ミギワハネカクシ属

graeca Kraatz, 1858: 54 オウシュウミギワハネカクシ(和名新称) HON; Turkistan, Caucasus, Europe

japonica Sharp, 1888: 377 ミギワハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Tan, Yak; North Korea, China

lewisii Cameron, 1933: 173 ルイスミギワハネカクシ(和名新称) HON

rufotestacea Cameron, 1933: 173 ヒメミギワハネカクシ(和名新称) HON

torrentum Cameron, 1933: 172 オオミギワハネカクシ(和名新称) HON

Tribe Oxypodini Thomson, 1859 ゴミハネカクシ族

Subtribe Oxypodina Thomson, 1859 ゴミハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Aspidobactrus* Sharp, 1888 マルムネアリヤドリ属

claviger Sharp, 1888: 284 マルムネアリヤドリ HON

formicae Maruyama, 2000a: 168 ヤママルムネアリヤドリ HON

semiorbiculatus Maruyama, 2000a: 157 ニシマルムネアリヤドリ HON, SHI, KYU

toyodai Maruyama, 2000a: 162 ヒメマルムネアリヤドリ HON, KYU

Genus *Diploxenus* Kistner & Akatsuka, 1981 ケシアリヤドリ属

kubotai Kistner & Akatsuka, 1981: 179 ケシアリヤドリ HON

Genus *Homoeusa* Kraatz, 1856 ヒラタアリヤドリ属

acuminata Märkel, 1842: 143 (*Euryusa*) HON; Europe 日本に分布しない(Maruyama, in prep.)

japonica Sharp, 1874a: 5 ヤマトヒラタアリヤドリ HON, KYU

laevigata Sharp, 1888: 283 ツヤヒラタアリヤドリ HON

longicornia Sharp, 1888: 283 ヒゲナガヒラタアリヤドリ HOK, HON

prolongata Sawada, 1970a: 57 ヒラタアリヤドリ HON

Genus *Amarochara* Thomson, 1858 フトヒゲゴミハネカクシ属(和名新称)

flavicornis Bernhauer, 1907: 412 フトヒゲゴミハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Calodera* Mannerheim, 1830 ハラクボゴミハネカクシ属(和名新称)

desdemona Sharp, 1888: 286 ハラクボゴミハネカクシ(和名新称) HON

protensa Mannerheim, 1830: 86 オウシュウハラクボゴミハネカクシ(和名新称) Japan; Europe

Genus *Devia* Blackwelder, 1952 ニセゴミハネカクシ属(和名新称)

prospera Erichson, 1839a: 143 (*Oxypoda*) ニセゴミハネカクシ属(和名新称) HOK; Europe, Russia (Siberia), USA

Genus *Losiusa* Seevers, 1978 ナガアリヤドリ属(和名新称)

oxypodina Sharp, 1888: 284 (*Thiasophila*) ナガアリヤドリ(和名新称) HON

Genus *Ocalea* Erichson, 1837 日本に分布しない

japonica Sharp, 1874a: 4 キュウシュウクサビラハネカクシ KYU 所属変更予定

Genus *Oreuryalea* Assing & Maruyama, 2002 ウミゴミハネカクシ属(和名新称)

watanabei Assing & Maruyama, 2002: 217 ウミゴミハネカクシ HOK; Russia (Primorsky, Sakhalin)

Genus *Oxypoda* Mannerheim, 1830 ゴミハネカクシ属

Subgenus *Baeoglana* Thomson, 1858

producta Sawada, 1970b: 51 シナノゴミハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Bessopora* Thomson, 1859

imadatei Sawada, 1970b: 56 イマダテゴミハネカクシ(和名新称) HON

kobensis Cameron, 1933: 218 コウベゴミハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Mycetodrepa* Thomson, 1859

renominata Bernhauer & Scheerpeltz, 1926: 757 [RN] フォーベルゴミハネカクシ(和名新称) HON

= *japonica* Fauvel, 1901a: 5 [HN]

Subgenus *Oxypoda* Mannerheim, 1830

japonica Sharp, 1874a: 12 オオゴミハネカクシ(和名新称) Japan

luridipennis Sharp, 1888: 285 ツヤゴミハネカクシ(和名改称) HON; North Korea

= *lewisi* Cameron, 1933: 218

obtusa Sawada, 1970b: 53 ホソゴミハネカクシ(和名新称) HON

Subgenus *Podoxya* Mulsant & Rey, 1875

kuramotoi Sawada, 1971a: 87 クラモトゴミハネカクシ(和名新称) HON

proba Sharp, 1874a: 13 フトゴミハネカクシ(和名新称) Japan

sauteri Bernhauer, 1907: 414 ザウターゴミハネカクシ(和名新称) HON

shimabarana Bernhauer, 1939b: 150 シマバラゴミハネカクシ(和名新称) KYU

subrufa Sharp, 1888: 285 アカゴミハネカクシ HON, KYU; North Korea

Insertae cedis (subgenus?) 亜属所属不明

laeta Weise, 1877a: 97 ヒメゴミハネカクシ(和名新称) HON

hilaris Sharp, 1888: 285 ヒメキノコツヤケシハネカクシ(和名新称) HON 所属変更予定

Genus *Parocyusa* Bernhauer, 1902 ナナフシハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Tetralaucopora* Bernhauer, 1902

japonica Cameron, 1933: 217 (*Chilopora*) ナナフシハネカクシ(和名新称) KYU

Genus *Pentanota* Bernhauer, 1902 イツホシハネカクシ属(和名新称)

alpicola Sawada, 1988: 37 イツホシハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Porocallus* Sharp, 1888 ツマキリチビハネカクシ属(和名新称)

insignis Sharp, 1888: 287 ツマキリチビハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU: Russia (Maritime), North Korea, China

Genus *Rhomphocallus* Assing, 2003 ツヤケシゴミハネカクシ属(和名新称)

maruyamai Assing, 2003b: 170 マルヤマツヤケシゴミハネカクシ(和名新称) HOK, Yak

princeps Sharp, 1874a: 6 (*Microglotta*) ツヤケシゴミハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Thiasophila* Kraatz, 1856 アリヤドリ属

rufescens Sharp, 1874a : 5 ホソヒラタアリヤドリ(和名新称) Japan 属所属変更予定

Subtribe *Tachysina* Thomson, 1859 ホソクロハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Gnypeta* Thomson, 1858 クビレハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Gnypeta* Thomson, 1858

ainu Sawada, 1976: 131 アイヌクビレハネカクシ(和名新称) HOK

aokii Sawada, 1970a: 42 クビレハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Ichnopoda* Stephens, 1835 ヒメクビレハネカクシ属(和名新称)

semiopaca Bernhauer, 1939a: 106 (*Tachyusa*) ヒメクビレハネカクシ(和名新称) KYU

wei Pace, 1993a: 88 (*Tachyusa*) シナヒメクビレハネカクシ(和名新称) HON; China

Genus *Tachyusa* Erichson, 1837 ホソクロハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Tachyusa* Erichson, 1837

coarctata Erichson, 1837: 308 ホソクロハネカクシ(和名改称) HOK, HON; North Korea, China, Russia (Siberia), Europe

reitteri Bernhauer, 1939a: 106 ライターホソクロハネカクシ(和名新称) KYU; China

Tribe *Placusiini* Mulsant & Rey, 1871 トゲジリハネカクシ族(和名新称)

Genus *Placusa* Erichson, 1837 トゲジリハネカクシ属(和名新称)

tachypoloides Walzl, 1838: 268 (*Aleochara*) トゲジリハネカクシ(和名改称) KYU; South Korea, North Korea, Russia (Siberia), Europe

Tribe Pronomacini Mulsant & Rey, 1873 クチナガハネカクシ族(和名新称)

Genus *Brachypronomaea* Sawada, 1956 サンゴハネカクシ属(和名新称)

esakii Sawada, 1956c: 197 エサキサンゴハネカクシ Okn, Ish

Tribe Termitohospitini Seevers, 1941 シロアリヤドリ族

Subtribe Hetairotermitina Seevers, 1957 シロアリヤドリ亜族(和名新称)

Genus *Japanophilus* Maruyama & Iwata, 2002 ダルマシロアリヤドリ属

hojoi Maruyama & Iwata, 2002: 427 ダルマシロアリヤドリ Yak, T-Nak, T-Sw

Genus *Sinophilus* Kistner, 1985 シロアリヤドリ属

yukoae Maruyama & Iwata, 2002: 422 シロアリヤドリ Ihy, Ish, Iri

Tribe Trichopseniini LeConte & Horn, 1883 シロアリハネカクシ族

Genus *Trichopsenius* Horn, 1877 シロアリハネカクシ属

brunneus Naomi & Terayama, 1986b: 702 ウスチャシロアリハネカクシ Tok

crassicornis Naomi & Terayama, 1996: 84 ヤエヤマシロアリハネカクシ(和名新称) Iri

japonicus Seevers, 1957: 271 シロアリハネカクシ HON

matsumotoi Naomi & Terayama, 1986b: 700 マツモトシロアリハネカクシ Yak

serratus Naomi & Terayama, 1986b: 701 タテミゾシロアリハネカクシ Amm

Genus *Platyolopsis* Scheerpeltz, 1959 ニセトビムシハネカクシ属(和名新称) 族所属変更予定

paradoxa Bernhauer, 1907: 413 ニセトビムシハネカクシ(和名新称) HON

Subfamily Apateticinae Fauvel, 1859 オサシデムシモドキ亜科
(2属2種)

Genus *Apatetica* Westwood, 1848 オサシデムシモドキ属

princeps Sharp, 1874c: 421 (*Trygaeus*) オサシデムシモドキ HON, SHI, KYU

Genus *Nodynus* Waterhouse, 1876 シデムシモドキ属

leucofasciatus Lewis, 1879: 460 シラオビシデムシモドキ HOK, HON, Sad, SHI, KYU

Subfamily Scaphidiinae Latreille, 1807 デオキノコムシ亜科
(12属89種)

Tribe Cyperiini Achard, 1924

Genus *Cyparium* Erichson, 1845 カメノコデオキノコムシ属

- jiroi* Ogawa & Sakai, 2011: 130 マメカメノコデオキノコムシ KYU
laevisternale Nakane, 1963: 31 コカメノコデオキノコムシ HON, SHI, KYU
mikado Achard, 1923: 109 カメノコデオキノコムシ HOK, HON, SHI, KYU, Tsm; South Korea, China

Tribe Scaphiini Achard, 1924

Genus *Ascaphium* Lewis, 1893 スジデオキノコムシ属

- apicale* Lewis, 1893a: 290 ヒメセスジデオキノコムシ HON, SHI, KYU
sulcipenne Lewis, 1893a: 289 アカアシスジデオキノコムシ HON
tibiale Lewis, 1893a: 289 ホソスジデオキノコムシ HON, SHI, KYU

Genus *Episcaphium* Lewis, 1893 アカバデオキノコムシ属

- semirufum* Lewis, 1893a: 291 アカバデオキノコムシ HON, SHI, KYU
= *ruficollis* Lewis, 1893a: 291

Tribe Scaphidiini Latreille, 1807

Genus *Scaphidium* Olivier, 1790 デオキノコムシ属

- amamiense* Hoshina & Morimoto, 1999: 90 アマミデオキノコムシ Amm, Tok
amurense Solsky, 1871: 350 ツシマデオキノコムシ Japan, Tsm; Korea, Russia
= *tsushimense* Shirozu & Morimoto, 1963: 74
brunneum Hoshina & Morimoto, 1999: 87 チャイロデオキノコムシ Okn
chujoi Löbl, 1967: 129 チュウジョウデオキノコムシ SHI, KYU
emarginatum Lewis, 1893a: 291 エグリデオキノコムシ HOK, HON, SHI, KYU
femorale Lewis, 1893a: 292 ヒメデオキノコムシ HON, SHI, KYU
inagoense Kimura, 2008: 160 ミヤマデオキノコムシ HON, SHI
incisum Lewis, 1893a: 294 ヒメクロデオキノコムシ HOK, HON, KYU
japonum Reitter, 1877: 369 ヤマトデオキノコムシ HOK, HON, SHI, KYU, Tsm
= *longipes* Lewis, 1893a: 292
kumejimaense Hoshina & Maruyama, 1999: 480 クメジマデオキノコムシ Kum, Ish
lewisi Achard, 1923: 108 (*Scaphidiolum*) セモンコガタデオキノコムシ KYU
montivagum Shirozu & Morimoto, 1963: 70 コヒメデオキノコムシ HON; China
morimotoi Löbl, 1982b: 101 [RN] クロツヤデオキノコムシ Yor
= *takahashii* Shirozu & Morimoto, 1963: 64 [HN]
okinawaense Hoshina & Morimoto, 1999: 91 オキナワデオキノコムシ Okn
optabile Lewis, 1893a: 290 (*Scaphium*) コクロデオキノコムシ KYU
reitteri Lewis, 1879: 460 ヘリアカデオキノコムシ HON, SHI, KYU, Tsm, Amm

= *insulare* Achard, 1922: 38
rufopygum Lewis, 1893a: 293 シリアカデオキノコムシ HON, SHI, KYU
sakura Hoshina 2001: 101 サクラデオキノコムシ Okn, Kum
taichii Kimura, 2008: 158 ヤクシマデオキノコムシ Yak
takemurai Nakane, 1956: 30 タケムラデオキノコムシ KYU
yasumatsui Shirozu & Morimoto, 1963: 67 カギアシデオキノコムシ SHI, KYU

Tribe Scaphisomatini Casey, 1894

Genus *Baeocera* Erichson, 1845 マメデオキノコムシ属

abnormalis Nakane, 1963: 22 マルマメデオキノコムシ HON, KYU
caliginosa Löbl, 1984: 186 オキナワマメデオキノコムシ KYU, Okn
curtula Achard, 1923: 117 マメデオキノコムシ HON, SHI, KYU
frater Löbl, 1969: 334 (*Eubaeocera*) オオマメデオキノコムシ HON, SHI
micros Achard, 1923: 116 (*Scaphosoma*) ナガサキマメデオキノコムシ KYU
myrmidon Achard, 1923: 116 (*Scaphosoma*) ヒゼンマメデオキノコムシ KYU; Taiwan
nakanei Löbl, 1968: 1 (*Eubaeocera*) ナカネマメデオキノコムシ HON
satana Nakane, 1963: 22 アカマメデオキノコムシ KYU; China
sordida Löbl, 1984: 183 イシヅチマメデオキノコムシ SHI
takizawai Löbl, 1984: 190 ヤエヤママメデオキノコムシ Ish

Genus *Caryoscapha* Ganglbauer, 1899 アゴヒゲケシデオキノコムシ属

seorsum Löbl, 1965a: 1 アゴヒゲケシデオキノコムシ HOK, HON

Genus *Pseudobironium* Pic, 1920 ツブデオキノコムシ属

lewisi Achard, 1923: 118 ツブデオキノコムシ HON, SHI, KYU

Genus *Scaphisoma* Leach, 1815 ケシデオキノコムシ属

adnexum Löbl, 1972: 117 クロミケシデオキノコムシ HON
austerum Löbl, 1965b: 1 ニセツマキケシデオキノコムシ HON
brunneonotatum Pic, 1923: 17 チャモンケシデオキノコムシ Okn, Ish, Iri; Taiwan, China, Vietnam
castaneipenne Reitter, 1877: 370 クリイロケシデオキノコムシ HON, SHI, KYU, Tsm
colasi Löbl, 1965c: 55 コーラケシデオキノコムシ HOK, HON
conforme okinawense Löbl, 1982b: 104 オキナワケシデオキノコムシ Iz-Hch, Okn
conspicuum Löbl, 1982a: 19 コゲチャケシデオキノコムシ HON, SHI, Fuk
crassipes Achard, 1923: 115 アシブトケシデオキノコムシ HON
danielae Löbl, 1982c: 332 クロホシケシデオキノコムシ SHI
galloisi Achard, 1923: 114 ガロアケシデオキノコムシ HON, Tsm, SHI
= *harmandi* Achard, 1923: 114
gentile Löbl, 1982c: 329 アカグロケシデオキノコムシ HON, SHI

- hadrops* Löbl, 1965c: 57 エゾケシデオキノコムシ HOK
haemorrhoidale Reitter, 1877: 369 ツマキケシデオキノコムシ HON, SHI, KYU, Tsm; China, North Korea, Russia (Siberia)
= *lewisi* Achard, 1923: 112
hisamatsui Löbl, 1982c: 328 ヒサマツケシデオキノコムシ SHI
indubium Löbl, 1965c: 50 チャバネケシデオキノコムシ HON; Russia (Siberia)
insulanum Löbl, 1982b: 102 アマミケシデオキノコムシ Amm
iriomotense Löbl, 1977: 163 イリオモテケシデオキノコムシ Iri
janczyki Löbl, 1965c: 52 ヤンチクケシデオキノコムシ HON
= *ignotum* Löbl, 1965c: 53
japonicum Löbl, 1965c: 47 ヤマトケシデオキノコムシ HON, SHI; China, Russia (Siberia)
jelineki Löbl, 1965c: 56 イエリネケケシデオキノコムシ HON
laevigatum Löbl, 1970: 755 ツヤケシデオキノコムシ HON; Taiwan, China, Russia
pecki Löbl, 1982a: 21 ベックケシデオキノコムシ SHI
perkinsi Scott, 1908 パーキンスケシデオキノコムシ Og-cc; Hawaii
rubrum Reitter, 1877: 370 アカミケシデオキノコムシ HON, SHI, KYU, Tsm, T-Nak, Okn, Iri
= *ustulatum* Achard, 1923: 112
rufum Achard, 1923: 115 アカケシデオキノコムシ HOK, HON, SHI, KYU, Tsm, Amm, Okn, Ish, Iri; Korea, China
sakaii Löbl, 1988b: 1133 リュウキュウケシデオキノコムシ RK
sasagoense Löbl, 1965c: 49 ササゴケシデオキノコムシ HON
taiwanum Löbl, 1980: 106 タイワンデオキノコムシ HON; Taiwan, Russia
tamaninii Löbl, 1965b: 3 タマニーニケシデオキノコムシ HOK, HON; Russia (Siberia)
tricolor Heller, 1917: 46 ミイロケシデオキノコムシ Og-hh; Philippines, Oriental Region
unicolor Achard, 1923: 113 キョウトケシデオキノコムシ HON, SHI, KYU; Taiwan, China, Russia

Genus *Scaphobaeocera* Csiki, 1909 ホテイケシデオキノコムシ属

- abnormalis* Löbl, 1981: 240 ドウキョウホテイケシデオキノコムシ(和名改称) SHI
dorsalis Löbl, 1980: 118 アジアホテイケシデオキノコムシ Yon; SE Asia, China, Taiwan, South Korea
gracilis Löbl, 1981: 235 アカホソホテイケシデオキノコムシ(和名改称) HON
hisamatsui Hoshina, 2008b: 141 ヤエヤマホテイケシデオキノコムシ Ish, Iri
inexpecta Löbl, 1981: 237 コホテイケシデオキノコムシ(和名改称) HON
japonica Reitter, 1880: 49 (*Toxidium*) トビイロホテイケシデオキノコムシ(和名改称) HON, KYU
pecki Löbl, 1981: 238 ベックホテイケシデオキノコムシ(和名改称) HON, SHI, South Korea
smetanai Löbl, 1981: 233 スメタナホテイケシデオキノコムシ(和名改称) HON, SHI
sunadai Hoshina & Sugaya, 2003: 36 オキナワホテイデオキノコムシ Okn
variabilis Löbl, 1981: 234 カワリホテイケシデオキノコムシ(和名改称) HON

Genus *Scaphicomma* Motschulsky, 1863 オオナガケシデオキノコムシ属

- hiranoi* Hoshina, 2008a: 57 ヤエヤマナガケシデオキノコムシ Ish

Genus *Scaphoxium* Löbl, 1979 ナガケシデオキノコムシ属

japonicum Löbl, 1981: 242 ナガケシデオキノコムシ SHI

hiranoi Hoshina, 2008a: 57 ヤエヤマナガケシデオキノコムシ Ish

kunigamiense Hoshina & Sugaya, 2003: 39 クニガミナガケシデオキノコムシ Okn

saigoii Hoshina, 2008c: 2 サイゴウナガケシデオキノコムシ Amm

taiwanum Löbl, 1980: 121 タイワンナガケシデオキノコムシ Ish, Iri; Taiwan, China, Thailand, Nepal, India

Genus *Toxidium* LeConte, 1860 ホソケシデオキノコムシ属

aberrans Achard, 1923: 119 ヤマトホソケシデオキノコムシ HON, SHI, Amm

Subfamily Piestinae Erichson, 1839 ヒラタハネカクシ亜科
(3属19種)

Genus *Eupiestus* Kraatz, 1859 ミナミヒラタハネカクシ属 (和名新称)

iriomotensis Naomi, 2011b: 60 ワタナベミナミヒラタハネカクシ Iri

Genus *Piestoneus* Sharp, 1889 オオヒラタハネカクシ属 (和名新称)

lewisii Sharp, 1889: 465 ルイスオオヒラタハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Oki, SHI, KYU; South Korea
= *deboiseae* Naomi, 1995e: 772

monticola Naomi, 1995e: 773 ミヤマオオヒラタハネカクシ (和名新称) HON

oharai Naomi, 1995e: 775 オオハラオオヒラタハネカクシ (和名新称) HOK, HON, SHI, KYU, Tsm

Genus *Siagonium* Kirby & Spence, 1815 ヤマヒラタハネカクシ属 (和名新称)

Species group of *S. debile* Sharp ヒメヒラタハネカクシ種群

debile Sharp, 1889: 464 ヒメヒラタハネカクシ HON, SHI

deboiseae Naomi, 1994b: 152 デボアヒメヒラタハネカクシ (和名新称) HON

hammondi Naomi, 1994b: 150 ハモンドヒメヒラタハネカクシ (和名新称) SHI, KYU

putzhi Naomi, 1994b: 149 プーツヒメヒラタハネカクシ (和名新称) HOK, KYU

Species group of *S. gracile* Sharp ホソヒラタハネカクシ種群

crowsoni Naomi & Nakane, 1995: 7 クローソンホソヒラタハネカクシ (和名新称) HON

densepunctatum Naomi & Nakane, 1995: 8 リュウキュウホソヒラタハネカクシ (和名新称) Okn

emotoi Naomi, 2006c: 41 エモトホソヒラタハネカクシ (和名改称) HON

gracile Sharp, 1889: 464 ホソヒラタハネカクシ HOK, HON, Iz-Hch, SHI, KYU, Yak

= *kojimai* Takai & Nakane, 1985: 98

kurinoense Takai & Nakane, 1985: 103 クリノホソヒラタハネカクシ (和名新称) KYU

yamashitai Takai & Nakane, 1985: 97 ヤマシタホソヒラタハネカクシ (和名改称) HON, SHI

= *nikkoense* Takai & Nakane, 1985: 99

Species group of *S. nobile* Sharp セミヅヒラタハネカクシ種群

incertum Takai & Nakane, 1985: 101 キノカワセミヅヒラタハネカクシ (和名新称) HON

nakanei Naomi, 1995b: 149 ナカネセミゾヒラタハネカクシ HOK

nobile Sharp, 1889: 463 セミゾヒラタハネカクシ HON, SHI, KYU

Species group of *S. vittatum* Sharp モンヒラタハネカクシ種群

haroldi Weise, 1879: 148 アカモンヒラタハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Iz-My, Iz-Mk, Yak; Taiwan

vittatum Fauvel, 1875: i モンヒラタハネカクシ(和名改称) HOK; Taiwan, South Korea, Russia (Siberia)

Subfamily Osoriinae Erichson, 1839 ツツハネカクシ亜科 (14属28種)

Tribe Eleusinini Sharp, 1887 ウスバツツハネカクシ族(和名新称)

Genus *Eleusis* Laporte, 1835 ウスバツツハネカクシ属(和名新称)

coarctata Sharp, 1889: 466 オオウスバツツハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Oki, SHI, KYU, Tsm, Amk; South Korea

humilis Erichson, 1840: 839 (*Isomalus*) ホソウスバツツハネカクシ(和名改称) Iz-My, KYU, Yak, Ish, Iri; Taiwan, China, Bhutan, SE Asia, North America, South America

= *subtilis* Sharp, 1889: 467

quadridens Fauvel, 1904: 84 トゲムネウスバツツハネカクシ(和名新称) Amm; SE Asia

terminata Fauvel, 1869: 494 キウスバツツハネカクシ(和名改称) Og, Okn, Myk, Ish, Iri; Taiwan, SE Asia, Sri Lanka

= *kraatzi* Fauvel, 1878: 207

Genus *Zeoleusis* Steel, 1950 ネットアイツツハネカクシ属(和名新称)

fusciceps Kraatz, 1859: 184 (*Isomalus*) ヒメネットアイツツハネカクシ(和名新称) Okn, Iri; India, Singapore, Indonesia, Philippines, SE Asia

Tribe Leptochirini Sharp, 1887 オニツツハネカクシ族(和名新称)

Genus *Priochirus* Sharp, 1887 ツノツツハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Euleptarthrus* Jacobson, 1908

japonicus Sharp, 1889: 468 クロツヤツノツツハネカクシ(和名改称) HON, Sad, SHI, KYU, SKs, Okn; Taiwan, China

= *freyi* Bernhauer, 1941: 209

masahiroi Naomi, 1996a: 6 サイトウツノツツハネカクシ(和名新称) HON, KYU

Subgenus *Leiochirus* Greenslade, 1971

yasutoshii Naomi, 1996a: 9 シバタツノツツハネカクシ(和名新称) Amm

Subgenus *Paraborolinus* Nakane & Sawada, 1960

yakushimensis Herman, 2001: 41 ヤクツノツツハネカクシ(和名改称) KYU, Yak, Kue, Tan

= *bicorrenis* Nakane & Sawada, 1960: 121

Subgenus *Plastus* Bernhauer, 1903

kimurai Naomi, 1996a: 14 キムラツノツツハネカクシ(和名新称) Okn

kishimotoi Naomi, 2004b: 99 キシモツノツツハネカクシ(和名改称) Ish

Tribe Osoriini Erichson, 1839 ツツハネカクシ族

Genus *Atopocnemius* Bernhauer, 1914 ツヤツツハネカクシ属(和名新称)

nomurai Naomi, 1986c :40 ノムラツヤツツハネカクシ(和名改称) Amm

Genus *Mimogonellus* Fagel, 1955 クチキツツハネカクシ属(和名新称)

japonicus Naomi, 1987b: 15 (*Saegerius*) ナガクチキツツハネカクシ(和名改称) HON, KYU, Tsm, T-Yok, Amm, Tok, Oke, Ish

yasutoshii Naomi, 1987b: 17 (*Saegerius*) シバタクチキツツハネカクシ(和名改称) KYU

Genus *Mimogonus* Fauvel, 1903 オチバツツハネカクシ属(和名新称)

microps Sharp, 1889: 412 (*Osoarius*) ヒメオチバツツハネカクシ(和名改称) HON, KYU; Taiwan; Korea, China

Genus *Osoarius* Guerin-Meneville, 1829 ツツハネカクシ属

angustulus Sharp, 1874a: 89 フトツツハネカクシ HOK, HON, Iz-Mk, Oki, SHI, KYU, Kokn, Tan, Tsm, Kue; South Korea

taurus Sharp, 1889: 411 ツノフトツツハネカクシ HON, Iz-Mk, Iz-My, SHI, KYU, Tsm, Yak, Kue; South Korea, China, Oriental Region

Tribe Thoracophorini Reitter, 1909 ホソツツハネカクシ族(和名新称)

Subtribe Clavilispinina Newton & Thayer, 1992 ウスイロツツハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Clavilispinus* Bernhauer, 1926 ウスイロツツハネカクシ属(和名新称)

exiguus Erichson, 1840: 830 (*Lispinus*) ミナミウスイロツツハネカクシ(和名改称) Og, KYU, MIw, Yak, Oke, Amm; Taiwan, China, Pan Tropics

Subtribe Lispinina Bernhauer & Schubert, 1910 ヒメツツハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Lispinus* Erichson, 1839 ヒメツツハネカクシ属(和名新称)

jambar Naomi, 1996c: 763 ヤンバルヒメツツハネカクシ(和名新称) T-Nak, Amm, Okn, Ish, Iri

takahashii Naomi, 2012a: 150; タカハシヒメツツハネカクシ(和名新称) Ish

Genus *Nacaeus* Blackwelder, 1942 モリツツハネカクシ属(和名新称)

iriomotensis Naomi, 1997d: 137 イリオモテモリツツハネカクシ(和名新称) Okn, Iri

japonicus Cameron, 1930: 181 (*Lispinus*) ニホンモリツツハネカクシ(和名新称) HON, Oki, KYU, Amm, Iri

longulus Sharp, 1874a: 101 (*Lispinus*) ナガモリツツハネカクシ(和名改称) HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Oki, SHI,

KYU, Tsm, SKs, Yak; South Korea, Taiwan

newtoniellus Naomi, 1997d: 135 ニュートンモリツツハネカクシ(和名新称) Oke, Okn

Genus *Neolosus* Blackwelder, 1942 カクムネツツハネカクシ属(和名新称)

aper Sharp, 1889: 466 (*Lispinus*) ニホンカクムネツツハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU; South Korea

Subtribe Thoracophorina Reitter, 1909 ホソツツハネカクシ亜族(和名新称)

Genus *Tetrapleurus* Bernhauer, 1914 ハネスジツツハネカクシ属(和名新称)

parallellus Bernhauer, 1917: 41 ミナミハネスジツツハネカクシ(和名新称) Ish; Taiwan

Genus *Thoracophorus* Motschulsky, 1837 ホソツツハネカクシ属(和名新称)

certatus Sharp, 1889: 465 ヤマトホソツツハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Iz-Mk, Iz-Hch, Og-Hh, Oki, Yak, T-Nak, Amm, Iri; Taiwan

Incertae cedis (subtribe?) 亜族所属不明

Genus *Allotrochus* Fagel, 1955 ミナミツツハネカクシ属(和名新称)

takahashii Naomi & Irmiler, 2012: 107 タカハシミナミツツハネカクシ(和名新称) Ish

Subfamily Oxytelinae Fleming, 1821 セスジハネカクシ亜科
(14属86種)

Tribe Blediini Ádám, 2001

Genus *Bledius* Leach, 1819 カワベハネカクシ属

Subgenus *Astycops* Thomson, 1859

sellatus Sharp, 1889: 413 キベリイブシカワベハネカクシ(和名新称) HOK, Rsr, HON; North Korea, China

Subgenus *Barygus* Schiodte, 1866

japonicus Bernhauer, 1936: 305 ヤマトカワベハネカクシ(和名新称) Japan; China

obihiroensis Nakane, 1963: 21 アカバカワベハネカクシ HOK

pallipes Gravenhorst, 1806: 197 (*Oxytelus*) キアシカワベハネカクシ HOK; China, Russia, Europe

vitaensis Bernhauer, 1938a: 25 ビタカワベハネカクシ(和名新称) Japan

Subgenus *Bledius* Leach, 1819

gigantulus Bernhauer, 1922: 224 キョクトウオオツノハネカクシ(和名新称) HON, SHI; Taiwan, China, Mongolia

gyotokui Nakane, 1963: 21 チクゴオオツノハネカクシ(和名改称) KYU

salsus Miyatake, 1963: 106 オオツノハネカクシ HON, Oki, SHI, KYU; South Korea, China,

setonis Miyatake, 1967: 94 [RN] コツノハネカクシ SHI

= *rotundicollis* Miyatake, 1963: 109 [HN]

tricornis Herbst, 1784: 149 (*Staphylinus*) ミツノハネカクシ (和名新称) Japan; China, Vietnam, Mongolia, Iran, Turkey, Syria, Afghanistan, C Asia, Algeria, Europe, Russia, Caucasus

yezoensis Nakane, 1963: 21 エゾオオツノハネカクシ (和名改称) HOK, Rsr; South Korea

Subgenus *Hesperophilus* Stephens, 1829

cribratus Sharp, 1889: 413 ツマキカワベハネカクシ HON

fragilis Sharp, 1874a: 90 キバネカワベハネカクシ (和名新称) KYU; Taiwan

obtusus Sharp, 1889: 413 ツヤムネカワベハネカクシ HON; China

Subgenus *Pucerus* Mulsant & Rey, 1878

curvicornis Sharp, 1889: 412 キベリカワベハネカクシ HOK, HON, Oki, Tan, Tsm; North Korea, China

orphanus Sharp, 1874a: 91 ヒゲナガカワベハネカクシ HON, KYU; Taiwan, China

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

lucidus Sharp, 1874a: 90 ツマグロカワベハネカクシ HON, KYU, T-Aks; Taiwan, China, Oriental Region, New Guinea, Australia, Madagascar, Congo, Kenya

Tribe Coprophilini Heer, 1839

Genus *Coprophilus* Latreille, 1829 キノカワハネカクシ属 (和名新称)

adachii Y. Watanabe & Shibata, 1961c: 43 (*Elonium*) アカバキノカワハネカクシ HOK, HON

impressus Sharp, 1889: 415 セミゾキノカワハネカクシ HOK, HON, SHI

= *fulvomaculatus* Adachi, 1935: 125

simplex Sharp, 1889: 415 キノカワハネカクシ HOK, HON, SHI

Genus *Coprotrichus* Hayashi, 2005 ニセキノカワハネカクシ属 (和名新称)

kameii Hayashi, 2005: 65 ニセキノカワハネカクシ HON

Tribe Euphanini Reitter, 1909

Genus *Deleaster* Erichson, 1839 ハラビロハネカクシ属 (和名新称)

yokoyamai Adachi, 1935: 126 ハラビロハネカクシ HOK, HON

Genus *Syntomium* Curtis, 1828 ドウガネアナバケハネカクシ属 (和名新称)

japonicum Y. Watanabe & Shibata, 1960: 103 ドウガネアナバケハネカクシ HON, SHI

Tribe Oxytelini Fleming, 1821

Genus *Anotylus* Thomson, 1859 ヒメセスジハネカクシ属 (和名新称)

amicus Bernhauer, 1923a: 122 (*Oxytelus*) コバナエアシベセスジハネカクシ HON, SHI, KYU, Ish, Iri; Taiwan, Korea, China

antennarius Bernhauer, 1907: 377 (*Oxytelus*) アバタセスジハネカクシ HON, SHI

cognatus Sharp, 1874a: 94 (*Oxytelus*) セセスジハネカクシ HOK, Reb, HON, Aws, Iz-Hch, SHI, KYU; Chs, South

Korea, China

crassicornis Sharp, 1874a: 92 (*Oxytelus*) ヒゲブトセスジハネカクシ HON, Iz-Hch, SHI, KYU; Taiwan, South Korea, North Korea, China

funebri Bernhauer, 1907: 376 (*Oxytelus*) イブシセスジハネカクシ HON, Iz-Hch, SHI; China

glaerosus Wollaston, 1854: 610 (*Oxytelus*) ナンヨウヒメヒラタセスジハネカクシ (和名新称) Og, Klw; Taiwan, China, Oriental Region, USA, C America, West Indies, Africa

gregarius Sharp, 1889: 414: 87 (*Oxytelus*) イブシヒメセスジハネカクシ (和名新称) HON, Taiwan

hosodai T. Ito, 1991b; 87 ホソダセスジハネカクシ HON

japonicus Cameron, 1930: 183 (*Oxytelus*) ヒラタセスジハネカクシ HON, Iz-Mk, Oki, SHI, SKs, Tan

laticornis Sharp, 1874a: 95 (*Oxytelus*) ヒメクロセスジハネカクシ HON, Iz-Mk, Iz-Hch, SHI, KYU, Tsm; China

latiusculus Kraatz, 1859: 176 (*Oxytelus*) チビクロセスジハネカクシ HOK, Reb, Rsr, HON, SHI; Taiwan, China, Oriental Region, Africa, Madagascar, New Guinea, Australia, Middle East, Cyprus, Sicily
= *ganglbaueri* Bernhauer, 1907: 375

lewisius Sharp, 1874a: 95 ルイツヤセスジハネカクシ (和名改称) HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, SHI, KYU, Tsm, SKs, Tan, Yak, Amm, Okn, Ihy; Taiwan, China

marginatus Weise, 1877a: 96 (*Oxytelus*) オオツヤセスジハネカクシ (和名新称) HON, SHI, KYU
= *sharpianus* Cameron, 1930: 184 (*Oxytelus*)

mimulus Sharp, 1874a: 94 シワバネセスジハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU; China, Russia, USA, Chile

nitidifrons Wollaston, 1871: 411 (*Oxytelus*) ツヤセスジハネカクシ (和名新称) Japan; China, India, Oriental Region, St. Helena, Palau, Hawaii, Madagascar, Açores, Madeira

pusillimus, Kraatz, 1859: 177 (*Oxytelus*) ツヤヒメセスジハネカクシ (和名新称) HOK; Taiwan, China, Nepal, Pakistan, Oriental Region, Africa, Madagascar, Australia, Fiji
= *pygmaeus* Kraatz, 1859: 176 (*Oxytelus*) [HN]
= *sauteri* Bernhauer, 1907: 375 (*Oxytelus*)

vicinus Sharp, 1874a: 94 (*Oxytelus*) トビイロセスジハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; China

Genus *Aploderus* Stephens, 1833 ムネミヅハネカクシ属 (和名新称)

watanabei Shimada, 2002: 233 ワタナベムネミヅハネカクシ HON

Genus *Carpelimus* Leach, 1819 ヒメユミセミヅハネカクシ属 (和名新称)

Subgenus *Boopinus* Klima, 1904

siamensis Fauvel, 1886: 144 (*Trogophloeus*) キバナヒメユミセミヅハネカクシ (和名改称) HON, Oki, SHI, Yak, Okn; China, Oriental Region, Madagascar, Australia

Subgenus *Carpelimus* Leach, 1819

angusticollis Bernhauer, 1907: 373 (*Trogophloeus*) トビイロヒメユミセミヅハネカクシ (和名新称) HON, KYU, SKs, MDt
= *sharpianus* Cameron, 1933: 169 (*Trogophloeus*)

biimpresus Cameron, 1933: 168 (*Trogophloeus*) ムナビロヒメユミセミヅハネカクシ (和名新称) HON, Oki, SHI; Tsm; China

pseudovagus Gilденkov, 2002: 1467 マガイヒメユミセミゾハネカクシ (和名新称) HON
sedatus Sharp, 1889: 417 (*Trogophloeus*) ホソヒメユミセミゾハネカクシ (和名新称) HON, KYU; China
vagus Sharp, 1889: 417 (*Trogophloeus*) ニセヒメユミセミゾハネカクシ (和名改称) HON, Oki, SHI, KYU, Tsm, Iri, Okn, KDt, MDt; Taiwan, South Korea, China

Subgenus *Paratrogophloeus* Hatch, 1957

longicollis Bernhauer, 1907: 373 (*Trogophloeus*) イブシニセユミセミゾハネカクシ (和名新称) HON, SHI
porphyreus Gilденkov, 2002: 1467 コイブシニセユミセミゾハネカクシ (和名新称) HON

Subgenus *Troginus* Mulsant & Rey, 1878

despectus fujienensis Gilденkov, 2002: 1474 フジツツニセユミセミゾハネカクシ (和名新称) HON; China
exiguus Erichson, 1839b: 604 (*Trogophloeus*) チビツツニセユミセミゾハネカクシ (和名改称) HON, SHI, KYU, Tsm, Tan, Yak; China, Mongolia, Oriental Region, Australia, Europe, Russia, West India, Africa
niponensis Gilденkov, 2002: 1469 ヤマトツツニセユミセミゾハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Ochthephilus* Mulsant & Rey, 1856 ヨコセミゾハネカクシ属 (和名新称)

Subgenus *Ochthephilus* Mulsant & Rey, 1856

antennatus Y. Watanabe & Shibata, 1961a: 7 (*Ancyrophorus*) ヒゲブトヨコセミゾハネカクシ HOK, HON; South Korea
japonicus Y. Watanabe & Shibata, 1961a: 6 (*Ancyrophorus*) ヒゲナガヨコセミゾハネカクシ HOK, HON, SHI
laevis Y. Watanabe & Shibata, 1961a: 8 (*Ancyrophorus*) ツヤヨコセミゾハネカクシ HOK, HON
vulgaris Y. Watanabe & Shibata, 1961a: 7 (*Ancyrophorus*) ナミヨコセミゾハネカクシ HOK, HON, SHI; South Korea

Genus *Oxytelopsis* Fauvel, 1895 ムネトゲセスジハネカクシ属 (和名新称)

shibatai T. Ito, 1987: 75 ムネトゲセスジハネカクシ HON, SHI, KYU

Genus *Oxytelus* Gravenhorst, 1802 セスジハネカクシ属

Subgenus *Oxytelus* Gravenhorst, 1802

bengalensis Erichson, 1840: 789 クロズマグソセスジハネカクシ HON, SHI, KYU, Okn; Taiwan, South Korea (Cheju-do), China, Oriental Region
= *opacifrons* Sharp, 1874a: 93
incisus Motschulsky, 1858a: 504 アカセスジハネカクシ HON, Iz-Hch, Og, SHI, KYU, Yak, Amm, Okn, MDt; Taiwan, China, South Korea, Pan Tropics, Iran, Nepal, Pakistan, Yemen, Canada
= *laevior* Sharp, 1874a: 92
iners Weise, 1877a: 94 ヒメキバネセスジハネカクシ (和名新称) HON, Yak
migrator Fauvel, 1904: 100 ヒメアカセスジハネカクシ HON, Oki, KYU, Tsm, T-Aks, Okn; Taiwan, China, South Korea, Pan Tropics, Europe
= *akazawensis* Bernhauer, 1907: 379
nigriceps Kraatz, 1859: 171 クロズセスジハネカクシ HON, SHI, KYU, Yak, Amm, Okn; Taiwan, South Korea, China, Oriental Region, New Guinea
piceus Linnaeus, 1767: 686 (*Staphylinus*) キバネセスジハネカクシ HOK, HON, Sad, Iz-My, Iz-Hch, Og, SHI, KYU, T-Nak; North Korea, South Korea, China, Oriental Region, Europe, Africa

= *japonicus* Motschulsky, 1861: 10

Subgenus *Tanyraerus* Thomson, 1859

houomontis T. Ito, 1994e: 333 [RN] ホウオウセスジハネカクシ HOK, HON

= *montivagus* T. Ito, 1994a: 42 [HN]

jessoensis Bernhauer, 1907: 378 エゾセスジハネカクシ(和名新称) HOK

puncticeps Kraatz, 1859: 176 カタツノセスジハネカクシ Okn, Ish, Iri; Taiwan, China, SE Asia, India, Sri Lanka, Africa, Madagascar

takahashii T. Ito, 1994a: 44 タカハシセスジハネカクシ HON; China, South Korea

varipennis Kraatz, 1859: 172 ニセキバネセスジハネカクシ Japan, Oki, Tsm; China, South Korea, China, India, Sri Lanka

Genus *Platystethus* Mannerheim, 1830 ヒメカワベハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Craetopycerus* Tottenham, 1939

alutaceus Thomson, 1861: 123 ヒガワヒメカワベハネカクシ(和名新称) Japan; Russia, Mongolia, Afganistan, Europe, USA

cornutus Gravenhorst, 1802: 109 (*Oxytelus*) ヘリグロヒメカワベハネカクシ(和名新称) HOK; China, India, Nepal, Oriental Region, Palearctic Region

operosus Sharp, 1874a: 91 クロヒメカワベハネカクシ HOK, HON, Iz-My, Iz-Hch, SHI, Kue; Taiwan, South Korea, North Korea, China

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

americanus Erichson, 1840: 784 クロツヤヒメカワベハネカクシ(和名改称) HON; Hawaii, Canada, North America, Mexico

japonicus Bernhauer, 1907: 374 ヤマトツヤヒメカワベハネカクシ(和名新称) HON

laesicollis Lokay, 1918b: 21 ニセクロツヤヒメカワベハネカクシ(和名新称) HON

quedenfeldti Weise, 1879: 147 キバネツヤヒメカワベハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Thinobius* Kiesenwetter, 1844 スソハダケハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Platyderothinophilus* Scheerpeltz, 1959

ootsukai Naomi, 1995a: 22 オオツカスソハダケハネカクシ HON

yabakeinis Naomi, 1995a: 23 ニシスソハダケハネカクシ(和名新称) SHI, KYU

Subgenus *Thinobius* Kiesenwetter, 1844

japonicus Naomi, 1995a: 20 ヤマトスソハダケハネカクシ HON

kuroshio Sawada, 1971d: 327 (*Yoshiityphlus*) クロシオスソハダケハネカクシ(和名新称) HON

nomurai Naomi, 1995a: 18 エゾスソハダケハネカクシ(和名新称) HOK

takashii Naomi, 2004d: 156 ツシマスソハダケハネカクシ(和名新称) Tsm

Genus *Thinodromus* Kraatz, 1858 ユミセミゾハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Amisammus* Gozis, 1886

japonicus Cameron, 1933: 183 (*Trogophloeus*) ヤマトニセユミセミゾハネカクシ HON, Oki, SHI, Tsm, SKs; South Korea (Cheju-do)

Subgenus *Thinodromus* Kraatz, 1858

deceptor Sharp, 1889: 416 (*Trogophloeus*) アカアシユミセミゾハネカクシ HON, SHI, KYU, Tsm; China, South Korea

proprius Gildenkov, 2003: 584 コバネユミセミゾハネカクシ(和名新称) HON

pseudoeminens Gildenkov, 2003: 586 シンニセユミセミゾハネカクシ(和名新称) HON

sericatus Sharp, 1889: 416 (*Trogophloeus*) ユミセミゾハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea
= *eminens* Sharp, 1889: 416 (*Trogophloeus*)

**Subfamily Oxyporinae Fleming, 1821 オオキバハネカクシ亜科
(2属23種)**

Genus *Oxyporus* Fabricius, 1775 オオキバハネカクシ属

aokii R. Dvořák, 1956b: 60 アオキオオキバハネカクシ(和名新称) HON

basicornis Cameron, 1930: 184 ヒメオオキバハネカクシ HON, SHI, KYU; South Korea

basiventris Jarrige, 1948: 40 ネアカオオキバハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, China

crocatus Fauvel, 1901a: 2 アカチャオオキバハネカクシ(和名新称) HON; South Korea

germanus Sharp, 1889: 409 イクチオオキバハネカクシ HON, Oki, SHI; South Korea, North Korea, China

imitator Nakane & Sawada, 1956a: 119 マガイオオキバハネカクシ(和名新称) HON

japonicus Sharp, 1889: 407 オオキバハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, North Korea
= *nagayamai* Nakane & Sawada, 1956a: 118

lewisi Cameron, 1930: 184 ルイスオオキバハネカクシ(和名新称) HON

maculiventris Sharp, 1889: 408 アカバオオキバハネカクシ HON, SHI; China
= *flavescens* Nakane & Sawada, 1956a: 117

niger Sharp, 1889: 407 クロオオキバハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea

parcus Sharp, 1889: 408 オオズオオキバハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU; South Korea
= *jozanus* Nakane & Sawada, 1956a: 117
= *nishimurai* Nakane & Sawada, 1956a: 117

rufus osawai Nakane & Sawada, 1956a: 120 ムネアカオオキバハネカクシ HON, SHI, KYU; South Korea

tosensis Takeuchi, 1941: 151 トウセムネアカオオキバハネカクシ(和名新称) HON

triangulum Sharp, 1889: 407 ハスオビオオキバハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU; South Korea
= *pullus* Nakane & Sawada, 1956a: 117

Genus *Pseudoxyporus* Nakane & Sawada, 1956 ニセオオキバハネカクシ属(和名新称)

angusticeps Bernhauer 1938a: 33 (*Oxyporus*) ホソニセオオキバハネカクシ(和名改称) HON, SHI; China

biguttatus Sharp, 1889: 411 (*Oxyporus*) カドムネオニセオオキバハネカクシ(和名改称) HON, SHI
= *aizuanus* Nakane & Sawada, 1956a: 122

= *varicolor* Nakane & Sawada, 1956a: 122

= *yanoi* Nakane & Sawada, 1956a: 122

cyanipennis Kirshenblat, 1938: 528 (*Oxyporus*) ルリバネニセオオキバハネカクシ(和名改称) HOK; Russia

(South Ussuri)

- gnatho* Sharp, 1889: 410 (*Oxyporus*) マルモンニセオオキバハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU
hoplites Sharp, 1889: 410 (*Oxyporus*) ヨコモニセオオキバハネカクシ(和名改称) HON
humeralis Sharp, 1889: 410 (*Oxyporus*) カタモンニセオオキバハネカクシ(和名改称) HON
longipes Sharp, 1889: 409 (*Oxyporus*) アシナガニセオオキバハネカクシ(和名改称) HON, SHI; South Korea, China
= *kurosawai* Nakane & Sawada, 1956a: 121
= *narumii* Nakane & Sawada, 1956a: 121
masatoi T. Ito, 1999a: 255 ツルギニセオオキバハネカクシ(和名改称) SHI
sakagutii Nakane & Sawada, 1956a: 122 ハネビロニセオオキバハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU
= *nigrofemoralis* Nakane & Sawada, 1956a: 122

Subfamily *Megalopsidiinae* Leng, 1920 メダカオオキバハネカクシ亜科 (1属4種)

Genus *Megalopinus* Eichelbaum, 1915 メダカオオキバハネカクシ属

Subgenus *Megalopinus* Eichelbaum, 1915

- flavomaculatus* Naomi, 1986b: 351 キモンメダカオオキバハネカクシ Tsm
hirashimai Naomi, 1986b: 348 ヒラシマメダカオオキバハネカクシ Amm, Tok, Okn, Kum; Taiwan
japonicus Nakane, 1957: 53 (*Megalopsidia*) ナカネメダカオオキバハネカクシ(和名改称) HON, SHI, Tsm, Ish
tomishimai Naomi, 1996c: 69 キボシメダカオオキバハネカクシ KYU

Subfamily *Steninae* MacLeay, 1825 メダカハネカクシ亜科^(1, 2) (2属258種8亜種)

⁽¹⁾325th contribution to the knowledge of *Steninae* (V. Puthz)

⁽²⁾46th contribution to the knowledge of *Steninae* (S.-I. Naomi)

メダカハネカクシ亜科に関しては、種と種群に関する系統的に配列したリストを準備することができたので、甲虫学者はそれらに関する仮説を利用して、この亜科の地域ファウナを、明瞭に研究できるようになる。私達は、より一層の研究・調査により、日本列島から知られたメダカハネカクシ属およびヒョウタンメダカハネカクシ属の種に関する系統的体系の仮説が検証されることを希望する。

As far as the clade *Steninae* is concerned, a phylogenetically arranged list of the species and species groups can be prepared such that coleopterists can study specifically the regional fauna of the subfamily, using the hypothesis about them. We hope that our hypothesis on the phylogenetic system of the **Stenus** and **Dianous** species from the Japanese Archipelago will be tested by further investigations.

Genus *Dianous* Leach, 1819 ヒョウタンメダカハネカクシ属

moritai Naomi, 1997a: 1 モリタヒヨウタンメダカハネカクシ(和名新称) Amm, Tok
uedai Naomi, 2010b: 41 ウエダヒヨウタンメダカハネカクシ Amm
shibatai Sawada, 1960: 10 オオヒヨウタンメダカハネカクシ HON
iwakisanus Watanabe, 1984: 134 ツガルヒヨウタンメダカハネカクシ HON
gongen Watanabe, 1984: 131 ホソヒヨウタンメダカハネカクシ HON
viridicatus Naomi, 1997a: 3 ミドリヒヨウタンメダカハネカクシ(和名新称) HON
japonicus Sawada, 1960: 9 ニホンヒヨウタンメダカハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU
= *septentrionalis* Naomi, 1988d: 50
= *morimotoi* Naomi, 1988d: 48
amamiensis Sawada, 1960: 11 アマミヒヨウタンメダカハネカクシ Amm
yoshidai Naomi, 1988d: 51 ヨシダヒヨウタンメダカハネカクシ Iri

Genus *Stenus* Lateille, 1797 メダカハネカクシ属

Species group of *S. comma* LeConte オオフタホシメダカハネカクシ種群

biguttatus (Linnaeus), 1758: 422 ヒメフタホシメダカハネカクシ HOK; China, Palearctic Region
alienus Sharp, 1874a: 81 ホソフタホシメダカハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU; Taiwan, South Korea, North Korea, China, Russia
anthracinus Sharp, 1889: 326 スジナガメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU; China
= *yanoi* Sawada & Nakane, 1954: 8
kobensis Cameron, 1930: 205 ナガメダカハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU
comma LeConte, 1863: 50 オオフタホシメダカハネカクシ HOK; North Korea, China, Russia, Holarctic Region
tenuipes Sharp, 1874a: 80 フタホシメダカハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, China
macies Sharp, 1874a: 83 ドウボソナガメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, Tsm, Yak; China

Species group of *S. clavicornis* (Scopoli) アラハダナガメダカハネカクシ種群

juno Paykull, 1789: 33 ミスジオオメダカハネカクシ(和名新称) HOK, HON; China, Russia, Europe, N America
indagator Eppelsheim, 1887b: 428 オオメダカハネカクシ HOK, HON, SHI; China, Russia (W Siberia)
= *lentus* Sharp, 1889: 326
yamato Naomi, 1988e: 57 ヤマトナガメダカハネカクシ(和名改称) HON, SHI
lewisius Sharp, 1874a: 82 ルイスナガメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU
= *gatenpio* Naomi, 1990c: 99
sauteri Bernhauer, 1907: 379 ザウテルナガメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI
nishikawai Naomi, 1988e: 58 ニシカワナガメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON, KYU
amurensis Eppelsheim, 1886: 43 アムールナガメダカハネカクシ(和名新称) HOK; China, Russia, E Asia
calliceps Bernhauer, 1916c: 28 ヤマヒザグロメダカハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU; China
disterminus Puthz, 1993b: 179 ヒメヒザグロメダカハネカクシ(和名新称) HON
distans Sharp, 1889: 327 ヒザグロメダカハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, North Korea, Taiwan, China, Russia
formosanus Benick, 1914: 285 タイワンナガメダカハネカクシ(和名新称) Yon; Taiwan, China
clavicornis Scopoli, 1763: 100 (*Staphylinus*) アラハダナガメダカハネカクシ HOK; South Korea, China, Russia,

Europe, N America

laborator Sharp, 1889: 327 ニセナガメダカハネカクシ(和名改称) HON

takedai Naomi, 1990c: 103 タケダナガメダカハネカクシ(和名新称) HON

Species group of *S. humilis* Erichson ホソヒメメダカハネカクシ種群

japonicus Sharp, 1874a: 84 ヒメメダカハネカクシ HOK, HON, Iz-Hch, SHI, KYU, Yak; China, Russia

= *nipponensis* Cameron, 1930b: 205

mammops Casey, 1884: 97 キタヒメメダカハネカクシ(和名改称) HOK, Rsr, Tsm; China, Russia, E Asia, N America

hammondi Puthz, 1970: 31 ハモンドヒメメダカハネカクシ(和名新称) HOK; China, Russia (Siberia)

expugnator Ryvkin, 1987a: 123 クナシリヒメメダカハネカクシ(和名新称) HOK, Kun, HON

takashii Naomi, 2004a: 15 ワタナベヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

nipponomontanus Naomi, 1988c: 48 オオダイヒメメダカハネカクシ(和名改称) HON

zaishin zaishin Naomi, 1990c: 102 ザイシンヒメメダカハネカクシ(和名新称) SHI

z. ohbayashii Naomi, 1997e: 141 SHI

lanceolatus Naomi, 1997e: 135 トガリヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

yasutoshii Naomi, 1997e: 137 シバタヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

giushin Naomi, 1990c: 101 ギュウシンヒメメダカハネカクシ(和名新称) KYU

satushin Naomi & Puthz, 1994a: 212 サツシンヒメメダカハネカクシ(和名新称) SHI

wasamatanus Puthz, 2001b: 44 ワサマタヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

ochiba Naomi & Puthz, 1994a: 213 オチバヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

kokie Naomi, 2004a: 13 コキエヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

toukin Naomi & Puthz, 1994a: 216 トウキンヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

hagai Naomi, 1997e: 138 ハガヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

corrugatus Naomi & Shimada, 2008: 54 シワバネヒメメダカハネカクシ(和名新称) Oki

zimmermanni zimmermanni Puthz, 1968: 43 チンメルマンヒメメダカハネカクシ(和名改称) HON

z. curvaticellus Naomi, 1997e: 142 HON

serratimarginatus Naomi, 1997e: 139 ボウソウヒメメダカハネカクシ(和名新称) HON

sakura Hromádka, 1979d: 115 サクラヒメメダカハネカクシ(和名改称) HON

Species group of *S. circularis* (Gravenhorst) マルメダカハネカクシ種群

sexualis Sharp, 1874a: 84 コツヤメダカハネカクシ(和名改称) HON; China

Species group of *S. javanus* Cameron ジャワメダカハネカクシ種群

riukiensis Puthz, 1973a: 6 リュウキュウメダカハネカクシ Amm, Okn; Taiwan

Species group of *S. palposus* Zetterstedt ヒゲメダカハネカクシ種群

ruralis Erichson, 1840: 697 アレチメダカハネカクシ(和名改称) HOK; South Korea, North Korea, China, Russia,

Europe

Species group of *S. melanarius* Stephens コクロメダカハネカクシ種群

boops Ljungh, 1810: 158 カワラコクロメダカハネカクシ(和名新称) HOK; China, Russia, Europe

melanarius Stephens, 1833: 299 コクロメダカハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU, Tan; Holarctic Region, Oriental Region

= *verecundus* Sharp, 1874a: 81

hiroyukii Puthz, 2001c: 103 ヒラノコクロメダカハネカクシ(和名新称) HON

Species group of *S. canaliculatus* Gyllenhal スジメダカハネカクシ種群

raddei Ryvkin, 1987b: 156 ラッデスジメダカハネカクシ(和名新称) HON; Russia (Amur)

shogun Puthz, 1987: 45 ショウグンスジメダカハネカクシ(和名改称) HON

Species group of *S. incanus* Erichson ギンゲメダカハネカクシ種群

puberulus Sharp, 1874a: 83 ヒメギンゲメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Oki, SHI, KYU

= *sasajii* Naomi, 1988c: 43

Species group of *S. gibbicollis* J. Sahlberg クビトメダカハネカクシ種群

mikado Hromádka, 1979d: 117 ミカドクビトメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON

= *nomurai* Naomi, 1988c: 45

pudefactus Ryvkin, 1987a: 124 タイリククビトメダカハネカクシ(和名新称) HOK; Kun

miyama Naomi, 1988c: 47 ミヤマクビトメダカハネカクシ(和名新称) HON

Species group of *S. crassus* Stephens フトケブカメダカハネカクシ種群

hirtiventris Sharp, 1889: 328 ケブカメダカハネカクシ HON, SHI; China

tomitaorum Naomi, 1989b: 38 トミタケブカメダカハネカクシ(和名新称) HOK

pilosiventris Bernhauer, 1915a: 70 ヒメケブカメダカハネカクシ(和名新称) HON; South Korea, North Korea, China, Russia

immarginatus Mäklin, 1853: 192 キタケブカメダカハネカクシ(和名新称) HOK; Holarctic Region

Species group of *S. opticus* Gravenhorst ホソケブカメダカハネカクシ種群

nubilus Ryvkin, 1987c: 270 ヒメホソケブカメダカハネカクシ(和名新称) HOK; Russia (Siberia)

Species group of *S. pallitarsis* Stephens アシベメダカハネカクシ種群

aestivus Naomi, 1988a: 28 オオアシベメダカハネカクシ(和名改称) HOK

latitarsis Sharp, 1889: 329 ヒラアシアシベメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON

depressus Puthz, 1973b: 88 ヒラタアシベメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON; Taiwan, China, Russia (Ussuri)

benefactor Ryvkin, 1985: 853 リブキンアシベメダカハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, KYU; Russia

= *kanmiyai* Naomi, 1988a: 31

Species group of *S. piliferus* Motschulsky カタビロメダカハネカクシ種群

concinus Sharp, 1889: 332 マメカタビロメダカハネカクシ HON

hirtellus Sharp, 1874a: 86 タチゲカタビロメダカハネカクシ(和名改称) KYU; Taiwan, China

oblitus Sharp, 1874a: 87 ツヤカタビロメダカハネカクシ(和名改称) HON; South Korea, China, Vietnam, Russia

piliferus Motschulsky, 1858a: 514 カタビロメダカハネカクシ(和名新称) Iri; Taiwan, China, Nepal, India, SE Asia, Australia, Bismark Archipelago

Species group of *S. rorellus* Fauvel ネットイマメメダカハネカクシ種群

confertus Sharp, 1889: 331 ウスグロマメメダカハネカクシ HON

dissimilis Sharp, 1874a: 87 キアシマメメダカハネカクシ(和名改称) HON, KYU; Taiwan, China

Species group of *S. similis* (Herbst) カワベメダカハネカクシ種群

bohemicus Machulka, 1947: 88 ボヘミアカワベメダカハネカクシ(和名新称) HOK; South Korea, China, Mongolia, Europe

aquilonalis Naomi & Puthz, 1997 (Naomi, 1997g): 748 クロカワベメダカハネカクシ(和名新称) HOK, HON; Russia (Sakhalin)

mercator Sharp, 1889: 333 カラカネカワベメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU; South Korea,

North Korea, China

sedatus Sharp, 1889: 333 タチゲカワベメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON; North Korea, China, Russia
= *weisei* Bernhauer, 1912: 259

cicindeloides Schaller, 1783: 324 (*Staphylinus*) アシマダラカワベメダカハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Oki, SHI, KYU; Taiwan, South Korea, Vietnam, Palearctic Region
= *cicindela* Sharp, 1874a: 85

kiesenwetteri Rosenhauer, 1856: 76 アカボシカワベメダカハネカクシ(和名新称) HOK; Russia, Europe

Species group of *S. cylindricollis* Fauvel マルクビメダカハネカクシ種群

velox Sharp, 1889: 333 ツヤマルクビメダカハネカクシ(和名改称) HON, Oki, SHI

hanami Hromádka, 1979a: 65 ハナミマルクビメダカハネカクシ(和名改称) HON; Taiwan

plagiocephalus Benick, 1940: 567 ヒメマルクビメダカハネカクシ(和名新称) Okn

Species group of *S. coelogaster* Champion ハラボソメダカハネカクシ種群

oshimaensis Naomi, 1990d: 198 オオシマハラボソメダカハネカクシ(和名新称) Amm, Ish

Species group of *S. wasmanni* Fauvel ワスマンメダカハネカクシ種群

spurius Benick, 1929b: 260 リュウキュウツヤメダカハネカクシ(和名新称) Iri; Taiwan, China, Philippines
= *takaoensis* Puthz, 1971: 20

Species group of *S. flavidulus* Sharp ズグロメダカハネカクシ種群

flavidulus flavidulus Sharp, 1889: 334 ズグロメダカハネカクシ HON, Iz-Hch, KYU, Yak; China

f. paederinus Champion, 1924: 160 Amm, Yor, Tok, Oke, Okn, Ish, Iri; Taiwan, India, Oriental Region

Species group of *S. bispinus* Motschulsky フタトゲメダカハネカクシ種群

currax Sharp, 1874a: 88 ツヤハネプトメダカハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU; Taiwan, China, Oriental Region

Species group of *S. alpicola* Fauvel コウザンメダカハネカクシ種群

noctivagus Casey, 1884: 121 ケージメダカハネカクシ HOK; Russia, Kyrgyzstan, Kazakhstan, Nearctic Region

Species group of *S. rugipennis* Sharp キアシホソメダカハネカクシ種群

rugipennis Sharp, 1874a: 85 キアシホソメダカハネカクシ HOK, HON, Iz-Mk, Iz-Hch, SHI, KYU, Og, Yak, T-Nak, Amm, Tok, Okn; Taiwan, China, Russia (Siberia)

= *namazu* Hromádka, 1979b: 101

= *sharpianus* Cameron, 1930: 205

Species group of *S. abdominalis* Fauvel ハラプトメダカハネカクシ種群

bicolon Sharp, 1889: 328 フタテンハラプトメダカハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU

coronatus zipanguensis Puthz, 1968: 47 オオハラプトメダカハネカクシ(和名改称) HON

= *watanabei* Puthz, 1968: 49

mysticus Sharp, 1888: 330 ハラスジメダカハネカクシ HON, SHI, KYU

sharpi Bernhauer & Schubert, 1911: 185 オオツヤメダカハネカクシ HON, SHI, KYU

= *palpalis* Sharp, 1889: 329

Species group of *S. gestroi* Fauvel オオメメダカハネカクシ種群

gestroi Fauvel, 1895: 212 オオメメダカハネカクシ Iz-Hch, Yak, T-Nak, Amm, Okn

= *takara* Nakane, 1963: 21

Species group of *S. guttalis* Fauvel ウスフタテンメダカハネカクシ種群

guttalis Fauvel, 1895b: 212 ウスフタテンメダカハネカクシ Ish; Taiwan, China

= *guttalis ishigakiensis* Naomi, 1988b: 39

Species group of *S. cirrus* Benick クロツヤタチゲメダカハネカクシ種群

sawadaianus Hromádka, 1979b: 100 サワダタチゲメダカハネカクシ(和名改称) HON, SHI

sugiei Naomi, 1997b: 3 スギエタチゲメダカハネカクシ(和名新称) HON

longisetosus Puthz, 1993a: 160 シコクタチゲメダカハネカクシ(和名新称) SHI

sakaii Naomi & Puthz, 1996: 154 サカイトチゲメダカハネカクシ(和名新称) SHI

yashiro Naomi & Puthz, 1994b: 257 ヤシロタチゲメダカハネカクシ(和名新称) KYU

nyoirin Naomi, 2004f: 21 ニョイリインタチゲメダカハネカクシ(和名新称) HON

kanzeon Naomi, 2004f: 19 カンゼオンタチゲメダカハネカクシ(和名新称) HON

nachiensis Puthz, 2001b: 53 ナチタチゲメダカハネカクシ(和名新称) HON

domburi Hromádka, 1979b: 101 ドンブリタチゲメダカハネカクシ(和名改称) SHI

cirriformis Naomi, 1988b: 34 ナガタチゲメダカハネカクシ HON, SHI

amamiensis Naomi, 1988b: 36 アマミタチゲメダカハネカクシ(和名改称) Amm

punctifer Naomi, 1988b: 35 ミナミタチゲメダカハネカクシ(和名改称) Okn

= *jambar* Naomi, 1990b: 52

tokunis Naomi, 1998b: 389 トクノシマタチゲメダカハネカクシ(和名新称) Tok

Species group of *S. indubius* Sharp コバネメダカハネカクシ種群

indubius Sharp, 1889: 330 コバネメダカハネカクシ HON

= *tanuki* Hromádka, 1979c: 107

= *vernalis* Naomi, 1997g: 750

kiyosumiensis Naomi & Takeda, 1991: 10 キヨスミコバネメダカハネカクシ(和名改称) HON

ohishii Naomi, 1987a: 5 オオイシコバネメダカハネカクシ(和名改称) SHI, KYU

fusciceps Naomi, 2006a: 72 シコクコバネメダカハネカクシ(和名新称) SHI

kyushuensis Naomi & Puthz, 2006b (Naomi, 2006b): 74 キュウシュウコバネメダカハネカクシ(和名新称) KYU

hypoveloxy Naomi & Puthz, 2006b (Naomi, 2006b): 76 ドウゴコバネメダカハネカクシ(和名新称) SHI

wakayamanus Puthz, 2001c: 43 ワカヤマコバネメダカハネカクシ(和名新称)

acerrimus Naomi, 2006b: 81 ヒラコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

cucumeroides Naomi & Puthz, 2006b (Naomi, 2006b): 83 コイチャコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

unagi Hromádka, 1979c: 105 イワワキコバネメダカハネカクシ(和名改称) HON

= *ookami* Hromádka, 1979c: 106

fugu Hromádka, 1979c: 104 キイコバネメダカハネカクシ(和名改称) HON

= *sakana* Hromádka, 1979c: 107

ukon Naomi & Puthz, 2006b (Naomi, 2006b): 91 ウコンコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

sawadai Hromádka, 1979c: 107 サワダコバネメダカハネカクシ(和名改称) HON

kishimotoi Naomi & Puthz, 2006b (Naomi, 2006b): 97 キシモトコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

yokozeckii Naomi, 2006b: 99 ヨコゼキコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

tateoi Naomi, 2006b: 101 イトウコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

serratus Naomi, 2006b: 103 ユザワコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

sadoensis Naomi, 2006b: 105 サドコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

subserratus Naomi, 2006b: 107 シビツコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON

naomii Puthz, 2001a: 38 ナオミコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON
takane Naomi, 1987a: 8 タカネコバネメダカハネカクシ(和名改称) HON
unicoloratus Naomi & Puthz, 2006 (Naomi, 2006b): 114 ヒトイロコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON
tohokuensis Naomi & Puthz, 2006 (Naomi, 2006b): 116 トウホクコバネメダカハネカクシ(和名新称) HON
autumnalis Naomi, 1997c: 15 アカアシコバネメダカハネカクシ(和名新称) SHI
unzenmontis Naomi & Puthz, 1996: 156 ウンゼンコバネメダカハネカクシ(和名新称) KYU
inimitabilis Puthz, 1993a: 162 ニセコバネメダカハネカクシ(和名新称) SHI

Species group of *S. asyura* Naomi ハヤシメダカハネカクシ種群

(1) *dubitativus*-subgroup

dubitativus Puthz, 1993b: 181 アマミハヤシメダカハネカクシ(和名新称) Amm
keman Naomi, 1990b: 45 ケマンハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
= *haniwa* Hromádka, 1990a: 55
utan Naomi, 1998b: 388 ウータンハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
incommodus Puthz, 1993a: 146 キョウトハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
hayashii Puthz, 2003: 17 ナラハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
ambiguellus Naomi, 1998a: 101 ムネスジハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
nyorai Naomi, 1990a: 8 ニョライハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
geisha Puthz, 2001b: 45 シラネハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
inamatus Puthz, 1993a: 149 チャバネハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
etsukoe Naomi, 1987a: 2 キタハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HOK
puthziellus Naomi, 1997c: 18 プーツハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
kazami Naomi, 1988f: 80 カザミハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON
silvaticulus Naomi, 1997c: 20 ウスチャハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
imadatei Naomi & Puthz, 1996: 158 イマダテハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON

(2) *kasumi*-subgroup

bishamon Naomi, 1998b: 390 ビシャモンハヤシメダカハネカクシ(和名新称) SHI
carura Naomi, 1989c: 48 カルラハヤシメダカハネカクシ(和名新称) SHI
kasumi Naomi, 1987a: 6 カスミハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON
houou Naomi, 2010a: 35 ホウオウハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON
yasuhikoiellus Naomi, 2010a: 36 ヤスヒコハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON
inaequatus Puthz, 1993a: 150 クロフハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
fukuimontium Puthz, 1993b: 183 フクイハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
sawadaiellus Naomi & Puthz, 1994c: 299 サワダハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
tengu Hromádka, 1990a: 57 テングハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
izanagi Naomi & Puthz, 1994c: 303 イザナギハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
kumoma Naomi, 1987a: 7 クモマハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON
fujimontis Puthz, 2001c: 46 フジハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
fujiensis Puthz, 2001b: 48 スバルハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
taoi Naomi, 1990a: 9 タオハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON

(3) *hannia*-subgroup

zdenae Hromádka, 1990b: 127 ズデナハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON
= *bunraku* Hromádka, 1990b: 128

hannia Naomi, 1990c: 104 ハンニヤハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON

oni Naomi, 1988f: 81 オニハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON

haginoi Naomi, 1997c: 16 ハギノハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON

(4) *asyura*-subgroup

koinobori Hromádka, 1980: 115 アメイロハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HOK

maruyamai Naomi, 2004c: 106 マルヤマハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON

jurojin Naomi, 2004c: 108 ジュロウジンハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON

biwa Hromádka, 1980b: 113 トワダハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON

asyura asyura Naomi, 1988f: 75 ハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON

a. hakonensis Naomi, 2004g: 25 HON

daikoku Naomi, 2004g: 29 ダイコクハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON

basara Naomi, 1988f: 76 バサラハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON

santira Naomi, 1988f: 78 サンチラハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON

hijiri Naomi, 1989c: 45 ヒジリハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON

bicara Naomi, 1988f: 79 ビカラハヤシメダカハネカクシ(和名改称) HON

yukawai Naomi, 2004a: 186 ユカワハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON

oisami Naomi & Puthz, 1994c: 304 オイサミハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON

okamotoi Naomi, 1989a: 2 オカモトハヤシメダカハネカクシ(和名新称) HON, SHI

Species group of *S. cephalotes* Sharp オチバメダカハネカクシ種群

(1) *cephalotes*-subgroup

cephalotes Sharp, 1889: 331 オチバメダカハネカクシ(和名改称) KYU, Tsm

= *nagasakianus* Bernhauer, 1936: 239

alter Puthz, 2003: 15 シマバラオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

matobai Naomi, 2012: 279 マトバオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

kagura Naomi & Puthz, 1993: 308 カグラオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

toshiharui Naomi, 1990b: 46 ヨシダオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

oblongulus Naomi, 1998a: 99 キリシマオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

inexoratus Puthz, 1993a: 155 イシズチオチバメダカハネカクシ(和名新称) SHI

inaestimatus Puthz, 1993a: 154 アリミネオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

coffeatus Naomi, 2012: 291 コイチャオチバメダカハネカクシ(和名新称) SHI

akome Naomi, 1989d: 166 アコメオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

kaguyahime Naomi, 1990b: 50 カグヤヒメオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

otohime Naomi, 1990b: 48 オトヒメオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

ryugu Naomi, 1989c: 51 リュウグウオチバメダカハネカクシ(和名新称) Tsm

ruricularis Naomi, 1998a: 102 タチバナオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

shuheii Naomi, 1990a: 2 ノムラオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

brendelli Naomi, 1997g: 755 プレンデルオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

hirashimai Naomi, 1989c: 49 ヒラシマオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

yamajii Naomi & Puthz, 1994c: 305 ヤマジオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

(2) *coiffaitiellus*-subgroup

coiffaitiellus Naomi & Puthz, 1993: 303 コアッフエオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

inclarescens Puthz, 1993a: 151 ミイロオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

productus Naomi, 2007: 71 ヒメミイロオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

hoshinai Naomi, 2012: 299 ホシナオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

aoi Naomi & Puthz, 1993: 305 アオイオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

(3) *syugen*-subgroup

syugen Naomi, 1989a: 6 シュゲンオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

himiko Naomi, 1989a: 4 ヒミコオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

dainichi Puthz, 2001b: 50 ダイニチオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

syaca Naomi, 1989c: 46 シヤカオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

yoshidai Naomi, 1997g: 757 トクシマオチバメダカハネカクシ(和名新称) SHI

maiko Naomi & Puthz, 1993: 306 マイコオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

hagoromo Naomi, 1988b: 38 ハゴロモオチバメダカハネカクシ(和名改称) Ish, Iri, Yon

intermixtus Puthz, 1993a: 164 ハラスジオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

uneme Naomi, 1989a: 8 ウネメオチバメダカハネカクシ(和名新称) SHI

hime Naomi & Puthz, 1994b: 259 ヒメオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

kajika Naomi & Puthz, 1994b: 261 カジカオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

satsuki Naomi, 1987a: 1 サツキオチバメダカハネカクシ(和名改称) SHI

hotei Naomi, 1998b: 391 ホテイオチバメダカハネカクシ(和名新称) SHI

(4) *daimio*-subgroup

daimio Naomi, 1989d: 162 ダイミヨウオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

imasakai Naomi, 1989d: 163 イマサカオチバメダカハネカクシ(和名新称) KYU

inassuetus Puthz, 1993a: 157 フタカドオチバメダカハネカクシ(和名新称) SHI

inaspectus Puthz, 1993a: 159 マルカドオチバメダカハネカクシ(和名新称) SHI

bifurcatus Naomi, 2011a: 47 フタマタオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

warabi Naomi & Nomura, 1990: 48 キンキオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

(5) *okiensis*-subgroup

okiensis Naomi & Shimada, 2008: 55 オキオチバメダカハネカクシ(和名新称) Oki

tsurusakii Naomi, 1998a: 100 ツルサキオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

akojagai Hromádka, 1982: 132 ダイセンオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

enma Naomi, 1990a: 6 エンマオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

amma Naomi & Nomura, 1990: 45 オオサカオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

gagyumontis Naomi, 1990a: 4 ガギユウオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

masatakai Naomi & Nomura, 1990: 47 サトウオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

amagasui Naomi, 2007: 73 アマガスオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

miroku Naomi, 2006a: 30 ミロクオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

uenoi Naomi & Nomura, 1990: 46 ウエノオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

bosatsu Naomi, 1989d: 159 ボサツオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

volkeri Naomi, 1998b: 385 プーツオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
ferus Naomi, 2012: 305 オワセオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
testaceopiceus Bernhauer, 1938a: 31 ベルンハウアオチバメダカハネカクシ(和名改称) HON
amida Naomi, 1989d: 164 アミダオチバメダカハネカクシ(和名新称) SHI
pubicornis Naomi, 1998b: 387 ワカヤマオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON

(6) *rufescens*-subgroup (monophyletic subgroup)

ohtoensis Naomi, 2006a: 38 ナンキオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
cygnipenis Puthz, 2001b: 52 ツヤズオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
ebisu Naomi, 2006a: 47 エビスオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
olliformis olliformis Naomi, 2006a: 44 オオミネオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
o. owasenus Naomi, 2006a: 46 HON
agrestis Naomi, 2006a: 42 キイオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
jukata Hromádka, 1982: 135 コウヤオチバメダカハネカクシ(和名改称) HON
jamesashei Naomi, 2012: 312 アッシェオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
ichikawai Naomi, 2006a: 49 イチカワオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
acutatus Naomi, 2012: 310 トガリオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
rufescens Sharp, 1874a: 88 トビイロオチバメダカハネカクシ(和名改称) HON
daigonis Naomi & Puthz, 1993: 310 ダイゴウオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
wasabi Hromádka, 1982: 133 ワサビオチバメダカハネカクシ(和名改称) HON
ingens ingens Naomi, 2006a: 62 コモノオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
i. ryugatakensis Naomi, 2006a: 64 HON
lubomiri Naomi, 2006a: 64 ハロマドカオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
ichihashii ichihashii Naomi, 2006a: 67 イチハシオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
i. miunensis Naomi, 2006a: 70 HON
mikawanis Naomi, 1997f: 6006 ミカワオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
gyrosus Naomi, 2006a: 72 ホズミオチバメダカハネカクシ(和名新称) HON
nakanei nakanei Hromádka, 1982: 132 ナカネオチバメダカハネカクシ(和名改称) HON
= *ignorabilis* Naomi, 1997f: 607
n. awajinis Naomi, 1997f: 609 HON

Subfamily Euaesthetinae Thomson, 1859 チビフトハネカクシ亜科
(4属39種)

Tribe Euaesthetini Thomson, 1859

Genus *Edaphus* Motschulsky, 1856 スジツヤチビハネカクシ属

bannadakemontis Puthz, 2010d: 82 バンナダケスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Ish
beszedesi Reitter, 1914: 189 ヒメスジツヤチビハネカクシ HON; China, Turkey, Holarctic Region
= *piceus* Cameron, 1933: 169

bifoveolifrons Puthz, 2010d: 83 フタアナスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Tok
callosifrons Puthz, 2010d: 89 コブスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Ish
carinicollis Bernhauer, 1907: 380 スジツヤチビハネカクシ HON, SHI, Yak; China
cloanthus Puthz, 2010d: 77 ヤエヤマスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Ish, Iri
diversipunctatus Puthz, 2010d: 88 ヤンバルスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Okn
fuscipennis Puthz, 2010d: 80 チャイロスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Iri
impressipennis Puthz, 2010d: 82 ナガスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Amm
iriomoteanus Puthz, 2010d: 79 イリオモテスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Iri
ishigakiensis Puthz, 2010d: 81 イシガキスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Ish
japonicus Sharp, 1889: 325 ミナミスジツヤチビハネカクシ(和名新称) KYU, T-Aks; Thailand
kojimai Puthz, 2010d: 91 コジマスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Okn
kumejimanus Puthz, 2010d: 85 クメジマスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Kum
mezentius Puthz, 2010d: 77 アマミスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Amm
nakayamensis Puthz, 1980: 243 キタスジツヤチビハネカクシ HOK
napporoensis Puthz, 1980: 244 ウスアカスジツヤチビハネカクシ HOK
nipponensis Puthz, 1975: 181 ニホンスジツヤチビハネカクシ HON, KYU
nomurai Puthz, 2010c: 288: ノムラスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Amm, Ish, Iri; Taiwan
ogatai Puthz, 2010d: 90 オガタスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Yon
okinawaensis Puthz, 1980: 241 オキナワスジツヤチビハネカクシ Okn, Amm, Tok
omotomontis Puthz, 2010d: 88 オモトスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Ish
perdifficilis Puthz, 2010d: 82 ノソコダケスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Ish
perexillis Puthz, 2010d: 85 クニガミスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Okn
perversus Puthz, 1994: 390 [RN] ヤマトスジツヤチビハネカクシ(和名改称) HON
= *japonicus* Bernhauer, 1907: 380 (*Euaesthetus*) [HN]
riukiensis Puthz, 1980: 242 リュウキュウスジツヤチビハネカクシ Okn
sergestus Puthz, 2010d: 76 トクノシマスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Tok
siluvius Puthz, 2010d: 77 ユワンダケスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Okn, Amm
takaii Puthz, 2010d: 83 タカイスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Amm
tokaraensis Puthz, 2010d: 87 トカラスジツヤチビハネカクシ(和名新称) T-Nak, T-Aks
yonaguniensis Puthz, 2010d: 87 ヨナグニスジツヤチビハネカクシ(和名新称) Yon

Genus *Euaesthetus* Gravenhorst, 1806 チビフトハネカクシ属

hammondi Puthz, 1976: 46 ハモンドチビフトハネカクシ HON; China
nitidulus Sharp, 1874a: 78 ムナクボチビフトハネカクシ HON, KYU
nomurai Puthz, 2010a: 11 キタチビフトハネカクシ(和名改称) HON

Genus *Octavius* Fauvel, 1873 ヒメチビフトハネカクシ属(和名新称)

flavescens Kistner, 1961: 20 (*Doletica*) アメイロチビフトハネカクシ(和名新称) SHI, Ish; Taiwan, Philippines, Thailand, Indonesia (Sumatra), India

Tribe Stenaesthetini Bernhauer & Schubert, 1911

Genus *Stenaesthetus* Sharp, 1874 ニセメダカハネカクシ属

- insulanus* Puthz, 2010b: 55 サキシマニセメダカハネカクシ(和名新称) Ish, Iri
lackneri Puthz, 2011: 17 アマミニセメダカハネカクシ(和名新称) Amm
okinawaensis Puthz, 1986: 299 オキナワニセメダカハネカクシ Amm, Okn, Kum
sunioides Sharp, 1874a: 80 ニセメダカハネカクシ HON, Iz-Hch, Og, Okn, KYU, Yak, Okn; Taiwan, China, Nepal, Pakistan, India, Oriental Region

Subfamily Scydmaeninae Leach, 1815 コケムシ亜科
(13属67種1亜種)

Tribe Cephenniini Reitter, 1882

Genus *Cephennodes* Reitter, 1884 ムナビロコケムシ属

Subgenus *Cephennodes* Reitter, 1884

- araiorum* Jäloszyński, 2003: 226 (*Chelonoidum*) イソニセムナビロコケムシ HON
japonicus Sharp, 1886: 50 (*Cephennium*) ヤマトムナビロコケムシ KYU, South Korea
mizunoi Hoshina & Kishimoto, 2004: 2 チウンムナビロコケムシ Og
moderatus Kurbatov, 1995: 951(*Chelonoidum*) クナシリムナビロコケムシ Kun, HON, SHI
pullatus Kurbatov, 1995: 948 (*Chelonoidum*) オオムナビロコケムシ SHI
torosus Kurbatov, 1995: 957(*Chelonoidum*) バンドウムナビロコケムシ HON
vafer Kurbatov, 1995: 946 チシمامナビロコケムシ Kun, HON, SHI, KYU
yonaguniensis Hoshina, 2012b: 426 ヨナグニムナビロコケムシ Yon

Subgenus *Fusionodes* Jäloszyński 2007

- loebli* Kurbatov, 1995: 954 (*Chelonoidum*) イシヅチムナビロコケムシ SHI, HON

Insertae sedis (subgenus?) 亜属不明

- besucheti* Kurbatov, 1995: 954 (*Chelonoidum*) ミヤマムナビロコケムシ SHI

Genus *Cephennomicrus* Reitter, 1907 ハラビロコケムシ属

- cactiformis* Jäloszyński & Hoshina, 2003: 58 (*Neseuthia*) ツシマハラビロコケムシ Tsm
disjunctus Jäloszyński, S. Arai & K. Arai, 2004: 62 (*Neseuthia*) リュウキュウハラビロコケムシ(和名新称) Okn
hobbiti Jäloszyński & Hoshina, 2003: 53 (*Neseuthia*) ミナミハラビロコケムシ Ish
iriomotensis Jäloszyński, 2009: 9 イリオモテハラビロコケムシ(和名新称) Iri
japonigenus Jäloszyński & Hoshina, 2003: 55 (*Neseuthia*) トクノシマハラビロコケムシ Tok
nagoanus Jäloszyński, 2009: 12 ナゴハラビロコケムシ(和名新称) Okn
nomurai Jäloszyński & Hoshina, 2003: 49 (*Neseuthia*) ヤエヤマハラビロコケムシ Ish, Iri
n. disjuncta Jäloszyński, S. Arai & K. Arai, 2004: 62 Okn
okinawanus Jäloszyński, S. Arai & K. Arai, 2004: 59 (*Neseuthia*) オキナワハラビロコケムシ(和名新称) Okn

pseudojaponigenus Jäloszyński, 2009: 17 オモトハラビロコケムシ(和名新称) Ish
tanakai Hoshina, 2012a: 191 カワラハラビロコケムシ HON

Tribe Cyrtoscydmini L. W. Schaufuss, 1889

Genus *Euconnus* Thomson, 1859 ヒメコケムシ属

Subgenus *Cladoconnus* Reitter, 1909

matsuae Hoshina, 2004a: 119 マツクシヒゲヒメコケムシ HON

Subgenus *Euconnus* Thomson, 1859

japonicus Sharp, 1874b: 127 (*Scydmaenus*) ヤマトヒメコケムシ HON, KYU

ohnoensis Hoshina, 2006: 44 ロクロシヒメコケムシ HON

Subgenus *Euconophron* Reitter, 1909

rustiger Sharp, 1874b: 128 (*Scydmaenus*) シリブトヒメコケムシ HON, SHI, KYU

kojiroi Hoshina, 2004b: 17 コジロウヒメコケムシ HON

matsunoyamensis Hoshino & Nagano, 2005: 2 マツノヤマヒメコケムシ HON

unpini Hoshina, 2007: 18 ウンピンヒメコケムシ HON

Subgenus *Napochus* Thomson, 1859

lewisii Sharp, 1886: 47 ルイスヒメコケムシ HON, KYU

= *miyawakianus* Franz, 1976: 57

Subgenus *Pycnophus* Casey, 1897

impar Sharp, 1886: 46 バンドウツヤヒメコケムシ HON, KYU

= *otorii* Hoshina & Arai, 2003: 30

tsugaruensis Hoshina & Arai, 2003: 28 ツガルツヤヒメコケムシ HON

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

dulcis Sharp, 1886: 47 カワラヒメコケムシ HON, KYU

oscillans Sharp, 1886: 48 ハラボソヒメコケムシ KYU

raucus Sharp, 1886: 48 アカチャヒメコケムシ KYU

schoenfeldti Reitter, 1891: 19 チャイロヒメコケムシ Japan

Genus *Horaeomorphus* Schaufuss, 1889 トゲアシオオコケムシ属

sakishimanus Jäloszyński, 2003: 224 サキシマトゲアシオオコケムシ Ish, Iri

Genus *Microscydms* Saulcy & Croissandeau, 1893 コヒメコケムシ属

Subgenus *Microscydms* Saulcy & Croissandeau, 1893

debilis Sharp, 1874b: 127 (*Scydmaenus*) コヒメコケムシ HON, SHI, KYU

Genus *Neuraphes* Thomson, 1859 ムナスジコケムシ属

Subgenus *Pararaphes* Reitter, 1891

niponensis Franz, 1976: 53 エゾムナスジコケムシ HOK

Genus *Scydmoraphes* Reitter, 1891 カクムネコケムシ属

japonicus Franz, 1976: 54 ヤマトカクムネコケムシ HOK, HON

Genus *Stenichnus* Thomson, 1859 マルムネコケムシ属

bellulus Jałoszyński, 2004d: 158 ヤエヤママルムネコケムシ Ish, Iri

minipollens Jałoszyński, 2004d: 170 ヒメマルムネコケムシ HOK

mitai Jałoszyński, 2006: 54 トカラムルムネコケムシ T-R

pollens Sharp, 1886: 49 (*Scydmaenus*) チンゼイマルムネコケムシ KYU

sakurayamanus Jałoszyński & K. Arai, 2009: 66 サクラヤママルムネコケムシ HON

totoro Jałoszyński, 2004d: 170 トトロマルムネコケムシ Ish, Iri

Genus *Syndicus* Motschulsky, 1851 モモスジオオコケムシ属

Subgenus *Syndicus* Motschulsky, 1851

yaeyamensis Jałoszyński, 2004a: 68 ヤエヤマモモスジオオコケムシ Ish, Iri

Tribe Eutheini Casey, 1897

Genus *Eutheia* Steohens, 1830 ニセナガコケムシ属

horii Jałoszyński, 2004b: 133 エゾニセナガコケムシ HOK

rufa Jałoszyński, 2004b: 130 サビニセナガコケムシ HOK

yoshidai Hoshina, 2007: 7 アワニセナガコケムシ SHI

Genus *Paraneseuthia* Franz, 1986 ナガコケムシ属

holzneri Franz, 1976: 51 (*Eutheia*) コゲチャナガコケムシ HON

inexpectata Jałoszyński, 2006: 133 サガミナガコケムシ HOK

paradoxa K. Sawada, 1962a: 19 (*Euthiconus*) チビナガコケムシ HON, KYU

Genus *Veraphis* Casey, 1897 ヒラタコケムシ属

engelmarki niponensis Jałoszyński & Hoshina, 2005: 128 タイリクヒラタコケムシ HOK

hisamatsui Jałoszyński & Hoshina, 2005: 108 エゾヒラタコケムシ HOK

horianus Jałoszyński & Hoshina, 2005: 123 アイヌヒラタコケムシ HOK

ishikawai Hisamatsu, 1985: 13 ヒゲブトヒラタコケムシ HOK

japonicus Sawada, 1962a: 20 ホソヒラタコケムシ HOK, HON, SHI

kurbatovi Jałoszyński & Hoshina, 2005: 118 ミチノクヒラタコケムシ HON

oodaigaharensis Jałoszyński & Hoshina, 2005: 110 オオダイヒラタコケムシ HON

sawadai Jałoszyński & Hoshina, 2005: 116 ムツヒラタコケムシ HON

tottoriensis Jałoszyński & Hoshina, 2005: 112 サンインヒラタコケムシ HON

Tribe Scydmaenini Leach, 1815

Genus *Scydmaenus* Latreille, 1802 コケムシ属

Subgenus *Scydmaenus*

takaranus Nakane, 1963: 22 ヒメムクゲコケムシ T-Tak

Subgenus *Mascarensia* Franz, 1973

kasugaensis Franz, 1976: 58 カスガコケムシ HON

= *honshuensis* Franz, 1976: 57

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

angustulus Csiki, 1919: 78 [RN] ムネボソコケムシ HON

= *angustus* Sharp, 1886: 49 [HN] (*Eumicrus*)

cribratus Sharp, 1886: 50 (*Eumicrus*) アイヌコケムシ HOK, HON

reversus Sharp, 1874b: 128 (*Scydmaenus*) ヒゼンコケムシ KYU

vestitus Sharp, 1874b: 126 (*Eumicrus*) ムクゲコケムシ HON, KYU, Yae; Taiwan

curtipennis Sharp, 1886: 49 (*Eumicrus*) フトコケムシ KYU

Subfamily Pseudopsinae Ganglbauer, 1895 スジヒラタハネカクシ亜科
(1属1種)

Genus *Pseudopsis* Newman, 1834 スジヒラタハネカクシ属

watanabei Herman, 1975: 274 スジヒラタハネカクシ HOK, Rsr, HON

Subfamily Paederinae Fleming, 1821 アリガタハネカクシ亜科
(37属281種9亜種)

Tribe Paederini Fleming, 1821

Subtribe Acanthoglossina Coiffait, 1982

Genus *Acanthoglossa* Kraatz, 1859 ケブカハネカクシ属(和名新称)

hirtella Sharp, 1889: 320 (*Eomedon*) ケブカハネカクシ(和名新称) Awj, SHI, KYU; South Korea

Subtribe Astenina Hatch, 1957

Genus *Astenus* Dejean, 1833 シリグロハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Astenognathus* Reitter, 1909

indicus Kraatz, 1859: 148 (*Sunius*) キバネシリグロハネカクシ(和名新称) Japan; Taiwan, China, Oriental Region, Australian region, Canarias, Africa

= *oculatus* Sharp, 1874a: 72 (*Sunius*)

maculipennis Kraatz, 1859: 148 (*Sunius*) フタホシシリグロハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Hch, SHI, KYU, Tan, Yak, Amm; Taiwan, South Korea, China, SE Asia, Palearctic Region

= *bicolor* Sharp, 1874a: 72 (*Sunius*)

porosus Sharp, 1889: 322 (*Sunius*) ツヤケシシリグロハネカクシ (和名新称) HON, SHI; South Korea

Subgenus *Astenopleuritus* Coiffait, 1982

leptocerus Eppelsheim, 1895: 64 (*Sunius*) ホソシリグロハネカクシ (和名新称) Og; Oriental Region, Ethiopian Region

Subgenus *Astenus* Dejean, 1833

angulatus Sharp, 1874a: 70 (*Neognatus*) シリグロハネカクシ (和名改称) KYU, Amm, Tok; Russia (Siberia), China

suffusus Sharp, 1874a: 73 (*Sunius*) オオシリグロハネカクシ HOK, HON, Iz-My, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, Yak

= *flavipennis* Bernhauer, 1927: 93

Subgenus *Eurysunius* Reitter, 1909

setifer Cameron, 1930: 206 トゲトゲハネカクシ HON, KYU

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

brevipes Sharp, 1874a: 71 (*Sunius*) ヒメシリグロハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-A, Og, Oki, SHI, KYU, Amm, Okn; Taiwan, South Korea

chloroticus Sharp, 1874a: 74 (*Sunius*) ヤマトシリグロハネカクシ HON, Iz-Hch, Iz-A, Og, SHI, KYU, Tsm, Tan, Yak, Amm; Taiwan, China

japonicus Zhao & Sakai, 1999: 167 カントウシリグロハネカクシ (和名新称) HON

latifrons Sharp, 1874a: 70 (*Sunius*) キアシハラグロハネカクシ (和名改称) HON, Iz-A, Oki, KOs, KYU, Kbs, Nkd, Tan, Amm, Okn, Ish; Taiwan

= *histrion* Sharp, 1874a: 71

naomii Zhao, 1996: 259 ヤエヤマシリグロハネカクシ (和名新称) Ish, Iri

ohbayashii Zhao, Li & Sakai, 1997: 85 アマミシリグロハネカクシ (和名新称) Amm

sakaii Zhao & Li, 1998: 56 トカラシリグロハネカクシ (和名新称) T-R

shibatai T. Ito, 1995a: 30 ヒゲノシリグロハネカクシ Amm, Tok, Ish, Iri

spinus Zhao & Sakai, 1997: 87 トゲシリグロハネカクシ (和名新称) Ish

taiwanus T. Ito, 1996c: 87 タイワンシリグロハネカクシ (和名新称) Ish; Taiwan

yonezoi T. Ito, 1995a: 32 リュウキュウシリグロハネカクシ Amm, Tok, Oke, Okn, Yon

Genus *Nazeris* Fauvel, 1873 アバタコバネハネカクシ属

angustus T. Ito, 1992b: 128 ホソアバタコバネハネカクシ (和名新称) HON

densiventris Koch, 1939: 158 ツクシアバタコバネハネカクシ (和名新称) KYU

gotoi T. Ito, 1986: 89 アマミアバタコバネハネカクシ (和名改称) Amm

hasegawai hasegawai Nakane & Sawada, 1954: 737 オゼアバタコバネハネカクシ (和名新称) HON

h. dewanus T. Ito, 1992b: 127 HON

hayashii T. Ito, 1999b: 131 ミエアバタコバネハネカクシ (和名新称) HON

hikosanus T. Ito, 1991a: 7 ヒコサンアバタコバネハネカクシ (和名新称) SHI, KYU

hisamatsui T. Ito, 1991a: 8 イヨアバタコバネハネカクシ (和名新称) SHI, KYU

izuensis T. Ito, 2009c: 149 イズアバタコバネハネカクシ HON

masaohayashii T. Ito, 1991c: 129 カイアバタコバネハネカクシ (和名新称) HON

naomii T. Ito, 1992b: 134 クジュウアバタコバネハネカクシ (和名新称) KYU

- nipponicus* T. Ito, 1991c: 133 カナガワアバタコバネハネカクシ(和名新称) HON
ohkurai T. Ito, 1992b: 130 タカオアバタコバネハネカクシ(和名新称) HON
okinawanus okinawanus T. Ito, 1986: 91 オキナワアバタコバネハネカクシ Okn
o. amamianus T. Ito, 1994c: 102 Tok
omogonis T. Ito, 1991a: 10 オモゴアバタコバネハネカクシ(和名新称) SHI
optatus Sharp, 1889: 322 (*Mesunius*) ヒメアバタコバネハネカクシ HON, SHI
pacificus T. Ito, 1990b: 99 ムロトアバタコバネハネカクシ(和名新称) SHI
shibatai T. Ito, 1990b: 97 キイアバタコバネハネカクシ(和名新称) HON
suensoni suensoni Bernhauer, 1936: 306 ウンゼンアバタコバネハネカクシ(和名新称) KYU
s. higonis T. Ito, 1992b: 133 KYU
taichii T. Ito, 2008a: 180 ソバツブアバタコバネハネカクシ(和名新称) HON
validus T. Ito, 1991c: 131 ニセアバタコバネハネカクシ(和名新称) HON
watanabei T. Ito, 1990a: 70 アマガアバタコバネハネカクシ(和名新称) HON
wollastoni wollastoni Sharp, 1874a: 68 (*Mesunius*) アバタコバネハネカクシ HON, Oki, SHI
w. harimanus T. Ito, 1991c: 128 HON
w. kyotensis T. Ito, 1991c: 128 HON
w. peninsularis T. Ito, 1991c: 129 HON
yaeyamanus T. Ito, 2008a: 177 ヤエヤマアバタコバネハネカクシ(和名新称) Ish
yasuakii T. Ito, 2002: 247 ヤマトアバタコバネハネカクシ(和名新称) HON
yoshidai T. Ito, 1996e: 213 アワアバタコバネハネカクシ(和名新称) SHI

Subtribe Cryptobiina Casey, 1905

Genus *Cephalochetus* Kraatz, 1859 ナガズハネカクシ属(和名新称)

rufus Cameron, 1918: 78 (*Calliderma*) ナガズハネカクシ T-Nak, Ish; Singapore, Indonesia (Sumatra), India

Genus *Homaeotarsus* Hochhuth, 1851 ヤマトナガエハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Hesperobium* Casey, 1886

japonicus Sharp, 1874a: 60 (*Cryptobium*) ヤマトナガエハネカクシ HOK, HON, Iz-Mk, KYU, Okn; Taiwan, South Korea, North Korea, China

Genus *Monocrypta* Casey, 1905 ナガエハネカクシ属(和名新称)

apicata Sharp, 1874a: 59 (*Cryptobium*) ナガエハネカクシ(和名新称) KYU

pectoralis Sharp, 1874a: 60 (*Cryptobium*) アカバナナガエハネカクシ HON, Iz-Hch, KYU, Tan; Taiwan, South Korea, China, Thailand

Genus *Ochtheophilum* Stephens, 1829 カワベナガエハネカクシ属(和名新称)

biwakense T. Ito, 2008b: 29 ビワコカワベナガエハネカクシ(和名新称) HON

chibaense Naomi, 1995c: 165 チバカワベナガエハネカクシ(和名新称) HON

cuneatum Sharp, 1889: 253 (*Cryptobium*) カワベナガエハネカクシ HON, Sad, Tsm; Taiwan

densipenne Sharp, 1889: 254 (*Cryptobium*) クロカワベナガエハネカクシ HOK, HON, KYU; South Korea, China
harusawai T. Ito, 1996b: 78 アマミカワベナガエハネカクシ (和名新称) Amm
hokkaidense T. Ito, 2008b: 30 エゾカワベナガエハネカクシ (和名新称) HOK
okinawaense Y. Watanabe, 2008a: 199 オキナワカワベナガエハネカクシ Okn
shibatai T. Ito, 1996b: 81 サキシマカワベナガエハネカクシ (和名新称) Ish, Iri
shinanense T. Ito, 2008b: 30 シナノカワベナガエハネカクシ (和名改称) HON
Incertae sedis (genus ?) 属不確定
kurosai T. Ito, 1996b: 77 ツマアカカワベナガエハネカクシ HON, SHI, KYU, Yak

Subtribe Echiasterina Casey, 1905

Genus Echiaster Erichson, 1839 ホソクビサビハネカクシ属 (和名新称)

unicolor japonicus Bernhauer, 1923a: 123 ホソクビサビハネカクシ (和名新称) Iz-My, SHI, Shd, Tsm

Subtribe Lathrobiina Laporte, 1835

Genus Domene Fauvel, 1873 マルズハネカクシ属

Subgenus Macromene Coiffait, 1982

crassicornis Sharp, 1874a: 59 (*Lathrobium*) マルズハネカクシ HOK, HON, Awj, Oki, Shd, SHI, KYU; South Korea, China
curtipennis Sharp, 1889: 261 コマルズハネカクシ HOK, HON, Iz-O, Iz-My, SHI, KYU, Tsm; South Korea, China
daimio Sharp, 1889: 260 ダイミヨウマルズハネカクシ HON
orbiculata Sharp, 1889: 260 マルムネマルズハネカクシ HON, Sad, SHI
stilicoides Sharp, 1874a: 58 (*Lathrobium*) カラカネマルズハネカクシ (和名改称) KYU

Genus Lathrobium Gravenhorst, 1802 ナガハネカクシ属

Subgenus Lathrobium Gravenhorst, 1802

Group of *L. dignum* ナガハネカクシ種群

cylindricum Bernhauer, 1938a: 37 ウンゼンナガハネカクシ (和名改称) KYU; China
dignum Sharp, 1874a: 55 ナガハネカクシ (和名改称) HOK, Rsr, HON, SHI, KYU; South Korea, North Korea, China, Russia
ishiharai Hayashi, 1994b: 145 イシハラナガハネカクシ HON, SHI, KYU
kobense Sharp, 1874a: 57 アカバチビナガハネカクシ HON, SHI
monilicorne Sharp, 1889: 259 ヒゲブトナガハネカクシ HOK, HON; China
scabripenne Sharp, 1874a: 58 ナガサキナガハネカクシ KYU

Group of *L. nomurai/harimanum* オオコバナナガハネカクシ種群

aioiense Y. Watanabe, 2002b: 442 アイオイオオコバナナガハネカクシ HON
awajishimanum Y. Watanabe, 2001a: 38 アワジオオコバナナガハネカクシ Awj
daisenense Y. Watanabe, 1987a: 8 ダイセンオオコバナナガハネカクシ (和名改称) HON
daisensanum Y. Watanabe, 1998: 92 ダイセンサンオオコバナナガハネカクシ (和名改称) SHI

- fujimotoi* Y. Watanabe, 2001a: 41 フジモトオオコバネナガハネカクシ KYU
harimanum Y. Watanabe, 1986c: 688 ハリマオオコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
hikosanense Y. Watanabe, 1998: 91 ヒコサンオオコバネナガハネカクシ(和名改称) KYU
iwamiense Y. Watanabe, 1991c: 151 イワミオオコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
kamezawai Y. Watanabe, 2005b: 29 カメザワオオコバネナガハネカクシ SHI
kanmuriense Y. Watanabe, 2002b: 439 カンムリオオコバネナガハネカクシ HON
kasagatanum Y. Watanabe, 2002b: 445 カサガタオオコバネナガハネカクシ HON
kasumiense Y. Watanabe, 2002b: 444 カスミオオコバネナガハネカクシ HON
katsumiae Y. Watanabe & Yoshida, 2007: 59 カツミオオコバネナガハネカクシ SHI
kishuense Y. Watanabe, 1991c: 145 キイオオコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
konpira Y. Watanabe, 1991c: 149 コンピラオオコバネナガハネカクシ(和名改称) SHI
morii Y. Watanabe, 2002b: 444 モリオオコバネナガハネカクシ HON
moritai Y. Watanabe, 1998: 94 モリタオオコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
narutoensis Y. Watanabe, 2010b: 67 ナルトオオコバネナガハネカクシ SHI
nomurai Nakane, 1955: 29 オオコバネナガハネカクシ KYU
ohdaiense Y. Watanabe, 1998: 90 オオダイオオコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
ohtakisanum Y. Watanabe, 2010b: 63 オオタキサンオオコバネナガハネカクシ SHI
tanakai Y. Watanabe, 1998: 86 タナカオオコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
tosanum Y. Watanabe, 1987a: 11 トサオオコバネナガハネカクシ(和名改称) SHI
tsurugisanum Y. Watanabe, 1991c: 153 ツルギオオコバネナガハネカクシ(和名改称) SHI
uenoi Y. Watanabe, 1980a: 21 ウエノオオコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
Group of *L. pollens/shingon* コバネナガハネカクシ種群
aonoi Y. Watanabe, 2011c: 177 アオノコバネナガハネカクシ HON
arakawai Y. Watanabe, 1992a: 39 タニガワコバネナガハネカクシ HON
awanum Y. Watanabe, 1991a: 35 アワコバネナガハネカクシ SHI
densum Bernhauer, 1936: 307 オカヤマコバネナガハネカクシ(和名改称)HON
dozenense Y. Watanabe & Shimada, 2005: 604 ドウゼンコバネナガハネカクシ Oki
gomadanzanum Y. Watanabe, 2005c: 595 ゴマダンコバネナガハネカクシ HON
hakusanum Y. Watanabe & Hoshina, 2003: 8 ハクサンコバネナガハネカクシ HON
hayashii Y. Hayashi, 1999: 147 コンゴウコバネナガハネカクシ(和名新称) HON
hirakuranum Y. Watanabe, 2005a: 323 ヒラクラコバネナガハネカクシ HON
hisamatsui Y. Watanabe & Yoshida, 2009: 89 イシヅチコバネナガハネカクシ SHI
ishidai Hayashi, 1996: 19 タンバコバネナガハネカクシ(和名新称) HON
itsukushmanum Y. Watanabe, 2011b: 47 イツクシマコバネナガハネカクシ HON
izumoense Y. Watanabe, 2010a: 79 イズモコバネナガハネカクシ HON
japonicum japonicum Bernhauer, 1907: 384 リシリコバネナガハネカクシ Rsr, Etr
= *rishiriense* Y. Watanabe & Y. Shibata, 1965b: 318
j. kunashiriense Y. Watanabe, 2004c: 39 Kun
kusamai Y. Watanabe, 1999b: 76 スルガコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
masatoi Y. Watanabe, 2010a: 76 マサトコバネナガハネカクシ HON

- matobai* Y. Watanabe, 2005a: 314 マトバコバネナガハネカクシ HON
mayasanense Y. Watanabe, 1992b: 189 マヤサンコバネナガハネカクシ HON
minakawai Y. Watanabe, 2004c: 41 エトロフコバネナガハネカクシ(和名改称) Etr
nagashimanum Y. Watanabe, 2005c: 597 ナガシマコバネナガハネカクシ HON
nanseiense Y. Watanabe, 2005c: 598 ナンセイコバネナガハネカクシ HON
nasuense Y. Watanabe, 1992a: 43 ナスコバネナガハネカクシ HON
nishikawai Y. Watanabe, 1986c: 692 ニシカワコバネナガハネカクシ HON
ohkurai Hayashi, 1996: 16 アマイシコバネナガハネカクシ(和名新称) HON
okamotoi Y. Watanabe, 2011b: 50 クレコバネナガハネカクシ HON
omogoense Y. Watanabe, 1991a: 33 オモゴコバネナガハネカクシ SHI
onodai Y. Watanabe, 1996: 219 コシキコバネナガハネカクシ SKs
owaseanum Y. Watanabe, 2005c: 590 オワセコバネナガハネカクシ HON
pollens Sharp, 1889: 254 コバネナガハネカクシ HON
sanukiense Y. Watanabe, 1991a 29 サヌキコバネナガハネカクシ SHI
shingon Y. Watanabe, 1992b: 193 コウヤコバネナガハネカクシ HON
shizuokaense Y. Watanabe, 1986c: 694 シズオカコバネナガハネカクシ HON
shotaroi Y. Watanabe, 2005c: 593 ショウタロウコバネナガハネカクシ HON
susamiense Y. Watanabe, 2005a: 317 スサミコバネナガハネカクシ HON
susumui Y. Watanabe, 1984: 135 オバココバネナガハネカクシ HON
suzukii Y. Watanabe, 2011c: 181 ヒゼンコバネナガハネカクシ HON
tadaorum Y. Watanabe, 2008b: 187 タダコバネナガハネカクシ HON
taichii Y. Watanabe, 2008b: 184 タイチコバネナガハネカクシ HON
taishakuense Y. Watanabe, 2011b: 53 タイシヤクキョウコバネナガハネカクシ HON
tokushimanum Y. Watanabe & Yoshida, 2009: 93 トクシマコバネナガハネカクシ SHI
toyodai Y. Watanabe, 2005a: 321 トヨダコバネナガハネカクシ HON
uozumii Y. Watanabe, 2002c: 13 ウオズミコバネナガハネカクシ SHI
yokozekii Y. Watanabe, 2005a: 319 ヨコゼキコバネナガハネカクシ HON
yosiiianum Y. Watanabe, 1999a: 13 ヨシイコバネナガハネカクシ SHI
Group of *L. brachypterum/monticola* ヒメコバネナガハネカクシ種群
adachii Y. Watanabe, 2010c: 261 アダチヒメコバネナガハネカクシ HON
brachypterum Sharp, 1889: 255 ヒメコバネナガハネカクシ HON
isense Y. Watanabe, 2006a: 53 イセヒメコバネナガハネカクシ HON
kagaense Y. Watanabe & Hoshina, 2003: 8 カガヒメコバネナガハネカクシ HON
kasaharai Y. Watanabe, 2002a: 315 カサハラヒメコバネナガハネカクシ HON
kinokuniense Y. Watanabe, 2006a: 57 キノクニヒメコバネナガハネカクシ HON
koyasanum Y. Watanabe, 2006a: 48 コウヤヒメコバネナガハネカクシ HON
kurosawai Y. Watanabe, 2001c: 359 クロサワヒメコバネナガハネカクシ HON
masaoi Y. Watanabe, 1999c: 109 キイヒメコバネナガハネカクシ HON
masumotoi Y. Watanabe, 2011a: 103 マスモトヒメコバネナガハネカクシ HON
monticola Sharp, 1889: 255 ナガサキヒメコバネナガハネカクシ(和名改称) KYU

- nabetaniense* Y. Watanabe, 1997a: 144 ナベタニヒメコバネナガハネカクシ HON
nankiense Y. Watanabe, 2006a: 55 ナンキヒメコバネナガハネカクシ HON
notoense Y. Watanabe, 1997a: 140 ノトヒメコバネナガハネカクシ HON
ohtohense Y. Watanabe, 2006a: 51 オウトウヒメコバネナガハネカクシ HON
okiense Y. Watanabe & Shimada, 2004: 294 オキヒメコバネナガハネカクシ(和名改称) Oki
sasajii Y. Watanabe, 2001b: 223 ササジヒメコバネナガハネカクシ HON
satoi Y. Watanabe, 2003a: 151 サトウヒメコバネナガハネカクシ(和名改称) HON
shinanense Y. Watanabe, 2011a: 106 シナノヒメコバネナガハネカクシ HON
shiritakanum Y. Watanabe, 1997a: 142 シリタカヒメコバネナガハネカクシ HON
sugiei Y. Watanabe, 1997a: 136 スギエヒメコバネナガハネカクシ HON
tamotsui Y. Watanabe, 1994: 349 イシハラヒメコバネナガハネカクシ(和名改称) SHI
wasamatanum Y. Watanabe, 2006a: 59 ワサマタヒメコバネナガハネカクシ HON
Group of *L. tahirai* チビコバネナガハネカクシ種群
kanayamaense Y. Watanabe, 2001d: 468 カナヤマチビコバネナガハネカクシ HON
nidoagense Y. Watanabe, 2001d: 471 ニドアゲチビコバネナガハネカクシ HON
nikkoense Y. Watanabe, 2001d: 472 ニッコウチビコバネナガハネカクシ HON
tahirai Y. Watanabe, 2001d: 465 チビコバネナガハネカクシ HON

Genus *Nipponolathrobium* Y. Watanabe, 2012 チカコバネナガハネカクシ属(和名新称)

- daibosatsu* T. Ito, 2009a: 28 (*Lathrobium*) ダイボサツチカナガハネカクシ(和名新称) HON
kitayamai T. Ito, 2009a: 26 (*Lathrobium*) トビラチカナガハネカクシ(和名新称) HON
moritai Y. Watanabe, 2012c: 340 サンプクチカコバネナガハネカクシ(和名新称) HON
iyaense Y. Watanabe, 2012c: 343 イヤチカコバネナガハネカクシ(和名新称) SHI
yoazanum Y. Watanabe, 1980a: 24 (*Lathrobium*) チカコバネナガハネカクシ(和名改称) HON

Genus *Lobrathium* Mulsant & Rey, 1878 ツツナガハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Lobrathium* Mulsant & Rey, 1878

- amamiense* T. Ito, 1996d: 116 アマミツツナガハネカクシ(和名新称) Amm
cribricolle Sharp, 1889: 256 (*Lathrobium*) キモンツツナガハネカクシ(和名改称) HON, Okn, Kum
hokkaidense T. Ito, 1996a: 6 エゾツツナガハネカクシ(和名新称) HOK
isamutanakai T. Ito, 2009b: 33 タナカキモンナガハネカクシ HON
ishidai T. Ito, 1996a: 4 ナスツツナガハネカクシ(和名新称) HON
ishizuchiense T. Ito, 1996d: 110 イシヅチツツナガハネカクシ(和名新称) SHI
mizunoi T. Ito, 1996a: 3 ゴザイシツツナガハネカクシ(和名新称) HON
nipponense T. Ito, 1995b: 37 ホソクロツツナガハネカクシ(和名改称) HON, KYU
nudum Sharp, 1874a: 55 (*Lathrobium*) ツツナガハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Yak; Russia
ohkurai T. Ito, 1996a: 1 ヨシノツツナガハネカクシ(和名改称) HON
okamotoi T. Ito, 1995b: 40 アワツツナガハネカクシ(和名改称) SHI
partitum Sharp, 1874a: 56 (*Lathrobium*) サキアカバツツナガハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, Iz-Hch, KYU, Tsm; China

- riozoi* Y. Watanabe, 1972: 117 (*Lathrobium*) チビアカツツナガハネカクシ (和名改称) HOK
ryukyuense T. Ito, 1996d: 114 リュウキュウツツナガハネカクシ (和名新称) Tan, T-Nak, Amm, Tok, Oke, Okn, Yon
sasajii T. Ito, 2007: 87 キイツツナガハネカクシ (和名改称) HON
shibatai shibatai T. Ito, 1995b: 41 ヤマトツツナガハネカクシ (和名新称) HON
s. varium T. Ito, 1995b: 43 HON
yoshidai yoshidai Adachi, 1955: 30 (*Lathrobium*) ヨシダツツナガハネカクシ (和名改称) HOK, Rsr
y. sadoensis Y. Watanabe & Baba, 1973: 260 (*Lathrobium*) Sad

Genus *Platydomene* Ganglbauer, 1895 ドウガネナガハネカクシ属 (和名新称)

- anguina* Sharp, 1874a: 57 (*Lathrobium*) アカチャドウガネナガハネカクシ (和名改称) HON; W Asia
carinicollis Sharp, 1889: 255 (*Lathrobium*) ヒラタドウガネナガハネカクシ (和名改称) HON, KYU
daibosatsuensis Y. Watanabe, 2009b: 245 ダイボサツドウガネナガハネカクシ HON
flavipes Y. Watanabe, 2009b: 248 キアシドウガネナガハネカクシ HON
funbris Sharp, 1889: 256 (*Lathrobium*) クロツヤドウガネナガハネカクシ (和名改称) HON, SHI
hakusana Y. Watanabe, 2008c: 332 ハクサンドウガネナガハネカクシ HON
hirogawarana Y. Watanabe, 2008c: 339 ヒロガワラドウガネナガハネカクシ HON
iidesana Y. Watanabe, 2009b: 251 イイデドウガネナガハネカクシ HON
kojimai Y. Watanabe, 2008c: 335 コジマドウガネナガハネカクシ HON
nikkoensis Y. Watanabe, 2008c: 336 ニッコウドウガネナガハネカクシ HON
nobilis Sawada, 1965: 11 (*Lobrathium*) ドウガネナガハネカクシ HON

Genus *Pseudobium* Mulsant & Rey, 1878 ニセナガハネカクシ属 (和名新称)

- yutakakimurai* Hayashi, 1994a: 137 ニセナガハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Pseudolathra* Casey, 1905 スジナガハネカクシ属 (和名新称)

Subgenus *Pseudolathra* Casey, 1905

- lineata* Herman, 2003: 7 [RN] スジナガハネカクシ (和名新称) HON; Taiwan, China, Oriental Region
= *seriatum* Sharp, 1889: 259 (*Lathrobium*)
regulare Sharp, 1889: 258 (*Lathrobium*) カクムネスジナガハネカクシ (和名改称) HON, SHI
unicolor Kraatz, 1859: 117 (*Lathrobium*) ツマゲロスジナガハネカクシ (和名改称) HON, Og-ch, Oki, KYU, Tsm, Yak, Amm, Okn, Kum; Taiwan, China, Bhutan, Nepal, Pakistan, India, Oriental Region

Genus *Tetartopeus* Czwalina, 1888 コガシラナガハネカクシ属 (和名新称)

- niger* LeConte, 1863: 43 (*Lathrobium*) コガシラナガハネカクシ (和名改称) HON; Russia, USA (Alaska)
= *cognatus* Sharp, 1889: 257 (*Lathrobium*)
fragilis Sharp, 1889: 258 (*Lathrobium*) ホソキアシコガシラナガハネカクシ (和名改称) HON; South Korea
fulvipes Adachi, 1955: 30 (*Lathrobium*) クロコガシラナガハネカクシ (和名改称) SHI
pallipes Sharp, 1889: 257 (*Lathrobium*) キアシコガシラナガハネカクシ (和名改称) HOK, HON Oki, Tsm, Okn; South Korea, China, Russia

Subtribe Medonina Casey, 1905

Genus *Charichirus* Sharp, 1889 アジアトガリハネカクシ属(和名新称)

chinensis Boheman, 1858: 32 (*Lathrobium*) アジアトガリハネカクシ(和名新称) Amm, Okn; Taiwan, China, India, Oriental Region

Genus *Hypomedon* Mulsant & Rey, 1878 ヒメトガリハネカクシ属(和名新称)

debilicornis Wollaston, 1857: 194 (*Lithocharis*) ヒメトガリハネカクシ(和名改称) HON, Iz-My, Iz-Hch, SHI, KYU Tsm, Yak, Amm; Taiwan, South Korea, China, India, Cosmopolitan

Genus *Isocheilus* Sharp, 1889 ニセトガリハネカクシ属

staphylinoides Kraatz, 1859: 134 (*Lithocharis*) ニセトガリハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Hch, Oki, SHI, Okns, KYU, Tsm, Yak; Taiwan, South Korea, Russia, Singapore, India, Sri Lanka, Africa

Genus *Lithocharis* Dejean, 1833 クロズトガリハネカクシ属(和名新称)

dissimilis Sharp, 1874a: 66 ニセクロズトガリハネカクシ(和名新称) KYU, HON

nigriceps Kraatz, 1859: 139 クロズトガリハネカクシ HON, Sad, Iz-Hch, Iz-My, Iz-Mk, Og, Oki, SHI, KYU, Tan, Yak Amm, Okn, Iri, MDt, KDt; Taiwan, South Korea, China, India, Oriental Region

ochracea Gravehorst, 1802: 59 (*Paederus*) キバネクロズトガリハネカクシ(和名新称) HON, KYU; China, Kazakhstan, Turkey, Cosmopolitan

sororcula Kraatz, 1859: 140 セトクロズトガリハネカクシ(和名新称) SHI (Hakata-jima, Ô-shima); India, Oriental Region

subopaca Bernhauer, 1907: 382 (*Medon*) ツヤケシクロズトガリハネカクシ(和名新称) HON

uvida Kraatz, 1859: 138 アジアクロズトガリハネカクシ(和名新称) HON; South Korea, Taiwan, China, Singapore, Indonesia (Sumatra), India, Sri Lanka

Genus *Medon* Stephens, 1833 トガリハネカクシ属

basipennis Bernhauer, 1927: 93 ムネミヅトガリハネカクシ(和名新称) Japan, Oki

confertus Sharp, 1889: 265 トガリハネカクシ(和名新称) KYU; Taiwan

discedens Sharp, 1889: 266 アカアシクロトガリハネカクシ HON

lewisius Sharp, 1874a: 65 (*Lithocharis*) ネアカトガリハネカクシ HON, Oki, Tsm, SHI; Taiwan

prolixus Sharp, 1874a: 65 (*Lithocharis*) ウミベトガリハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Hch, SHI, KYU

rubeculus Sharp, 1889: 264 ムネアカトガリハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, Awj; South Korea

spadiceus Sharp, 1889: 265 チャバネトガリハネカクシ HON

submaculatus Sharp, 1889: 266 ヨコモントガリハネカクシ HON, Oki, SHI, KYU, Tsm, Yak; Taiwan

sulcifrons Bernhauer, 1907: 383 ミヅトガリハネカクシ HOK, HON

Genus *Panscopaeus* Sharp, 1889 マメトガリハネカクシ属(和名新称)

lithocharoides Sharp, 1874a: 63 (*Scopaeus*) マメトガリハネカクシ(和名改称) HON, Oki, SHI, KYU, Tsm; China, Nepal

yakushmanus T. Ito, 1992a: 61 (*Achenomorphus*) ヤクマメトガリハネカクシ(和名新称) Yak; Taiwan, China

Genus *Thinocharis* Kraatz, 1859 ヒゲボソトガリハネカクシ属(和名新称)

basicornis Sharp, 1874a: 63 (*Scopaeus*) アカバヒゲボソトガリハネカクシ(和名新称) SHI, KYU

japonica Bernhauer, 1909c: 199 [RN] ヒゲボソトガリハネカクシ(和名新称) HON, SHI

= *brevicornis* Bernhauer, 1907: 381 [HN]

Subtribe *Paederina* Fleming, 1821

Genus *Megalopaederus* Scheerpeltz, 1957 オオアリガタハネカクシ属(和名新称)

kurosawai Y. Watanabe, 1986b: 167 クロサワオオアリガタハネカクシ(和名改称) HON

lewisi Cameron, 1930: 206 (*Paederus*) ルイスオオアリガタハネカクシ(和名改称) HOK, HON

poweri Sharp, 1874a: 74 (*Paederus*) オオアリガタハネカクシ(和名改称) HON

wadai Scheerpeltz, 1957: 472 ワダオオアリガタハネカクシ(和名改称) HON, Shd, KYU

Genus *Paederus* Fabricius, 1775 アリガタハネカクシ属

Subgenus *Eopaederus* Scheerpeltz, 1957

tamulus Erichson, 1840: 661 アシグロアリガタハネカクシ KYU; Taiwan, China, Bhutan, Singapore, Indonesia (Java, Sumatra), India, Sri Lanka

Subgenus *Heteropaederus* Scheerpeltz, 1957

fuscipes Curtis, 1826: pl.108 アオバアリガタハネカクシ HOK, Rsr, HON, Sad, Iz-My, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, Tsm, Tan, Yak, T-R, Amm, Okn, Kum, Ish, Iri, Yon, KDt, MDt; Taiwan, China, South Korea, North Korea, Palearctic Region, Australia, Africa

= *idae* Sharp, 1874a: 75

Subgenus *Paederus* Fabricius, 1775

angustipennis Bernhauer, 1936: 240 ホソバアリガタハネカクシ(和名新称) HON

japonicus Bernhauer, 1915b: 265 ニホンアリガタハネカクシ(和名新称) HON

parallellus Weise, 1877b: 368 エゾアリガタハネカクシ HOK, Chs, Rsr, HON, Sad; South Korea, North Korea, China

***Incertae sedis* (subgenus?)** 亜属不明

jessoensis Bernhauer, 1935: 44 キタアリガタハネカクシ(和名新称) HOK

kozuensis Cameron, 1930: 206 コウズアリガタハネカクシ(和名新称) HON

Subtribe *Scopaeina* Mulsant & Rey, 1878

Genus *Scopaeus* Erichson, 1839 ヒメクビボソハネカクシ属

complex Sharp, 1874a: 61 ヤマトヒメクビボソハネカクシ(和名新称) Japan

currax Sharp, 1889: 261 ヒメクビボソハネカクシ HON, Oki, SHI, Awj; China

curraxoides Adachi, 1955: 26 ニセヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HON

fliformis Wollaston, 1867: 243 ホソヒメクビボソハネカクシ(和名新称) Japan; Taiwan, China, Nepal, Oriental Region

- japonicus* Cameron, 1933: 169 マヤサンヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HON
limbatus Kraatz, 1859 キベリヒメクビボソハネカクシ HON, Okn, Ish; China, Afghanistan, Nepal, North Pakistan, Oriental Region
naomii Frisch, 2003: 688 キタヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HON
nipponensis Frisch, 2003: 664 ニホンヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HON
paliferus Frisch, 2011 ヘラヒメクビボソハネカクシ HOK, HON, KYU; Russia (East Siberia)
schuelkei Frisch, 2003: 686 シュルケヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HON, KYU, Yak; Taiwan, Hong Kong, China, SE Asia
testaceus Motschulsky, 1858b: 642 アカヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, KYU, Okn; Taiwan, China, India, SE Asia
= *quadriceps* Bernhauer, 1938a: 36
= *rufescens* Adachi, 1955: 26
trapeziceps Frisch, 2003: 665 アジアヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HON; South Korea, China
viriliformis Frisch, 2003: 670 コバネヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HON, SHI, MIw
virilis Sharp, 1874a: 62 チビヒメクビボソハネカクシ(和名改称) HON, Iz-Mk, Iz-Hch, Oki, SHI, Okns, Tan, Yak, Okn; China, Oriental Region
yoshidai Adachi, 1955: 27 カナガワヒメクビボソハネカクシ(和名新称) HON

Subtribe *Stilicina* Casey, 1905

Genus *Rugilus* Leach, 1819 クビボソハネカクシ属

Subgenus *Eurystilicus* Fagel, 1953

- ceylanensis* Kraatz, 1859: 126 (*Stilicus*) キバネクビボソハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Hch, SHI, KYU, Yak, Amm, Okn, Ish, Yon; Taiwan, South Korea, North Korea, China, India, Oriental Region
rufescens Sharp, 1874a: 61 (*Stilicus*) クビボソハネカクシ HOK, HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, Tsm, Yak; Taiwan, South Korea, North Korea, China, Russia, Oriental Region

Subgenus *Rugilus* Leach, 1819

- japonicus* Y. Watanabe, 1961: 351 ツマキクビボソハネカクシ Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Iz-Mk, Tan, Yak, Amm, Okn
longipennis Sharp, 1889: 321 (*Stilicus*) ハネナガクビボソハネカクシ HOK, Rsr, HON, SHI; South Korea, China

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

- subtilis* Erichson, 1840: 631 クロクビボソハネカクシ HON; Europe

Genus *Stilicoderus* Sharp, 1889 オオクビボソハネカクシ属

- japonicus* Shibata, 1968: 8 ヤマトオオクビボソハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI; China
signatus Sharp, 1889: 321 オオクビボソハネカクシ HOK, HON, SHI, Tsm, Yak; China

Genus *Stiliderus* Motschulsky, 1858 フトクビボソハネカクシ属

- duplicatus* T. Ito, 1984: 59 (*Stilicoderus*) フトクビボソハネカクシ Amm

Subtribe *Stilicopsina* Casey, 1905

Genus *Stilicopsis* Sachse, 1852 アミメクビボソハネカクシ属 (和名新称)

insulicola T. Ito, 1992a: 59 アミメクビボソハネカクシ (和名新称) Yak, Tok

Genus *Enallagium* Bernhauer, 1915 ヤマトコマルズハネカクシ属 (和名新称)

japonicum Nakane & Sawada, 1960: 122 ヤマトコマルズハネカクシ (和名新称) HON, SHI, Yak, Oke

Genus *Ophryomedon* Wasmann, 1916 フチドリツヤケシハネカクシ属 (和名新称)

crenatus Wasmann, 1916: 204 フチドリツヤケシハネカクシ (和名新称) HON, KYU; China, Malaysia, India
= *marginatus* Naomi, 1995c: 162

Genus *Sunesta* Blackwelder, 1939 タチゲクビボソハネカクシ属

setigera Sharp, 1874a: 67 (*Acanthoglossa*) タチゲクビボソハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Og, SHI, KYU,
Tan, Tsm, T-Yok, Amm; Taiwan, South Korea, Thailand

Tribe Pinophilini Nordmann, 1837

Subtribe Pinophilina Nordmann, 1837

Genus *Pinophilus* Gravenhorst, 1802 クビフトハネカクシ属

formosae Bernhauer, 1935: 42 クビフトハネカクシ (和名新称) Irb, Trm, Ish, Yon; Taiwan, Oriental Region
javanus Erichson, 1840: 672 クロクビフトハネカクシ HON, KYU, Tsm, Ish; China, Sunda, Indonesia (Java,
Sumatra), India, Sri Lanka
= *insignis* Sharp, 1874a: 77
lewisius Sharp, 1874a: 77 ルイスクビフトハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, SHI, KYU, Tsm, Tan, Yak;
Taiwan, South Korea
punctatissimus Sharp, 1889: 323 オオクビフトハネカクシ HON, KYU, Tan, Yak, Ish, Iri; China
rufipennis Sharp, 1874a: 78 アカバクビフトハネカクシ HON, Iz-Hch, Sad, KYU, Yak, T-R, Amm, Tok, Okn, Myk,
Iri, Yon; South Korea, China, Iran
sauteri Bernhauer, 1935: 42 ゴウタークビフトハネカクシ (和名新称) Okn, Kum; Taiwan

Subtribe Procirrina Bernhauer & Schubert, 1912

Genus *Oedichirus* Erichson, 1839 クロバネアリガタハネカクシ属 (和名新称)

Subgenus *Oedichirus* Erichson, 1839

chapmani Cameron, 1940: 250 チャップマンクロバネアリガタハネカクシ (和名新称) Ish; Vietnam
idae Sharp, 1874a: 76 ナガクロバネアリガタハネカクシ HON, KYU, Tok
kiuchii Sawada, 1964a: 36 シコククロバネアリガタハネカクシ (和名新称) SHI
kuroshio Hayashi, 1989: 161 クロシオクロバネアリガタハネカクシ (和名新称) Iri; Taiwan (Lanyu)
lewisius Sharp, 1874a: 76 クロバネアリガタハネカクシ HON, Aws, Iz-Mk, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, Tsm, Tan, Yak,
Okn; South Korea, North Korea

Genus *Palaminus* Erichson, 1839 アラハダドウナガハネカクシ属(和名新称)

formosae Cameron, 1949: 465 タイワンアラハダドウナガハネカクシ Yak, Amm, Okn; Taiwan

japonicus Cameron, 1930: 206 アラハダドウナガハネカクシ HON, Iz-My, Iz-Hch, SHI, Okns; South Korea, Taiwan

Genus *Procirrus* Latreille, 1829 クビナガハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Procirrus* Latreille, 1829

lewisii Sharp, 1889: 324 クビナガハネカクシ HON, Og, SHI, KYU, Kue, Tok, Ish; Thailand, Oriental Region

Subfamily Staphylininae Latreille, 1802 ハネカクシ亜科
(59属288種3亜種)

Tribe Diochini Casey, 1906

Genus *Diochus* Erichson, 1839 コガシラホソハネカクシ属

japonicus Cameron, 1930: 206 コガシラホソハネカクシ HON, Oki, SHI, KYU, Tsm, Amm; South Korea, China

Tribe Othinini Thomson, 1859

Genus *Atrecus* Jacquelin du Val, 1856 カタアカホソハネカクシ属

pilicornis Paykull, 1790: 135 (*Staphylinus*) カタアカホソハネカクシ(和名改称) HOK, HON; China, Mongolia, Russia (Siberia), Europe

Genus *Othius* Stephens, 1829 ホソハネカクシ属

amamianus T. Ito, 1993b: 144 アマミホソハネカクシ(和名新称) Amm

latus Sharp, 1874a: 51 トビイロホソハネカクシ HOK, HON, KYU; Russia (Sakhalin), China

= *ozakii* T. Ito, 1993b: 143

medius Sharp, 1874a: 50 ウスアカバホソハネカクシ HOK, Oks, HON, Sad, SHI, KYU, Tsm, Yak; South Korea, China

= *kusuii* T. Ito, 1993b: 147

= *yakushmanus* T. Ito, 1993b: 148

rosti Bernhauer, 1907: 385 ロストホソハネカクシ(和名新称) HOK, HON; North Korea, Chs, Russia (Sakhalin, Maritime, Ussuri)

rufipennis Sharp, 1874a: 49 アカバホソハネカクシ HOK, Sad, KYU; South Korea, North Korea, China

Tribe Staphylinini Latreille, 1802

Subtribe Amblyopinina Seevers, 1914

Genus *Heterothops* Stephens, 1829 チビツヤムネハネカクシ属

cognatus Sharp, 1874a: 20 ホソチビツヤムネハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Aws, Sad, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch,

SHI, KYU, SKs, Yak; South Korea, China

ishiharai T. Ito, 1994d: 177 アバタチビツヤムネハネカクシ(和名新称) HON; China

rotundiceps Sharp, 1889: 35 オオメチビツヤムネハネカクシ HON, Yak; South Korea

Subtribe Anisolina Hayashi, 1993

Genus *Amichrotus* Sharp, 1889 ズマルハネカクシ属

apicipennis Sharp, 1889: 115 ズマルハネカクシ HOK, HON, Sad, Oki, SHI, KYU; Taiwan, China

Genus *Anisolinus* Sharp, 1889 ブチヒゲハネカクシ属

elegans Sharp, 1889: 114 ツヤケシブチヒゲハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU

hayashii Sawada, 1961b: 4 クロブチヒゲハネカクシ HON

picticornis Sharp, 1889: 113 カタモンブチヒゲハネカクシ HON

taoi Naomi, 1981: 113 ミヤマブチヒゲハネカクシ HON

tsurugiensis Sawada, 1961: 5 ハネアカブチヒゲハネカクシ SHI

Genus *Hesperosoma* Scheerpeltz, 1965 キバナガマルズハネカクシ属(和名新称)

excellens Bernhauer, 1939a: 100 (*Amichrotus*) キバナガマルズハネカクシ(和名新称) HON(?); China, Vietnam

Genus *Tympanophorus* Nordmann, 1837 ツヤケシアバタハネカクシ属

hayashidai Shibata, 1975: 21 マルズツヤケシアバタハネカクシ(和名改称) HON, KYU; South Korea, China

sauteri Bernhauer, 1907: 385 カクツヤケシアバタハネカクシ HON, Sad, SHI, KYU, Tan, Yak; South Korea, China

Subtribe Philonthina Kirby, 1837

Genus *Belonuchus* Nordmann 1837 ヒラズハネカクシ属

rufoniger Fauvel, 1895: 266 アカバヒラズハネカクシ KYU; Taiwan, Hong Kong, China, Indonesia (Java), Myanmar, India (Assam), West Indies

Genus *Bisnius* Stephens, 1829 ニセコガシラハネカクシ属(和名新称)

germanus Sharp, 1874a: 41 (*Philonthus*) チャイロニセコガシラハネカクシ(和名改称) HON, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, SKs, Yak, Amm

macies Sharp, 1874a: 41 (*Philonthus*) マルズニセコガシラハネカクシ(和名改称) SHI, Shd, KYU, Tsm

parcus Sharp, 1874a: 40 (*Philonthus*) オオズニセコガシラハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, Shd; China, Mongolia, Australia, Europe

sordidus Gravenhorst, 1802: 176 (*Philonthus*) クロニセコガシラハネカクシ(和名新称) Japan; China, Russia, Mongolia, India, Nepal, Europe, Cosmopolitan

Genus *Cafius* Stephens, 1832 アバタウミベハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Pseudoremus* Blackwelder, 1943

- algarum* Sharp, 1874a: 38 (*Philonthus*) ヒメアバタウミベハネカクシ (和名改称) HON, Sad, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, Amm; South Korea, Hong Kong, China, Russia
- histrion* Sharp, 1874a: 31 (*Philonthus*) ホソアバタウミベハネカクシ HOK, HON, Sad, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, SHI, Tan, Yak; South Korea, North Korea, Hong Kong, Russia
- mimulus* Sharp, 1874a: 38 (*Philonthus*) ヒラタアバタウミベハネカクシ (和名新称) HON, KYU; South Korea
- nauticus* Fairmaire, 1849: 288 (*Philonthus*) ミナミアバタウミベハネカクシ Amm, Okn, Trm, Ish, Iri; Taiwan, Hong Kong, Vietnam, Pan Tropics
- rufescens* Sharp, 1889: 44 アカバアバタウミベハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Oki, SHI, Shd, KYU, Tsm, Tan, Amm, Iri; South Korea, Hong Kong, China, Vietnam
- vestitus* Sharp, 1874a: 37 (*Philonthus*) オオアバタウミベハネカクシ (和名改称) Reb, HON, Aws, Sad, Awj, Oki, Shd, SHI, KYU, Tsm, Tan, Yak; South Korea, North Korea, Russia

Genus *Erichsonius* Fauvel, 1874 ムネスジミギワハネカクシ属 (和名新称)

Subgenus *Erichsonius* Fauvel, 1874

watanabei Uhlig, 1992: 72 オオヌママネスジミギワハネカクシ (和名新称) HOK, HON

Subgenus *Sectophilonthus* Tottenham, 1949

- hokkaidoensis* Uhlig & Y. Watanabe, 1992: 24 キタムネスジミギワハネカクシ (和名新称) HOK
- itoi* Uhlig & Y. Watanabe, 1992: 39 オオダイムネスジミギワハネカクシ (和名新称) HON
- japonicus* Cameron, 1933: 170 (*Actobius*) ツヤムネスジミギワハネカクシ (和名改称) HOK, HON, SHI, KYU
- kobensis* Cameron, 1933: 169 (*Actobius*) クロムネスジミギワハネカクシ (和名改称) HON
- naomii* Uhlig & Y. Watanabe, 1992: 66 リュウキュウムネスジミギワハネカクシ (和名新称) Ish; Taiwan
- sawadai* Uhlig & Y. Watanabe, 1992: 45 サワダムネスジミギワハネカクシ (和名新称) HOK, HON, SHI
- shibatai* Y. Watanabe & Uhlig, 1992: 28 タンザワムネスジミギワハネカクシ (和名新称) HON
- sobosanus* Y. Watanabe, 1963a: 8 ソボムネスジミギワハネカクシ (和名改称) HON, SHI, KYU
- vulgaris* Uhlig & Y. Watanabe, 1992: 58 ユノコヤムネスジミギワハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Gabrius* Stephens, 1829 ホソコガシラハネカクシ属

- abas* Smetana, 1984a: 135 アバスホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI, Tsm
- damon* Smetana, 1984a: 135 ダモンホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON
- demades* Smetana, 1984a: 138 デマーデスホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI
- egens* Sharp, 1874a: 44 (*Philonthus*) チャバネホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI; South Korea (Cheju-do)
- gelo* Smetana, 1984b: 649 ニッコウホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON
- io* Smetana, 1984a: 133 イオホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON
- japonicus* Shibata, 1991: 90 ヤマトホソコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI
- kobayashii* Smetana, 1984a: 128 コバヤシホソコガシラハネカクシ HON
- kuanshanensis* Bernhauer, 1914c: 66 (*Philonthus*) カンザンホソコガシラハネカクシ (和名新称) HOK; HON, China
- lackneri* Schillhammer, 2011: 140 トウホクホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON
- nepos* Smetana, 1984a: 146 ネポスホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI
- nigritulus* Gravenhorst, 1802: 41 (*Staphylinus*) ナガサキホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI, KYU; China, India, Nepal, Mongolia, Russia, Europe, Cosmopolitan

- okamotoi* Shibata, 1991: 85 オカモトホソコガシラハネカクシ HON, SHI
ophion Smetana, 1984a: 146 オフィオンホソコガシラハネカクシ (和名新称) HOK, HON, SHI, Tsm; Chs, South Korea, North Korea
= *gladipenis* Cho & Lee, 1997: 275
philo Smetana, 1984a: 140 ファイロホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI
praesignis Schillhammer, 2001: 394 タイワンホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI; Taiwan, South Korea
schillhameri Shibata, 1996: 146 [RN] オオホソコガシラハネカクシ HON
= *multipunctatus* Shibata, 1991: 88 [HN]
septempunctatus Cameron, 1930: 207 (*Philonthus*) コウベホソコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI, KYU
sharpianus Cameron, 1930: 207 (*Philonthus*) シャープホソコガシラハネカクシ HON, Oki, SHI, KYU, Tsm; China
= *conicus* Bernhauer, 1939a: 99 (*Philonthus*)
= *demarcates* Tottenham, 1940: 68
subdepressus Bernhauer, 1939a: 97 (*Philonthus*) ヒラタホソコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; China
unzenensis Bernhauer, 1939b: 153 (*Philonthus*) コゲチャホソコガシラハネカクシ HON, KYU; South Korea, Russia
yamanei Smetana, 1984a: 130 ヤマネホソコガシラハネカクシ HON

Genus *Gabronthus* Tottenham, 1955 チビコガシラハネカクシ属 (和名新称)

- maritimus* Motschulsky, 1858b: 661 (*Gabrius*) ミゾナシチビコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI, Yak, Ish; Taiwan, Israel, Lebanon, Saudi Arabia, Europe
pygmaeus Kraatz, 1859: 93: (*Philonthus*) ツヤチビコガシラハネカクシ (和名新称) Japan; Oriental Region
sulcifrons Sharp, 1889: 39 (*Philonthus*) タテミゾチビコガシラハネカクシ (和名改称) HON, Sad, Iz-My, Iz-Hch, Oki SHI, KYU, Tsm, Yak, Amm, Iri; Taiwan, South Korea, Hong Kong, China, New Zealand, Finland
thermarum Aubé, 1850: 316 (*Philonthus*) ズグロチビコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI, Okn; Taiwan, China, Russia, Europe, Cosmopolitan

Genus *Hesperus* Fauvel, 1874 ムネスジハネカクシ属 (和名新称)

- ignoratus* T. Ito, 1994b: 81 クロツヤムネスジハネカクシ (和名新称) HON, SHI, Tsm; Taiwan
ornatus Sharp, 1889: 43 タテミゾムネスジハネカクシ (和名改称) HON, SHI, KYU
tiro Sharp, 1874a: 49 (*Philonthus*) ツマグルムネスジハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Oki, SHI, Awj, Shd, KYU; China

Genus *Mentophilonthus* Levasseur, 1966 オオメコガシラハネカクシ属 (和名新称)

- notabilis* Kraatz, 1859: 79 (*Philonthus*) スソアカオオメコガシラハネカクシ (和名改称) T-Tak, Kik, Okn, Izn, Trm, Iri, Hat; Taiwan, Hong Kong, Nepal, Philippines, IriIndia, Sri Lanka

Genus *Neobisnius* Ganglbauer, 1895 ヒメホソハネカクシ属

- inornatus* Sharp, 1889: 43 (*Actobius*) スソアカヒメホソハネカクシ HON, Iz-Hch, Oki, Tsm, Yak, Amm, Okn; South Korea, China
praelongus Gemminger & Harold, 1868: 591 (*Philonthus*) ミナミヒメホソハネカクシ (和名新称) Ish, Iri; Taiwan, SE Asia

pumilus Sharp, 1874a: 49 (*Philonthus*) アカバヒメホソハネカクシ HOK, HON, Sad, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, Tsm; Taiwan, South Korea, Hong Kong, China, Russia

Genus *Philonthus* Stephens, 1829 コガシラハネカクシ属

Subgenus *Onychophilonthus* Neresheimer & Wagner, 1924

bicaudus Sharp, 1889: 36 オオトゲツメコガシラハネカクシ(和名新称) HON

lederi Eppelsheim, 1893: 49 シレトコトゲツメコガシラハネカクシ(和名新称) HOK, HON; China, Russia, Russia (Siberia), Mongolia, Europe

nakanei Sawada, 1965: 14 トゲツメコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI; China

tarsalis Smetana, 1963: 412 キタトゲツメコガシラハネカクシ(和名新称) HON; Chs, Russia

Subgenus *Philonthus* Stephens, 1829

addendus Sharp, 1867: 440 ズマルオオコガシラハネカクシ(和名改称) HOK, HON; South Korea, North Korea, China, Mongolia, Russia (Siberia), Europe

aeneipennis Boheman, 1858: 30 ドウガネコガシラハネカク HON, Sad, Iz-My, Og, Oki, SHI, Shd, KYU, Tsm, Got, Tan, Yak, Yor, KDt, MDt; South Korea, China, Taiwan, Malaysia, Indonesia (Sumatra), India, Sunda, New Guinea, Mauritius

albilabris Nordmann, 1837: 86 ツヤキアシコガシラハネカクシ(和名新称) HOK, HON, SHI, Amm; Hong Kong, Russia

= *frater* Bernhauer, 1907: 387

amamiensis Hayashi, 1993: 78 アマミヒラタコガシラハネカクシ(和名新称) Amm, Tok

amicus Sharp, 1874a: 45 ズホソヒゲナガコガシラハネカクシ(和名新称) HON, Iz-N, Iz-Hch, Tob, Sad, Oki, KYU, Yak, Oke, Yor, Kum; Hong Kong, China, Russia

aokii R. Dvořák, 1958: 135 アオキコガシラハネカクシ(和名新称) HON, SHI

azabuensis R. Dvořák, 1958: 137 チャイロキヌコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI

caeruleipennis Mannerheim, 1830: 27 (*Staphylinus*) ルリコガシラハネカクシ HOK, HON, Sad, Oki, SHI, KYU, Tsm; Chs, South Korea, Canada, USA

chujoi R. Dvořák, 1958: 138 チュウジョウコガシラハネカクシ(和名新称) HON; South Korea

cunctator Sharp, 1889: 41 ドウバナコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI; South Korea

daimio Sharp, 1889: 42 エゾスジコガシラハネカクシ HOK, HON; South Korea

debilis Gravenhorst, 1802: 35 (*Philonthus*) ヒゲブトコガシラハネカクシ(和名新称) HOK, HON; China, Russia, Europe, USA

decoloratus Kirshenblat, 1933: 101 ツヤクロオオコガシラハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI; South Korea, China, Mongolia, Russia

depressipennis Sharp, 1889: 37 ヒラタカコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea

discoideus Gravenhorst, 1802: 38 チビカクコガシラハネカクシ HON, Iz-Hch, Og, Iw, KIw, SHI, Tan, Oke, Yor, Okn, Ish, Iri; Hong Kong, China, Russia, Cosmopolitan

discrepens Sharp, 1889: 38 ツヤアカバコガシラハネカクシ HON

eidmannianus Scheerpeltz, 1929b: 121 アイドマンコガシラハネカクシ(和名新称) KYU, Tan; China, Russia
= *diallus* Tottenham, 1953: 145

flavipes Kraatz, 1859: 88 キアシキヌツヤコガシラハネカクシ(和名新称) Amm; Hong Kong, China, SE Asia

- flavocinctus* Motschulsky, 1858i: 663 クロズマルコガシラハネカクシ (和名新称) Og, Amm, Ish; Taiwan, Hong Kong, China, India, Sri Lanka, Mauritius
- freyi* Bernhauer, 1939c: 591 ヒメチャバネコガシラハネカクシ (和名新称) HON; China
- gastralis* Sharp, 1874a: 48 チャバネコガシラハネカクシ HOK, Rsr, HON, SHI, Okns, KYU, Tsm
- gemellus* Kraatz, 1859: 91 タテミゾコガシラハネカクシ (和名新称) Ish; Hong Kong, China, India, Sunda
- geminus* Kraatz, 1859: 87 フチホソアカバコガシラハネカクシ (和名新称) Amm; Hong Kong, China, Oriental Region
- havelkai* R. Dvořák, 1958: 140 ハベルカコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI; South Korea
- japonicus* Sharp, 1874a: 40 クロオオコガシラハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Awj, SHI, KYU, Yak, SKs; South Korea, China, Chs, Russia (Siberia, Sakhalin)
= *bernhaueri* Roubal, 1909c: 374 [HN]
= *binderi* Roubal, 1910: 263 [RN]
- jonenensis* Sawada, 1965: 12 タカネコガシラハネカクシ (和名新称) HOK, HON
- kamimurai* Sawada, 1965: 15 (*Paragabrius*) カミムラコガシラハネカクシ HOK, HON
- kobensis* Sharp, 1874a: 46 フタイロコガシラハネカクシ HON, Oki, SHI, KYU
- lewisius* Sharp, 1874a: 42 オオドウガネコガシラハネカクシ HON, Sad, Iz-N, Iz-Hch, Oki, SHI, KYU, Tsm, Yak, T-Nak, Amm, Okn, Kum, Iri, Hat; Taiwan, South Korea, Hong Kong, China, Vietnam
- liopterus* Sharp, 1889: 36 コゲチャコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU, Tsm; South Korea, Russia, Tajikistan
- longicornis* Stephens, 1832: 237 ヒゲナガコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI, Shd, KYU; Taiwan, South Korea, Hong Kong, China, Russia, Cosmopolitan
= *scybalarius* Nordmann, 1837: 94
- macrocephalus* Sharp, 1889: 42 アカヒラタコガシラハネカクシ HON, Iz-Mk, KYU
- micanticollis* Sharp, 1889: 36 ニジムネコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, China
- minimus* Cameron, 1933: 170 ツヤヒメコガシラハネカクシ (和名新称) HON
- minutus* Boheman, 1848: 283 ゴミコガシラハネカクシ HON, Sad, Og, SHI, Ish, Iri; Taiwan, South Korea, Hong Kong, China, Oriental Region, Europe, Africa
= *mutans* Sharp, 1874a: 43
- nudus* Sharp, 1874a: 36 ツヤウミベコガシラハネカクシ (和名改称) HOK, Reb, HON, Sad, Iz-Hch, Oki, SHI, Shd, KYU, SKs; South Korea, North Korea, Chs, Russia, Canada, USA
= *grossepunctatus* Bernhauer, 1939b: 154
- numata* R. Dvořák, 1958: 139 キアシチビコガシラハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU; South Korea, China
- oberti* Eppelsheim, 1889: 174 ニセクロオオコガシラハネカクシ (和名改称) HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, North Korea, China, Chs, Russia, Mongolia
= *pseudojaponicus* Bernhauer, 1936: 307
- ohizumi* R. Dvořák, 1958: 136 オオイズミコガシラハネカクシ (和名新称) HON, SHI, Yak; South Korea
- parvicornis* Gravenhorst, 1802: 23 (*Staphylinus*) ヒメヒゲナガコガシラハネカクシ (和名新称) HON; Taiwan, China, Russia, India, Europe
= *agilis* Gravenhorst, 1806: 77 (*Staphylinus*)
- productus* Kraatz, 1859: 89 チビカドマルコガシラハネカクシ (和名新称) Okn, Ish, Yon; Taiwan, Hong Kong
- prolatus prolatus* Sharp, 1874a: 46 チャアシヒラタコガシラハネカクシ (和名新称) HON, KYU, SHI; Australian Region

- p. ezoensis* Hayashi, 1993: 75 Oks
- quediodes* Sharp, 1874a: 38 デメコガシラハネカクシ(和名新称) KYU
- quisquiliarius* Gyllenhal, 1810: 335 (*Staphylinus*) ヒメクロコガシラハネカクシ(和名新称) HON, Og, KYU, Okn, Iri; China, Russia, Europe, Cosmopolitan
- rectangulus* Sharp, 1874a: 42 カクコガシラハネカクシ HOK, HON, Sad, Iz-O, Iz-Hch, Og, Oki, SHI, KYU, Dnj, Tsm, Yak, Kum, KDt, MDt; Taiwan, South Korea, Hong Kong, China, Tahiti, Europe, USA
- rotundicollis* Ménétriés, 1832: 145 (*Staphylinus*) アオドウバネコガシラハネカクシ(和名新称) HOK, HON; South Korea, China, Europe
- spadiceus* Sharp, 1889: 41 ヒラタコガシラハネカクシ HOK, HON, Sad, SHI, KYU, Tsm; South Korea, China
- spinipes* Sharp, 1874a: 39 オオアカバコガシラハネカクシ HOK, HON, Iz-O, SHI, KYU, Tsm, Yak, Trm; South Korea, Taiwan, China, Russia, E Asia, Europe
- strandii* Smetana, 1959: 161 [RN] ストランドコガシラハネカクシ(和名新称) HOK, HON; Russia (Siberia), Mongolia = *jenseni* A. Strand, 1941: 36 [HN]
- sublucanus* Herman, 2001: 48 [RN] キヌコガシラハネカクシ HON, Oki, Iz-My, SHI, KYU, Yak, Amm; South Korea, China = *sericans* Sharp, 1874a: 45 [HN]
- subvarians* Sawada, 1965: 13 アシナガコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI; China
- tardus* Kraatz, 1859: 84 ヘリアカバコガシラハネカクシ HON, Sad, Iz-My, Iz-Mk, Iz-Hch, Oki, SHI, Shd, KYU, Tsm, SKs, Yak, Okn, Trm; Taiwan, China, West India, Sri Lanka = *solidus* Sharp, 1874a: 43
- variipennis* Kraatz, 1859: 85 ホソアカバコガシラハネカクシ(和名新称) SHI, Amm, Kik, KDt; Taiwan, Hong Kong, China
- virgatus* Sharp, 1889: 38 クロスジコガシラハネカクシ HON, SHI; South Korea, China, Russia
- wuesthoffi* Bernhauer, 1939a: 98 ニセヒゲナガコガシラハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Iz-Hch, Sad, Oki, SHI, KYU, SKs, Yak, Yon; South Korea, North Korea, China, Russia (Chs, Sakhalin)
- yokohamus* R. Dvořák, 1958: 138 ヨコハマコガシラハネカクシ HON, SHI

Genus *Pseudohesperus* Hayashi, 2008 ムネスジコガシラハネカクシ属

- rutiliventris* Sharp, 1874a: 47 (*Philonthus*) ムネスジコガシラハネカクシ HOK, HON, Sad, Oki, SHI, KYU, Tsm, Yak; South Korea, China, Chs, Russia (Sakhalin, Siberia) = *tokyanus* R. Dvořák, 1957a: 9 (*Philonthus*)

Genus *Phucobius* Sharp, 1874 アカバウミベハネカクシ属(和名新称)

- densipennis* Bernhauer, 1931: 131 リュウキュウアカバウミベハネカクシ(和名改称) Amm, Oke, Okn, Kum, Trm, Ish, Iri, Yon
- simulator* Sharp, 1874a: 35 ツヤケシアカバウミベハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Tob, Aws, Sad, Iz-Hch, Awj, Oki, SHI, Shd, KYU, Got, Tan, Yak; South Korea, China, Chs, Russia

Genus *Rabigus* Mulsant & Rey, 1876 チャバネコガシラハネカクシ属

- inconstans* Sharp, 1889: 40 (*Philonthus*) ホソチャバネコガシラハネカクシ HOK, HON, SHI; South Korea, North

Korea, China, Mongolia, Russia

Genus *Remus* Holme, 1837 ムネスジウミベハネカクシ属

corallicola Fairmaire, 1849: 289 ムネスジウミベハネカクシ Iri; Taiwan, Hong Kong, SE Asia, Tahiti, New Caledonia, Australia, Seychelles, Mauritius, Madagascar

Subtribe *Quediina* Kraatz, 1857

Genus *Acylophorus* Nordmann, 1837 ヒゲオレハネカクシ属

honshuensis R. Dvořák, 1957: 10 クロヒゲオレハネカクシ HOK, HON

ruficollis Motschulsky, 1858b: 657 ムネアカヒゲオレハネカクシ Amm, Okn, Ish, Iri; Nepal, Oriental Region

Genus *Indoquedius* Blackwelder, 1952 オオメツヤムネハネカクシ属 (和名新称)

juno Sharp, 1874a: 24 (*Quedius*) ヤマトオオメツヤムネハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Awj, Oki, SHI, KYU, Tsm

praeditus Sharp, 1889: 29 (*Quedius*) アカアシオオメツヤムネハネカクシ (和名改称) HOK, HON, SHI; South Korea, China

Genus *Pseudorientis* Y. Watanabe, 1970 ヒメツヤムネハネカクシ属 (和名新称)

shinobuae Y. Watanabe, 1970: 72 ヒメツヤムネハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Quedius* Stephens, 1829 ツヤムネハネカクシ属

Subgenus *Distichalius* Casey, 1915

annectens Sharp, 1889: 32 クロスジツヤムネハネカクシ HON, SHI

hideyoi Hayashi, 2012: 79 アマミクロスジツヤムネハネカクシ Amm, Tok

japonicus Sharp, 1874a: 26 アカバツヤムネハネカクシ HOK, Rsr, HON, Aws, Sad, SHI, Shd, KYU, Tsm, SKs; South Korea, Russia

kamchaticus Smetana, 1976: 26 カムチャツヤムネハネカクシ (和名新称) HOK; Kamchatka

lewisius Sharp, 1874a: 27 ルイスツヤムネハネカクシ HON, Sad, SHI, KYU

pretiosus Sharp, 1874a: 26 ニジツヤムネハネカクシ KYU; China

Subgenus *Microsaurus* Dejean, 1833

abnormalis Sharp, 1889: 30 ミヤマツヤムネハネカクシ HON

adustus Sharp, 1889: 32 チャイロツヤムネハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU, SKs; China

amamiensis Y. Watanabe, 1990d: 69 (*Velleius*) アマミクシヒゲツヤムネハネカクシ (和名改称) Amm

aurorus Herman, 2001: 49 [RN] エゾツヤムネハネカクシ HOK, HON, KYU

= *laticollis* Sharp, 1889: 31 [HN]

babai Uéno & Y. Watanabe, 1966: 331 ミヨウコウツヤムネハネカクシ HON

cephalotes Uéno & Y. Watanabe, 1966: 326 ラカンツヤムネハネカクシ SHI

daibosatsunis Y. Watanabe, 1986a: 19 カントウツヤムネハネカクシ HON

dilatatus Fabricius, 1787: 220 (*Staphylinus*) クシヒゲツヤムネハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Sad, Aws, Oki,

- SHI; South Korea, China, Turkey, Europe, Russia
elongatus Naomi, 1986a: 244 (*Velleius*) ナガクシヒゲツヤムネハネカクシ(和名改称) SHI, HON; South Korea
fodinarum Uéno & Y. Watanabe, 1966: 323 キウラツヤムネハネカクシ KYU
hakusanus Y. Watanabe, 1987c: 326 ハクサンツヤムネハネカクシ HON
higonis Uéno & Y. Watanabe, 1970: 14 ヒゴツヤムネハネカクシ KYU
hirticornis Sharp, 1889: 31 ツノヒゲツヤムネハネカクシ HOK, HON
horii Y. Watanabe, 2003c: 26 ラッコツヤムネハネカクシ HOK
iriei Uéno & Y. Watanabe, 1970: 10 クマツヤムネハネカクシ KYU
kaminakaensis Y. Watanabe & Yoshida, 2008: 135 カミナカツヤムネハネカクシ SHI
kawasawai Uéno & Y. Watanabe, 1970: 15 トサヤマツヤムネハネカクシ SHI
kiuchii Y. Watanabe & Yoshida, 1970: 2 リュウノイワヤツヤムネハネカクシ SHI
kojii Y. Watanabe & Yoshida, 2008: 138 コウジツヤムネハネカクシ SHI
kuniakii Y. Watanabe, 1990a: 26 ヤツガタケヒラタツヤムネハネカクシ HON
moritai Y. Watanabe, 1990a: 30 ヤクシヒラタツヤムネハネカクシ HON
ohkawai Y. Watanabe, 2008d: 28 ナエバツヤムネハネカクシ HON
onodai Y. Watanabe, 1986a: 22 ヒロガワラツヤムネハネカクシ HON
ontakesanus Y. Watanabe, 2000: 46 オンタケツヤムネハネカクシ HON
parviceps Sharp, 1874a: 25 コガシラツヤムネハネカクシ HON, Oki, SHI, KYU
pectinatus Sharp, 1874a: 24 (*Velleius*) クシヒゲツヤムネハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Tsm; Taiwan, South Korea, China
senjonis Y. Watanabe, 1987c: 330 センジョウツヤムネハネカクシ HON
setosus Sharp, 1889: 29 (*Velleius*) コクシヒゲツヤムネハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU, Yak; South Korea
shimomurai Y. Watanabe, 1990a: 31 クモトリヒラタツヤムネハネカクシ HON
simulans Sharp, 1874a: 25 ナミツヤムネハネカクシ HOK, Reb, Rsr, HON, Sad, Iz-My, Iz-Mk, Shd, KYU; South Korea, China
sugai Uéno & Y. Watanabe, 1966: 333 フジツヤムネハネカクシ HON
suzukii Y. Watanabe, 1987c: 328 スズキツヤムネハネカクシ HON
toyoshimai Y. Watanabe, 2009d: 16 オオキノコマツヤムネハネカクシ HON
troglydytes Uéno & Y. Watanabe, 1966: 327 カンナツヤムネハネカクシ HON
tsurugiensis Y. Watanabe & Yoshida, 1970: 4 ツルギツヤムネハネカクシ SHI
uchikawai Y. Watanabe, 1981: 19 カザアナツヤムネハネカクシ HON
uenoi Y. Watanabe, 1979: 12 ウエノツヤムネハネカクシ HON
umbratus Uéno & Y. Watanabe, 1966: 335 クラサワツヤムネハネカクシ HON
watanabei Solodovnikov, 2012: 25 [RN] ヤマトクシヒゲツヤムネハネカクシ(和名改称) HON
= *japonicus* Y. Watanabe, 1990d: 67 (*Velleius*) [HN]
yasuhikoi Sawada, 1964a: 37 キソコマツヤムネハネカクシ HON
- Subgenus *Quedionuchus* Sharp, 1884**
armipes Sharp, 1889: 34 (*Quedionuchus*) トゲアシツヤムネハネカクシ HON, KYU; Chs, China
planatus Sharp, 1889: 34 (*Quedionuchus*) チャイブシツヤムネハネカクシ HOK, HON

samuraicus Bernhauer & Schubert, 1916: 433 [RN] イブシツヤムネハネカクシ HON, SHI; South Korea, Russia
= *concolor* Sharp, 1889: 34 (*Quedionuchus*) [HN]

Subgenus *Quedius* Stephens, 1829

viduus Sawada, 1965: 17 ジョウネンツヤムネハネカクシ HON

Subgenus *Raphirus* Stephens, 1829

boops Gravenhorst, 1802: 78 ヒメオオメツヤムネハネカクシ (和名改称) HON (?); Russia (Siberia), Turkistan, Europe

lateralis Gravenhorst, 1802: 35 (*Staphylinus*) キベリツヤムネハネカクシ Japan (?); Palearctic Region

marginipennis Bernhauer, 1939a: 103 カミコウチツヤムネハネカクシ HON

maruyamai Smetana, 2002: 8 リシリツヤムネハネカクシ (和名新称) HOK, Rsr

multipunctatus Sharp, 1889: 33 ミドリオオメツヤムネハネカクシ (和名改称) HON, SHI

sugayai Smetana, 2002: 10 ダイセツツヤムネハネカクシ (和名新称) HOK

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

imbecillus Sharp, 1889: 31 ハコネツヤムネハネカクシ HON, SHI

tokiensis Bernhauer, 1913a: 132 トウキョウツヤムネハネカクシ (和名新称) HON

Genus *Quwatanabius* Smetana, 2002 マルズツヤムネハネカクシ属 (和名新称)

flavicornis Sharp, 1889: 30 (*Quedius*) ツマグロマルズツヤムネハネカクシ (和名改称) HON, SHI, KYU; Taiwan

Subtribe *Staphylinina* Latreille, 1802

Genus *Agelosus* Sharp, 1889 ハバビロオオハネカクシ属 (和名新称)

carinatus carinatus Sharp, 1874a: 32 (*Goerius*) アカバハバビロオオハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Sad, Aws; South Korea, China

c. brevipennis Naomi, 1983: 585 SHI, KYU

unicolor unicolor Naomi, 1983: 585 クロバネハバビロオオハネカクシ (和名改称) SHI, KYU

u. masaoi Hayashi, 1991: 183 SHI

Genus *Aulacoypus* Müller, 1925 ツツガタハネカクシ属 (和名新称)

gloriosus Sharp, 1874a: 34 (*Ocypus*) キンバネツツガタハネカクシ (和名改称) HON; South Korea, China

parvulus Sharp, 1874a: 33 (*Ocypus*) チビドウガネツツガタハネカクシ (和名改称) HOK, HON, SHI; South Korea, China, Russia (Far East)

= *jureceki* Rambousek, 1923: 54 (*Staphylinus*)

Genus *Creophilus* Leach, 1819 オオハネカクシ属

maxillosus Linnaeus, 1758: 421 (*Staphylinus*) オオハネカクシ HOK, HON, Iz-Hch, SHI, KYU, Yak, Amm, Okn, Ihy, Ish, Iri; Russia (Siberia), Taiwan, South Korea, North Korea, China, India, Hawaii, Europe, N Africa, USA

= *imbecillus* Sharp, 1874a: 28

= *subfasciatus* Sharp, 1874a: 28

Genus *Dinothenarus* Thomson, 1858 ビロウドハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Parabemus* Reitter, 1909

ganglbauerianus Bernhauer, 1939a: 101 (*Staphylinus*) ビロウドハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Eucibdelus* Kraatz, 1859 ハイイロハネカクシ属

Subgenus *Eucibdelus* Kraatz, 1859

ishigakiensis Hayashi, 1997: 30 イシガキハイイロハネカクシ(和名新称) Ish

Subgenus *Pareucibdelus* Hayashi, 1997

japonicus Sharp, 1874a: 29 ハイイロハネカクシ HON, Aws, SHI, KYU, SKs; South Korea

= *aokii* R. Dvořák, 1956a: 30

= *chujoi* R. Dvořák, 1956a: 32

= *verae* R. Dvořák, 1956a: 33

Genus *Hadropinus* Sharp, 1889 ハマベオオハネカクシ属

fossor Sharp, 1889: 116 ハマベオオハネカクシ HOK, Rsr, HON; South Korea, China, Chs, Russia (Sakhalin)

Genus *Liusus* Sharp, 1889 カタモンハネカクシ属

hilleri Weise, 1877a: 93 (*Hadrotus*) カタモンハネカクシ HOK, Rsr, HON, Aws, Oki, SHI, KYU, Tsm; South Korea, Russia

humeralis Matsumura, 1911: 113 (*Staphylinus*) キタカタモンハネカクシ HOK; Chs, Russia (Sakhalin), South Korea, China

Genus *Miobdelus* Sharp, 1889 ホソサビイロモンキハネカクシ属

brevipennis Sharp, 1889: 112 ホソサビイロモンキハネカクシ HON

insignis Müller, 1926: 41 (*Staphylinus*) クロバネホソサビイロモンキハネカクシ(和名新称) Japan; China

= *fokiensis* Bernhauer, 1933: 32 (*Staphylinus*)

Genus *Ocypus* Leach, 1819 マルズオオハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Ocypus* Leach, 1819

weisei Harold, 1877: 344 キンボシマルズオオハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU, Tsm; South Korea, North Korea, China

Subgenus *Pseudocypus* Mulsant & Rey, 1876

lewisius Sharp, 1874a: 33 クロサビイロマルズオオハネカクシ(和名改称) HON, Oki, SHI; South Korea, China

= *kobensis* Cameron, 1930b: 207

nigroaeneus Sharp, 1889: 109 クロマルズオオハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI; South Korea, North Korea, China, Mongolia, Russia

= *rambouseki* Müller, 1925: 46 (*Staphylinus*)

shiretokensis Hayashi, 2008a: 199 シレットコクロマルズオオハネカクシ(和名改称) HOK

Incertae sedis (subgenus?) 亜属不明

japonicus Sawada, 1965: 16 ジョウネンマルズオオハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Ontholestes* Ganglbauer, 1895 サビハネカクシ属

gracilis Sharp, 1874a: 28 (*Leistrophus*) サビハネカクシ HOK, HON, Oki, SHI, KYU, Tsm; South Korea, North Korea, China

oculatus Sharp, 1874a: 29 (*Leistrophus*) ヒゲブトサビハネカクシ(和名新称) KYU; China

Genus *Philetaerius* Sharp, 1889 オオズハイイロハネカクシ属

elegans Sharp, 1889: 119 オオズハイイロハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU

Genus *Phytolinus* Sharp, 1889 アシビロハイイロハネカクシ属(和名新称)

lewisii Sharp, 1889: 121 キオビアシビロハイイロハネカクシ(和名改称) HON, SHI

= *tsuguriensis* R. Dvořák, 1956a: 30 (*Eucibdelus*)

monticola Naomi, 1984a: 386 ヒトオビアシビロハイイロハネカクシ(和名改称) HON

variegatus Sawada & Nakane, 1954: 8 シラフアシビロハイイロハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU

Genus *Platydracus* Thomson, 1858 トガリオオズハネカクシ属(和名新称)

Subgenus *Platydracus* Thomson, 1858

amamiensis T. Ito, 1982: 61 アマミトガリオオズハネカクシ(和名新称) Amm

brachycerus Smetana & Davies, 2000: 39 [RN] ヒメクロトガリオオズハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU, SKs; South Korea

= *brevicornis* Weise, 1877b: 367 [HN] (*Ocypus*)

brevicornis Motschulsky, 1861: 11 (*Trichoderma*) アカバトガリオオズハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Aws, Sad, Oki, SHI, KYU, Got, Tan; South Korea, North Korea, China, Russia

= *paganus* Sharp, 1874a: 30 (*Staphylinus*)

chalcescens Sharp, 1889: 117 (*Staphylinus*) アオグロトガリオオズハネカクシ(和名新称) HON

circumcinctus Bernhauer, 1914d: 102 (*Staphylinus*) ドウガネトガリオオズハネカクシ(和名改称) HON, SHI; Taiwan, South Korea, North Korea, India

consularis Bernhauer, 1915a: 72 (*Staphylinus*) ハリマトガリオオズハネカクシ(和名新称) HON

dauricus Mannerheim, 1830: 22 (*Staphylinus*) アオドウガネトガリオオズハネカクシ(和名新称) Japan; China, Mongolia, Russia (Siberia)

inornatus Sharp, 1874a: 31 (*Staphylinus*) クロガネトガリオオズハネカクシ(和名改称) HOK, HON, Aws, SHI, KYU, Tsm; South Korea, China

kiushiuensis Bernhauer, 1939b: 155 (*Staphylinus*) キュウシュウトガリオオズハネカクシ(和名新称) KYU

plebejus Bernhauer, 1915a: 73 (*Staphylinus*) ツシマトガリオオズハネカクシ(和名新称) Tsm; South Korea

sharpi Fauvel, 1901a: 5 [RN] カラカネトガリオオズハネカクシ(和名改称) HOK, HON, SHI, KYU; China, Russia (Sakhalin)

= *subaeneus* Sharp, 1874a: 31 [HN] (*Staphylinus*)

vicarius Sharp, 1889: 117 (*Staphylinus*) ヒメアカバトガリオオズハネカクシ(和名改称) HON; South Korea

Genus *Protocypus* Müller, 1923 サビイロモンキハネカクシ属

amagiensis Naomi & Tahira, 2009: 93 アマギサビイロモンキハネカクシ HON

- dorsalis* Sharp, 1889: 109 (*Ocypus*) サビイロモンキハネカクシ HON
fujiensis Naomi, 1992b: 6 (*Ocypus*) フジサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
hagai Naomi, 1992c: 139 (*Ocypus*) ダイセンサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
hakusanus Naomi, 1992a: 57 (*Ocypus*) ハクサンサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
hidanus Y. Watanabe, 1987b: 43 (*Ocypus*) ヒダサビイロモンキハネカクシ HON
iyonus Naomi, 1992c: 137 (*Ocypus*) イヨサビイロモンキハネカクシ(和名新称) SHI
izayoi Naomi, 1992b: 5 (*Ocypus*) ヤツサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
kendappa Naomi, 1992c: 144 (*Ocypus*) イシヅチサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON, SHI
kiimontanus Naomi, 1992b: 11 (*Ocypus*) キイサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
kisonus Naomi, 1992c: 142 (*Ocypus*) キソサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
nemotoi Naomi, 1992a: 60 (*Ocypus*) シラネサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
ohtsukaorum Naomi, 1992a: 63 (*Ocypus*) ソボサビイロモンキハネカクシ(和名新称) KYU
sabi Naomi, 1992c: 141 (*Ocypus*) ヒロガワラサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
scutigera Sharp, 1889: 110 (*Ocypus*) オオサビイロモンキハネカクシ HON; South Korea
= *septentrionalis* Y. Watanabe, 1984: 139 (*Ocypus*)
smetanai Naomi, 1992a: 55 (*Ocypus*) ハヤチネサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
watarasensis Naomi, 2004d: 154 (*Ocypus*) ワタラセサビイロモンキハネカクシ HON
yamato Naomi, 1992b: 9 (*Ocypus*) ヤマトサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
yoroi Naomi, 1992a: 59 (*Ocypus*) ミヨウコウサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON
yuinus Naomi, 1992a: 60 (*Ocypus*) ユイサビイロモンキハネカクシ(和名新称) HON

Genus *Staphylinus* Linne, 1758 ダイミョウハネカクシ属

daimio Sharp, 1889: 118 ダイミョウハネカクシ HOK, HON; China

Subtribe Tanygnathina Jacobson, 1909

Genus *Atanygnathus* Jacobson, 1909 ハラホソハネカクシ属

- terminalis* Erichson, 1839b: 418 (*Tanygnathus*) チャムネハラホソハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU, Amm, MDt;
China, Oriental Region, Europe
juang Smetana, 1995: 136 クロハラホソハネカクシ(和名新称) HON, Amm, Okn, Ish, Iri; Taiwan

Subtribe Xanthopygina Sharp, 1884

Genus *Algon* Sharp, 1874 ムネビロハネカクシ属

- grandicollis* Sharp, 1874a: 23 ムネビロハネカクシ HOK, HON, Aws, Sad, Awj, Oki, SHI, Shd, KYU, Tsm, Yak;
South Korea, North Korea, China

Genus *Rientis* Sharp, 1874 アバタツヤムネハネカクシ属

- parviceps* Sharp, 1874a: 21 アバタツヤムネハネカクシ HON, KYU

Tribe Xantholinini Erichson, 1839

Genus *Gauropterus* C. G. Thomson, 1860 ムネミヅナガハネカクシ属 (和名新称)

fulgidus Fabricius, 1787: 220 (*Staphylimus*) キバネムネミヅナガハネカクシ (和名改称) HON, KYU; South Korea, China, Myanmar, Indonesia (Sumatra), Sri Lanka, Europe

Genus *Hypnogyra* Casey, 1906 ツツガタナガハネカクシ属 (和名新称)

tenebrosa Bordonì, 1997: 174 クロバネツツガタナガハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Sad, SHI, KYU; Russia
tubula Sharp, 1889: 250 (*Xantholinus*) アカバネツツガタナガハネカクシ (和名改称) HOK, HON, Oki, SHI, KYU; South Korea, China

Genus *Megalinus* Mulsant & Rey, 1877 キバネナガハネカクシ属

japonicus Sharp, 1874a: 52 (*Xantholinus*) オオキバネナガハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU; South Korea, North Korea, China
mixtus Sharp, 1874a: 53 (*Xantholinus*) ホソキバネナガハネカクシ (和名新称) HOK, HON, Sad, SHI, KYU, Tsm, Yak; South Korea, China
suffusus Sharp, 1874a: 52 (*Xantholinus*) キバネナガハネカクシ HOK, HON, Iz-O, Iz-My, Iz-Mk, SHI, Shd, KYU, Tsm, SKs, Yak; Taiwan, China

Genus *Liotesba* Scheerpeltz, 1965 ツヤクビナガハネカクシ属 (和名新称)

punctiventris Sharp, 1889: 252 (*Xantholinus*) アカバツヤクビナガハネカクシ (和名新称) HON, Iz-Mk, SHI, KYU; Tsm

Genus *Medhiama* Bordonì, 2002 ホソナガハネカクシ属

paupera Sharp, 1889: 250 (*Xantholinus*) ウスイロホソナガハネカクシ HOK, HON, SHI; Chs, China, India, Nepal

Genus *Gyrohypnus* Leach, 1819 アバタナガハネカクシ属 (和名新称)

keijiroi Y. Watanabe & Shibata, 1965b: 319 (*Xantholinus*) コゲチャアバタナガハネカクシ (和名新称) Reb, Rsr

Genus *Metolinus* Cameron, 1920 アシビロナガハネカクシ属 (和名新称)

leucocnemis Kraatz, 1859: 107 (*Metoponcus*) ヤクアシビロナガハネカクシ (和名新称) Yak; Sri Lanka, India, Nepal, Myanmar, Vietnam, Indonesia
planulatus Sharp, 1889: 252 (*Leptacinus*) ヒゴアシビロナガハネカクシ (和名新称) HON, KYU; China

Genus *Nudobius* C. G. Thomson, 1860 ツヤナガハネカクシ属

lentus Gravenhorst, 1806: 101 (*Xantholinus*) アカバネツヤナガハネカクシ (和名新称) HOK; Chs, China, Russia (Siberia), Turkey, Europe
pleuralis Sharp, 1874a: 53 (*Xantholinus*) ツマキツヤナガハネカクシ HOK, HON, Sad, Oki, SHI, KYU, Tsm; South Korea, China
= *apicipennis* Sharp, 1889: 253

sejunctus Y. Watanabe & Shibata, 1965a: 91 ヒゲブトツヤナガハネカクシ HON; Taiwan
= *formosanus* Shibata, 1973: 123

Genus *Pachycorynus* Motschulsky, 1858 ヒラズホソクビハネカクシ属(和名新称)

dimidiatus Motschulsky, 1858c: 205 ミナミヒラズホソクビハネカクシ(和名新称) Iri, Hat; Taiwan, India, Oriental Region, New Guinea

Genus *Phacophallus* Coiffait, 1956 ヨツミゾナガハネカクシ属(和名新称)

flavipennis Kraatz, 1859: 111 (*Leptacinus*) キバネヨツミゾナガハネカクシ(和名改称) HON, SHI, KYU, Tan, Yak, Kue, Okn, Iri; Taiwan, China, India, Sri Lanka, Nepal, Myanmar, Malaysia, Cambodia, Laos, Vietnam, Malaysia (Borneo), Philippines, Australia

japonicus Cameron, 1933: 169 (*Leptacinus*) クロズヨツミゾナガハネカクシ(和名改称) HON, Tsm, Yak; South Korea, North Korea, China, Thailand, Malaysia, Indonesia (Sumatra, Java)

= *chinensis* Cameron, 1940: 251 (*Leptacinus*)

pallidipennis Motschulsky, 1858c: 206 (*Leptacinus*) オオヨツミゾナガハネカクシ(和名新称) HON; China, Thailand, Bhutan, Indonesia, Singapore, Sri Lanka, India, Philippines, Europe, USA

= *tricolor* Kraatz, 1859: 110 (*Leptacinus*)

parumpunctatus Gyllenhal, 1827: 481 (*Staphylinus*) フトヨツミゾナガハネカクシ(和名新称) SHI (?), Yak (?); Cyprus, Turkey, Europe

Genus *Stenistoderus* Jacquelin du Val, 1856 ホソムネハネカクシ属

nothus Erichson, 1839a: 338 (*Leptacinus*) チャイロホソムネハネカクシ HON, Sad, SHI; Iraq, Europe, Canary, USA

Genus *Xantholinus* Dejean, 1821 ムネスジナガハネカクシ属

angusticeps Sharp, 1889: 251 ナガズムネスジナガハネカクシ(和名新称) KYU

cunctator Sharp, 1889: 251 ムネスジナガハネカクシ HON, SHI

Genus *Xanthophius* Motschulsky, 1860 ヒメナガハネカクシ属

angustus Sharp, 1874a: 54 ズグロヒメナガハネカクシ HON, Iz-Hch, Og, Tan; Taiwan, South Korea, China

Genus *Zeteotomus* Jacquelin du Val, 1856 ズナガホソクビハネカクシ属

maximus Bernhauer, 1907: 384 (*Metoponcus*) ズナガホソクビハネカクシ HOK, HON, SHI, KYU, Yak; China, Chs, Russia (Siberia)

dilatipennis Kirshenblat, 1948: 48 (*Metoponcus*) クナシリズナガホソクビハネカクシ(和名新称) Kun; Russia (Far East)

引用文献 References

Achard J. 1920: Description d'un nouveau *Scaphosoma* du Yunnan (Col. Scaphidiidae). *Annales de la Société Entomologique de France* **1919**: 328.

- Achard J. 1922: Descriptions de Scaphidides nouveaux (Col. Scaphidiidae). *Fragments Entomologiques (Prague)*: 35-45.
- Achard J. 1923: Révision des Scaphidiidae de la faune japonaise. *Fragments Entomologiques (Prague)*: 94-120.
- Adachi T. 1935: New staphylinid beetles from Japan (Studies on Staphylinidae of Japan I). *Kontyû* **9**: 125-129.
- Adachi T. 1937: The staphylinid fauna of Izu-Oshima, I. *Nippon no Kôchû [Japanese Beetles]*. **1**: 52-60.
- Adachi T. 1955: Systematic study on the subfamily Paederinae of Staphylinidae of Japan. *Journal of the Tôyô University* **7**: 11-36.
- Ahn K.-J. & Ashe J. S. 1996: Revision of the intertidal aleocharine genus *Amblopusa* Casey and description of the new genus *Paramblopusa* (Coleoptera: Staphylinidae). *Journal of the New York Entomological Society* **103**: 138-154.
- Ahn K.-J. & Ashe J. S. 1999: Two new species of *Giulianium* Moore from the Pacific coast of Alaska and California (Coleoptera: Staphylinidae: Omaliinae). *Pan-Pacific Entomologist* **75**: 159-164.
- Ahn K.-J. & Jeong J.-M. 2004: The Korean species of the genus *Bryothinusa* Casey with descriptions of two new species (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae). *Coleopterists Bulletin* **58**: 29-35.
- Arai S. 2002: A new species of the genus *Arthromelodes* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) from Kanto District, central Japan. *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology* **5**: 275-279.
- Arai S. 2003: A revision of the Japanese species of the genus *Morana* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **9**: 187-222.
- Arai S. & Nomura S. 2003: Discovery of the tribe Odontalgini (Coleoptera: Staphylinidae: Pselaphinae) in Japan. *Entomological Science* **6**: 193-197.
- Arai S. & Nomura S. 2007: A new genus, *Tenguobythus*, and five new species of the Iniocyphine subtribe Natypleurina from Japan (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). *Entomological Science* **10**: 407-419.
- Assing V. 1995: The Palaearctic species of *Emplenota* Casey, *Polystomota* Casey, *Triochara* Bernhauer, and *Skenochara* Bernhauer and Scheerpeltz, with descriptions of three new species (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae). *Beiträge zur Entomologie* **45**: 217-237.
- Assing V. 1997: A revision of the Eastern Palaearctic species of *Myrmecopora* Saulcy, 1864 with notes on some species from the Oriental region. (Coleoptera: Staphylinidae, Aleocharinae, Falagriini). *Beiträge zur Entomologie* **47**: 337-352.
- Assing V. 2002a: A taxonomic and phylogenetic revision of *Amarochara* Thomson. I. The species of the Holarctic region (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae, Oxypodini). *Beiträge zur Entomologie* **52**: 111-204.
- Assing V. 2002b: New species and records of *Leptusa* Kraatz from the Palaearctic region (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae). *Linzer biologische Beiträge* **34**: 971-1019.
- Assing V. 2003a: Five new species of the genus *Nepalota* (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae) from Japan. *Bulletin of the National Science Museum Series A (Zoology)* **29**: 153-164.
- Assing V. 2003b: A new genus of Oxypodini (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae) from the Palaearctic Region. *Bulletin of the National Science Museum Series A (Zoology)* **29**: 165-176.
- Assing V. 2004: On some species of *Leptusa* Kraatz, primary from Spain (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae). *Linzer biologische Beiträge* **36**: 61-75
- Assing V. 2011: The first species of *Leptusa* from Tsushima, Japan (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae) *Linzer biologische Beiträge* **43**: 267-270.
- Assing V. & Maruyama M. 2002: A new genus and species of intertidal Oxypodini (Coleoptera: Staphylinidae:

- Aleocharinae) from the eastern Palaearctic region. *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology* **5**: 209-220.
- Aubé C. 1850: Description de quelques insectes coléoptères appartenant à l'Europe et à l'Algérie. *Annales de la Société Entomologique de France* (2) **8**: 299-346.
- Beck L. von 1817: *Beiträge zur bayerischen Insektenfauna, oder Beschreibung und Abbildung neuentdeckter Käfer, mit angehängtem Namensverzeichnis der Eleuteraten des Landgerichtbezirks Zusmeshausen*. Augsburg: J. Wolff, 45 +[2] pp., 7 pls.
- Benick L. 1914: H. Sauter's Formosa-Ausbeute: Steninae (Col.). *Entomologische Mitteilungen* **3**: 285-287.
- Benick L. 1929: Die *Stenus*-Arten der Philippinen (Col. Staphyl.). *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **1929**: 33-64, 81-112, 241-277.
- Benick L. 1940: Ostpaläarktische Steninen (Col. Staph). *Mitteilungen der Münchner Entomologischen Gesellschaft* **30**: 559-575.
- Bernhauer M. 1903: Beitrag zur Staphylinidenfauna von Ostindien und den Sundainseln. *Stettiner Entomologische Zeitung* **64**: 21-36.
- Bernhauer M. 1907: Zur Staphylinidenfauna von Japan. *Verhandlungen der Kaiserlich-Königlichen Zoologisch-Botanischen Gesellschaft in Wien* **57**: 371-414.
- Bernhauer M. 1909a: Zwei neue *Anthobium* der paläarktischen Fauna. *Societas Entomologica* **24**: 52.
- Bernhauer M. 1909b: Beitrag zur Kenntnis der Staphyliniden-Gattung *Leptusa* Kr. *Societas Entomologica* **23**: 179-180.
- Bernhauer M. 1909c: Neue Staphyliniden der paläarktischen Fauna. *Entomologische Blätter* **5**: 197-201, 225-227.
- Bernhauer M. 1912: Neue Staphyliniden der paläarktischen Fauna. *Entomologische Zeitschrift* (Frankfurt a. M.) **25**: 259-260, 262-264.
- Bernhauer M. 1913: Zur paläarktischen Staphylinidenfauna. *Coleopterologische Rundschau* **1913**: 130-134.
- Bernhauer M. 1914a: Beiträge zur Kenntnis der paläarktischen Staphyliniden-Fauna. II. *Münchenr Koleoptologische Zeitschrift* **4**: 1-10.
- Bernhauer M. 1914b: Beiträge zur Kenntnis der paläarktischen Staphyliniden-Fauna. III. *Münchenr Koleoptologische Zeitschrift* **4**: 33-45.
- Bernhauer M. 1914c: Neue Staphyliniden der paläarktischen Fauna. *Coleopterologische Rundschau* **4**: 65-68.
- Bernhauer M. 1914d: Neue Staphyliniden der indo-malaiischen Fauna. *Verhandlungen der Kaiserlich-Königlichen Zoologisch-Botanischen Gesellschaft in Wien* **64**: 76-109.
- Bernhauer M. 1915a: Neue Staphyliniden des paläarktischen Faunengebietes. *Wiener Entomologische Zeitung* **34**: 69-81.
- Bernhauer M. 1915b: Beiträge zur Kenntnis der paläarktischen Staphyliniden-Fauna. *Münchenr Koleoptologische Zeitschrift* **4**: 262-270.
- Bernhauer M. 1916: Kurzflügler aus dem deutschen Schutzgebiete Kiautschau und China. *Archiv für Naturgeschichte* (A) **81**: 27-34.
- Bernhauer M. 1917: Beiträge zur Staphylinidenfauna des indo-malayischen Gebietes. *Coleopterologische Rundschau* **6**: 41-46.
- Bernhauer M. 1922: Sauter's Formosa-Ausbeute: Staphylinidae. *Archiv für Naturgeschichte* (A) **88**: 220-237.
- Bernhauer M. 1923a: Neue Staphyliniden der paläarktischen Fauna. *Koleopterologische Rundschau* **10**[1922]: 122-128.

- Bernhauer M. 1923b: Coleopterogische Beiträge. *Entomologisk Tidskrift* **44**: 141-146.
- Bernhauer M. 1926: Neue Staphyliniden der paläarktischen Fauna. *Koleopterologische Rundschau* **12**: 267-271.
- Bernhauer M. 1927: Neue Staphyliniden des paläarktischen Faunengebietes. *Koleopterologische Rundschau* **13**: 90-99.
- Bernhauer M. 1931: Zur Staphylinidenfauna des chinesischen Reiches. *Wiener Entomologische Zeitung* **48**: 125-132.
- Bernhauer M. 1933: Neueheiten der chinesischen Staphylinidenfauna. *Wiener Entomologische Zeitung* **50**: 25-48.
- Bernhauer M. 1935: Neueheiten der paläarktischen Staphylinidenfauna. *Koleopterologische Rundschau* **21**: 39-48.
- Bernhauer M. 1936: Neueheiten der paläarktischen Staphylinidenfauna. *Pubblicazioni del Museo Entomologico "Pietro Rossi" Duino* **1**: 237-254, 303-325.
- Bernhauer M. 1938a: Zur Staphylinidenfauna von China u. Japan. *Entomologisches Nachrichtenblatt (Troppau)* **12**: 17-39.
- Bernhauer M. 1938b: Neueheiten der Staphylinidenfauna der Mandschurei. *Koleopterologische Rundschau* **24**: 20-29.
- Bernhauer M. 1938c: Neue Staphyliniden aus China aus den Ausbeuten von E. Licent S. J. vom Hoang-ho Pia-ho Museum in Tientsin und B. Becquart S. J. vom Philosophischen Institut der Jesuiten in Sinehsien-Hoeh. *Notes d'Entomologie Chinoise, Musée Heude* **5**: 49-57.
- Bernhauer M. 1939a: Zur Staphylinidenfauna von China u. Japan. *Entomologisches Nachrichtenblatt (Troppau)* **12**[1938]: 97-109.
- Bernhauer M. 1939b: Zur Staphylinidenfauna von China u. Japan. *Entomologisches Nachrichtenblatt (Troppau)* **12**[1938]: 145-158.
- Bernhauer M. 1939c: Neuheiten der chinesischen Staphylinidenfauna (Col.). *Mitteilungen der Münchner Entomologischen Gesellschaft* **29**: 585-602.
- Bernhauer M. 1941: Neueheiten der paläarktischen Staphylinidenfauna (Staphylinid.). *Entomologische Blätter* **37**: 209-211.
- Bernhauer M. 1943: Neueheiten der paläarktischen Staphylinidenfauna. *Mitteilungen der Münchner Entomologischen Gesellschaft* **33**: 169-188.
- Bernhauer M. 1944: Übersicht über die paläarktischen Arten der Gattung *Actobius* Fauv., nebst Beschreibungen zweier neuer *Atheta* (*Ceritaxa*) Arten (Col. Staphyl.). *Koleopterologische Rundschau* **30**: 148-150.
- Bernhauer M. & Scheerpeltz O. 1926: Staphylinidae VI. (Pars 82). In: Junk W & Schenkling S. (eds.): *Coleopterorum Catalogus. Volumen 5. Staphylinidae*. Pp. 499-988. Berlin: W. Junk, 988pp.
- Bernhauer M. & Schubert K. 1911: Staphylinidae II. (Pars 29). In: Junk W & Schenkling S. (eds.): *Coleopterorum Catalogus. Volumen 5. Staphylinidae*. Pp. 87-190. Berlin: Junk, 988pp.
- Bernhauer M. & Schubert K. 1916: Staphylinidae V. (Pars 67). In: Junk W & Schenkling S. (eds.): *Coleopterorum Catalogus. Volumen 5. Staphylinidae*. Pp. 409-498. Berlin: Junk, 988pp.
- Besuchet C. 1961: Psélaphides paléarctiques. Espèces nouvelles et notes synonymiques (Coleoptera). *Mitteilungen der Schweizerischen Entomologischen Gesellschaft* **34**: 30-42.
- Besuchet C. 1985: Le genre *Acetalius* Sharp (Coleoptera: Pselaphidae). *Revue Suisse de Zoologie* **92**: 761-766.
- Boheman C. H. 1848: Pp. i-viii, 1-297. In: *Insecta Caffraria annis 1838-1845 a J. A. Wahlberg collecta. Pars. I. Fascic I Coleoptera. (Carabici, Hydrocanthari, Gyrinii et Staphylinii)*. Holmiae: Norstedt, viii +625pp. [issued in parts: 1848-1851].
- Boheman C. H. 1858: Coleoptera. Species novas descripsit. Pp. 1-112. In: Virgin C.: *Kongliga Svenska fregatten Eugenie resa omkring jorden under befäll af C. A. Virgin, Ären 1851-1853. Vetenskapliga Jakttagelser pa H.*

- M. Konung Oscart den Förstes befallning utgifna af K. Svenska Vetenskaps Akademien. Andra delen. Zoologi. I. Insecta.* Stockholm: P. A. Norstedt & Söner, 614pp. [issued in parts: 1858-1859].
- Bordoni A. 1997: A revision of the tribe Xantholinini from Japan, I (Coleoptera, Staphylinidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **3**: 167-179.
- Brundin L. 1943: Zur Kenntnis einiger in die *Atheta*-Untergattung *Metaxya* M. & R. gestellten Arten (Col. Staphylinidae). *Lunds Universitets Årsskrift* (N. F.) Avd 2 39 (4). *Kungliga Fysiografiska Sällskapet Handlingar* (N. F.) **54**: 1-38.
- Cameron M. 1918: New species of Staphylinidae from Singapore. Part I. *Transactions of the Entomological Society of London* **1918**: 58-90.
- Cameron M. 1920: New species of Staphylinidae from Singapore. Part III. *Transactions of the Entomological Society of London* **1920**: 212-284.
- Cameron M. 1930: New species of Staphylinidae from Japan. *Entomologist's Monthly Magazine* **66**: 181-185, 205-208.
- Cameron M. 1933: New species of Staphylinidae (Col.) from Japan. *Entomologist's Monthly Magazine* **69**: 168-175, 208-219.
- Cameron M. 1937: Fauna Javanica. The Staphylinidae collected by Mr. F. C. Drescher. part II. *Tijdschrift voor Entomologie* **80**: 1-37.
- Cameron M. 1940: New species of Oriental Staphylinidae (Col.). *Entomologist's Monthly Magazine* **76**: 249-253.
- Cameron M. 1944: New species of Staphylinidae (Col.) from China and Japan. *Entomologist's Monthly Magazine* **80**: 158-159.
- Cameron M. 1949: New species and records of staphylinid beetles from Formosa, Japan, and South China. *Proceedings of the United States National Museum* **99**: 455-477.
- Casey T. L. 1884: *Revision of the Stenini of America north of Mexico. Insects of the family Staphylinidae, order Coleoptera.* Philadelphia: Collins Printing House, 206 pp.
- Casey T. L. 1906: Observations on the staphylinid groups Aleocharinae and Xantholinini chiefly of America. *Transactions of the Academy of Science of St. Louis* **16**: 125-434.
- Champion G. C. 1924: Some Indian Coleoptera (14). *Entomologist's Monthly Magazine* **60**: 159-172.
- Cho Y. B. & Lee C. E. 1997: Taxonomic study of the genus *Gabrius* (Coleoptera: Staphylinidae) with two new species from Korea. *Korean Journal of Systematic Zoology* **13**: 271-278.
- Csiki E. 1919: Pars 70: Scydmaenidae. In: Junk W. & Schenkling S. (eds.): *Coleopterorum Catalogus. Volumen VII.* Berlin: W. Junk, 106 pp.
- Cuccodoro G. 1996: Revision of the Japanese rove-beetles of the genus *Megarathrus* (Coleoptera, Staphylinidae, Proteininae). *Revue Suisse de Zoologie* **103**: 475-524.
- Curtis J. 1826: *British entomology, being illustrations and descriptions of the genera of insects found in Great Britain and Ireland: containing coloured figures from nature of the most rare and beautiful species, and in many instances of the plants upon which they are found. Vol. III.* London: J. Curtis, plates 99-146 (+2 pp. per plate+[4] in each volume).
- Dvořák M. 1981: Zwei neue ostasiatische Arten und nomenklatorische Bemerkungen zur Gattung *Zyras* (Coleoptera,

- Staphylinidae). *Acta Entomologica Bohemoslovaca* **78**: 53-60.
- Dvořák R. 1956a: Les représentants japonais du genre *Eucibdelus* Kr. *Bulletin de la Société Entomologique de Mulhouse* **1956**: 29-33.
- Dvořák R. 1956b: Les représentants japonais du genre *Oxyporus* F. *Bulletin de la Société Entomologique de Mulhouse* **1956**: 59-60.
- Dvořák R. 1957: Troisième contribution à la connaissance des Staphylinidae (Col.) japonais. *Bulletin de la Société Entomologique de Mulhouse* **1957**: 9-10.
- Dvořák R. 1958: Seven new species of *Philonthus* from Japan. *Mushi* **32**: 135-141.
- Eppelsheim E. 1886: Neue Staphylininen vom Amur. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **30**: 33-46.
- Eppelsheim E. 1887a: Drei neue österreichische Staphylininen. *Wiener Entomologische Zeitung* **6**: 229-232.
- Eppelsheim E. 1887b: Neue Staphylinen vom Amur. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **31**: 417-430.
- Eppelsheim E. 1889: Neue Staphyliniden Europa's und der angrenzenden Ländern. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **33**: 161-183.
- Eppelsheim E. 1893: Beitrag zur Staphylinen-Fauna des südwestlichen Baikal-Gebietes. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **1893**: 17-67.
- Eppelsheim E. 1895: Neue ostindische Staphylininen. *Wiener Entomologische Zeitung* **14**: 53-70.
- Erichson W. F. 1837: *Die Käfer der Mark Brandenburg. Erster Band, Erste Abtheilung*. Berlin: F. H. Morin, vii+384 pp.
- Erichson W. F. 1839a: *Erster Band*. Pp. 1-400. In: *Genera et species Staphylinorum insectorum coleopterorum familiae*. Berlin: F. H. Morin, 954 pp.
- Erichson W. F. 1839b: *Die Käfer der Mark Brandenburg. Erster Band. Zweite Abtheilung*. Berlin: Morin, pp. 385-740.
- Erichson W. F. 1840: *Zweiter Band. Pp. 401-954*. In: *Genera et species Staphylinorum insectorum coleopterorum familiae*. Berlin: F. H. Morin, 954 pp.
- Fabricius J. C. 1775: *Systema entomologiae, sistens insectorum classes, ordines, genera, species, adiectis synonymis, locis, descriptionibus, observationibus*. Flensburgi et Lipsiae: Libraria: Kortii, [32]+832 pp.
- Fabricius J. C. 1781: *Species insectorum exhibentes eorum differentias specificas, synonyma auctorum, loca natalia, metamorphosin adiectis observationibus descriptionibus. Tomus II*. Hamburg et Kilonii: C. E. Bohn, 517 pp.
- Fabricius J. C. 1787: *Mantissa insectorum sistens eorum species nuper detectas adiectis characteribus genericis, differentiis specificis, emendationibus observationibus. Tom. I. Hafniae*: C. G. Proft, xx+348 pp.
- Fabricius J. C. 1793: *Entomologia systematica, emendate et aucta, secundum classes, ordines, genera, species adiectis synonymis, locis, observationibus descriptionibus. Tomus I. Pars 2. Hafniae*: C. G. Proft, 538 pp.
- Fabricius J. C. 1798: *Supplementum entomologiae systematicae. Hafniae*: C. G. Proft, et Storch, iv+572 pp.
- Fairmaire L. 1849: Essai sur les coléoptères de la Polynésie. *Revue et Magasin de Zoologie* (2) **1**: 277-291.
- Fauvel A. 1869: Remarques synonymiques sur les staphylinides du Catalogue Coleopterorum de MM v. Harold et Gemminger. *L'Abeille, Mémoires d'Entomologie* **5**: 479-494.
- Fauvel A. 1875: *Faune Gallo-Rhénane ... Catalogue systématique des staphylinides de la Faune Gallo-Rhénane avec l'addition synonymique des espèces européennes, siberiennes, caucasiques et Méditerranéennes et descriptions nouvelles. Tome 2. Livraison 6*. Caen: Le Blanc-Hardel, pp. i-xxxviii.

- Fauvel A. 1878: Les staphylinides des Moluques et de la Nouvelle Guinée. *Annali del Museo Civico di Storia Naturale di Genova* **12**: 171-315.
- Fauvel A. 1886: Staphylinides des Iles Philippines. *Revue d'Entomologie* **5**: 143-150.
- Fauvel A. 1895: Staphylinides nouveaux de l'Inde et de la Malaisie. *Revue d'Entomologie* **14**: 180-286.
- Fauvel A. 1901a: Staphylinides nouveaux du Japon. *Revue d'Entomologie* **20**: 2-5.
- Fauvel A. 1901b: Liste des Staphylinides du Japon central recueillis par M. de Dr. Harmand. *Bulletin du Muséum d'Histoire Naturelle* (Paris) **1901**: 62-66.
- Fauvel A. 1904: Staphylinides exotiques nouveaux. 2^e Partie. *Revue d'Entomologie* **23**: 76-112.
- Franz H. 1976: Neue Scydmaeniden aus Japan, sowie Bemerkungen zu bekannten Arten. *Entomologische Blätter* **72**: 51-60.
- Frisch J. 2003: A revision of the *Scopaeus laevigatus* species group, with descriptions of ten new species from the east Palaearctic, the Oriental and the Australian regions (Coleoptera, Staphylinidae, Paederinae). *Memoirs on Entomology International* **17**: 649-725.
- Frisch J. 2011: The *Scopaeus paliferus* species group (Staphylinidae, Paederinae, Scopaeina) from the eastern Palaearctic, with exclusion of *Scopaeus anhuiensis* Li, 1993 from the Scopaeina Mulsant & Rey, 1878. *Zoosystematics and Evolution* **87**: 361-369.
- Gemminger M. & Harold B. de 1868: *Catalogus Coleopterorum hucusque descriptorum synonymicus et systematicus. Tome. II. Dytiscidae, Gyrinidae, Hydrophilidae, Staphylinidae, Pselaphidae, Gnostidae, Paussidae, Scydmaenidae, Silphidae, Trichopterygidae, Scaphidiidae*. Monachii: E. H. Gummi, pp. 425-752+[6].
- Gildenkov M. Y. 2002: System of the genus *Carpelimus* (Coleoptera, Staphylinidae) within the Palaearctic region. I. Introduction and description of new taxa. *Zoologicheskii Zhurnal* **81**: 1461-1475. [In Russian with English summary]
- Gildenkov M. Y. 2003: New species of the genus *Thinodromus* (Coleoptera, Staphylinidae). Addition to review of Palaearctic fauna. *Zoologicheskii Zhurnal* **82**: 584-593. [In Russian with English summary]
- Goeze J. A. 1777: *Entomologische Beiträge zu des Ritter Linné zwölften Ausgabe des Natursystems. Erster Theil*. Lipzig: Weidmanns Erben & Reich, xvi+736 pp.
- Gravenhorst J. L. C. 1802: *Coleoptera Microptera Brunsvicensia nec non exoticorum quotquot exstant in collectionibus entomologorum Brunsvicensium in genera a familias et species distribuit*. Brunsvigae: Carolus Reichard, lxvi+206 pp.
- Gravenhorst J. L. C. 1806: *Monographia Coleopterorum Micropteriorum*. Gottingae: Henricus Dieterich, 236+[12] pp.
- Gyllenhal L. 1810: *Insecta Suecica descripta. Classis I. Coleoptera sive Eleuterata. Tomi I. Paris II*. Scaris: L. J. Leverentz, xix+[1]+660 p.
- Gyllenhal L. 1827: *Insecta Suecica descripta. Classis I. Coleoptera sive Eleuterata. Tomi I. Paris IV. Cum appendice ad partes priores*. Lipsiae: F. Fleischer, viii+[2]+762 pp.
- Harold E. von 1877: Beiträge zur Käferfauna von Japan. (Zweites Stück.) Japanische Käfer des Berliner Königl. Museums. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **21**: 337-367.
- Hayashi Y. 1975: Notes on Staphylinidae from Taiwan (Col.) I. *Entomological Review of Japan* **28**: 63-68.
- Hayashi Y. 1986: Studies on Staphylinidae from Japan. I. *Entomological Review of Japan* **41**: 107-112.
- Hayashi Y. 1987: The two new species of the genus *Tachinus* Gravenhorst (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan and

- Taiwan. *Entomological Review of Japan* (Supplement) **42**: 13-19.
- Hayashi Y. 1988: Studies on Staphylinidae from Japan. II. *Entomological Review of Japan* **43**: 17-23.
- Hayashi Y. 1989: Two species of the genus *Oedichirus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan and Taiwan. *Kanagawa-Chûhô* **90**: 161-166.
- Hayashi Y. 1991: Studies on Staphylinidae from Japan. III. *Entomological Review of Japan* **46**: 179-185.
- Hayashi Y. 1993: Studies on Staphylinidae from Japan, IV. *Entomological Review of Japan* **48**: 71-82.
- Hayashi Y. 1994a: Two new staphylinid beetles from the Kii-peninsula, Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **49**: 133-139.
- Hayashi Y. 1994b: A new macropterous *Lathrobium* species from Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **20**: 145-149.
- Hayashi Y. 1996: New brachypterous *Lathrobium* species from Mt. Amaishi, Hyogo, Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **51**: 15-21.
- Hayashi Y. 1997: Studies on Staphylinidae from Japan, VI. A new species and two new subgenera of the genus *Eucibdelus* Kraatz from Japan. *Entomological Review of Japan* **52**: 25-37.
- Hayashi Y. 1999: A new brachypterous species of the genus *Lathrobium* (Coleoptera: Staphylinidae) from Osaka, Japan. *Entomological Review of Japan* **54**: 147-150.
- Hayashi Y. 2000: A new species of *Proteinus* from Shikoku, Japan (Coleoptera: Staphylinidae: Proteininae). *Entomological Review of Japan* **55**: 91-94.
- Hayashi Y. 2002: New records of Staphylinidae from Japan (4). *Entomological Review of Japan* **57**: 54.
- Hayashi Y. 2003a: Notes on *Peitawopsis* (Coleoptera: Staphylinidae: Tachyporinae), with a description of a new species from Japan. *Entomological Review of Japan* **58**: 113-119.
- Hayashi Y. 2003b: Notes on *Paratachinus* (Coleoptera: Staphylinidae), with a description of a new species. *Entomological Review of Japan* **58**: 133-141.
- Hayashi Y. 2005: A new genus and species of Coprophilini (Coleoptera: Staphylinidae: Oxytelinae) from Japan. *Entomological Review of Japan* **60**: 63-67.
- Hayashi Y. 2006: A new species of *Omalium* from Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **61**: 75-79.
- Hayashi Y. 2007a: A Japanese species of the genus *Carcinocephalus* (Coleoptera, Staphylinidae, Omaliinae). *Elytra, Tokyo* **35**: 48-54.
- Hayashi Y. 2007b: A new species of the genus *Eusphalerum* from Japan (Coleoptera: Staphylinidae: Omaliinae). *Entomological Review of Japan* **62**: 103-106.
- Hayashi Y. 2008a: A new species of *Ocypus* (*Pseudocypus*) from the Shiretoko Peninsula, Hokkaido, Japan (Coleoptera: Staphylinidae: Staphylinina). *Entomological Review of Japan* **62**: 199-204.
- Hayashi Y. 2008b: Three new species of *Proteinus* (Coleoptera: Staphylinidae) from Shikoku, Japan. *Special Publication of the Japan Coleopterological Society* **2**: 165-175.
- Hayashi Y. 2012: Description of a new species of the genus *Quedius* from Japan, with notes on the generic characteristics of the chaetotaxy (Coleoptera, Staphylinidae). *Elytra, Tokyo, New Series* **2**: 79-84.
- Heer O. 1839: *Fascicula II. Pp. 145-360. In: Fauna Coleopterorum Helvetica. Pars I.* Turici: Orelli, Fuesslini et Sociorum, xii+652 pp. [publ. in parts: 1838-1841].
- Heller K. M. 1917: Scaphidiidae von den Philippinen. *Wiener Entomologische Zeitung* **36**: 41-50.

- Herbst J. F. W. 1784: Heft 5, pp. 73-151, pls. 24-30. In: Kristisches Verzeichniss meiner Insektensammlung. In: Fuessly J. C. (ed.): *Archiv der Insectengeschichte, Heft 4-5*. Zürich: J. C. Fuessly, 151 pp., pls. 19-30.
- Herman L. H. 1975: Revision and phylogeny of the monogeneric subfamily Pseudopsinae for the world (Staphylinidae, Coleoptera). *Bulletin of the American Museum of Natural History* **155**: 241-318.
- Herman L. H. 2001: Nomenclatural changes in the Staphylinidae (Insecta: Coleoptera). *Bulletin of the American Museum of Natural History* **264**: 1-83.
- Herman L. H. 2003: Nomenclatural changes in the Paederinae (Coleoptera: Staphylinidae). *American Museum Novitates* **3416**: 1-28.
- Hisamatsu S. 1985: Notes on some Japanese Coleoptera, I. *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **17**: 5-13.
- Horion A. 1967: *Faunistik: der mitteleuropäischen Käfer. Staphylinidae. 3. Habrocerinae bis Aleocharinae (Ohne Subtribus Athetae). Band 11*. Überlingen-Bodensee: P. C. W. Schmidt, xxiv +1-419.
- Hoshina H. 2004a: First new species of the subgenus *Cladoconnus* of the genus *Euconnus* from Japan (Coleoptera, Scydmaenidae). *Entomological Problems* **34**: 119-123.
- Hoshina H. 2004b: A new species and taxonomic note on the genus *Euconnus* (Coleoptera: Scydmaenidae) from Honshu, Japan. *Bulletin of the Regional Environmental Research and Education Center, University of Fukui, "Nature and Environment Sea Area"* **11**: 17-22.
- Hoshina H. 2006: Notes on the genus *Euconnus* (Insecta: Coleoptera: Scydmaenidae) Tsumadaira Wetland, Fukui Pref., Honshu, Japan. *Ciconia-Fukui* **11**: 44-48.
- Hoshina H. 2007a: A new species of the genus *Euconnus* (Coleoptera: Scydmaenidae) from Fukui Pref., Honshu, Japan. *Bulletin of the Regional Environmental Research and Education Center, University of Fukui, "Nature and Environment Sea Area"* **14**: 17-22.
- Hoshina H. 2007b: Discovery of the third species of the genus *Eutheia* (Coleoptera: Scydmaenidae) from Shikoku, Japan. *Memoirs of the Faculty of Education and Regional Studies University of Fukui Series II Natural Science* **58**: 7-10.
- Hoshina H. 2008a: New records of the genus *Scaphoxium* (Coleoptera: Staphylinidae: Scaphidiinae) from Yaeyama group, the Ryukyus, Japan, with description of a new species. *Entomological Review of Japan* **63**: 57-61.
- Hoshina H. 2008b: New record of the genus *Scaphobaeocera* (Coleoptera, Staphylinidae, Scaphidiinae) from Yaeyama group, the Ryukyus, Japan, with description of a new species. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **14**: 141-144.
- Hoshina H. 2008c: An additional new species to the genus *Scaphoxium* Fauna (Coleoptera: Staphylinidae) of the Ryukyus, Japan. *Memoirs of the Faculty of Education and Regional Studies University of Fukui Series II Natural Science* **59**: 1-6.
- Hoshina H. 2012a: Description of a new species of the genus *Cephennomicrus* (Coleoptera, Staphylinidae, Scydmaenidae) from Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo New Series* **1**: 191-195.
- Hoshina, H. 2012b: New record of the genus *Cephennodes* (Coleoptera, Staphylinidae, Scydmaeninae) from Yaeyama Group, the Ryukyus, Japan, with description of a new species. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **18**: 425-429.
- Hoshina H. & Arai S. 2003a: Taxonomic note on the genus *Euconnus* (Coleoptera: Scydmaenidae) from Japan. *Memoirs of the Faculty of Education and Regional Studies University of Fukui Series II Natural Science* **55**: 11-13.

- Hoshina H. & Arai S. 2003b: [new taxa]. In: Hoshina H., Arai S. & Ushijima H. : Descriptions of two new species of the genus *Euconnus* (Coleoptera: Scydmaenidae) from Japan. *Entomological Review of Japan* **58**: 27-33.
- Hoshina H. & Kishimoto T. 2004: First record of the family Scydmaenidae (Coleoptera) from the Ogasawara Islands, Japan, with description of a new species. *Memoirs of the Faculty of Education and Regional Studies University of Fukui Series II Natural Science* **56**: 1-7.
- Hoshina H. & Maruyama M. 1999: An additional new species of the *Scaphidium* fauna (Coleoptera, Staphylinidae, Scaphidiinae) of the Ryukyus, Japan. *Elytra, Tokyo* **27**: 479-484.
- Hoshina H. & Morimoto K. 1999: Descriptions of three new species of the genus *Scaphidium* (Coleoptera, Staphylinidae, Scaphidiinae) from the Ryukyus, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **5**: 87-95.
- Hoshina H. & Nagano M. 2005: Description of a new species of the genus *Euconnus* (Coleoptera: Scydmaenidae) from Niigata Pref., Honshu, Japan. *Memoirs of the Faculty of Education and Regional Studies University of Fukui Series II Natural Science* **57**: 1-5.
- Hoshina H. & Sugaya H. 2003: New records of the genus *Scaphoxium* (Coleoptera: Staphylinidae) from the Ryukyus, Japan, with descriptions of two new species. *Entomological Review of Japan* **58**: 35-41.
- Hromádka L. 1979a: Beiträge zur Kenntnis der Steninen. VI. Eine neue Art der Gattung *Stenus* Latreille (1796) aus Japan (Staphylinidae, Coleoptera). *Philippia* **4**: 65-67.
- Hromádka L. 1979b: Drei neue japanische *Stenus* (*Parastenus*)-Arten. *Fragmenta Coleopterologica* **25/28**: 100-103.
- Hromádka L. 1979c: Die Gruppe des *Stenus* (*Parastenus*) *indubius* Sharp, 1889 aus Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Fragmenta Coleopterologica* **25/28**: 103-111.
- Hromádka L. 1979d: Zwei neue Arten der Gattung *Stenus* Latreille 1796 aus Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Reichenbachia* **17**[1978-1979]: 115-120.
- Hromádka L. 1980: Zwei neue *Stenus* Arten aus Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Zeitschrift Arbeitsgemeinschaft Österreichischer Entomologen* **31**[1979]: 113-116.
- Hromádka L. 1982: Weitere neue *Stenus*-Arten von Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Fragmenta Coleopterologica* **33/34**: 131-138.
- Hromádka L. 1990a: Zwei neue japanische *Stenus*-Arten der Untergattung *Parastenus* Heyden, 1905 (Coleoptera, Staphylinidae). *Elytra* **18**: 55-58.
- Hromádka L. 1990b: Zwei neue *Stenus*-Arten aus Japan (Insecta, Staphylinidae, Steninae). *Reichenbachia* **27**[1989-1990]: 127-130.
- Illiger J. K. W. 1794: Beschreibung einiger neuen Käferarten aus der Sammlung des Herrn Professors Hellwig in Braunschweig. *Neuestes Magazin für die Liebhaber der Entomologie* **5**: 593-620.
- Ito T. 1982: A new species of the genus *Platydracus* from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **37**: 61-63.
- Ito T. 1984: A new species of the genus *Stilicoderus* from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **39**: 59-61.
- Ito T. 1986: On the species of *Nazeris* from Japan, I. (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **41**: 89-91.
- Ito T. 1987: Two new species of the genus *Oxytelopsis* from Japan and Taiwan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan (Supplement)* **42**: 75-79.

- Ito T. 1990a: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, II. (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **45**: 67-71.
- Ito T. 1990b: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, III. (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **45**: 97-101.
- Ito T. 1991a: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, IV. (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **46**: 7-11.
- Ito T. 1991b: A new species of *Anotylus gibbulus* group from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **46**: 87-90.
- Ito T. 1991c: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, V. (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **46**: 125-135.
- Ito T. 1992a: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, I. (Coleoptera). *Entomological Review of Japan* **47**: 59-65.
- Ito T. 1992b: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, VI. (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **47**: 125-135.
- Ito T. 1993a: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, IV. (Coleoptera). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **20**: 61-69.
- Ito T. 1993b: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, II. (Coleoptera). *Entomological Review of Japan* **48**: 141-149.
- Ito T. 1994a: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, III. (Coleoptera). Descriptions of two new species of the genus *Oxytelus* Gravenhorst. *Natural History Research* **3**: 41-46.
- Ito T. 1994b: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, VI. (Coleoptera). *Entomological Review of Japan* **49**: 81-86.
- Ito T. 1994c: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, VII. (Coleoptera, Staphylinidae). *Elytra, Tokyo* **22**: 101-107.
- Ito T. 1994d: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, V. (Coleoptera). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **20**: 177-179.
- Ito T. 1994e: A new name for *Oxytelus (Tanycraerus) montivagus* Ito (Coleoptera, Staphylinidae). *Elytra, Tokyo* **22**: 333.
- Ito T. 1995a: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, VII. (Coleoptera). Descriptions of two new species of the genus *Astenus* Dejean. *Entomological Review of Japan* **50**: 27-35.
- Ito T. 1995b: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, VIII. (Coleoptera). Descriptions of three new species and a new subspecies of the genus *Lobrathium* Mulsant et Rey. *Entomological Review of Japan* **50**: 37-44.
- Ito T. 1996a: Notes on the species of Staphylinidae (Coleoptera) from Japan, X. Four additional species of *Lobrathium* Mulsant et Rey. *Entomological Review of Japan* **51**: 1-8.
- Ito T. 1996b: Notes on the species of Staphylinidae (Coleoptera) from Japan, XI. Descriptions of three new species of the genus *Ochtheophilum* Stephens from Japan, with notice of the others. *Entomological Review of Japan* **51**: 75-83.
- Ito T. 1996c: Notes on the species of Staphylinidae (Coleoptera) from Japan, XII. *Astenus angulatus* (Sharp) and an allied new species from Taiwan. *Entomological Review of Japan* **51**: 85-88.
- Ito T. 1996d: Notes on the species of Staphylinidae from Japan, IX. The description of three new species of *Lobrathium* Mulsant et Rey. *Entomological Review of Japan* **50**: 109-118.

- Ito T. 1996e: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, VIII. A new species of the group of *Nazeris optatus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Shikoku. *Elytra, Tokyo* **24**: 213-218.
- Ito T. 1999a: A new species of the genus *Pseudoxyporus* from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **5**: 255-258.
- Ito T. 1999b: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, IX. A new species of the group of *Nazeris angustus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Honshu, Japan. *Entomological Review of Japan* **54**: 131-134.
- Ito T. 2002: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, X. A new species allied to *Nazeris validus* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Kii Peninsula, Central Honshu, Japan. *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology* **5**: 247-250.
- Ito T. 2007: A new species allied to *Lobrathium cribricolle* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Kii-Peninsula, Kinki District, Honshu in Japan. *Entomological Review of Japan* **62**: 87-90.
- Ito T. 2008a: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, XI. Two new species of the genus *Nazeris* (Coleoptera, Staphylinidae) from Honshu and the Ryukyus, Japan. *Special Publication of the Japan Coleopterological Society* **2**: 177-182.
- Ito T. 2008b: Notes on the species of Staphylinidae (Coleoptera) from Japan, XIII. Three new species of the genus *Ochtheophilum* Stephens from Japan. *Entomological Review of Japan* **63**: 27-33.
- Ito T. 2009a: Notes on the species of Staphylinidae (Coleoptera) from Japan, XIV. Descriptions of the two new species belonging to *Lathrobium* from Japan. *Entomological Review of Japan* **64**: 25-31.
- Ito T. 2009b: Notes on the species of Staphylinidae (Coleoptera) from Japan, XV. The description of a new species of *Lobrathium* Mulsant et Rey. *Entomological Review of Japan* **64**: 33-36.
- Ito T. 2009c: Notes on the species of *Nazeris* from Japan, XII. A new species of the genus *Nazeris* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Izu Peninsula, Honshu in Japan. *Entomological Review of Japan* **64**: 149-151.
- Jakobson G. 1909: Fasc. 7: pp. 481-560. In: Zhuki Rossii i Zapadnoi Evropy. *Rukovodstvo k opredeleniiu Zhukov*. Sankt Peterburg: A.F. Devrien, 1024 pp. + lxxxiii pl.
- Jałoszyński P. 2002: First record of the genus *Horaemorphus* Schaufuss (Coleoptera, Scydmaenidae) from Japan, with description of a new species. *Bulletin of the National Science Museum, Series A (Zoology)* **28**: 223-232.
- Jałoszyński P. 2003: *Chelonoidum araiorum* sp. nov., an unusual species of the Cephennini (Coleoptera, Scydmaenidae) from the intertidal zone of the Pacific Coast of central Honshu, Japan. *Bulletin of the National Science Museum, Series A (Zoology)* **29**: 225-228.
- Jałoszyński P. 2004a: Revision of Scydmaenid Beetles of the genus *Syndicus* Motschulsky (Coleoptera, Scydmaenidae). *National Science Museum Monograph* **25**: i-ii, 1-108.
- Jałoszyński P. 2006: A new species of *Stenichnus* Thomson (Coleoptera, Scydmaenidae) from Nakanoshima Is., Tokara Archipelago, Japan. *Bulletin of the National Science Museum (Series A: Zoology)* **32**: 53-56.
- Jałoszyński P. 2006b: A new species of *Paraneseuthia* Franz (Insecta, Coleoptera, Scydmaenidae) from Japan. *Bulletin of the National Science Museum (Series A: Zoology)* **32**: 133-135.
- Jałoszyński P. 2009: *Cephennomicrus* Reitter (Coleoptera, Staphylinidae, Scydmaeninae) of Japan and Taiwan: taxonomic notes, ten new species and comparative morphology of *nomurai* and *taiwanensis* species groups. *Zootaxa* **2145**: 1-35.
- Jałoszyński P. & Arai K. 2009: First record of *Stenichnus* Thomson (Coleoptera, Scydmaenidae) from Honshu, with

- description of *S. sakurayamanus* sp. nov. *Elytra, Tokyo* **37**: 65-69.
- Jałoszyński P., Arai S. & Arai K. 2004: A new species and subspecies of *Neseuthia* Scott (Coleoptera, Scydmaenidae) from Okinawa Island, Japan. *Elytra, Tokyo* **32**: 57-64.
- Jałoszyński P. & Hoshina H. 2003: Four new species of the genus *Neseuthia* Scott, 1922 (Coleoptera, Scydmaenidae) from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **9**: 47-62.
- Jałoszyński P. & Hoshina H. 2004: Revision of the Japanese species of *Paraneseuthia* Franz (Coleoptera, Scydmaenidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **10**: 133-143.
- Jałoszyński P. & Hoshina H. 2005: Revision of Palearctic species of *Veraphis* Casey (Coleoptera: Scydmaenidae). *Entomological Review of Japan* **60**: 101-136.
- Jarrige J. 1948: Staphylinides nouveaux d'Asie orientale. *Notes d'Entomologie Chinoise, Musée Heude* **12**: 39-41.
- Jeannel R. 1958: Révision des psélaphides du Japon. *Mémoires de Muséum National d'Histoire Naturelle, Paris* (N. S.) (série A: Zoologie) **18**: 1-138.
- Jeannel R. 1959: Un psélaphide nouveau du Japon. *Revue Française d'Entomologie* **26**: 16-18.
- Jeannel R. 1961: Sur les pselaphides de Ceylan. *Bulletin of the British Museum (Natural History), Entomology* **10**: 423-456.
- Jeon J.-M. & Ahn K.-J. 2007: Revision of the seashore genus *Salinamexus* (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae) with a description *Salinamexus koreanus* sp. nov. from Korea. *Canadian Entomologist* **139**: 189-194.
- Kano T. 1933: Coleopterous insects from the Northren Kuriles, with some consideration on the insect fauna of the Kurile Islands. *Bulletin of the Biogeographical Society of Japan* **4**: 91-121.
- Karaman Z. 1969: Über einige neue balkanische Pselaphiden (Col.). *Biologia Gallo-Hellenica* **2**: 49-63.
- Katayama Y. & Ito T. 2010: Two new species of the genus *Lordithon* (Coleoptera: Staphylinidae: Tachyporinae) from Japan. *Entomological Review of Japan* **65**: 293-298.
- Kiesenwetter E. A. H. von 1844: Die Staphylinidenfauna von Leipzig's Umgegend. *Entomologische Zeitung (Stettin)* **5**: 307-320.
- Kimura F. 2008: Two new species of the genus *Scaphidium* (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Special Publication of the Japan Coleopterological Society* **2**: 157-164.
- Kirshenblat, Y. D. 1933: Neue und wenig bekannte paläarktische Staphyliniden (Coleoptera). I. *Revue d'Entomologie de l'URSS* **35**: 101-103.
- Kirshenblat, Y. D. 1938: O nekotorykh dal'nevostochnykh Zhukakh-stafilinakh. *Trudy Gridobiologicheskoi Ekspeditsii ZIN Akademii Nauk 1934 g. na Japonskoe More* **1**: 527-536.
- Kirshenblat, Y. D. 1948: 48 Novyi vid roda *Metoponcus* Kr. (Coleoptera, Staphylinidae) iz Khodov Dal'nevostochnykh Koroedov. *Entomologicheskoe Obozrenie* **30**: 48-49.
- Kishimoto T. 1997: The genus *Tetrabothrus* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) from Japan, with description of a new species from Hokkaido. *Elytra, Tokyo* **25**: 445-450.
- Kishimoto T. 1999: Occurrence of the genus *Dictyon* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) in the Ogasawara Islands, with description of a new species. *Elytra, Tokyo* **27**: 207-211.
- Kishimoto T. 2000: The Japanese species of the genus *Brachida* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae). *Elytra, Tokyo* **28**: 71-78.
- Kishimoto T. 2001: A new species of the genus *Derops* (Coleoptera, Staphylinidae) on the island of Iriomote-jima,

- Southwest Japan. *Elytra, Tokyo*, **29**: 175-179.
- Kishimoto T. 2008: A new apterous species of the genus *Leptusa* (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae) from Mt. Odaigahara, the Kii Peninsula, Honshu, Japan. *Special Publication of the Japan Coleopterological Society* **2**: 151-155.
- Kistner D. H. 1961: Euaesthetinae (Coleoptera, Polyphaga). Fam. Staphylinidae. *Parc National de la Garamba. Mission H. de Saeger.....***21**: 11-40.
- Kistner D. H. 1969: A new species of *Oligota* Mannerheim from Japan which is predaceous on the citrus red mite (*Metatetranychus citri* (McG)) in Japan (Coleoptera: Staphylinidae, Aleocharinae). *Mushi* **42**: 141-146.
- Kistner D. H. & Akatsuka J. T. 1981: A new genus and species of myrmecophilous Aleocharinae from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Sociobiology* **6**: 179-184.
- Klimaszewski J. 1979: A revision of the Gymnusini and Deinopsini of the world. Coleoptera: Staphylinidae, Aleocharinae. *Agriculture Canada Monograph* **25**: 1-169.
- Klug J. C. F. 1832: Bericht über eine auf Madagascar veranstaltete Sammlung von Insecten aus der Ordnung Coleoptera. *Abhandlungen der Königlichen Akademie der Wissenschaften zu Berlin* **1832**: 91-223.
- Koch C. 1939: Über neue und wenig bekannte paläarktische Paederinae. (Col Staph.). III. *Entomologische Blätter* **35**: 156-172.
- Kocian M. 2003: Monograph of the world species of the genus *Ischnosoma* (Coleoptera: Staphylinidae). *Acta Universitatis Carolinae Biologica* **47**: 3-153.
- Kraatz G. 1854: Mittheilungen über die Coleopteren-Fauna des Ahrthales. *Entomologische Zeitung* (Stettin) **15**: 121-127.
- Kraatz G. 1856: *Naturgeschichte der Insecten Deutschlands. Erste Abtheilung Coleoptera. Zweiter Band. Lieferung 1 und 2*. Berlin: Nicolai, viii+376 pp.
- Kraatz G. 1857a: Genera Aleocharinorum illustrata. *Linnaea Entomologica* **11**: 1-43, 2 pl.
- Kraatz G. 1857b: Beiträge zur Kenntniss der Termitophilen. *Linnaea Entomologica* **11**: 44-56, pl. 1.
- Kraatz G. 1858: Beitrag zur käferfauna Griechenlands. Zweites Stück: Palpicornia, Silphales, Scydmaenidae, Pselaphidae, Staphylinidae. *Berliner Entomologische Zeitschrift* **2**: 37-67.
- Kraatz G. 1859: Die Staphylinen-Fauna von Ostindien, insbesondere der Insel Ceylan. *Archiv für Naturgeschichte* **25**: 1-196.
- Kraatz G. 1862: Neue *Aleochara*-Arten nebst einigen Bemerkungen zu bekannten. *Berliner Entomologische Zeitschrift* **6**: 316-320.
- Kraatz G. 1877: Japanische Silphidae. Pp. 100-108. In: Kraatz G., Putzeys J. A. A. H., Weise J., Reitter E., Eichhoff W.: Beiträge zur Käferfauna von Japan, meist auf R. Hiller's Sammlungen basirt (Erstes Stück). *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **21**: 81-128.
- Kubota M. 1944: New and little known Pselaphidae from Japan. *Transactions of the Kansai Entomological Society* **14**: 6-11.
- Kurbatov S. A. 1984: Dva novykh vida Zhukov-oshchupnikov (Coleoptera, Pselaphidae) s ostrova Kunashir. *Zoologicheskii Zhurnal* **63**: 145-147.
- Kurbatov S. A. 1988: Vidy roda *Euplectus* (Coleoptera, Pselaphidae) Dalnego Vostoka SSSR. *Zoologicheskii Zhurnal* **67**: 1085-1090.
- Kurbatov S. A. 1990a: K poznaniyu Zhukov-oshchupnikov (Coleoptera, Pselaphidae) Yakutii I Dalnego Vostoka.

Entomologicheskoe Obozrenie **69**: 71-78.

- Kurbatov S. A. 1990b: Novye zhuki-oshchupniki (Coleoptera, Pselaphidae) iz yuzhnogo Primorya. *Zoologicheskij Zhurnal* **69**: 141-145.
- Kurbatov S. A. 1991a: Zhuki triby Euplectini (Coleoptera, Pselaphidae) Dalnego Vostoka SSSR. Soobschenie 2. *Zoologicheskij Zhurnal* **70**: 55-62.
- Kurbatov S. A. 1991b: Zhuki triby Euplectini (Coleoptera, Pselaphidae) s o-va Kunashir. Soobschenie 3. *Zoologicheskij Zhurnal* **70**: 69-77.
- Kurbatov S. A. 1992a: Novye zhuki-oshchupniki (Coleoptera, Pselaphidae) iz Primoeskogo Kraya i s ostrova Kunashir. *Zoologicheskij Zhurnal* **71**: 30-35.
- Kurbatov S. A. 1992b: Zhuki triby Euplectini (Coleoptera, Pselaphidae) Dalnego Vostoka SSSR. 4. Opisanija novykh taksonov iz Primorskogo Kraya i s ostrova Kunashir. *Zoologicheskij Zhurnal* **71**: 39-48.
- Kurbatov S. A. 1992c: Zhuki triby Tychini (Coleoptera, Pselaphidae) Dalnego Vostoka SSSR. *Zoologicheskij Zhurnal* **71**: 142-144.
- Kurbatov S. A. 1993a: Euplectini nouveaux de l'Extrême-Orient de la Russie (Coleoptera, Pselaphidae). *Russian Entomological Journal* **1** [1992]: 25-28.
- Kurbatov S. A. 1993b: Psélaphides nouveaux de l'Extrême-Orient de la Russie (Coleoptera). *Russian Entomological Journal* **1**[1992]: 57-61.
- Kurbatov S. A. 1995: Sur les Euthiini et Cephenniini (Coleoptera, Scydmaedinae) de l'extrême-est de la Russie et du Japon. *Revue Suisse de Zoologie* **102**: 943-959.
- LeConte J. L. 1863: New species of North American Coleoptera. Part I (1). *Smithonian Miscellaneous Collections* No. **167**: 1-92
- Lewis G. 1879: On certain new species of Coleoptera from Japan. *Annales and Magazine of Natural History* (5) **4**: 459-467.
- Lewis G. 1886: A new species of *Brathinus* (Silphidae). *Entomologist's Monthly Magazine* **23**: 85.
- Lewis G. 1893a: On some Japanese Scaphidiidae. *Annales and Magazine of Natural History* (6) **11**: 288-294.
- Lewis G. 1893b: On a new beetle from Japan. *Annales and Magazine of Natural History* (6) **11**: 394-395.
- Li L.-Z. 1994: Two new species of the genus *Tachinus* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Ryukyu Islands, Southwest Japan. *Japanese Journal of Entomology* **62**: 661-666.
- Li L.-Z. 1995: A revision of the genus *Tachinus* Gravenhorst (Coleoptera, Staphylinidae) of Japan, I. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **1**: 51-72.
- Li L.-Z. 1998: Two new species of the genus *Bryoporus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Acta Museum Historiae Naturae Sinica* **16**: 17-24.
- Li L.-Z., Du N. & Lai W. 1998: Description of a new species of the genus *Bryoporus* (Coleoptera, Staphylinidae, Tachyporinae) from Ryukyu Islands, Japan. *Journal of East China Normal University* (Natural Science) **5**: 52-55.
- Li L.-Z. & Ohbayashi N. 1996: Discovery of the genus *Mycetoporus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan with description of a new species. *Elytra, Tokyo* **24**: 239-243.
- Li L.-Z. & Ohbayashi N. 1997: *Lordithon aitai*, a new tachyporine species, (Coleoptera, Staphylinidae) from Tsushima Island, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **3**: 95-98.
- Li L.-Z. & Ohbayashi N. 1998: Description of a new species of the genus *Carphacis* (Coleoptera, Staphylinidae) from

- Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **4**: 89-91.
- Li L.-Z. & Ohbayashi N. 1999: [new taxa]. In: Li L.-Z., Zhao M.-J. & Ohbayashi N.: A revision of the genus *Lordithon* Thomson (Coleoptera, Staphylinidae) of Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **5**: 217-254.
- Li L.-Z. & Sakai M. 1996a: Descriptions of three new species of the genus *Ischnosoma* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **2**: 75-81.
- Li L.-Z. & Sakai M. 1996b: Two new species of the genus *Lordithon* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **2**: 251-256.
- Li L.-Z. & Sakai M. 1997: The genus *Bryophacis* Reitter (Coleoptera, Staphylinidae) new to Japan, with descriptions of a new species. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **3**: 91-94.
- Li L.-Z. & Sakai M. 1998: A study on the Japanese species of the genus *Bolitobius* Samouelle (Coleoptera, Staphylinidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **4**: 77-88.
- Li L.-Z. & Zhao M.-J. 1999: [new taxon]. In: Li L.-Z., Zhao M.-J. & Ohbayashi N.: A revision of the genus *Lordithon* Thomson (Coleoptera, Staphylinidae) of Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **5**: 217-254.
- Li L.-Z., Zhao M.-J. & Sakai M. 2000: A new genus of the subfamily Tachyporinae (Coleoptera, Staphylinidae) with description of a new species from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **6**: 11-18.
- Likovský Z. 1977: *Nehemitropia sordida milu* ssp. n. von Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Acta Entomologica Musei Nationalis Pragae* **39**: 209-211.
- Likovský Z. 1984: Über die Nomenklatur der Aleocharinen (Coleoptera, Staphylinidae). *Annotationes Zoologicae et Botanicae* **160**: 1-8.
- Linnaeus C. 1758: *Systema naturae per regna tria naturae, secundum classes, ordines, genera species, cum characteribus, differentiis, synonymis, locis. Editio decima, reformata. Tomus I.* Holmiae: Laurentii Salvii, [4]+824+[1] pp.
- Linnaeus C. 1760: *Fauna suecica sistens animalia Sueciae regni; Mammalia, Aves, Amphibia, Pisces, Insecta, Vermes. Distributa per classes et ordines, genera and species, cum differentiis specierum, synonymis auctorum, nominibus incolarum, locis natalium descriptionibus. Editio alterna, auctior.* Stockholmiae: Laurentii Salvii, [49]+578 pp.
- Linnaeus C. 1767: *Systema naturae, per regna tria naturae, secundum classes, ordines, genera species, cum characteribus, differentiis, synonymis, locis. Editio Duodecimal, reformata. Tomus I, Pars II.* Holmiae: Laurentii Salvii, pp. 533-1327+[37].
- Ljungh S. I. 1810: Additam enta quaedam ad monographiam Steni generis in Archive für die Naturgeschichte exhibitam. Pp. 155-160. In: Weber F. (ed.): *Beiträge zur Naturkunde. Zweiter Band. [Article] VII.* Kiel: August Schmidt.
- Löbl I. 1964: Zwei neue Pselaphiden-Arten aus China. *Reichenbachia* **2**[1963-1964]: 297-300.
- Löbl I. 1965a: Eine neue Art der Gattung *Caryoscapha* Ganglbauer aus Japan (Col.). *Annotationes Zoologicae et Botanicae* (Bratislava) **17**: 1-3.
- Löbl I. 1965b: Zwei neue Arten der Gattung *Scaphosoma* Leach (Col., Scaphidiidae). *Annotationes Zoologicae et Botanicae* (Bratislava) **23**: 1-4.
- Löbl I. 1965c: Beitrag zur Kenntnis der japonischen Arten der Gattung *Scaphosoma* Leach (Scaphidiidae). *Entomologische Blätter* **61**: 44-58.
- Löbl I. 1965d: Beitrag zur Kenntnis der Gattung *Nipponobythus* Jeannel (Col. Pselaphidae). *Annalen des Naturhistorischen Museum in Wien* **68**: 491-507.

- Löbl I. 1967: Neue und wenig bekannte Scaphidiiden aus Japan (Coleoptera). *Reichenbachia* **8**[1966-1968]: 129-132.
- Löbl I. 1968: Beitrag zur Kenntnis der japanischen Arten der Gattung *Eubaeocera* Cornell (Col., Scaphidiidae). *Annotationes Zoologicae et Botanicae* (Bratislava) **46**: 1-2.
- Löbl I. 1969: Revision der paläarktischen Arten der Gattungen *Pseudobironium* Pic, *Scaphischema* Reitter und *Eubaeocera* Cornell der Tribus Scaphisomini (Col. Scaphidiidae). *Mitteilungen der Schweizerischen Entomologischen Gesellschaft* **42**: 321-343.
- Löbl I. 1970: Revision der paläarktischen Arten der Gattungen *Scaphisoma* Leach und *Caryoscapha* Ganglbauer der Tribus Scaphisomini (Col. Scaphidiidae). *Revue Suisse de Zoologie* **77**: 727-799.
- Löbl I. 1972: Beiträge zur Kenntnis der Scaphidiidae (Coleoptera) von China und Japan. *Notulae Entomologicae* **52**: 115-118.
- Löbl I. 1973: Beitrag zur Kenntnis der Pselaphidae (Coleoptera) der Koreanischen Volksdemokratischen Republik, Japans und des Ussuri Gebietes. *Annales Zoologici* **30**: 319-334.
- Löbl I. 1974: Beitrag zur Kenntnis der Pselaphiden (Coleoptera) der Koreanischen Volksdemokratischen Republik. *Acta Zoologica Cracoviensia* **19**: 91-104.
- Löbl I. 1977: Contribution to the knowledge of *Scaphisoma* Leach (Coleoptera, Staphylinidae) from the Ryukyu Islands. *Bulletin of the National Science Museum (Series A: Zoology)* **3**: 163-165.
- Löbl I. 1980: Beiträge zur Kenntnis der Scaphidiidae (Coleoptera) Taiwans. *Revue Suisse de Zoologie* **87**: 91-123.
- Löbl I. 1981: Über die japanische Arten der Gattungen *Scaphobaeocera* Csiki und *Scaphoxium* Löbl (Col., Staphylinidae). *Mitteilungen der Schweizerischen Entomologischen Gesellschaft* **54**: 229-244.
- Löbl I. 1982a: Further remarkable new species of the genus *Scaphisoma* Leach from Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **16**: 19-22.
- Löbl I. 1982b: Über die Scaphidiidae (Coleoptera) der japanischen Ryukyu-Inseln. *Mitteilungen der Schweizerischen Entomologischen Gesellschaft* **55**: 101-105.
- Löbl I. 1982c: Weitere Arten der Gattung *Scaphisoma* Leach aus Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Archives des Sciences* **34**[1981]: 327-334.
- Löbl I. 1984: Contribution à la connaissance des *Baeocera* du Japon (Coleoptera, Scaphidiidae). *Archives des Sciences* **37**: 181-192.
- Löbl I. 1988: *Scaphisoma sakaii* n. sp., un Scaphidiidae (Coleoptera) nouveau de l'archipel de Ryukyu. *Revue Suisse de Zoologie* **95**: 1133-1136.
- Löbl I. 1998: On new and old replacement names in Palaearctic Pselaphinae (Coleoptera: Staphylinidae). *Mitteilungen der Schweizerischen Entomologischen Gesellschaft* **71**: 463-465.
- Löbl I. & Besuchet C. 2004: Pselaphinae, In: Löbl I. & Smetana, A (eds.): *Catalogue of Palaearctic Coleoptera*. Volume 2, Hydrophiloidea-Histeroidea-Staphylinidea, Stenstrup: Apollo Books, pp. 272-329.
- Löbl I. & Kurbatov S. A. 1996: A review of the Japanese *Tychobythinus* and *Bythoxenites* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). *Revue Suisse de Zoologie* **103**: 919-938.
- Löbl I., Kurbatov S. A. & Nomura S. 1998a: A revision of the genus *Triomicrus* Sharp (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). *Bulletin of the National Science Museum (Series A: Zoology)* **24**: 69-105.
- Löbl I., Kurbatov S. A. & Nomura S. 1998b: On the Japanese species of *Bryaxis* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae), with notes on allied genera and on endoskeleton polymorphy. *Species Diversity* **3**: 219-269.
- Lokay E. 1919: Nové staphylinidy palaearktické. *Časopis České Společnosti Entomologické* **16**: 21-25.

- Luze G. 1901: Revision der europäischen und sibirischen Arten der Staphyliniden-Gattung *Tachyporus* Grav. und *Lamprinus* Heer. *Verhandlungen der Kaiserlich-Königlichen Zoologisch-Botanischen Gesellschaft in Wien* **51**: 146-185.
- Machulka V. 1947: Nový *Stenus* z přibuzenstva *St. (Hypostenus) tarsalis* Lj. *Acta Entomologica Musei Nationalis Pragae* **25**: 87-89.
- Mäklin F. G. 1847: *Ad cognitionem specierum Fennicarum generis Mycetopori Symbola, quas venia Amplissimi Ordinis Philosophorum Universitatis in Fennia Alexandriuae praeside Johanne Magno a Tengström, Phil. et Med. Doct., Zoolog. et Botan. Prof. publ. et ord. Imp. Collegii Med. Assessore, plur. Soc. Litt. Membro publicae subjecit disquisitioni Fredricus Guilielmus Mäklin, Wiburgensis, Societ. Caesareae Nat. Curiosorum Mosquensis Membrum, In Auditorio Philosophico die XIII Febr. MDCCCXLVII h. a. m. s. Helsingforsiae; Frenckelliana, 16pp.*
- Mäklin F. G. 1853: [new taxa]. In: Mannerheim C. v.: Dritter Nachtrag zur Kaefer-Fauna der Nord-Amerikanischen Laender des Russischen Rieches. *Bulletin de la Société Impériale des Naturalistes de Moscou* **26(3)**: 95-273.
- Mannerheim C. G. von 1830: *Précis d'un nouvel arrangement de la famille des brachyélytres de l'order des insects coléoptères*. St. Petersburg, 87 pp.
- Mannerheim C. G. von 1843: Beitrage zur Kaefer-Fauna der Aleutischen Insel Sitkha und Neu-Californiens. *Bulletin de la Société Impériale des Naturalistes de Moscou* **16**: 175-314.
- Märkel J. C. F. 1842: Anfrage und Bitte. *Entomologische Zeitung* (Stettin) **3**: 142-144.
- Märkel J. C. F. 1845: Beitrage zur Kenntniss der unter Ameisen lebenden Insecten. *Zeitschrift für die Entomologie* **5**[1844]: 193-271.
- Marsham T. 1802: *Entomologia Britannica, sistens insecta Britanniae indigena, secundum methodum Linnaeanam disposita. Tomus I. Coleoptera*. Londini: Wilks et Taylor, xxxi+547+[1] pp.
- Maruyama M. 2000a: A revision of the myrmecophilous genus *Aspidobactrus* (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae). *Sociobiology* **35**: 149-173.
- Maruyama M. 2000b: A revision of Japanese species of the genus *Drusilla* Leach (Coleoptera: Staphylinidae, Aleocharinae). *Entomological Science* **3**: 351-366.
- Maruyama M. 2006: Revision of the Palearctic species of the myrmecophilous genus *Pella* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae). *National Science Museum Monographs* **32**: i-iii, 1-207.
- Maruyama M. 2009: On the myrmecophilous genus *Losiusa* Seevers, 1978 (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae). *Esakia* **49**: 111-116.
- Maruyama M. 2011a: New record of the seashore genus *Heterota* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) from Japan, with description of a new species. *Esakia* **50**: 97-104.
- Maruyama M. 2011b: New record of the seashore genus *Salinamexus* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) from Japan, with descriptions of a new species. *Esakia* **50**: 105-114.
- Maruyama M. & Hayashi M. 2009: Description of the intertidal aleocharine *Halorhadinus sawadai* sp. n. from Japan, with notes on the genus *Halorhadinus* Sawada, 1971 (Coleoptera: Staphylinidae). *Koleopterologische Rundschau* **79**: 71-82.
- Maruyama M. & Hlaváč P. 2001: Revision of the subgenus *Ectolabrus* of the genus *Euryusa* (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae). *Sociobiology* **39**[2001-2002]: 167-185.

- Maruyama M. & Iwata R. 2002: Two new termitophilus of the tribe Termitohospitini (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae) associated with *Coptotermes formosanus* (Isoptera: Rhinotermitidae). *Canadian Entomologist* **134**: 419-432.
- Maruyama M. & Kishimoto T. 1999: A revision of the Japanese species of the genus *Tetrabothrus* (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae). *Elytra, Tokyo* **27**: 503-517.
- Maruyama M., Klimaszewski J. & Gusarov V. 2008: *Osakatheta yasukoae*, a new intertidal genus and species of athetine rove beetles (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) from Japan. *Zootaxa* **1683**: 39-50.
- Maruyama M. & Miyake T. 2003: Additions to the subgenus *Ectolabrus* of genus *Euryusa* (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae), with description of a new species and revised key to species. *Entomological Review of Japan* **58**: 71-78.
- Maruyama M. & Sugaya H. 2002: A new species of *Tetrasticta* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) from Japan and Taiwan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **8**: 17-21.
- Maruyama M. & Sugaya H. 2004: A new myrmecophilous species of *Batraxis* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae), associated with *Lasius* (*Chthonolasius*) sp. (Hymenoptera, Formicidae, Formicinae) from Hokkaido, Japan. *Elytra, Tokyo* **32**: 321-325.
- Matsumura S. 1911: Erster Beitrag zur Insekten-Fauna von Sachalin. *Journal of the College of Agriculture, Tohoku Imperial University* (Sapporo) **4**: 1-144.
- Ménétriés E. 1832: *Catalogue raisonné des objets de zoologie recueillis dans un voyage au Caucase et jusqu'aux frontières actuelles de la Perse entrepris par ordre de S. M. l'Empereur*. St. Pétersbourg: L'Académie Imperiale des Sciences, [2]+271+xxxii+iv+[1] pp.
- Miyatake M. 1963: Two new species of the genus *Bledius* s. str. from Shikoku, Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **7**: 106-111.
- Miyatake M. 1967: New name for a Japanese staphylinid, *Bledius* (s. str.) *rotundicollis* Miyatake (Coleoptera). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **9**: 94.
- Moore I. & Legner E. F. 1977: A report on some intertidal Staphylinidae from Sonora, Mexico with four new genera (Coleoptera). *Pacific Insects* **17**: 459-471.
- Motschulsky V. de 1851: Enumeration des nouvelles espèces de coléoptères de son dernier voyage. *Bulletin de la Société Impériale des Naturalistes de Moscou* **24**(4): 479-511.
- Motschulsky V. de 1858a: Énumération des nouvelles espèces de coléoptères rapportés de ses voyages. *Bulletin de la Société Impériale des Naturalistes de Moscou* **30**[1857](4): 490-517.
- Motschulsky V. de 1858b: Énumération des nouvelles espèces de coléoptères rapportés de ses voyages. *Bulletin de la Société Impériale des Naturalistes de Moscou* **31**(2): 634-670.
- Motschulsky V. de 1858c: Énumération des nouvelles espèces de coléoptères rapportés de ses voyages. *Bulletin de la Société Impériale des Naturalistes de Moscou* **31**(3): 204-264.
- Motschulsky V. de 1861: Entomologie speciale. Insectes du Japon. *Etudes Entomologiques* **9**[1860]: 4-39
- Müller J. [G.] 1925: Terzo contributo alla conoscenza del genere *Staphylinus* L. *Bollettino della Società Entomologica Italiana* **57**: 40-48.
- Müller J. [G.] 1926: Quinto contributo alla conoscenza del genere *Staphylinus* L. *Bollettino della Società Entomologica Italiana* **58**: 41-48.
- Mulsant E. & Rey C. 1861: Description de quelques coléoptères nouveaux ou peu connus. *Opuscules Entomologiques*

12: 47-92.

- Nakane T. 1954: New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions, X. Descriptions of some new species from Shikoku, Japan. *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **4**: 7-15.
- Nakane T. 1955: New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions, XII. *Scientific Reports of the Saikyo University, Natural Science and Living Science (A)* **2**: 24-42, 1 pl.
- Nakane T. 1956: New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions, XIII. *Scientific Reports of the Saikyo University (A)* **2**: 29-44.
- Nakane T. 1957: Eine neue Art der Gattung *Megalopsidia* aus Japan. *Insecta Matsumurana* **21**: 53-55.
- Nakane T. 1961: New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions, XV. *Fragmenta Coleopterologica*. Pars **1**: 1-5.
- Nakane T. 1963: New or little-known Coleoptera from Japan and its adjacent regions, XVII. *Fragmenta Coleopterologica*. Pars **5**: 21-22.
- Nakane T. 1964: A list of Coleoptera from the Shiretoko Peninsula, Hokkaido, Japan. *Scientific Reports of Kyoto Prefectural University (A)* **3**[1963]: 237-245.
- Nakane T. 1989: Notes on some little-known beetles (Coleoptera) in Japan, 5. *Kita-Kyûshû no Konchû* **36**: 143-152.
- Nakane T. 1991: Notes on some little-known beetles (Coleoptera) in Japan, 8. *Kita-Kyûshû no Konchû* **38**: 111-115.
- Nakane T. 1995: Notes on some little-known beetles (Coleoptera) in Japan, 13. *Kita-Kyûshû no Konchû* **42**: 41-46.
- Nakane T. & Sawada K. 1954: [new taxon]. p. 737. In: Nakane T.: A list of Coleoptera (Polyphage) from Oze, with descriptions of some new species. *Scientific Researches of the Ozegahara Moor* **1954**: 727-740.
- Nakane T. & Sawada K. 1956a: A revision of the subfamily Oxyporinae in Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Scientific Reports of Saikyo University (A)* **2**: 116-126.
- Nakane T. & Sawada K. 1956b: On the genus *Philydrodes* Bernhauer in Japan with descriptions of a new subgenus and several new species. *Scientific Reports of Saikyo University (A)* **2**: 179-186.
- Nakane T. & Sawada K. 1960: The Coleoptera of Yakushima Island, Staphylinidae. *Scientific Reports of Kyoto Prefectural University (A)* **3**: 121-126.
- Nakane T. & Sawada K. 1983: *Liophilydrodes*. In: Nakane T.: New name for genus *Lioplax* Nakane & K. Sawada. *Fragmenta Coleopterologica* **35/37**: 148.
- Naomi S.-I. 1981: On the genus *Anisolinus* Sharp (Coleoptera, Staphylinidae) with description of a new species. *Kontyû* **49**: 109-115.
- Naomi S.-I. 1982: Description of a new subgenus *Paramichrotus* of the genus *Amichrotus* from Taiwan (Coleoptera, Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **16**: 37-39.
- Naomi S.-I. 1983: Revision of the subtribe Xanthopygina (Coleoptera, Staphylinidae) of Japan. III. *Kontyû* **51**: 582-592.
- Naomi S.-I. 1984a: Studies on the genus *Phytolinus* Sharp (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan and Taiwan, with descriptions of two new species. *Kontyû* **52**: 382-389.
- Naomi S.-I. 1984b: Studies on the genus *Oligota* Mannerheim (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. 1. On the species-group of *O. yasumatsui* Kistner, with description of a new subspecies. *Kontyû* **52**: 516-521.
- Naomi S.-I. 1986a: Taxonomic study on the genus *Velleius* Mannerheim of Japan, with description of a new species (Coleoptera, Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **17**: 239-246.

- Naomi S.-I. 1986b: A taxonomic study on the subfamily Megalopininae (Coleoptera, Oxyporidae) of Japan, with descriptions of two new species. *Kontyû* **54**: 344-352.
- Naomi S.-I. 1986c: Taxonomic study on the subfamily Osoriinae (Coleoptera, Oxytelidae) from Japan, I. *Elytra, Tokyo* **14**: 33-42.
- Naomi S.-I. 1987a: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan, VII. Subgenus *Parastenus* of the genus *Stenus* Latreille (Part 2). *Akitu* **87**: 1-9.
- Naomi S.-I. 1987b: Taxonomic study on the subfamily Osoriinae (Coleoptera, Oxytelidae) from Japan, II. *Elytra Tokyo* **15**: 12-18.
- Naomi S.-I. 1987c: Discovery of the subfamily Hypocypinae (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan, with description of a new species. *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **18**: 273-275.
- Naomi S.-I. 1988a: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. II. Subgenus *Hemistenus* on the genus *Stenus* Latreille. *Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology* **37**: 27-33.
- Naomi S.-I. 1988b: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. VI. Subgenus *Parastenus* of the genus *Stenus*, Part 1. *Elytra, Tokyo* **16**: 33-40.
- Naomi S.-I. 1988c: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. III. New or little known species of the subgenus *Nestus* of the genus *Stenus* Latreille. *Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology* **38**: 43-50.
- Naomi S.-I. 1988d: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. I. New or little known species of the genus *Dianous* Leach (Coleoptera, Oxyporidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **19**: 47-54.
- Naomi S.-I. 1988e: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. IV. New or little known species of the subgenus *Stenus* s. str. of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Oxyporidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **19**: 55-62.
- Naomi S.-I. 1988f: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. IX. Subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille, Part 1. *Elytra, Tokyo* **16**: 73-84.
- Naomi S.-I. 1989a: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. X. Subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille (Part 2). *Akitu* (N. S.) **105**: 1-11.
- Naomi S.-I. 1989b: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. V. Subgenus *Tesnus* of the genus *Stenus* Latreille, with a key to the species of the subgenera *Tesnus* and *Nestus*. *Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology* **39**: 37-42.
- Naomi S.-I. 1989c: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. XII. Subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille, Part 4. *Elytra, Tokyo* **17**: 45-52.
- Naomi S.-I. 1989d: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. XIII. Subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille, Part 5. *Elytra, Tokyo* **17**: 159-167.
- Naomi S.-I. 1990a: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. XI. Subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille (Part 3). *Akitu* (N. S.) **113**: 1-10.
- Naomi S.-I. 1990b: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. XIV. Subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille, Part 6. *Elytra, Tokyo* **18**: 45-53.
- Naomi S.-I. 1990c: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. XVII. Descriptions of five new species of the genus *Stenus* Latreille. *Natural History Research* **1**: 99-107.

- Naomi S.-I. 1990d: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Oxyporidae) from Japan. XV. Subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille, Part 7. *Elytra, Tokyo* **18**: 197-207.
- Naomi S.-I. 1992a: Taxonomic studies on the subgenus *Protocypus* Müller of the genus *Ocypus* Leach (Coleoptera: Staphylininae) of Japan, I. *Natural History Research* **2**: 53-64.
- Naomi S.-I. 1992b: Taxonomic studies on the subgenus *Protocypus* Müller of the genus *Ocypus* Leach (Coleoptera: Staphylininae) of Japan. II. *Akitu* **127**: 1-12.
- Naomi S.-I. 1992c: Taxonomic studies on the subgenus *Protocypus* Müller of the genus *Ocypus* Leach (Coleoptera: Staphylininae) of Japan. III. *Japanese Journal of Entomology* **60**: 137-147.
- Naomi S.-I. 1994a: Description of a new species of genus *Gymnusa* Gravenhorst (Coleoptera: Staphylinidae) from Hokkaido, Japan. *Natural History Research* **3**: 47-50.
- Naomi S.-I. 1994b: Revision of the *debile* group of the genus *Siagonium* Kirby et Spence from Japan (Coleoptera, Staphylinidae, Piestinae). *Entomological Review of Japan* **49**: 145-154.
- Naomi S.-I. 1995a: Taxonomic study on the genus *Thinobius* Kiesenwetter from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **50**: 17-25.
- Naomi S.-I. 1995b: Revision of the subfamily Piestinae (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan, I. *Natural History Research* **3**: 141-151.
- Naomi S.-I. 1995c: Descriptions of two new species of the subfamily Paederinae (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **1**: 161-168.
- Naomi S.-I. 1995d: Description of a new species of the genus *Trichophya* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. In: Watanabe Y., Satō M. & Owada M. (eds.): Beetles and Nature. *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology* (Tokyo) **4**: 347-350.
- Naomi S.-I. 1995e: Revision of the genus *Piestoneus* Sharp (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **63**: 763-780.
- Naomi S.-I. 1996a: Revision of the tribe Leptochirini Sharp (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **2**: 1-17.
- Naomi S.-I. 1996b: Two new species of the family Staphylinidae (Coleoptera) from Japan. *New Entomologist* **45**: 69-73.
- Naomi S.-I. 1996c: Revision of the genera *Lispinus* Erichson and *Neolosus* Blackwelder (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **64**: 762-771.
- Naomi S.-I. 1997a: Two new *Dianous* Leach (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan, with taxonomic notes on some Japanese *Stenus* Latreille. *New Entomologist* **46**: 1-7.
- Naomi S.-I. 1997b: A new species of *Stenus cirrus*-group (Coleoptera, Staphylinidae, Steninae) from Japan, with discussion on the morphology of spermatheca. *Entomological Review of Japan* **52**: 1-7.
- Naomi S.-I. 1997c: Four new species of the subgenus *Parastenus* of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **3**: 15-23.
- Naomi S.-I. 1997d: A revision of the genus *Nacaeus* Blackwelder (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **65**: 127-142.
- Naomi S.-I. 1997e: Four new species and two new subspecies of the subgenus *Nestus* of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Natural History Research* **4**: 135-143.
- Naomi S.-I. 1997f: Taxonomic study on *Stenus wasabi* Hromádka and its allied species (Coleoptera; Staphylinidae;

- Steninae), with discussion of the internal structure of the aedeagus. *Japanese Journal of Entomology* **65**: 600-611.
- Naomi S.-I. 1997g: Four new species of the genus *Stenus* (Coleoptera, Staphylinidae), with redescriptions of two interesting species from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **65**: 745-759.
- Naomi S.-I. 1998a: Four new brachypterous species of the subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Entomological Science* **1**: 99-104.
- Naomi S.-I. 1998b: Six new brachypterous species of the genus *Stenus* (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Entomological Science* **1**: 385-392.
- Naomi S.-I. 2004a: Taxonomic study of *Stenus bicara* Naomi and its allied species (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Esakia* **44**: 183-189.
- Naomi S.-I. 2004b: Description of a new species of the genus *Priochirus* Sharp (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Entomological Review of Japan* **59**: 99-104.
- Naomi S.-I. 2004c: Taxonomic study on *Stenus biwa* Hromádka and its allied species (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Entomological Review of Japan* **59**: 105-112.
- Naomi S.-I. 2004d: Descriptions of two new species of the family Staphylinidae (Coleoptera) from Japan. *Entomological Review of Japan* **59**: 153-159.
- Naomi S.-I. 2004e: Descriptions of two new species of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Natural History Research* **8**: 13-18.
- Naomi S.-I. 2004f: Two new species of the *S. cirrus*-Group of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Natural History Research* **8**: 19-25.
- Naomi S.-I. 2004g: Taxonomic study on *Stenus asyura* Naomi and its allied species (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Natural History Research* **8**: 27-32.
- Naomi S.-I. 2006a: Taxonomic revision of the genus *Stenus* Latreille, 1797 (Coleoptera, Staphylinidae, Steninae) of Japan: Species group of *S. (Hypostenus) rufescens* Sharp. *Natural History Research Special Issue* **9**: 1-81.
- Naomi S.-I. 2006b: Taxonomic revision of the genus *Stenus* Latreille, 1797 (Coleoptera, Staphylinidae, Steninae) of Japan: Species group of *S. indubius* Sharp. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **12**: 39-120.
- Naomi S.-I. 2006c: Description of a new species of the genus *Siagonium* Kirby et Spence from Japan (Coleoptera, Staphylinidae, Piestinae). *Natural History Research* **9**: 41-44.
- Naomi S.-I. 2007: Descriptions of two new species of the subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Natural History Research* **9**: 71-75.
- Naomi S.-I. 2010a: Descriptions of two new species of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera: Staphylinidae: Steninae) from Chubu District, Central Japan. *Natural History Research* **11**: 35-40.
- Naomi S.-I. 2010b: A new species of the genus *Dianous* Leach (Coleoptera: Staphylinidae: Steninae) from the Nansei Islands, Japan. *Natural History Research* **11**: 41-45.
- Naomi S.-I. 2011a: A new species of the genus *Stenus* Latreille, 1797 (Coleoptera, Staphylinidae, Steninae) from Mie Pref., central Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **17**: 47-50.
- Naomi S.-I. 2011b: Discovery of the genus *Eupiestus* Kraatz, 1859 (Coleoptera, Staphylinidae, Piestinae) from Japan, with description of a new species from Iriomote Is., Nansei Islands. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **17**: 59-64.
- Naomi S.-I. 2011c: Two new synonyms of Staphylinidae (Coleoptera) from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **17**: 65-66.

- Naomi S.-I. 2012a: A new species of the genus *Lispinus* Erichson (Staphylinidae, Osoriinae, Thoracophorini) from Nansei Islands, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **18**: 149-153.
- Naomi S.-I. 2012b: Taxonomic revision of the genus *Stenus* Latreille, 1797 (Coleoptera, Staphylinidae, Steninae) of Japan: Species group of *S. cephalotes* Sharp (Part 1). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **18**: 269-318.
- Naomi S.-I. & Irmeler U. 2012: First record of the genus *Allotrochus* Fagel, 1955 (Coleoptera: Staphylinidae: Osoriinae) from the Oriental region, with description of the new species *A. takahashii* from Ishigaki Is., Nansei Islands, Japan. *Biogeography* **14**: 105-110.
- Naomi S.-I. & Iwata R. 1996: *Kistnerium japonicum* Naomi et Iwata n. gen. et n. sp., the first representative of the Tribe Mesoporini (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) from Japan, associated with termite (Isoptera: Rhinotermitidae). *Sociobiology* **28**: 73-81.
- Naomi S.-I. & Maruyama M. 1997a: A Revision of the genus *Sepedophilus* Gistel (Coleoptera; Staphylinidae; Tachyporinae) from Japan: Species group of *S. armatus* Sharp. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **3**: 239-257.
- Naomi S.-I. & Maruyama M. 1997b: Revision of the genus *Sepedophilus* Gistel (Coleoptera; Staphylinidae; Tachyporinae) from Japan: Species group of *S. glabratus* and *S. exiguus*. *Entomological Review of Japan* **52**: 61-71.
- Naomi S.-I. & Maruyama M. 1997c: Redescriptions of two interesting species of the genus *Sepedophilus* Gistel (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Entomological Review of Japan* **52**: 73-78.
- Naomi S.-I. & Maruyama M. 1998: A Revision of the genus *Sepedophilus* Gistel (Coleoptera, Staphylinidae, Tachyporinae) from Japan: Species group of *S. pedicularius*. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **4**: 51-75.
- Naomi S.-I. & Nakane T. 1995: Revision of the *gracile* group of the genus *Siagonium* Kirby et Spence from Japan (Coleoptera, Staphylinidae, Piestinae). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **1**: 1-10.
- Naomi S.-I. & Nomura S. 1990: Studies on the subfamily Stetinae (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan, XVI. Descriptions of four new species of the subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille. *Esakia* (Special Issue) **1**: 45-49.
- Naomi S.-I. & Puthz V. 1993: Descriptions of five new species of the subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Elytra, Tokyo* **21**: 303-312.
- Naomi S.-I. & Puthz V. 1994a: Descriptions of three new species of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae), with notes on synonyms and new records from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **62**: 211-221.
- Naomi S.-I. & Puthz V. 1994b: Descriptions of three new species of the subgenus *Parastenus* of the genus *Stenus* Latreille from Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **20**: 257-263.
- Naomi S.-I. & Puthz V. 1994c: Descriptions of four new species of the subgenus *Hypostenus* of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **62**: 299-307.
- Naomi S.-I. & Puthz V. 1996: Descriptions of three new species of the genus *Stenus* Latreille (Coleoptera, Staphylinidae), with notes on new records from Japan. *Entomological Review of Japan* **50**: 153-161.
- Naomi S.-I. & Puthz V. 1997: [new taxon]. In: Naomi S. 1997g: Four new species of the genus *Stenus* (Coleoptera, Staphylinidae), with redescriptions of two interesting species from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **65**: 745-759.

- Naomi S.-I. & Puthz V. 2006: [new taxa]. In: Naomi S. 2006b: Taxonomic revision of the genus *Stenus* Latreille, 1797 (Coleoptera, Staphylinidae, Steninae) of Japan: Species group of *S. indubius* Sharp. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **12**: 39-120.
- Naomi S.-I. & Puthz V. 2010: *Octavius flavescens* (Kistner) (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan and Taiwan. *Elytra, Tokyo* **38**: 221-222.
- Naomi S.-I. & Shimada T. 2008: The Steninae of Oki Islands, Shimane Prefecture, western Japan, with descriptions of two new *Stenus* species (Insecta: Coleoptera: Staphylinidae). *Natural History Research* **10**: 53-58.
- Naomi S.-I. & Tahira Y. 2009: A new species of the genus *Protocypus* Müller of the family Staphylinidae (Insecta: Coleoptera) from central Japan. *Natural History Research* **10**: 93-97.
- Naomi S.-I. & Takeda T. 1991: Studies on the subfamily Steninae (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan XVIII. Stenid fauna of Chiba Pref., Central Japan. *Journal of the Natural History Museum and Institute (Chiba)* **1**: 9-13.
- Naomi S.-I. & Terayama M. 1986a: Discovery of the subtribe Termitozyrina (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae) in Japan, with description of a new genus and species. *Kontyû* **54**: 504-508.
- Naomi S.-I. & Terayama M. 1986b: Taxonomic study on the subfamily Trichopseniinae (Coleoptera, Staphylinidae) of Japan, with descriptions of three new species. *Kontyû* **54**: 697-705.
- Naomi S.-I. & Terayama M. 1996: A new species of *Trichopsenius* Horn (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *New Entomologist* **45**: 84-86.
- Nomura S. 1986: Descriptions of two new myrmecophilous species of the family Pselaphidae (Coleoptera) from Japan. *Kontyû* **54**: 498-504.
- Nomura S. 1988a: A revision of the subtribe Acetaliina (Coleoptera, Pselaphidae) from Japan, Part II. *Kontyû* **56**: 515-521.
- Nomura S. 1988b: A revision of the subtribe Acetaliina (Coleoptera, Pselaphidae) from Japan, Part III. *Kontyû* **56**: 739-751.
- Nomura S. 1989: Description of a new species of *Apharinodes* (Coleoptera, Pselaphidae) from Okinawa Island, Japan. *Japanese Journal of Entomology* **57**: 278-282.
- Nomura S. 1990: Descriptions of a new genus and two new species of Pselaphini (Coleoptera, Pselaphidae) from Japan and Taiwan. *Esakia* (Special Issue) **1**: 51-55.
- Nomura S. 1991: Systematic study on the genus *Batrisoplisus* and its allied genera from Japan (Coleoptera, Pselaphidae). *Esakia* **30**: 1-462.
- Nomura S. 1995a: Descriptions of a new genus and a new species of the tribe Batrisini from Japan (Coleoptera, Pselaphidae). *Esakia* **35**: 123-128.
- Nomura S. 1995b: Taxonomic notes on *Bryaxis koltzei* (Reitter) and its allied new species from Japan (Coleoptera, Pselaphidae). *Esakia* **35**: 129-134.
- Nomura S. 1996: A revision of the tychine pselaphids (Coleoptera, Pselaphidae) of Japan and its adjacent regions. *Elytra, Tokyo* **24**: 245-278.
- Nomura S. 1997a: A systematic revision of the clavigerine genus *Diartiger* Sharp from East Asia (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). *Esakia* **37**: 77-110.
- Nomura S. 1997b: A new clavigerine genus, *Micrelytriger* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae), from Taiwan and Japan. *Bulletin of the Natural Science Museum (Series A: Zoology)* **23**: 115-126.
- Nomura S. 1997c: A revision of the clavigerine genus *Triartiger* Kubota (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae)

- from Taiwan and Japan. *Elytra, Tokyo* **25**: 435-444.
- Nomura S. 1998: A taxonomic study on the genus *Dicentrius* from Japan (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) Part 1, The Tsushima and Gotô Islands. *Memoirs of the National Science Museum* (Tokyo) **30**: 29-35.
- Nomura S. 1999: A taxonomic revision of the Japanese species of the genus *Pselaphogenius* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). Part 1. Species from Western Kyushu. *Bulletin of the National Science Museum* (Series A: Zoology) **25**: 259-268.
- Nomura S. 2000: A taxonomic revision of the Japanese species of the genus *Pselaphogenius* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). Part 2, *Pselaphogenius paradoxus*. *Memoirs of the National Science Museum* (Tokyo) **32**: 141-149.
- Nomura S. 2001a: Taxonomical review and a list of the pselaphine species (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) known from Japan. *Elytra, Tokyo* **29**: 141-161.
- Nomura S. 2001b: A taxonomic revision of the Japanese species of the genus *Pselaphogenius* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). Part 3, Species from central Honshu. *Memoirs of the National Science Museum* (Tokyo) **37**: 279-291.
- Nomura S. 2001c: Taxonomical notes on *Petaloscopus temporalis* Jeannel, and its new allied species (Coleoptera: Staphylinidae: Pselaphinae) from Honshu and Shikoku, Japan. *Special Publication of the Japan Coleopterological Society* **1**: 309-316.
- Nomura S. 2001d: Descriptions of two new species of the clavigerine genus *Articerodes* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) from the Ogasawara Islands, Japan. *Elytra, Tokyo* **29**: 343-351.
- Nomura S. 2002: A taxonomic revision of the genus *Basitrodes* (Staphylinidae, Pselaphinae). Part 1. *Basitrodes oscillator* group. *Elytra, Tokyo* **30**: 320-330.
- Nomura S. 2003: A taxonomic revision of the genus *Basitrodes* (Staphylinidae, Pselaphinae). Part 2. *Basitrodes vestitus* group. *Elytra, Tokyo* **31**: 175-183.
- Nomura S. 2004: On some records of pselaphines from Taiwan. *Newsletter of the Staphylinidological Society of Japan* (22): 6-7. (In Japanese)
- Nomura S. 2006: Taxonomical notes on three pselaphine species (Staphylinidae, Pselaphinae) described by Weise, 1877 from Japan. *Elytra, Tokyo* **34**: 99-102.
- Nomura S. 2007a: Taxonomical notes on the Japanese species of the genus *Batrisodes* Reitter, with a description of a new species from Yonagunijima Island of the Ryukyus (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). *Entomological Review of Japan* **62**: 51-61.
- Nomura S. 2007b: A taxonomic revision of the clavigerine *Microdiartiger* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). *Bulletin of the National Museum of Nature and Science* (Series A: Zoology) **33**: 181-191.
- Nomura S. 2008a: A new genus *Dendrolasiophilus* and a new synonym in the subtribe Batrisina, tribe Batrisini (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) from Japan. *Elytra, Tokyo* **36**: 133-148.
- Nomura S. 2008b: A synonym and some new combinations of pselaphine species and subspecies (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) known from Japan. *Elytra, Tokyo* **36**: 149-151.
- Nomura S. 2010a: A new genus *Maajappia* and its new species of the subtribe Batrisina, tribe Batrisini (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) from Japan, with a note on the genus *Dendrolasiophilus*. *Elytra, Tokyo* **38**: 53-60.
- Nomura S. 2010b: A taxonomical revision of Asian genera and species of the tribe Dimerini (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **16**: 221-247.

- Nomura S. 2012: A new cavernicolous species of the tribe Batrisini (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) from the Ryukyus, Southwest Japan. *Bulletin of the National Museum of Nature and Sciences (Series A: Zoology)* **38**: 13-19.
- Nomura S. & Hlaváč P. 2003: *Himepion cyathicornis* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae), a new genus and species of the Somatipionina from Shikoku, Japan. *Elytra, Tokyo* **31**: 159-164.
- Nomura S. & Komatsu T. 2012: Two new subspecies of *Diartiger fossulatus* Sharp (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) from Japan. *Esakia* (52): 9-15.
- Nomura S. & Lee C. E. 1992: A revision of the family Pselaphidae (Coleoptera) from Chejudo Island, Korea. *Esakia* (32): 59-80.
- Nomura S. & Lee C. E. 1993: A revision of the family Pselaphidae (Coleoptera) from South Korea. *Esakia* (33): 1-48.
- Nomura S. & Naomi S.-I. 1997: Discovery of the genus *Mayetia* (Coleoptera, Staphylinidae, Pselaphinae) from Japan, with description of a new species. *Japanese Journal of Entomology* **65**: 556-561.
- Nordmann A. von. 1837: *Symbolae ad monographiam staphylinorum. Ex Academiae Caesareae Scientiarum*. Petropoli: Academiae Caesareae Scientiarum, 167 pp.
- Ogawa R. & Sakai M. 2011: A revision of the genus *Cyparium* Erichson (Coleoptera, Staphylinidae, Scaphidiinae) of Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **17**: 129-136.
- Oliver A. G. 1795: *Entomologie, ou histoire naturelle des insectes, avec leur caractères génériques et spécifiques, leur description, leur synonymie, et leur figure illuminée. Coléoptères. Tome troisième*. Paris: Linneau, 557 pp. [each genus with separate pagination; pp. i-xxviii = errata+explanation of plates; the 65 corresponding plates issued in 1788 as vol. 7 (in part)].
- Pace R. 1982a: Due nuove species del genere *Leptusa* Kr. dell'Estremo Oriente (Coleoptera, Staphylinidae) (XXVI contributo alla conoscenza delle Aleochariae). *Nouvelle Revue d'Entomologie* **12**: 139-143.
- Pace R. 1982b: *Leptusa* raccolte dal Dr Claude Besuchet nella Penisola Iberica, nella regione balcanica, in Turchia e in estremo oriente (Coleoptera, Staphylinidae) (XXVII contributo alla conoscenza delle Aleochariae). *Revue Suisse de Zoologie* **89**: 579-594.
- Pace R. 1984: Due Aleocharinae attere appartenenti a due nuovi generi raccolte in Estremo Oriente dal Dr. Ivan Löbl (Coleoptera, Staphylinidae) (XLIX contributo alla conoscenza delle Aleochariae). *Revue Suisse de Zoologie* **91**: 895-901.
- Pace R. 1993a: Aleocharinae della Cina (Coleoptera, Staphylinidae). *Bollettino del Museo Civico di Storia Naturale di Verona* **17**[1990]: 69-125.
- Pace R. 1993b: Nuove Aleocharinae orientali (Coleoptera, Staphylinidae) (XCVI contributo alla conoscenza delle Aleochariae). *Bollettino del Museo Civico di Storia Naturale di Verona* **17**[1990]: 127-180.
- Pace R. 1998: Aleocharinae della Cina: Parte IV (Coleoptera, Staphylinidae). *Revue Suisse de Zoologie* **105**: 911-982.
- Pandellé L. 1869: Études monographique sur les staphylins européens de la tribu des Tachyporini Erichson. *Annales de la Société Entomologique de France* (4) **9**: 261-366.
- Park J.-S., Jeon J.-M. & Ahn K.-J. 2008: Description of *Heterota sunjaei* sp. nov. from Korean seashores and an annotated catalog of the littoral genus *Heterota* (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae). *Canadian Entomologist*: **140**: 111-118.
- Paykull G. de 1789: *Monographia Staphylinorum Sueciae*. Upsaliae: J. Edman, 8+81 pp.
- Paykull G. de 1790: *Monographia Caraborum Sueciae*. Upsaliae: J. Edman, 138 pp.

- Paykull G. de 1792: *Monographia Curculionum Suecia*. Upsaliae: J. Edman, [8]+151 pp.
- Pic M. 1920: Nouveautés diverses. *Mélanges Exotico-Entomologiques* **32**: 1-28.
- Puthz V. 1968: On some east Palearctic *Steni*, particularly from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **20**: 41-51.
- Puthz V. 1970: On a collection of *Steninae* from China (Coleoptera: Staphylinidae). *Proceedings of the Royal Entomological Society of London (B)* **39**: 29-32.
- Puthz V. 1971: Two new species of the genus *Stenus* Latreille from Taiwan with a key to hitherto known Taiwanese species (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **23**: 19-23.
- Puthz V. 1972: Über einige nordostpaläarktische *Stenus*-Arten (Coleoptera, Staphylinidae). *Notulae Entomologicae* **52**: 102-108.
- Puthz V. 1973a: Der Erste *Stenus* von Riukiu-Inseln (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **25**: 6-8.
- Puthz V. 1973b: Two new *Stenus*-species from the Far East (Col., Staphylinidae). *Entomologist's Monthly Magazine* **108**: 88-90.
- Puthz V. 1975: Revision der paläarktischen *Edaphus*-species (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomologica Germanica* **1**: 170-184.
- Puthz V. 1976: Two new *Euaesthetus* species (Col., Staphylinidae) from East Asia. *Entomologist's Monthly Magazine* **111**[1975]: 46-48.
- Puthz V. 1980: Beiträge zur Kenntnis der Euaesthetinen. XXXI. Vier neue *Edaphus*-Arten aus Japan (Staphylinidae, Coleoptera). *Philippia* **4**: 241-245.
- Puthz V. 1981: On some species of the genus *Stenus* Latreille from Taiwan, including descriptions of new species, a key to the East Asiatic representatives of the *comma*-group, and a checklist of species known from Taiwan (Coleoptera, Staphylinidae). *Fragmenta Coleopterologica* **29/32**: 115-124.
- Puthz V. 1986: Beiträge zur Kenntnis der Euaesthetinen. XLIII. Zwei neue orientalische *Stenaesthetus*-Arten (Staphylinidae, Coleoptera). *Philippia* **5**: 297-300.
- Puthz V. 1987: Ein neuer *Stenus* (Col., Staphylinidae) aus Japan. *Mitteilungen des Internationalen Entomologischen Vereins e. v.* (Frankfurt a. M.) **11**: 45-48.
- Puthz V. 1993a: Japanische *Stenus*-Arten, vorwiegend aus dem Genfer Naturhistorischen Museum (Coleoptera, Staphylinidae) 229. Beitrag zur Kenntnis der Steninen. *Revue Suisse de Zoologie* **100**: 143-168.
- Puthz V. 1993b: Three new species of the genus *Stenus* Latreille from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Natural History Research* **2**: 179-184.
- Puthz V. 1994: Beiträge zur Kenntnis der Euaesthetinen. LXXIII. Bemerkungen über die Altweltlichen *Euaesthetus*-Arten (Staphylinidae, Coleoptera). *Philippia* **6**: 389-396.
- Puthz V. 1997: Beiträge zur Kenntnis der Steninae. CCLII. Neue Arten der Gattung *Dianous* Leach. *Philippia* **8**: 93-116.
- Puthz V. 2001a: Was ist *Stenus (Hypostenus) indubius* Sharp? (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomologische Blätter* **97**: 35-42.
- Puthz V. 2001b: Neue japanische Arten der Gattung *Stenus* Latreille (Coleoptera: Staphylinidae). *Revue Suisse de Zoologie* **108**: 41-55.
- Puthz V. 2001c: A new species of the genus *Stenus* Latreille from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Special*

Publication of the Japan Coleopterological Society **1**: 103-105.

- Puthz V. 2003: Two new *Stenus* (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Entomological Review of Japan* **58**: 15-20.
- Puthz V. 2006: [new taxa]. In: Naomi S.-I. 2006: Taxonomic revision of the genus *Stenus* Latreille, 1797 (Coleoptera, Staphylinidae, Steninae) of Japan: Species group of *S. indubius* Sharp. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **12**: 114, 116.
- Puthz V. 2010a: A new species of the genus *Euaesthetus* Gravenhorst (Coleoptera: Staphylinidae) from Japan. *Entomological Review of Japan* **65**: 11-14.
- Puthz V. 2010b: A new species of the genus *Stenaesthetus* Sharp from Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **65**: 55-57.
- Puthz V. 2010c: *Edaphus* aus Taiwan (Coleoptera: Staphylinidae). *Revue Suisse de Zoologie* **116**: 265-336.
- Puthz V. 2010d: *Edaphus* species (Coleoptera, Staphylinidae, Euaesthetinae) of the Southwestern Islands of Japan. *Bulletin of the National Museum of Nature and Science, Series A (Zoology)* **36**: 75-93.
- Puthz V. 2011: Neue und alte Euaesthetinen (Coleoptera: Staphylinidae). *Zeitschrift der Arbeitsgemeinschaft Österreichischer Entomologen* **63**: 13-31.
- Raffray A. 1890: Étude sur les psélaphides. VI. Diagnoses des espèces nouvelles sur lesquelles sont fondés des genres nouveaux. *Revue d'Entomologie* **9**: 193-219, pls 2-3.
- Raffray A. 1904: Genera et catalogue des psélaphides. *Annales de la Société Entomologique de France* **73**: 1-400.
- Raffray A. 1909: Nouvelles espèces de psélaphides. *Annales de la Société Entomologique de France* **78**: 15-52.
- Raffray A. 1912a: H. Sauter's Formosa – Ausbeute. Pselaphidae (Col.). *Entomologische Mitteilungen* **1**: 103-109.
- Raffray A. 1912b: Espèces nouvelles de psélaphides exotiques. *Annales de la Société Entomologique de France* **80**[1911]: 425-450.
- Raffray A. 1914: H. Sauter's Formosa – Ausbeute. Pselaphidae (Col.) II. *Supplementa Entomologica* **3**: 1-5.
- Rambousek F. J. 1923: Vědecké výsledky Českoslov. armády v Rusku a na Sibíři. *Časopis Československé Společnosti Entomologické* **20**: 54-55.
- Reitter E. 1877: Beiträge zur Käferfauna von Japan. (Drittes Stück). *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **21**: 369-383.
- Reitter E. 1880: Die Gattungen und Arten der Coleopteren-Familie: Scaphidiidae meiner Sammlung. *Verhandlungen des Naturforschenden Vereins in Brünn* **18**[1879]: 35-49.
- Reitter E. 1887: Neue Coleopteren aus Europa, den angrenzenden Ländern und Sibirien, mit Bemerkungen über bekannte Arten. Dritter Theil. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **31**: 241-288.
- Reitter E. 1891: Neue Coleopteren aus Europa, den angrenzenden Ländern und Sibirien, mit Bemerkungen über bekannte Arten. Zwölfter Theil. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **1891**: 17-36.
- Reitter E. 1914: Übersicht der bekannten Arten der Coleopteren-Gattung *Edaphus* Leconte (Staphyl.) aus Europa und den angrenzenden Ländern. *Berliner Entomologische Zeitschrift* **58**[1913]: 188-189.
- Rosenhauer W. G. 1856: *Die Thiere Andalusiens nach dem Resultate einer Reise zusammengestellt, nebst den Beschreibungen von 249 neuen oder bis jetzt noch unbeschriebenen Gattungen und Arten*. Erlangen: T. Blaesing, viii+429 pp., 3 pls.
- Roubal J. 1909: Beschreibungen dreier neuer Käferformen. *Verhandlungen der Kaiserlich-Königlichen Zoologisch-Botanischen Gesellschaft in Wien* **59**: 373-374.
- Roubal J. 1910: *Philonthus binderi* spec. nov. *Verhandlungen der Kaiserlich-Königlichen Zoologisch-Botanischen Gesellschaft in Wien* **60**: 263-264.

- Ryvkin A. B. 1985: *Stenus (Hemistenus) flavipes* (Coleoptera, Staphylinidae) i blizkie vidy fauny Palearktiki. *Zoologicheskii Zhurnal* **64**: 851-856.
- Ryvkin A. B. 1987a: Novye vidy stafilinid (Coleoptera, Staphylinidae) iz Sibiri is Dal'nego Vostoka. *Entomologicheskoe Obozrenie* **66**: 123-128.
- Ryvkin A. B. 1987b: New species of *Stenus* Latreille 1976 from the Far East of the Soviet Union (Insecta: Coleoptera: Staphylinidae). *Senchenbergiana Biologica* **68**: 149-161.
- Ryvkin A. B. 1987c: Six new species of *Stenus* Latreille 1976 in the N-Palaeartic, with notes on *Stenus sibiricus* Sahlberg 1880. *Senchenbergiana Biologica* **67**[1986]: 263-275.
- Sakaguti K. 1944: A new intertidal rove-beetle from the Pacific coast of Japan. *Transactions of the Kansai Entomological Society* **14**: 20-21.
- Sawada K. 1955: Marine insects of the Tokara Islands VIII. Family Staphylinidae (Coleoptera). *Publications of the Seto Marine Biological Laboratory* **5**: 81-87, pl. xiv, xv.
- Sawada K. 1956a: The new species of the genus *Paraleaster* Cameron from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **7**: 42-44.
- Sawada K. 1956b: Neue Pselaphiden von Japan (Coleoptera, Pselaphidae). *Akitu* **5**: 101-103.
- Sawada K. 1956c: A new intertidal species of Staphylinidae from Ishigakijima, Ryukyu Islands (Coleoptera). *Kontyû* **24**: 197-199.
- Sawada K. 1957: Neue Pselaphiden von Japan. *Akitu* **6**: 23-25.
- Sawada K. 1960: The new species of the genus *Dianous* Leach, 1819 from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **11**: 9-11.
- Sawada K. 1961a: Neue Pselaphiden von Japan. *Entomological Review of Japan* **12**: 41-44, pl. 7.
- Sawada K. 1961b: Two new species of the genus *Anisolinus* Sharp from Japan (Col.: Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **13**: 4-6.
- Sawada K. 1962a: Sur deux formes nouvelles des Cephennini du Japon (Coléopt. Scydmaenidae). *Entomological Review of Japan* **14**: 19-20.
- Sawada K. 1962b: On some new species of *Megarthrus* Curtis from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **15**: 9-16.
- Sawada K. 1964a: On the new species of Staphylinidae of Japan (Coleoptera). *Entomological Review of Japan* **16**: 35-38.
- Sawada K. 1964b: Two new genera of pselaphid-beetles from Japan. *Entomological Review of Japan* **17**: 11-14, 1 pl.
- Sawada K. 1965: New species of Staphylinidae, mainly from Mt. Jônen, the Japan Alps. *Entomological Review of Japan* **18**: 11-18.
- Sawada K. 1968: A new species of *Pselaphogenius* of Japan (Coleoptera, Pselaphidae). *Entomological Review of Japan* **21**: 3-4, pl. 1
- Sawada K. 1969: Some new species of *Pselaphogenius* of Japan (Coleoptera, Pselaphidae). *Kontyû* **37**: 1-19.
- Sawada K. 1970a: Aleocharinae (Staphylinidae, Coleoptera) of the IBP-Station in the Shiga Heights, Central Japan (I). *Bulletin of the National Science Museum (Tokyo)* **13**: 21-64.
- Sawada K. 1970b: Aleocharinae (Staphylinidae, Coleoptera) of the IBP-Station in the Shiga Heights, Central Japan, II. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* **23**: 33-69.

- Sawada K. 1971a: Terrestrial Coleoptera of the Akiyoshi District. *Bulletin of the Akiyoshi-dai Science Museum* **7**: 75-91.
- Sawada K. 1971b: Aleocharinae (Staphylinidae, Coleoptera) from the campus of the Seto Marine Biological Laboratory. *Publications of the Seto Marine Biological Laboratory* **18**: 291-315.
- Sawada K. 1971c: Aleocharinae (Staphylinidae, Coleoptera) from the intertidal zone of Japan. *Publications of the Seto Marine Biological Laboratory* **19**: 81-110.
- Sawada K. 1971d: On the new genus and species of Leptotyphlinae of Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Revue d'Écologie et de Biologie du Sol* **8**: 327-330.
- Sawada K. 1972: Methodological research in the taxonomy of Aleocharinae. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* **24**: 31-59.
- Sawada K. 1974: Studies on the genus *Atheta* Thomson and its allies (Coleoptera, Staphylinidae). I: *Amidobia*. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* **24**: 145-186.
- Sawada K. 1976: [new taxa]. In: Yoshii R. & Sawada K.: Studies on the genus *Atheta* Thomson and its allies (Coleoptera, Staphylinidae). II: Diagnostic characters of genera and subgenera with description of representative species. *Contribution from the Biological Laboratory Kyoto University* **25**[1976-1978]: 11-140.
- Sawada K. 1977: Studies on the genus *Atheta* Thomson and its allies (Coleoptera, Staphylinidae). III: Japanese species described by the previous authors. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* **25**[1976-1978]: 171-222.
- Sawada K. 1978: Studies on the genus *Atheta* Thomson and its allies (Coleoptera, Staphylinidae). IV: Three new species from Japan. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* **25**[1976-1978]: 241-248.
- Sawada K. 1984: Studies on the genus *Atheta* Thomson and its allies (Coleoptera, Staphylinidae). IV. Systematic studies on *Liogluta* series with notes of taxa established in C. G. Thomson, 1858 and G. Kraatz, 1859. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* **26**: 429-452.
- Sawada K. 1988: A new subalpine species of *Pentanota* Bernhauer, 1905 from Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Bulletin of the Gifu Prefectural Museum* (9): 37-40.
- Sawada K. 1989a: Five new species of *Atheta* and its allies from Hokkaido, Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Bulletin of the Souunkyo Museum of Natural History* **9**: 1-15.
- Sawada K. 1989b: New species of Aleocharinae from Japan, 1 (Staphylinidae; Coleoptera). *Contribution from the Biological Laboratory Kyoto University* **27**: 273-307.
- Sawada K. 1990: New species of Aleocharinae from Japan, II (Coleoptera: Staphylinidae). *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* **27**: 541-553.
- Sawada K. 1991: On new genera and species of intertidal Aleocharinae (Coleoptera: Staphylinidae) and Goniacerinae (Pselaphidae) from Singapore and Japan. *Raffles Bulletin of Zoology* **39**: 141-152.
- Sawada K. 1992: New genus and species of intertidal Brachyglutini (Coleoptera: Pselaphidae) from Japan. *Raffles Bulletin of Zoology* **40**: 55-60.
- Sawada K. 1994: New myrmecophilous Coleoptera in Nepal and Japan (Histeridae and Staphylinidae). *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* **28**: 357-365.
- Sawada K. & Nakane T. 1954: [new taxa]. In: Nakane T.: New or little known Coleoptera from Japan and its adjacent regions. X. Descriptions of some new species from Shikoku, Japan. *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **4**: 7-15.

- Say T. 1833: [untitled continuation of Say, 1830], pp. 58-73, New Harmony (Indiana): T. Say.
- Schaller J. G. 1783: Neue Insekten. *Abhandlungen der Hallischen Naturforschenden Gesellschaft* **1**: 217-332.
- Schaufuss C. 1888: Catalogus synonymicus Pselaphidarum adhuc descriptorum. *Tidschrift voor Entomologie* **31**: 1-104.
- Scheerpeltz O. 1929a: Monographie der Gattung *Olophrum* Er. (Col. Staphylinidae). *Verhandlungen der Kaiserlich-Königlichen Zoologisch-Botanischen Gesellschaft in Wien* **79**: 1-257.
- Scheerpeltz O. 1929b: Staphyliniden aus Ostasien. *Neue Beiträge zur Systematischen Insektenkunde* **4**: 114-128, 129-142.
- Scheerpeltz O. 1933: Staphylinidae VII (Pars 129). Supplementum I. Pp. 989-1500. In: Junk, W. & Schenkling S. (eds.): *Coleopterorum Catalogus. Volumen VI. Staphylinidae*. Berlin: Junk, pp. 989-1881.
- Scheerpeltz O. 1957: Vorläufige Diagnosen einiger neuen paläarktischen Arten und Formen der Gattungen *Paederidus* Muls. Rey, *Paederus* Fabr. (mit den neuen Untergattungen *Eopaederus*, *Paederus* s. str. nov., *Heteropaederus*, *Dioncopaederus* und *Oedopaederus*), *Parameropaederus* nov. gen., *Lobopaederus* nov. gen. und *Megalopaederus* nov. gen. *Memorie del Museo di Storia Naturale della Venezia Tridentina* **11**: 447-475.
- Scheerpeltz O. 1959: Neue Arten der Gattung *Bryoporus* Kr., mit einer Bestimmungstabelle aller bis heute bekanntgewordenen paläarktischen Arten dieser Gattung. *Nachrichtenblatt der Bayerischen Entomologen* **8**: 86-96, 97-101.
- Scheerpeltz O. 1960: Die mir bekannten paläarktischen Arten des Subgen. *Ceritaxa* Muls. et Rey der Grossgattung *Atheta* C. G. Thoms., mit einer Bestimmungstabelle dieser Arten und Beschreibungen neuer Arten (Col. Staphylinidae). (104. Beitrag zur Kenntnis der paläarktischen Staphyliniden). *Entomologische Arbeiten aus dem Museum G. Frey* **11**: 599-626.
- Schillhammer H. 2001: The Taiwan species of *Gabrius* Stephens (Insecta: Coleoptera: Staphylinidae). *Annalen des Naturhistorischen Museum in Wien (B)* **103**: 391-411.
- Schillhammer H. 2011: Old and new Staphylinini from the Palearctic and Oriental Regions (Coleoptera: Staphylinidae: Staphylininae). *Koleopterologische Rundschau* **81**: 133-163.
- Schülke M. 1993: *Bolitobius parasetiger* spec. nov. – eine neue Art aus Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomologische Blätter* **89**: 75-82.
- Schülke M. 1995a: Neue Arten der Gattung *Carphacis* des Gozis, aus Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomologische Blätter* **91**: 62-77.
- Schülke M. 1995b: Studien zur Systematik und Faunistik der Gattung *Tachyporus* Gravenhorst (Col., Staphylinidae, Tachyporinae). Teil 3. *Entomologische Nachrichten und Berichte* **39**: 81-89.
- Schülke M. 1998: Studien zur Systematik und Faunistik der Gattung *Tachyporus* Gravenhorst – Teil 7. Alte und neue *Tachyporus* aus dem Fernen Osten, Sachalin und Japan. *Beiträge zur Entomologie* **48**: 367-406.
- Schülke M. 2000: Neue Formen und Nachweise der Gattung *Nitidotachinus* Campbell 1993 aus China, Japan und Fernen Osten Russlands (Coleoptera, Staphylinidae, Tachyporinae). *Linzer Biologische Beiträge* **32**: 905-912.
- Scopoli J. A. 1763: *Entomologia Carniolica, exhibiens Insecta Carnioliae indigena, et distributa in ordines, genera, species, varietates, methodo Linnaeana*. Vindobonae: Ioannis Thomae Trattner, [36]+420+[4] pp.
- Seevers C. H. 1944: A new subfamily of beetles parasitic on mammals. Staphylinidae, Amblyopininae. *Field Museum of Natural History, Zoological Series* **28**: 153-172.
- Seevers C. H. 1957: A monograph on the termitophilous Staphylinidae (Coleoptera). *Fieldiana: Zoology* **40**: 1-334.
- Sharp D. S. 1864: [new taxon]. *Journal of Proceedings of the Entomological Society of London* **1864**: 45.

- Sharp D. S. 1867: [new taxa]. In: Crotch G. R. & Sharp D.: Additions to the Catalogue of British Coleoptera, with descriptions of new species. *Transactions of the Entomological Society of London* (3) **5**: 435-451.
- Sharp D. S. 1874a: The Staphylinidae of Japan. *Transactions of the Entomological Society of London* **1874**: 1-103.
- Sharp D. S. 1874b: The Pselaphidae and Scydmaenidae of Japan. *Transactions of the Entomological Society of London* **1874**: 105-130.
- Sharp D. S. 1874c: Some additions to the coleopterous fauna of Japan. *Transactions of the Entomological Society of London* **1874**: 417-422.
- Sharp D. S. 1883: Revision of the Pselaphidae of Japan. *Transactions of the Entomological Society of London* **1883**: 291-331.
- Sharp D. S. 1886: The Scydmaenidae of Japan. *Entomologist's Monthly Magazine* **23**[1886-1887]: 46-51.
- Sharp D. S. 1888: The Staphylinidae of Japan. *Annales and Magazine of Natural History* (6) **2**: 277-295, 369-387, 451-464.
- Sharp D. S. 1889: The Staphylinidae of Japan. *Annales and Magazine of Natural History* (6) **3**: 28-44, 108-121, 249-267, 319-334, 406-419, 463-476.
- Shibata Y. 1968: Description of a new species of the genus *Stilicoderus* Sharp from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **21**: 7-10.
- Shibata Y. 1970: Descriptions of a new genus and a new species of Omaliinae from Japan (Col.: Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **22**: 57-60.
- Shibata Y. 1973: The subfamily Xantholininae from Taiwan, with descriptions of three new species (Coleoptera: Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **11**: 121-132.
- Shibata Y. 1975: Notes on the genus *Tympanophorus* Nordman (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan and Taiwan, with descriptions of a new species and a new subspecies. *Kontyû* **43**: 20-28.
- Shibata Y. 1991: Three new *Gabrius* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Elytra, Tokyo* **19**: 85-92.
- Shibata Y. 1996: A new replacement name for *Gabrius multipunctatus* Shibata (Coleoptera, Staphylinidae). *Elytra, Tokyo* **24**: 146.
- Shimada T. 2002: A new *Aploderus* (Coleoptera, Staphylinidae, Oxytelinae) discovered in central Japan. *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology* **5**: 233-239.
- Shirozu T. & Morimoto K. 1963: A contribution towards the knowledge of the genus *Scaphidium* Olivier of Japan (Coleoptera, Scaphidiidae). *Sieboldia* **3**: 55-90.
- Smetana A. 1959: Bestimmungstabelle der mitteleuropäischen Arten der Gattung *Philonthus* Curt. sensu lato. *Entomologische Blätter* **54**:[1958]: 140-175.
- Smetana A. 1963: Die bisher bekannten paläarktischen Arten der Untergattung *Onychophilonthus* Ner. et Wagner der Gattung *Philonthus* Curt. (Coleoptera). *Acta Entomologica Musei Nationalis Pragae* **35**: 401-413.
- Smetana A. 1976: New species and remarks on Siberian *Quedius* (Coleoptera: Staphylinidae). *Notulae Entomologicae* **56**: 21-28.
- Smetana A. 1984a: Review of the Japanese species of the genus *Gabrius* Stephens (Coleoptera, Staphylinidae). *Pan-Pacific Entomologist* **60**: 122-150.
- Smetana A. 1984b: A new species of the genus *Gabrius* Stephens from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Revue Suisse de Zoologie* **91**: 647-650.
- Smetana A. 1995: Revision of the tribe Quediini and Tanygnathini. Part III. Taiwan. (Coleoptera: Staphylinidae).

- National Museum of Natural Science. Special Publication* **6**: 1-145.
- Smetana A. 2002: On some species of the genus *Quedius* Stephens, 1829 from Hokkaidô, Japan (Coleoptera, Staphylinidae, Quediina). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **8**: 7-12.
- Smetana A. & Davies A. 2000: Reclassification of the north temperate taxa associated with *Staphylinus* sensu lato, including comments on relevant subtribes of Staphylinini (Coleoptera: Staphylinidae). *American Museum Novitates* **3287**: 1-88.
- Solodovnikov A. 2012: Rove beetle subtribes Quediina, Amblyopinina and Tanygnathinina: systematic changes affecting Central European fauna (Coleoptera, Staphylinidae, Staphylinini). *Zookeys* **162**: 25-42.
- Solsky S. M. 1871: Coléoptères de la sibérie orientale. *Horae Societatis Entomologicae Rossicae* **7**[1870]: 334-406.
- Stephens J. F. 1832: Pp. 1-240. In: *Illustrations of British entomology; or, a synopsis of indigenous insects: containing their generic and specific distinctions; with an account of their metamorphoses, time of appearance, localities, food, and economy, as far as practicable. Mandibulata. Vol. V.* London: Baldwin & Cradock, 448 pp., pls.24-27. [published in parts: 1832-1835].
- Stephens J. F. 1833: Pp. 241-303. In: *Illustrations of British entomology; or, a synopsis of indigenous insects: containing their generic and specific distinctions; with an account of their metamorphoses, time of appearance, localities, food, and economy, as far as practicable. Mandibulata. Vol. V.* London: Baldwin & Cradock, 448 pp.,
- Strand A. 1941: Drei neue, mit *Philonthus varians* Payk. (Col. Staph.) verwandte, Arten. *Norsk Entomologisk Tidsskrift* **6**[1941-1943]: 34-36.
- Sugaya H., Nomura S. & Burckhardt D. 2004: Revision of the east Asian *Plagiophorus hispidus* species group (Coleoptera: Staphylinidae, Pselaphinae, Cyathigerini). *Canadian Entomologist* **136**: 143-167.
- Takai Y. & Nakane T. 1985: On some new species of genus *Siagonium* from Japan and Formosa (Insecta, Coleoptera, Staphylinidae). *Reports of the Faculty of Science, Kagoshima University (Earth Science and Biology)* **18**: 97-103.
- Takeuchi S. 1941: Some considerations to the genus *Oxyporus* found in north east region of Honshu. *Kontyûkai* **85**: 147-152. (In Japanese)
- Tanabe T. & Nakane T. 1989: Three new species of the genus *Batrisodellus* (Coleoptera, Pselaphidae) from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **57**: 734-741.
- Tanabe T. & Nakane T. 1990: Three new species in the genus *Morana* (Coleoptera, Pselaphidae) of Japan. *Japanese Journal of Entomology* **58**: 24-30.
- Tanokuchi Y. 1981: A new species of the genus *Pselaphogenius* (Coleoptera, Pselaphidae) from Japan. *Kontyû* **49**: 351-354.
- Tanokuchi Y. 1986: A new species of the genus *Petaloscapus* (Coleoptera: Pselaphidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **17**: 271-274.
- Tanokuchi Y. 1988a: Notes on the genus *Batristilbus* Raffray (Coleoptera, Pselaphidae). *Entomological Review of Japan* **43**: 69-76.
- Tanokuchi Y. 1988b: Notes on the genus *Morana* (Coleoptera, Pselaphidae). *Kontyû* **56**: 523-533.
- Tanokuchi Y. 1990: Description of three new species of the genus *Bythoxenites* Jeannel (Coleoptera, Pselaphidae). *Proceedings of the Japanese Society of Systematic Zoology* **41**: 34-44.
- Thomson C. G. 1852: 2 Insekt-slågter *Homalota*. *Översigt af Kongliga Vetenskaps-Akademiens Förhandlingar* **9**: 131-146.
- Thomson C. G. 1856: Några nya arter af insekt-slågter *Homalota*. *Öfversigt of Kongliga Vetenskaps-Akademiens*

Förhandlingar **13**: 91-107.

- Thomson C. G. 1861: *Skandinaviens Coleoptera, synoptiskt bearbetade. Tom. III.* Lund: Berlingska Boktryckeriet, 278 pp.
- Thomson C. G. 1867: *Skandinaviens Coleoptera, synoptiskt bearbetade. Supplementum. Tom. IX.* Lund: Lundbergiska Boktryckeriet, 407 pp.
- Tikhomirova A. L. 1973: [new taxa]. In: Kryzhanovskii O., Tikhomirova A. & Filatova L.: Stafilinidy (Coleoptera, Staphylinidae) luzhnogo Primor'ia. Pp. 144-173. In: Giliarov M. (ed.): *Ekologiia pochvennykh bespozvonochnykh.* Moskva: Izdatel'stvo Nauka, 226 pp.
- Tottenham C. E. 1940: A new species of *Gabrius* Stephens (Col., Staphylinidae) from Japan. *Entomologist's Monthly Magazine* **76**: 68-69.
- Tottenham C. E. 1953: *Philonthus quisquiliarius* Gyllenhal (Coleoptera, Staphylinidae) and its allies. *Annals and Magazine of Natural History* (12) **6**: 143-148.
- Uéno S.-I. & Watanabe Y. 1966: The subterranean beetles of the genus *Quedius* from Japan. *Bulletin of the National Science Museum* **9**: 321-337.
- Uéno S.-I. & Watanabe Y. 1970: More cave species of the genus *Quedius* (Coleoptera, Staphylinidae) from southwest Japan. *Bulletin of the National Science Museum* **13**: 9-20.
- Uhlig M. 1992: [new taxon]. In: Uhlig M. & Watanabe Y. 1992: Revision of the Japanese species of the genus *Erichsonius* Fauvel (Coleoptera, Staphylinidae, Philonthini). *Mitteilungen aus dem Zoologische Museum in Berlin* **68**: 72.
- Uhlig M. & Watanabe Y. 1992: Revision of the Japanese species of the genus *Erichsonius* Fauvel (Coleoptera, Staphylinidae, Philonthini). *Mitteilungen aus dem Zoologische Museum in Berlin* **68**: 3-92.
- Ullrich W. G. 1975: *Monographie der Gattung Tachinus Gravenhorst (Coleoptera: Staphylinidae), mit Bemerkungen zur Phylogenie und Verbreitung der Arten. Dissertation zur Erlangung des Doktorgrades der Mathematisch-Naturwissenschaftlichen Fakultät der Christian-Albrechts-Universität zu Kiel, Kiel, 365 pp., 61 pls.*
- Waltl J. 1838: Beiträge zur nähern naturhistorischen Kenntnis des Unterdonaukreises in Bayern. 1838: [columns] 250-273. In: Oken L.: *Isis, encyclopädische Zeitschrift vorzüglich für Naturgeschichte, vergleichende Anatomie und Physiologie.* Leipzig: Brockhaus, 952 columns.
- Wasmann E. 1897: Revision der *Lomechusa*-Gruppe. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **1896**: 244-256.
- Wasmann E. 1916: Wissenschaftliche Ergebnisse einer Forschungsreise nach Ostindien, ausgeführt im Aufträge der Kgl. Preuss. Akademie der Wissenschaften zu Berlin von H. v. Buttel-Reepen. V. Termitophile und myrmecophile Coleopteren. Gesammelt von Herrn. Prof. Dr. Buttel-Reepen in den Jahren 1911-1912. *Zoologischen Jahrbüchern* **39**: 169-210.
- Watanabe Y. 1961: The staphylinid-fauna of the middle and southern Izu Islands. *Journal of Agricultural Science* (Tokyo) **6**: 348-356.
- Watanabe Y. 1962a: Description of a new species of the genus *Paraphloeostiba* from Kyushu, Japan (Col., Staphylinidae). *Entomological Review of Japan* **15**: 17-18.
- Watanabe Y. 1962b: Descriptions of a new genus and species of Omaliinae from the Izu Islands, Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Journal of Agricultural Science* (Tokyo) **8**: 77-80.
- Watanabe Y. 1963a: On the genus *Erichsonius* of Japan with description of a new species (Col. Staphylinidae). *New Entomologist* **12**: 7-10.

- Watanabe Y. 1963b: A new species of the genus *Phloeonomus* from Japan (Col. Staphylinidae). *Journal of Agricultural Science* (Tokyo) **8**: 164-165.
- Watanabe Y. 1969: Results of the Speleological Survey of South Korea 1966. XVIII. Staphylinid beetles found in the limestone caves of South Korea. *Bulletin of the National Science Museum* **12**: 623-631.
- Watanabe Y. 1970: Descriptions of a new genus and a new species of *Quediini* from Japan (Coleoptera: Staphylinidae). *Kontyû* **38**: 70-74.
- Watanabe Y. 1972: Some staphylinid beetles from the Hidaka Mountains in Hokkaido, Japan. *Memoirs of the National Science Museum* **5**: 111-121.
- Watanabe Y. 1975: A revision of the Japanese species of the genus *Micropeplus* Latreille (Coleoptera: Staphylinidae). *Kontyû* **43**: 304-326.
- Watanabe Y. 1979: A new *Quedius* (Coleoptera, Staphylinidae) from an old mine in central Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **4**: 12-16.
- Watanabe Y. 1980a: Two new *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) found in limestone caves of Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **5**: 21-28.
- Watanabe Y. 1980b: The Japanese species of the genus *Pycnoglypta* Thomson (Coleoptera, Staphylinidae). *Kontyû* **48**: 271-277.
- Watanabe Y. 1981: A new species of *Quedius* (Coleoptera, Staphylinidae) from a tuff cave in central Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **6**: 19-22.
- Watanabe Y. 1984: The brachypterous staphylinid beetles from the Tôhoku District, northeast Japan, with descriptions of four new species. *Memoirs of the National Science Museum* **17**: 131-144.
- Watanabe Y. 1985: A revision of the Japanese species of *Derops* (Coleoptera, Staphylinidae). *Kontyû* **53**: 436-451.
- Watanabe Y. 1986a: Two new *Quedius* (Coleoptera, Staphylinidae) from the upper hypogean zone of central Honshu, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **11**: 19-25.
- Watanabe Y. 1986b: A revisional study of the Japanese species of the genus *Megalopaederus* (Coleoptera, Staphylinidae). Pp. 159-169. In: Uéno S.-I. (ed.): *Entomological Papers Presented to Yoshihiko Kurosawa on the Occasion of his Retirement*. Tokyo: Coleopterists' Association of Japan, 342 pp.
- Watanabe Y. 1986c: Three new brachypterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Kontyû* **54**: 688-696.
- Watanabe Y. 1987a: Two new subterranean *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **12**: 8-13.
- Watanabe Y. 1987b: A new *Ocypus* (Coleoptera, Staphylinidae) collected on the Northern Japanese Alps, Central Honshu, Japan. *Bulletin of the Gifu Prefectural Museum* **8**: 43-47.
- Watanabe Y. 1987c: *Quedius yasuhikoi* and its new relatives (Coleoptera, Staphylinidae). *Kontyû* **55**: 324-332.
- Watanabe Y. 1988: A taxonomic study on the Japanese species of the genus *Coryphium* (Coleoptera, Staphylinidae). *Elytra, Tokyo* **16**: 45-63.
- Watanabe Y. 1989: A new species of the genus *Lathrimaemum* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Elytra, Tokyo* **17**: 53-55.
- Watanabe Y. 1990a: New endogean species of the group of *Quedius abnormalis* (Coleoptera, Staphylinidae) from central Honshu, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **15**: 26-33.
- Watanabe Y. 1990b: A new *Micropeplus* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Islands of Oki, West Japan. *Proceedings*

- of the Japanese Society of Systematic Zoology **42**: 37-41.
- Watanabe Y. 1990c: A taxonomic study on the subfamily Omaliinae from Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Memoirs of the Tokyo University of Agriculture* **31**: 55-391.
- Watanabe Y. 1990d: A revision of the Japanese species of the genus *Velleius* (Coleoptera, Staphylinidae). *Elytra, Tokyo* **18**: 59-72.
- Watanabe Y. 1991a: New species of the group of *Lathrobium pollens* (Coleoptera, Staphylinidae) from Shikoku, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **16**: 29-37.
- Watanabe Y. 1991b: A new name for *Psephidonus pusillus* Y. Watanabe (Coleoptera, Staphylinidae). *Elytra, Tokyo* **19**: 43.
- Watanabe Y. 1991c: Four new species of the group *Lathrobium harimanum* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Bulletin of the National Science Museum (Series A: Zoology)* **17**: 145-156.
- Watanabe Y. 1992a: Two new species of the group *Lathrobium pollens* (Coleoptera, Staphylinidae) from central Honshu, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **17**: 39-45.
- Watanabe Y. 1992b: New species of the group *Lathrobium pollens* (Coleoptera, Staphylinidae) from western Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **20**: 189-196.
- Watanabe Y. 1993: Two new species of the genus *Eusphalerum* (Coleoptera, Staphylinidae) from Amami-ōshima of the Ryukyu Islands, Japan. *Japanese Journal of Entomology* **61**: 803-810.
- Watanabe Y. 1994: A new apterous *Lathrobium* from Shikoku, Japan (Coleoptera, Staphylinidae). *Transactions of the Shikoku Entomological Society* **20**: 349-353.
- Watanabe Y. 1996: A new species of the *Lathrobium pollens* group (Coleoptera, Staphylinidae) from the Island of Shimokoshiki-jima off southwestern Kyushu, Japan. *Elytra, Tokyo* **24**: 219-224.
- Watanabe Y. 1997a: Four new species of the *Lathrobium brachypterum* group (Coleoptera, Staphylinidae) from the Hokuriku District, Japan. *Elytra, Tokyo* **25**: 135-146.
- Watanabe Y. 1997b: A new species of the genus *Xylostiba* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Japanese Journal of Entomology* **65**: 760-763.
- Watanabe Y. 1998: Five new species of the *Lathrobium nomurai* group (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Elytra, Tokyo* **26**: 85-98.
- Watanabe Y. 1999a: A new apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from southern Shikoku, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **24**: 13-18.
- Watanabe Y. 1999b: A new species of the group of *Lathrobium* (s. str.) *pollens* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Elytra, Tokyo* **27**: 76-80.
- Watanabe Y. 1999c: A new species of the group of *Lathrobium brachypterum* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Kii Peninsula, central Japan. *Entomological Review of Japan* **54**: 109-112.
- Watanabe Y. 2000: A new species of the group of *Quedius abnormalis* (Coleoptera, Staphylinidae) from the northern Japanese Alps, central Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **25**: 45-49.
- Watanabe Y. 2001a: Two new species of the group of *Lathrobium nomurai* (Coleoptera, Staphylinidae) from west Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **26**: 37-43.
- Watanabe Y. 2001b: A new paederine beetle of the group of *Lathrobium brachypterum* (Coleoptera, Staphylinidae) from Fukui Prefecture, central Japan. *Special Publication of the Japan Coleopterological Society* **1**: 223-226.
- Watanabe Y. 2001c: A new species of the group of *Lathrobium brachypterum* (Coleoptera, Staphylinidae) from

- southern Aizu in northeastern Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **29**: 358-363.
- Watanabe Y. 2001d: Four new species of apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from central Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **29**: 465-475.
- Watanabe Y. 2002a: A new species of the group of *Lathrobium brachypterum* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Bôsô Peninsula in central Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **30**: 314-319.
- Watanabe Y. 2002b: Five new staphylinids of the group of *Lathrobium nomurai* (Coleoptera, Staphylinidae) from western Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **30**: 439-449.
- Watanabe Y. 2002c: A new species of the group of *Lathrobium pollens* (Coleoptera, Staphylinidae) from southern Shikoku, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **27**: 12-16.
- Watanabe Y. 2003a: *Lathrobium satoi* (Coleoptera, Staphylinidae), a new staphylinid beetle from Tôkai District in central Honshu, Japan. *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology* **6**: 151-155.
- Watanabe Y. 2003b: Notes on the genus *Eusphalerum* (Coleoptera, Staphylinidae) from Aomori Prefecture, Japan. *Elytra, Tokyo* **31**: 395-402.
- Watanabe Y. 2003c: A new species of the group of *Quedius yasuhikoi* (Coleoptera, Staphylinidae) from Hokkaido, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **28**: 26-30.
- Watanabe Y. 2004a: Two new species of the genus *Lesteva* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Island of Dôgo of the Oki Islands, West Japan. *Elytra* **32**: 71-77.
- Watanabe Y. 2004b: A remarkable new species of the genus *Micropeplus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Hokkaido, northeast Japan. *Elytra, Tokyo* **32**: 79-84.
- Watanabe Y. 2004c: *Lathrobium japonicum* and its new relatives (Coleoptera, Staphylinidae) from the Kuril Islands. *Biodiversity and Biogeography of the Kuril Islands and Sakhalin* (2004), **1**: 37-44.
- Watanabe Y. 2005a: Apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Kii Peninsula in Japan. 1. Group of *Lathrobium singon*. *Elytra, Tokyo* **33**: 313-325.
- Watanabe Y. 2005b: A new subterranean *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from northwestern Shikoku, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **39**: 29-33.
- Watanabe Y. 2005c: Apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Kii Peninsula in Japan. 2. Group of *Lathrobium pollens*. *Elytra, Tokyo* **33**: 589-601.
- Watanabe Y. 2006a: Apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Kii Peninsula in Japan. 3. Group of *Lathrobium brachypterum*. *Elytra, Tokyo* **34**: 47-62.
- Watanabe Y. 2006b: On the systematic status of *Lathrobium* (s. str.) *japonicum kunashiriense* Y. Watanabe (Coleoptera, Staphylinidae). *Biodiversity and Biogeography of the Kuril Islands and Sakhalin* (2006), **2**: 160.
- Watanabe Y. 2007a: A new species of the genus *Coryphium* (Coleoptera, Staphylinidae) from Hokkaido, Japan. *Elytra, Tokyo* **35**: 299-304.
- Watanabe Y. 2007b: Two new species of the genus *Acrolocha* (Coleoptera, Staphylinidae) from Japan. *Elytra, Tokyo* **35**: 433-440.
- Watanabe Y. 2008a: A new apterous *Ochtheophilum* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Island of Okinawa-hontô of the Ryukyus, Japan. *Elytra, Tokyo* **36**: 199-203.
- Watanabe Y. 2008b: Two new species of *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from Mt. Mayasan of Hyôgo Prefecture in western Honshu, Japan. *Special Publication of the Japan Coleopterological Society* **2**: 183-190.
- Watanabe Y. 2008c: New brachypterous *Platydomene* (Coleoptera, Staphylinidae) from mountain areas of central

- Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **36**: 331–341.
- Watanabe Y. 2008d: A new subterranean species of the genus *Quedius* (Coleoptera, Staphylinidae) from central Honshu, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **33**: 28–32.
- Watanabe Y. 2009a: A new species of the genus *Phloeostiba* (Coleoptera, Staphylinidae) from Hokkaido, Japan. *Elytra, Tokyo* **37**: 71–75.
- Watanabe Y. 2009b: More new brachypterous species of the group of *Platydomene nobilis* (Coleoptera, Staphylinidae) from northeastern Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **37**: 245–253.
- Watanabe Y. 2009c: A new species of *Philydrodes* (Coleoptera, Staphylinidae) from eastern Shikoku, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **15**: 343–346.
- Watanabe Y. 2009d: A new species of the group of *Quedius abnormalis* (Coleoptera, Staphylinidae) from Mt. Kiso-komagatake in central Honshu, Japan. *Journal of the Speleological Society of Japan* **34**: 15–21.
- Watanabe Y. 2010a: *Lathrobium densum* and its two new relatives (Coleoptera, Staphylinidae) from western Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **38**: 73–82.
- Watanabe Y. 2010b: More new species of the group of *Lathrobium nomurai* (Coleoptera, Staphylinidae) from eastern Shikoku, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **16**: 63–69.
- Watanabe Y. 2010c: *Lathrobium brachypterum* and its new relative (Coleoptera, Staphylinidae) from central Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **38**: 257–265.
- Watanabe Y. 2011a: Two new species of the brachypterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Northern Japanese Alps in central Honshu, Japan. *Special Publication of the Japanese Society of Scarabaeoidology* **1**: 103–108.
- Watanabe Y. 2011b: Three new apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from Hiroshima Prefecture in western Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo New Series* **1**: 47–55.
- Watanabe Y. 2011c: Two new species of apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from Okayama Prefecture in western Honshu, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **17**: 177–183.
- Watanabe Y. 2012a: Two new species of the Subgenus *Minyphilydrodes* (Coleoptera, Staphylinidae) from eastern Shikoku, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **18**: 17–22.
- Watanabe Y. 2012b: Two new species of *Eusphalerum* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Southern Japanese Alps in central Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo New Series* **2**: 85–90.
- Watanabe Y. 2012c: Description of a new paederine genus *Nipponolathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae), with two new species from Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **18**: 335–345.
- Watanabe Y. & Baba K. 1973: Staphylinid beetles found in old gold mines of the island of Sado, central Japan. *Annotationes Zoologicae Japonenses* **46**: 259–265.
- Watanabe Y. & Hoshina H. 2003: On some apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from Mt. Hakusan in central Honshu, Japan. *Memoirs of the Research and Education Center for Regional Environment Fukui University*, “Nature and Environment of The Sea of Japan Districts” **10**: 7–14.
- Watanabe Y. & Satô M. 1981: A new *Brathinus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Shikoku, Japan. *Kontyû* **49**: 615–619.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1960: Description of a new species of genus *Syntomium* in Japan (Col. Staphylinidae). *Journal of Agricultural Science (Tokyo)* **6**: 103–105.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1961a: On the genus *Ancyrophorus* in Japan with descriptions of four new species (Col.

- Staphylinidae). *Journal of Agricultural Science* (Tokyo) **7**: 6-9.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1961b: On *Tachinus impunctatus* Sharp and two new allied species from Japan (Col. Staphylinidae). *Journal of Agricultural Science* (Tokyo, Commemoration Issue of 70th Anniversary) **7**: 35-40.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1961c: A revision of the genus *Elonium* Leach in Japan (Col. Staph.). *Journal of Agricultural Science* (Tokyo) **7**: 43-45.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1962: Description of a new species of the genus *Trichophya* Mannerheim from Japan (Col. Staphylinidae). *Journal of Agricultural Science* (Tokyo) **7**: 95-96.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1964: On the genus *Micropeplus* Latr. of Japan with descriptions of a new and an unrecorded species (Col. Staphylinidae). *Journal of Agricultural Science* (Tokyo) **10**: 67-70.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1965a: A revision of the genus *Nudobius* Thomson of Japan (Col. : Staphylinidae). *Journal of Agricultural Science* (Tokyo) **10**: 91-94.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1965b: The Staphylinid-beetles from Rishiri and Rebun Isls., Hokkaido, Japan, with descriptions of three new species. *Kontyū* **33**: 317-323.
- Watanabe Y. & Shibata Y. 1972: The Staphylinid-fauna of Yaku-shima Island, Japan, with descriptions of a new genus and new species. *Journal of Agricultural Science of the Tokyo University of Agriculture* **17**: 59-72.
- Watanabe Y. & Shimada T. 2004: A new apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Island of Dōgo of the Oki Islands off western Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **32**: 293-298.
- Watanabe Y. & Shimada T. 2005: More apterous *Lathrobium* (Coleoptera, Staphylinidae) from Nishi-no-shima of the Dōzen group of the Oki Islands off western Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo* **33**: 603-608.
- Watanabe Y. & Shimada T. 2006: On three species of the genus *Eusphalerum* (Coleoptera, Staphylinidae) from the Oki Islands, west Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **12**: 197-201.
- Watanabe Y. & Yoshida M. 1970: Two new species of subterranean *Quedius* (Coleoptera, Staphylinidae) from Shikoku, Japan. *Bulletin of the National Science Museum* **13**: 1-8.
- Watanabe Y. & Yoshida M. 2007: A new species of the group of *Lathrobium nomurai* (Coleoptera, Staphylinidae) from eastern Shikoku, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **13**: 59-62.
- Watanabe Y. & Yoshida M. 2008: Two new species of the group of *Quedius abnormalis* (Coleoptera, Staphylinidae) from eastern Shikoku, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **14**: 135-140.
- Watanabe Y. & Yoshida M. 2009: Two new species of the group of *Lathrobium pollens* (Coleoptera, Staphylinidae) from Shikoku, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **15**: 89-95.
- Weise J. 1877a: Japanische Staphylinidae [sic] und Pselaphidae. In: Beiträge zur Käferfauna von Japan, meist auf R. Hiller's Sammlungen basirt. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **21**: 88-100.
- Weise J. 1877b: Zwei neue japanische Staphyliniden. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **21**: 367-368.
- Weise J. 1879: Beiträge zur Käferfauna von Japan. *Deutsche Entomologische Zeitschrift* **23**: 147-152.
- Wollaston T. V. 1854: *Insecta Maderensia; being an account of the insects of the Madeiran group*. London: J. Van Voorst, xliii+634 pp., 13 pls.
- Wollaston T. V. 1857: *Catalogue of the coleopterous insects of Madeira in the collection of the British Museum*. London: The Trustees of the British Museum, xvi+234 pp.
- Wollaston T. V. 1867: *Coleoptera Hesperidum, being an enumeration of the coleopterous insects of the Cape Verde Archipelago*. London: J. van Voorst, xxxix+285 pp.
- Wollaston T. V. 1871: On the Coleoptera of St. Helena. *Annales and Magazine of Natural History* (4) **8**: 396-413.

- Yamamoto S. & Maruyama M. 2009: Description of *Aleochara (Maseochara) hiranoi* sp. n. from Japan (Coleoptera: Staphylinidae: Aleocharinae). *Koleopterologische Rundschau* **79**: 65-70.
- Yamamoto S. & Maruyama M. 2012: Revision of the seashore-dwelling subgenera *Emplenota* Casey and *Triochara* Bernhauer (Coleoptera: Staphylinidae: genus *Aleochara*) from Japan. *Zootaxa* **3517**: 1-52.
- Yoshida A. & Nomura S. 1952: A list of the Arthropoda in the limestone caves in Kantô-Mountainland, with the descriptions of a new genus and three species. *Chûhō* **6**: 1-9, 1 pl.
- Zerche L. 1990: *Monographie der paläarktischen Coryphini (Coleoptera, Staphylinidae, Omaliinae)*. Berlin: Akademie der Landwirtschaftswissenschaften der Deutschen Demokratischen Republik, 413 pp.
- Zerche L. 1993: Monographie der paläarktischen Coryphini (Coleoptera, Staphylinidae, Omaliinae). Supplementum 1. *Beiträge zur Entomologie* **43**: 319-374.
- Zerche L. 1998: *Amblopusa magna* sp. nov. - eine neue Art der amphipazifischen Gattung *Amblopusa* Casey, 1893 aus dem Fernen Osten Russlands und ihre Stellung im phylogenetischen System (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae, Liparocephalini). Beiträge zur Kenntnis der ostpaläarktischen Insekten (6). *Beiträge zur Entomologie* **48**: 103-113.
- Zerche L. 2003: *Acrulopsis* gen. n. aus der ostpaläarktischen (Coleoptera, Staphylinidae, Omaliinae, Omaliini) (Beiträge zur Kenntnis ostpaläarktischer Insekten; 14). *Beiträge zur Entomologie* **53**: 297-316.
- Zerche L. 2007: Eine neue Art der Gattung *Eusphalerum* Kraatz aus Japan (Coleoptera: Staphylinidae: Omaliinae: Eusphalerini). *Beiträge zur Entomologie* **57**: 429-435.
- Zetterstedt J. W. 1828: *Fauna insectorum Lapponica*. Pars I. Hammone: Libraria Schulziaa, xx + 563 pp.
- Zetterstedt J. W. 1838: Columns 7-868. In: *Insecta Lapponica*. Lipsiae: Leopoldi Voss, vi pp. +1140 columns. [issued in parts: 1838-1840].
- Zhao M.-J. 1996: A new species of the genus *Astenus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Ryukyu Islands, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **2**: 259-261.
- Zhao M.-J. & Sakai M. 1997: Two new Ryukyuan species of the genus *Astenus* Dejean (Coleoptera, Staphylinidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology* **3**: 85-89.
- Zhao M.-J. & Li L.-Z. 1998: *Astenus sakaii*, a new species (Coleoptera, Staphylinidae, Paederinae) from Japan. *Journal of East China Normal University (Natural Science)* **5**: 56-58.
- Zhao M.-J. & Sakai M. 1999: [new taxon]. In: Zhao M.-J., Li L.-Z. & Sakai M.: Description of a new species of the genus *Astenus* (Coleoptera, Staphylinidae) from Honshu, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology* **5**: 167-169.

別表1. アルファベット順地名略号一覧.

Appendix 1. Alphabetical list of abbreviations of local names.

- Amk 天草 Amakusa — Off Kyûshû
Amm 奄美大島 Amami-ôshima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Awj 淡路島 Awaji-shima — 本州沖 Off Honshû
Aws 粟島 Awa-shima — 本州沖 Off Honshû

Chs	千島 Chishima (=Kurul) — 北海道沖 Off Hokkaidô
Dnj	男女群島 Danjo-guntô — 九州沖 Off Kyûshû
Etr	択捉島 Etorofu-tô (=Iturup) — 北海道沖 Off Hokkaidô
Fuk	福江島 Fukue-jima — 九州沖 Off Kyûshû
Got	五島列島 Gotô-rettô — 九州沖 Off Kyûshû
Hat	波照間島 Hateruma-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Hej	戸島 He-jima — 九州沖 Off Kyûshû
HOK	北海道 Hokkaidô — 日本本土 Mainland Japan
HON	本州 Honshû — 日本本土 Mainland Japan
Hrd	平戸 Hirado — 九州沖 Off Kyûshû
Ihy	伊平屋島 Iheya-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Iki	壱岐 Iki — 九州沖 Off Kyûshû
Irb	伊良部島 Irabu-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Iri	西表島 Iriomote-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Ish	石垣島 Ishigaki-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Is-Hch	八丈島 Hachijô-jima — 伊豆諸島 Izu-shotô
Iw	硫黄島 Iô-jima — 小笠原諸島 Ogasawara-shotô
Iz-A	青ヶ島 Ao-ga-shima — 伊豆諸島 Izu-shotô
IzIss	伊豆諸島 Izu-shotô
Iz-Kz	神津島 Kôzu-shima — 伊豆諸島 Izu-shotô
Iz-Mk	御蔵島 Mikura-jima — 伊豆諸島 Izu-shotô
Iz-My	三宅島 Miyake-jima — 伊豆諸島 Izu-shotô
Izn	伊是名島 Izena-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Iz-N	新島 Nii-jima — 伊豆諸島 Izu-shotô
Iz-O	大島(伊豆) Ôshima (Izu) — 伊豆諸島 Izu-shotô
Kbs	樺島 Kaba-shima — 九州沖 Off Kyûshû
KDt	北大東島 Kita-daitô-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Kik	喜界島 Kikai-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
KIw	北硫黄島 Kita-iô-jima — 小笠原諸島 Ogasawara-shotô
KKs	上甕島 Kami-koshiki-jima — 九州沖 Off Kyûshû
Kokn	沖ノ島(筑前) Oki-no-shima — 九州沖 Off Kyûshû
KOs	大島(紀伊) Ôshima (Kii) — 本州沖 Off Honshû
Krs	薩摩黒島 Kuro-shima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Kue	口永良部島 Kuchinoerabu-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Kum	久米島 Kume-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Kun	国後島 Kunashiri-tô (=Kunashir) — 北海道沖 Off Hokkaidô
KYU	九州 Kyûshû — 日本本土 Mainland Japan
MDt	南大東島 Minami-daitô-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
MIw	南硫黄島 Minami-iô-jima — 小笠原諸島 Ogasawara-shotô
Myk	宮古島 Miyako-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)

- Nkd 中通島 Nakadôri-jima — 九州沖 Off Kyûshû
Og 小笠原諸島 Ogasawara-shotô
Og-cc 父島 Chichi-jima — 小笠原諸島 Ogasawara-shotô
Og-hh 母島 Haha-jima — 小笠原諸島 Ogasawara-shotô
Og-ot 弟島 Otôto-jima — 小笠原諸島 Ogasawara-shotô
Oke 沖永良部島 Okinoerabu-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Oki 隠岐 Oki — 本州沖 Off Honshû
Okn 沖縄島(本島) Okinawa-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Okns 沖ノ島(四国) Oki-no-shima (SHI) — 四国沖 Off Shikoku
Oks 奥尻島 Okushiri-tô — 北海道沖 Off Hokkaidô
OOs 大島(渡島) Ôshima (Oshima) — 北海道沖 Off Hokkaidô
Reb 礼文島 Rebun-tô — 北海道沖 Off Hokkaidô
RK 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Rsr 利尻島 Rishiri-tô — 北海道沖 Off Hokkaidô
Sad 佐渡島 Sado-ga-shima — 本州沖 Off Honshû
Shd 小豆島 Shôdo-shima — 四国沖 Off Shikoku
SHI 四国 Shikoku — 日本本土 Mainland Japan
SKs 下甕島 Shimo-koshiki-jima — 九州沖 Off Kyûshû
T-Aks 悪石島(吐噶喇) Akuseki-jima (Tokara) — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Tan 種子島 Tane-ga-shima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
T-Nak 中之島(吐噶喇) Naka-no-shima (Tokara) — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Tob 飛島 Tobi-shima — 本州沖 Off Honshû
Tok 徳之島 Toku-no-shima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
T-R 吐噶喇列島 Tokara-rettô — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Trm 多良間島 Tarama-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Tsm 対馬 Tsushima — 九州沖 Off Kyûshû
T-Sw 諏訪瀬島(吐噶喇) Suwanose-jima (Tokara) — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
T-Tak 宝島(吐噶喇) Takara-jima (Tokara) — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
T-Yok 横当島(吐噶喇) Yokoate-jima (Tokara) — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Yae 八重山諸島 Yaeyama-shotô — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Yak 屋久島 Yaku-shima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Yon 与那国島 Yonaguni-jima — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)
Yor 与論島 Yoron-tô — 南西諸島 Nansei-shotô (Ryukyu)

<表紙写真の説明>

オオウロコアリヅカムシ *Apharinodes papageno* Nomura, 1989 (島田 拓 撮影)

沖縄島(とくに、やんばる周辺)の固有種で、不要な公共事業による林道工事でその生息地が失われつつある。

九州大学総合研究博物館研究報告第11号

平成25年3月発行

発行者 || 九州大学総合研究博物館
編集者 || 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1
Phone / Fax 092-642-4252
URL <http://www.museum.kyushu-u.ac.jp>

印刷 || 湧上印刷株式会社 福岡支店
〒813-0034 福岡市東区多の津1丁目4番3号
Phone 092-621-1112 / Fax 092-621-1154

九州大学総合研究博物館研究報告

第11号
2013年3月

目次

阿部 祥子	1
移動博物館「ベッド・サイド・ミュージアム」医療場面の子どもへ向けた実践報告 ～展示鑑賞方法のバリエーションを中心に～	
舟橋 京子／岩永 省三／福原 美恵子	13
動物骨格標本展示に関する小論	
野藤 妙／海老原 温子／リザ・エライン・ハメケ／宮崎 克則	19
1831年 ビュルガーがシーボルトに出した書簡	
森 弘子／宮崎 克則	53
大槻清準『鯨史稿』と杉田玄白『解体新書』の関係性	
柴田 泰利／丸山 宗利／保科 英人／岸本 年郎／直海 俊一郎／野村 周平／ Volker Puthz／島田 孝／渡辺 泰明／山本 周平	69
日本産ハネカクシ科総目録（昆虫網：甲虫目）	

